

くらしと健康の調査

－コロナ禍における保健福祉に関する調査－

報告書

(障害者調査)

令和5年(2023年)3月

港区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

目 次

第1章 調査の実施概要	1
1 調査目的	2
2 調査対象・抽出条件	2
3 調査方法・期間	3
4 回収結果	3
5 調査内容	4
6 標本誤差	6
7 報告書の見方	6
第2章 主な調査結果のまとめ	7
1 日常生活における介助（介護）者の状況	9
2 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の困り事	11
3 親・保護者の就労状況と必要な就労支援	12
4 日中に過ごせる施設や場所の利用状況と希望するサービス	13
5 現在の居住の場と将来的に希望する居住の場	15
6 医療的ケアが必要な障害者・児の生活状況	17
第3章 集計結果	19
1 身体障害者を対象とした調査の集計結果	20
2 知的障害者を対象とした調査の集計結果	63
3 精神障害者を対象とした調査の集計結果	105
4 障害児を対象とした調査の集計結果	149
5 難病患者等を対象とした調査の集計結果	192
第4章 調査票	233
1 身体障害者を対象とした調査票	234
2 知的障害者を対象とした調査票	250
3 精神障害者を対象とした調査票	266
4 障害児を対象とした調査票	282
5 難病患者等を対象とした調査票	298

第1章 調査の実施概要

1 調査目的

本調査は、港区における高齢者、障害者、一般区民の新型コロナウイルス感染症感染拡大による社会変化後の課題や区民ニーズ、実態を的確に把握することを目的とします。

なお、得られた調査結果については、令和5年度に予定している「港区地域保健福祉計画」等の改定のための基礎資料とします。

2 調査対象・抽出条件

調査名称	調査対象者	抽出条件
身体障害者	令和4年6月1日時点の、港区在住の18歳以上の身体障害者手帳所持者 ※ただし、65歳以上の介護予防・日常生活支援総合事業対象者と判断された方及び要支援・要介護認定を受けている方並びに愛の手帳所持者及び精神障害者保健福祉手帳所持者を除く。	調査対象者全数
知的障害者	令和4年6月1日時点の、港区在住の18歳以上の愛の手帳所持者 ※ただし、65歳以上の介護予防・日常生活支援総合事業対象者と判断された方及び要支援・要介護認定を受けている方を除く。	調査対象者全数
精神障害者	令和4年6月1日時点の、港区在住の18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者 ※ただし、65歳以上の介護予防・日常生活支援総合事業対象者と判断された方及び要支援・要介護認定を受けている方並びに愛の手帳所持者を除く。	調査対象者全数
障害児	令和4年6月1日時点の、港区在住の18歳未満の身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者又は難病患者等	調査対象者全数
難病患者等	令和4年6月1日時点の、港区在住の18歳以上の難病医療費等助成受給者のうち、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）の対象者 ※ただし、65歳以上の介護予防・日常生活総合事業対象者と判断された方及び要支援・要介護認定を受けている方並びに身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者を除く。	調査対象者全数

3 調査方法・期間

- 1 調査方法 郵送により配布、郵送又はWEBにより回収
- 2 調査期間 令和4年7月28日（木）～8月19日（金）

4 回収結果

調査名称	配布数	有効回答数	有効回答率
身体障害者	2,581 件	1,322 件 (内訳) ・ 郵送 1,059 件 ・ インターネット 263 件	51.2%
知的障害者	516 件	249 件 (内訳) ・ 郵送 215 件 ・ インターネット 34 件	48.3%
精神障害者	1,375 件	511 件 (内訳) ・ 郵送 344 件 ・ インターネット 167 件	37.2%
障害児	453 件	199 件 (内訳) ・ 郵送 108 件 ・ インターネット 91 件	43.9%
難病患者等	948 件	529 件 (内訳) ・ 郵送 346 件 ・ インターネット 183 件	55.8%

5 調査内容

調査名称	調査内容
身体障害者	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査票の記入者について 2 あて名のご本人のことについて 3 生活状況等について 4 親の就労状況等について 5 外出の機会や日中の活動について 6 就労状況について 7 余暇活動・文化芸術活動について 8 医療的ケアの状況について 9 居住の場について 10 コミュニケーション手段の確保について 11 災害に対する備えと災害時の行動について 12 偏見・差別について 13 行政支援・団体支援について 14 将来の生活について
知的障害者	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査票の記入者について 2 あて名のご本人のことについて 3 生活状況等について 4 親の就労状況等について 5 外出の機会や日中の活動について 6 就労状況について 7 余暇活動・文化芸術活動について 8 医療的ケアの状況について 9 居住の場について 10 コミュニケーション手段の確保について 11 災害に対する備えと災害時の行動について 12 偏見・差別について 13 行政支援・団体支援について 14 将来の生活について
精神障害者	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査票の記入者について 2 あて名のご本人のことについて 3 生活状況等について 4 親の就労状況等について 5 外出の機会や日中の活動について 6 就労状況について 7 余暇活動・文化芸術活動について

調査名称	調査内容
	8 居住の場について 9 「入院」「通院」の状況について 10 コミュニケーション手段の確保について 11 災害に対する備えと災害時の行動について 12 偏見・差別について 13 行政支援・団体支援について 14 将来の生活について
障 害 児	1 調査票の記入者について 2 あて名のご本人のことについて 3 生活状況等について 4 保護者の就労状況等について 5 通園・通学状況について 6 土日、長期休みについて 7 余暇活動・文化芸術活動について 8 医療的ケアの状況について 9 居住の場について 10 障害児通所支援について 11 コミュニケーション手段の確保について 12 災害に対する備えと災害時の行動について 13 偏見・差別について 14 行政支援・団体支援について 15 将来の生活について
難病患者等	1 調査票の記入者について 2 あて名のご本人のことについて 3 通院等の状況について 4 生活状況等について 5 親の就労状況等について 6 外出の機会や日中の活動について 7 就労状況について 8 余暇活動・文化芸術活動について 9 医療的ケアの状況について 10 コミュニケーション手段の確保について 11 災害に対する備えと災害時の行動について 12 偏見・差別について 13 行政支援・団体支援について 14 将来の生活について

6 標本誤差

標本誤差は、以下の式で得られ、比率算出の基数、回答の比率によって誤差範囲が異なります。回答比率は、ある設問の1つの選択肢に対して得られた回答者の割合です。定数 1.96 は、信頼率 95%と設定した場合の定数です。

$$\text{標本誤差} = \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \times 1.96$$

N：母集団数、n：サンプル数（有効回答数）、p：回答比率

この計算式に従って算出される本調査の標本誤差は以下のとおりです。

調査名称	母集団 (N)	有効回答数 (n)	90% または 10%程度	80% または 20%程度	70% または 30%程度	60% または 40%程度	50%程度
身体障害者	2,581	1,322	±1.13%	±1.51%	±1.73%	±1.84%	±1.88%
知的障害者	516	249	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
精神障害者	1,375	511	±2.06%	±2.75%	±3.15%	±3.37%	±3.44%
障害児	453	199	±3.12%	±4.17%	±4.77%	±5.10%	±5.21%
難病患者等	948	529	±1.70%	±2.27%	±2.60%	±2.78%	±2.83%

7 報告書の見方

- 1 図表内のnとは該当の設問における回答者数のことです。
- 2 集計は小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- 3 複数回答が可能な設問の場合、一つひとつの項目の回答比率(%)は、項目を選んだ回答者数を分子、その設問の回答者数を分母として算出しているため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- 4 本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化しています。

第2章 主な調査結果のまとめ

障害者調査のねらい

本調査は、次の課題とねらいを踏まえて設問を設計しました。この章では、そのねらいに応じた結果と、令和5年度に予定している「港区地域保健福祉計画」等の改定に向けて特に障害者に関する特徴的な結果を6つのトピックで整理しました。

(1) 障害者分野

課題	○ 障害者の重度化・高齢化、「親なき後」を見据えた支援、障害児や医療的ケアが必要な児童や働く親への支援など、これまで以上に障害特性に応じた多種多様な支援が必要です。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による、障害者等の日常生活における困り事が把握しきれていません。
ねらい	○ 障害者等が望む居住の場や日中活動の場、障害児や医療的ケアが必要な児童や家族の就労支援のニーズ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による日常生活での困り事など、実態を把握し分析することで、現行施策における支援内容の妥当性などを確認します。

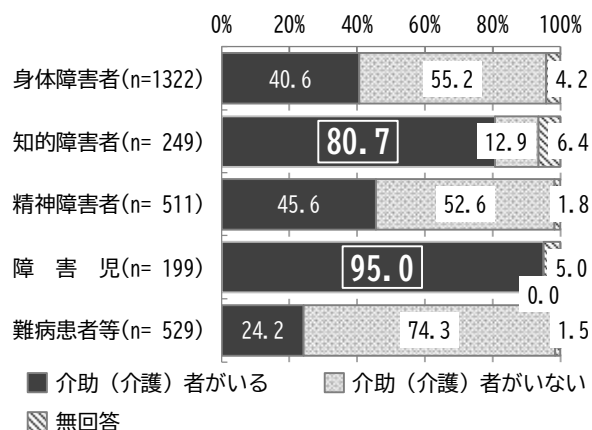
1 日常生活における介助（介護）者の状況

該当調査：（身）（知）（精）（児）（難）

- 障害者の日常生活における介助（介護）は主に家族や親戚が担っており、特に知的障害者と障害児は親である
- 一部の障害者においては高齢の介助（介護）者しか身近にいない実態がわかり、その人の将来の生活における支援の必要性がある

身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児、難病患者等の5種類の対象別に介助（介護）者の有無をみると、「介助（介護）者がいる」と回答した人は、障害児が95.0%と最も多く、次いで知的障害者が80.7%となっています。知的障害者と障害児は他の対象と比べて日常生活における介助（介護）者の必要性がうかがえます。

日常生活における介助（介護）者の有無



介助（介護）者の詳細（上位5位以内）をみると、知的障害者と障害児は「母親」と回答した人が最も多く、次いで「父親」となっています。また、5種類全ての対象において、上位5位以内に家族または親戚に該当する人が3種類以上となっています。障害者の日常生活における介助（介護）は主に家族や親戚が担っており、特に知的障害者と障害児は親であることがわかります。

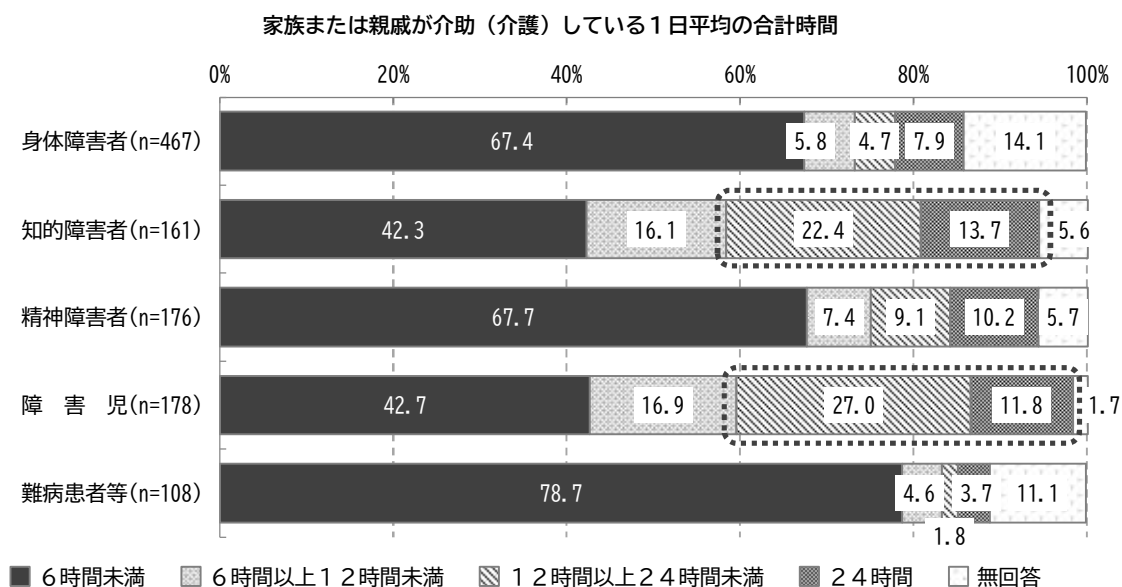
介助（介護）者の詳細（上位5位以内）

調査対象	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
身体障害者(n=1322)	介助（介護）者はいない 55.2%	配偶者 23.1%	子ども（子どもの配偶者含む。18歳以上） 7.4%	ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 5.3%	母親 4.3%
知的障害者(n= 249)	母親 58.2%	父親 30.9%	その他 23.7%	兄弟姉妹（18歳以上） 16.1%	ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 14.9%
精神障害者(n= 511)	介助（介護）者はいない 52.6%	母親 15.5%	配偶者 14.1%	ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 10.2%	父親 5.7%
障害児(n= 199)	母親 86.4%	父親 63.3%	その他 13.6%	兄弟姉妹（18歳未満） 12.1%	その他の家族・親戚 11.1%
難病患者等(n= 529)	介助（介護）者はいない 74.3%	配偶者 14.7%	子ども（子どもの配偶者含む。18歳以上） 4.7%	その他 3.6%	母親 2.1%

注）表の塗潰し箇所は家族または親戚に該当する人を指しています。

日常生活における介助（介護）者について、家族または親戚を選んだ人のうち、その家族または親戚が介助（介護）している1日平均の合計時間をみると、知的障害者、精神障害者、障害児は「24時間」がそれぞれ13.7%、10.2%、11.8%となっており、1割以上となっています。また、「12時間以上」（「12時間以上24時間未満」と「24時間」の合計）と回答した人は、知的障害者が36.1%、障害児が38.8%となっており、3割台となっています。

知的障害者と障害児は他の対象と比べて家族または親戚の介助（介護）時間が長いことがうかがえます。



日常生活における介助（介護）者が“母親のみ”、“父親のみ”、“母親と父親のみ”と回答した人に着目し、その回答者の年齢をみると、身体障害者と知的障害者、精神障害者で「40歳以上」がそれぞれ26人、24人、33人となっています。また、「40歳以上」の内訳をみると、身体障害者で「65～74歳」と「75歳以上」が1人、知的障害者で「65～74歳」が1人となっています。

一部の障害者においては高齢の介助（介護）者しか身近にいない実態がわかり、その人の将来の生活における支援の必要性があることがうかがえます。

介助（介護）者が母親または父親（母親と父親ともの場合も含む）のみと回答した人の数

回答者の年齢	介助（介護）者が母親または父親のみ（母親と父親ともの場合も含む）					
	40歳未満	40歳以上	（内訳）			
			40～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上
身体障害者(n=1322)	14人	26人	9人	15人	1人	1人
知的障害者(n= 249)	51人	24人	13人	10人	1人	0人
精神障害者(n= 511)	24人	33人	21人	12人	0人	0人
難病患者等(n= 529)	3人	7人	3人	4人	0人	0人

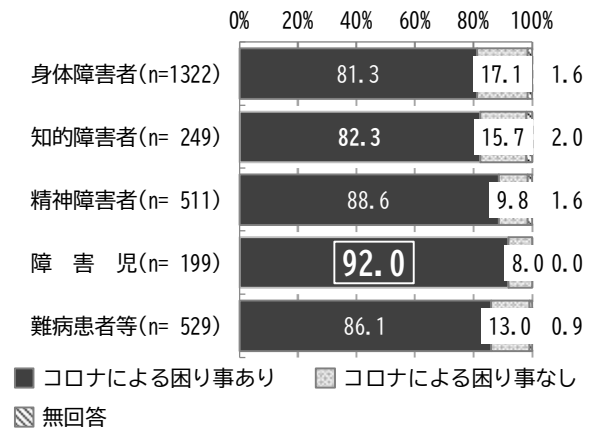
2 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の困り事

該当調査：(身) (知) (精) (児) (難)

- 多くの障害者が新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の困り事を抱えている
- 特に、知的障害者と障害児は外出する時に係る困り事、精神障害者は心身の健康に係る困り事を抱えている

5種類の対象別に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による日常生活の困り事の有無をみると、「コロナによる困り事あり」と回答した人は、障害児が92.0%と最も多く、その他4種類全ての対象も8割台となっていることから、多くの障害者がコロナの影響により日常生活の困り事を抱えていることがわかります。

コロナの影響による日常生活の困り事の有無



コロナの影響による日常生活の困り事の詳細（上位3位以内）をみると、知的障害者と障害児は「外出・行動制限」（48.6%、45.7%）と「マスク装着が面倒・不可」（28.5%、44.2%）、精神障害者は「こころの不調」（41.9%）と「からだの不調」（38.4%）を回答した人が多くなっています。コロナの影響を受けて、知的障害者と障害児は外出時に係る困り事、精神障害者は心身の健康に係る困り事を抱えている人が多いことがうかがえます。

コロナの影響による日常生活の困り事の詳細（上位3位以内）

調査対象	コロナの影響による日常生活の困り事の詳細			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者 (n=1322)	感染への不安	外出・行動制限	人とのつながりの希薄化	49.7%	33.2%	32.5%
知的障害者 (n= 249)	外出・行動制限	感染への不安	マスク装着が面倒・不可	48.6%	45.4%	28.5%
精神障害者 (n= 511)	感染への不安	こころの不調	からだの不調	50.1%	41.9%	38.4%
障害児 (n= 199)	感染への不安	外出・行動制限	マスク装着が面倒・不可	52.3%	45.7%	44.2%
難病患者等 (n= 529)	感染への不安	外出・行動制限	人とのつながりの希薄化	59.2%	35.5%	33.3%

注) 表内の困り事の表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

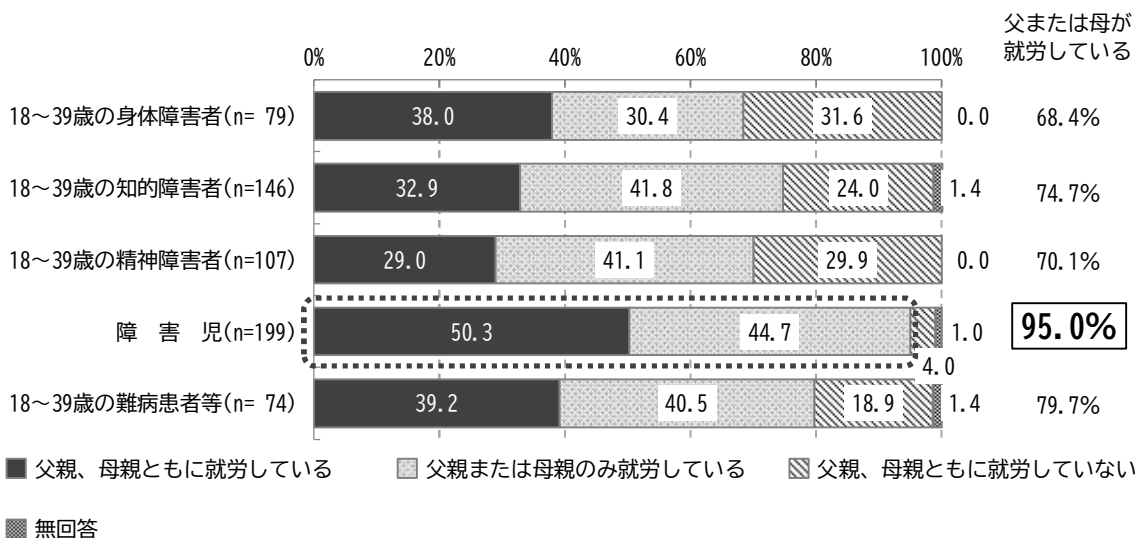
3 親・保護者の就労状況と必要な就労支援

該当調査：(身) (知) (精) (児) (難)

- 障害児の保護者は自身が就労するために、子どもの居場所（通所）や移動支援を求めており、特に放課後や長期休業中の居場所や放課後等デイサービスの送迎を求めている

5種類の対象別に親の就労状況をみると、「父または母が就労している」（「父親、母親ともに就労している」「父親または母親のみ就労している」の合計）と回答した人は、障害児が95.0%と最も多く、その他4種類全ての対象も7割弱から約8割となっています。一方、「父親、母親ともに就労していない」と回答した人は、身体障害者と精神障害者が3割前後となっています。

親の就労状況（障害児以外は18～39歳の回答者を抜粋）



障害児の親の就労に必要な支援（上位3位以内）をみると、障害児は「子どもの居場所（通所）支援」が65.8%と最も多く、次いで「子どもの移動支援」が54.3%となっており、障害児の保護者は自身が就労するために子どもの居場所（通所）や移動支援を求めていることがわかります。

障害児の親が就労する際の困り事や必要なサービスの自由意見について、「子どもの居場所（通所）支援」に係る内容では「放課後の居場所や夏休みについても、本当はデイサービスを利用したいが定員の関係で学童のみの利用になってしまいそうで不安がある」や「定期的に利用できる放課後等デイサービスが不足している」などの意見が得られ、放課後や長期休暇中の居場所について困り事を抱えていることがうかがえます。また、「子どもの移動支援」に係る内容では「放課後等デイサービスの送迎をやって頂けたら助かります」や「放課後等デイサービスの学校への送迎などが充実していない」などの意見が得られ、放課後等デイサービスの送迎に困り事を抱えていることがうかがえます。

障害児の親の就労に必要な支援（上位3位以内）

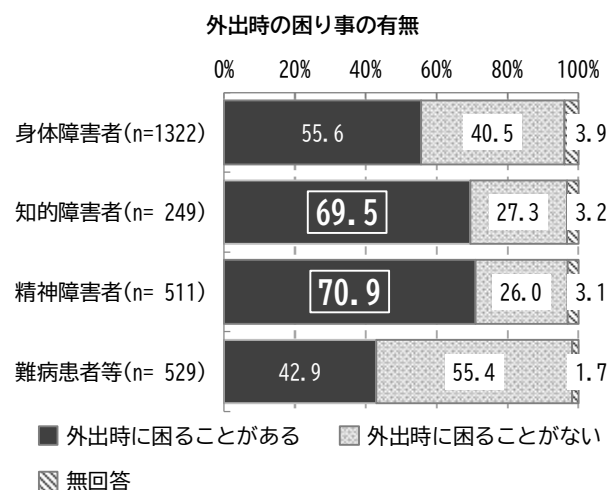
調査対象	親の就労に必要な支援			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
障害児 (n=199)	子どもの居場所(通所)支援	子どもの移動支援	子どもの居宅介護支援	65.8%	54.3%	20.1%

4 日中に過ごせる施設や場所の利用状況と希望するサービス

該当調査：(身) (知) (精) (難)

- 知的障害者と精神障害者が他の障害者と比べて困り事を抱えている
- 知的障害者と精神障害者は困った時にどうすればいいか心配になる割合が高く、身体障害者は建物や道路の構造・設備に係る利便性に困っている割合が高い
- 身体障害者と精神障害者、難病患者等は日中過ごせる場を利用している人よりも、利用していない人の方が多く、施設そのものの情報や利用に係る情報が十分に届いていない可能性がある
- 日中に過ごせる施設や場所に希望するサービスについて、知的障害者と精神障害者は相談できる体制や環境を、身体障害者は自立能力の向上ができるプログラムを求めている

障害児を除く4種類の対象別に外出時の困り事の有無をみると、「外出時に困ることがある」と回答した人は、知的障害者(69.5%)と精神障害者(70.9%)が多く、身体障害者(55.6%)、難病患者等(42.9%)と続きます。知的障害者と精神障害者は身体障害者と難病患者等と比べて外出時の困り事を抱えている割合が高いことがわかります。



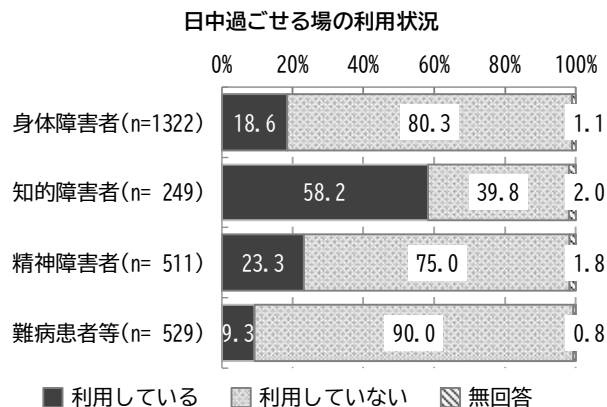
外出時の困り事の詳細(上位3位以内)をみると、知的障害者と精神障害者「困った時の対処が心配」(32.9%、29.9%)、身体障害者は「道路や駅の階段や段差」(31.2%)と「建物の設備が不便」(17.9%)を回答した割合が高くなっています。外出時の困り事として、知的障害者と精神障害者は困った時にどうすればいいか心配になる割合が高く、身体障害者は建物や道路の構造・設備に係る利便性に困っている割合が高いことがうかがえます。

外出時の困り事の詳細(上位3位以内)

調査対象	外出時の困り事			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者 (n=1322)	道路や駅の階段や段差	建物の設備が不便	外出のお金がかかる	31.2%	17.9%	12.3%
知的障害者 (n= 249)	困った時の対処が心配	外出のお金がかかる	周囲の目が気になる	32.9%	16.5%	15.7%
精神障害者 (n= 511)	外出のお金がかかる	困った時の対処が心配	突然の身体の変化が心配	32.9%	29.9%	28.6%
難病患者等 (n= 529)	道路や駅の階段や段差	外出のお金がかかる	突然の身体の変化が心配	18.7%	12.5%	11.5%

注) 表内の困り事の表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

日中に過ごせる施設や場所の利用状況を見ると、「利用していない」と回答した割合は、難病患者等が90.0%と最も多く、次いで身体障害者が80.3%、精神障害者が75.0%となっています。身体障害者と精神障害者、難病患者等は、日中過ごせる場を利用している人よりも、利用していない人の方が多いことがわかります。



日中に過ごせる施設や場所を利用していない理由（上位3位以内）をみると、いずれの障害者においても、「施設等の情報がない」と「利用方法がわからない」が上位3位以内に入り多くなっていることから、障害の種別に関わらず、施設そのものの情報や利用に係る情報が十分に届いていないことがうかがえます。

日中に過ごせる施設や場所を利用していない理由（上位3位以内）

調査対象	日中に過ごせる施設や場所を利用していない理由			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者 (n=1061)	施設等の情報がない	利用方法がわからない	通うことが大変	18.1%	16.9%	14.1%
知的障害者 (n= 99)	施設等の情報がない	その他	利用方法がわからない	20.2%	18.2%	17.2%
精神障害者 (n= 383)	通うことが大変	利用方法がわからない	施設等の情報がない	27.9%	24.8%	24.3%
難病患者等 (n= 476)	施設等の情報がない	利用方法がわからない	その他	16.0%	11.3%	9.7%

注) 表内の理由の表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

日中に過ごせる施設や場所に希望するサービス（上位3位以内）をみると、知的障害者と精神障害者は「専門的な職員の配置」(41.0%、28.2%)と「相談しやすい環境」(39.0%、39.3%)が多くなっており、相談できる体制や環境を求めていることがうかがえます。また、身体障害者は「リハビリができる」(20.5%)が多く、自立能力の向上ができるプログラムを求めていることがうかがえます。

日中に過ごせる施設や場所に希望するサービス（上位3位以内）

調査対象	日中に過ごせる施設や場所に希望するサービス			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者 (n=1322)	コロナ対策の徹底	リハビリができる	相談しやすい環境	21.7%	20.5%	18.3%
知的障害者 (n= 249)	専門的な職員の配置	相談しやすい環境	コロナ対策の徹底	41.0%	39.0%	36.1%
精神障害者 (n= 511)	相談しやすい環境	専門的な職員の配置	コロナ対策の徹底	39.3%	28.2%	26.6%
難病患者等 (n= 529)	コロナ対策の徹底	相談しやすい環境	専門的な職員の配置	22.1%	17.4%	15.1%

注) 表内のサービスの表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

5 現在の居住の場と将来的に希望する居住の場

該当調査：(身) (知) (精) (児)

- 将来的な居住の場として知的障害者と障害児はグループホーム、身体障害者は高齢者入所施設を求めており、特に知的障害者は日中サービス支援型グループホームを求めている

難病患者等を除く4種類の対象別に現在の居住の場をみると、いずれの障害者においても、「持ち家（一戸建て、集合住宅）」(57.5%、40.6%、39.5%、51.3%)が最も多く、身体障害者と精神障害者、障害児は次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」(21.1%、33.5%、33.7%)が多くなっています。知的障害者は次いで「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」(14.5%)が多くなっています。

将来的に希望する居住の場をみると、身体障害者と精神障害者、障害児は「持ち家（一戸建て、集合住宅）」(40.3%、36.8%、35.2%)が最も多くなっています。一方、知的障害者は「グループホーム」(32.6%)が最も多く、そのうち「日中サービス支援型グループホーム」(17.3%)の方が「従来型グループホーム」(15.3%)よりも多くなっています。知的障害者は、将来的な居住の場として、日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できる日中サービス支援型グループホームを求めていることがわかります。

現在の居住の場

調査対象	持ち家（一戸建て、集合住宅）	公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）	民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）	グループホーム	障害者入所施設	高齢者入所施設（特別養護老人ホームなど）	その他・無回答
身体障害者(n=1322)	57.5%	16.0%	21.1%	0.0%	0.4%	0.4%	4.7%
知的障害者(n= 249)	40.6%	14.5%	13.7%	12.9%	12.4%	1.2%	4.8%
精神障害者(n= 511)	39.5%	19.8%	33.5%	1.6%	0.6%	0.4%	4.7%
障害児(n= 199)	51.3%	11.1%	33.7%	-	0.5%	-	3.5%

注) 障害児には「グループホーム」と「高齢者入所施設」の選択肢はありません。

将来的に希望する居住の場

調査対象	持ち家（一戸建て、集合住宅）	公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）	民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）	グループホーム	障害者入所施設	高齢者入所施設（特別養護老人ホームなど）	その他・無回答
身体障害者(n=1322)	40.3%	17.8%	6.3%	3.7%	2.2%	12.5%	17.2%
知的障害者(n= 249)	15.7%	8.8%	2.4%	32.6%	20.1%	2.0%	18.4%
精神障害者(n= 511)	36.8%	29.0%	14.5%	3.0%	1.2%	3.5%	12.1%
障害児(n= 199)	35.2%	13.1%	6.0%	28.1%	5.0%	-	12.5%

注) 障害児には「高齢者入所施設」の選択肢はありません。

(内訳)

知的障害者で「日中サービス支援型グループホーム」を選んだ人(43人)に希望する点を尋ねたところ、「職員の支援体制の充実」(90.7%)が最も多くなっています。

調査対象	従来型グループホーム	日中サービス支援型グループホーム
身体障害者(n=1322)	1.0%	2.7%
知的障害者(n= 249)	15.3%	17.3%
精神障害者(n= 511)	1.0%	2.0%
障害児(n= 199)	19.1%	9.0%

将来的に希望する居住の場の回答割合と現在の居住の場の回答割合の差を算出し、それぞれの場の数値がマイナスであれば、現在は居住の場として多くても、将来的には希望しない人が多いことがわかります。一方、その数値が高ければ、現在は居住の場として少なくても、将来的に希望する人が多いことがわかり、居住の場を変えたい人の流れを把握することができます。

この差をみると、知的障害者と障害児は「グループホーム」(19.7pt、28.1pt)の数値が、身体障害者は「高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど)」(12.1pt)の数値が大きくなっており、知的障害者と障害児はグループホームに、身体障害者は高齢者入所施設に、将来的に居住の場を変えたい人が多いことがわかります。

将来的に希望する居住の場の回答割合と現在の居住の場の回答割合の差

調査対象	持ち家(一戸建て、集合住宅)	公共住宅(都営住宅、障害者住宅など)	民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)	グループホーム	障害者入所施設	高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど)	その他・無回答
身体障害者(n=1322)	-17.2pt	1.8pt	-14.8pt	3.7pt	1.8pt	12.1pt	12.5pt
知的障害者(n= 249)	-24.9pt	-5.7pt	-11.3pt	19.7pt	7.7pt	0.8pt	13.6pt
精神障害者(n= 511)	-2.7pt	9.2pt	-19.0pt	1.4pt	0.6pt	3.1pt	7.4pt
障害児(n= 199)	-16.1pt	2.0pt	-27.7pt	28.1pt	4.5pt	-	9.0pt

難病患者等を除く4種類の対象別に将来的に希望する居住の場において必要な支援をみると、知的障害者と障害児は「障害者への周囲の理解と協力」(58.2%、67.8%)が最も多くなっており、障害に理解のある人が身近にいることを求めている傾向がうかがえます。

将来的に希望する居住の場において必要な支援

調査対象	希望する居住の場において必要な支援			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者(n=1322)	在宅サービスの充実	資金面での支援	交通の利便性	30.8%	29.2%	26.4%
知的障害者(n= 249)	障害者への周囲の理解と協力	資金面での支援	在宅サービスの充実	58.2%	39.0%	30.9%
精神障害者(n= 511)	資金面での支援	交通の利便性	障害者への周囲の理解と協力	50.5%	36.6%	35.4%
障害児(n= 199)	障害者への周囲の理解と協力	資金面での支援	交通の利便性	67.8%	56.8%	43.2%

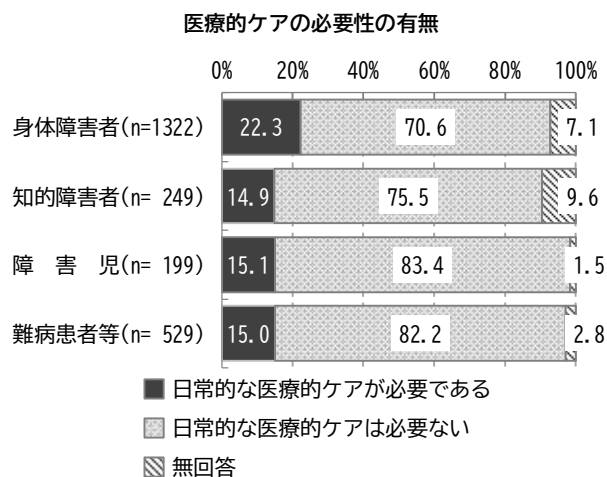
注) 表内の支援の表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

6 医療的ケアが必要な障害者・児の生活状況

該当調査：(身) (知) (児) (難)

- 日常的な医療的ケアが必要な人は障害の種別にかかわらず、今後の生活に不安を抱いている
- 日常的な医療的ケアが必要な知的障害者と障害児は家族への負担が大きい

精神障害者を除く4種類の対象別に医療的ケアの必要性の有無をみると、「日常的な医療的ケアが必要である」と回答した人は、身体障害者が22.3%と最も多く、知的障害者、障害児、難病患者等が1割半ばとなっています。



医療的ケアを受ける中で、日常生活における困り事の詳細（上位3位以内）をみると、いずれの障害者においても、「将来に対する不安」（42.0%、43.2%、46.7%、45.6%）が最も多くなっています。日常的な医療的ケアが必要な人は障害の種別にかかわらず、今後の生活に不安を抱いていることがうかがえます。また、知的障害者と障害児は、次いで「家族などの負担が大きい」（32.4%、40.0%）が多くなっており、家族への負担が大きいことがうかがえます。

医療的ケアを受ける中で、日常生活における困り事の詳細（上位3位以内）

調査対象	医療的ケアを受ける中で、日常生活における困り事			割合		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
身体障害者 (n=295)	将来に対する不安	福祉制度の情報不足	その他	42.0%	17.6%	16.3%
知的障害者 (n= 37)	将来に対する不安	家族などの負担が大きい	外出支援が少ない	43.2%	32.4%	24.3%
障害児 (n= 30)	将来に対する不安	家族などの負担が大きい	医療的ケア対応の通所施設が少ない／医療的ケア対応の短期入所施設が少ない	46.7%	40.0%	36.7%
難病患者等 (n= 79)	将来に対する不安	その他	日常生活の相談者がいない	45.6%	19.0%	16.5%

注) 表内の困り事の表記は、実際の選択肢の語句を短縮・簡略化しています。

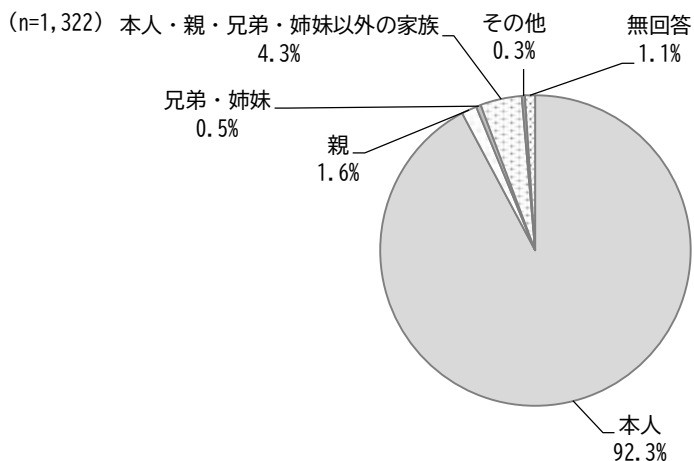
第3章 集計結果

1 身体障害者を対象とした調査の集計結果

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(〇は1つ)

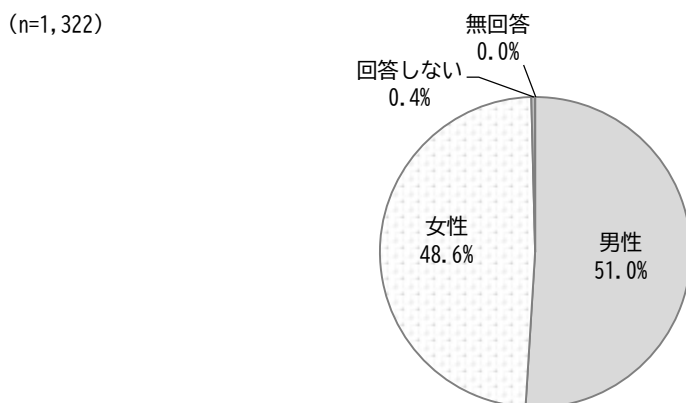
「本人」が92.3%と最も多く、次いで「本人・親・兄弟・姉妹以外の家族」が4.3%、「親」が1.6%となっています。



2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(〇は1つ)

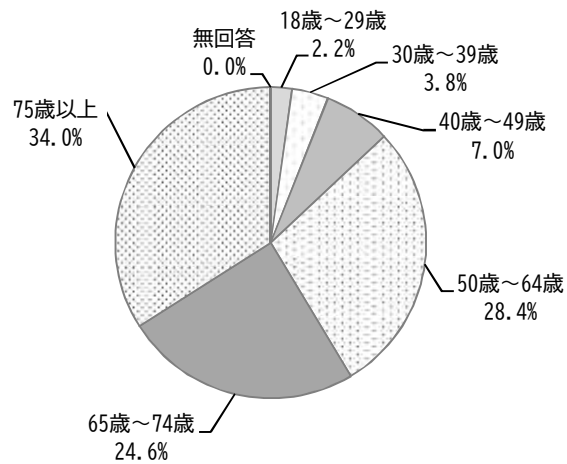
「男性」が51.0%、「女性」が48.6%となっています。



問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

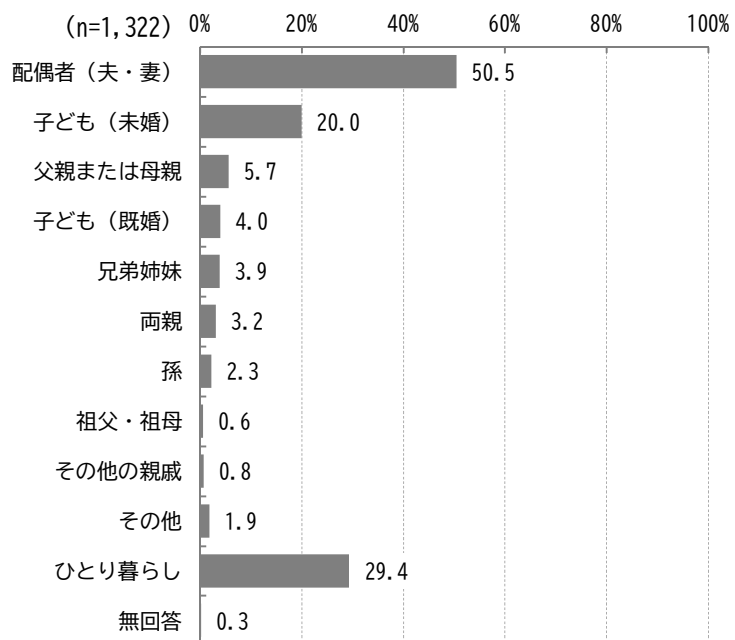
「75歳以上」が34.0%と最も多く、次いで「50歳～64歳」が28.4%、「65歳～74歳」が24.6%となっています。

(n=1,322)



問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

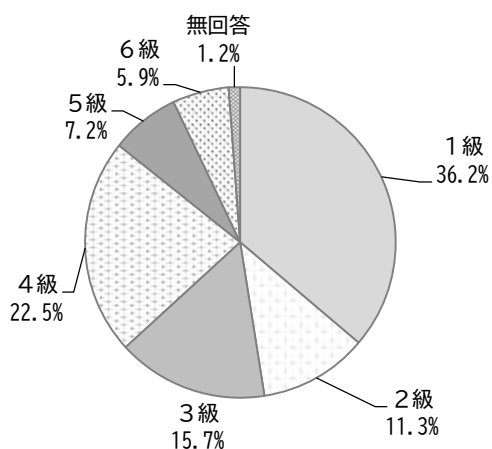
「配偶者(夫・妻)」が50.5%と最も多く、次いで「ひとり暮らし」が29.4%、「子ども(未婚)」が20.0%となっています。



問5 身体障害者の等級を教えてください。(○は1つ)

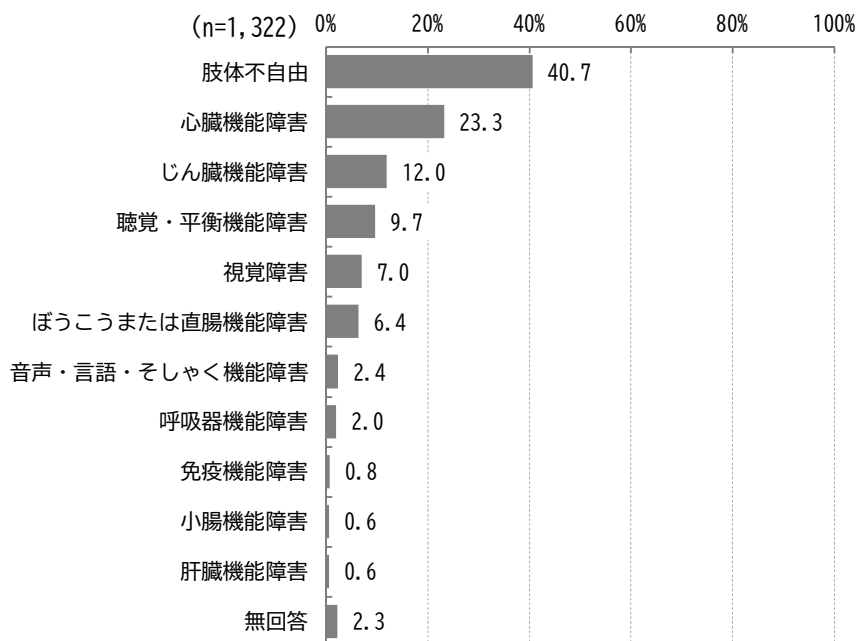
「1級」が36.2%と最も多く、次いで「4級」が22.5%、「3級」が15.7%となっています。

(n=1,322)



問6 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

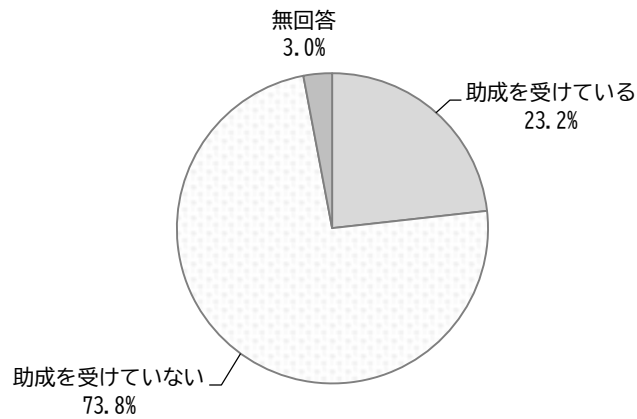
「肢体不自由」が40.7%と最も多く、次いで「心臓機能障害」が23.3%、「じん臓機能障害」が12.0%となっています。



問7 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(〇は1つ)

「助成を受けていない」が73.8%、「助成を受けている」が23.2%となっています。

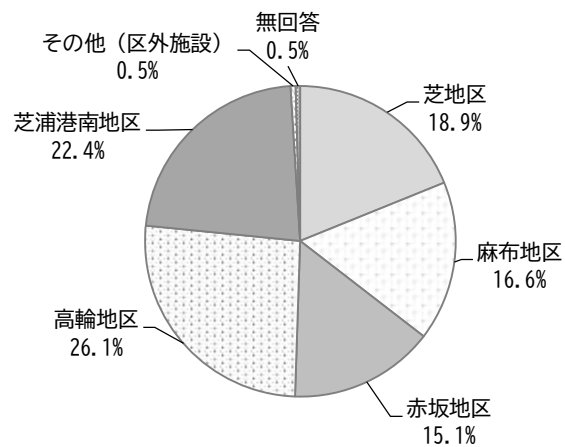
(n=1,322)



問8 お住まいの地区を教えてください。(〇は1つ)

「高輪地区」が26.1%と最も多く、次いで「芝浦港南地区」が22.4%、「芝地区」が18.9%となっています。

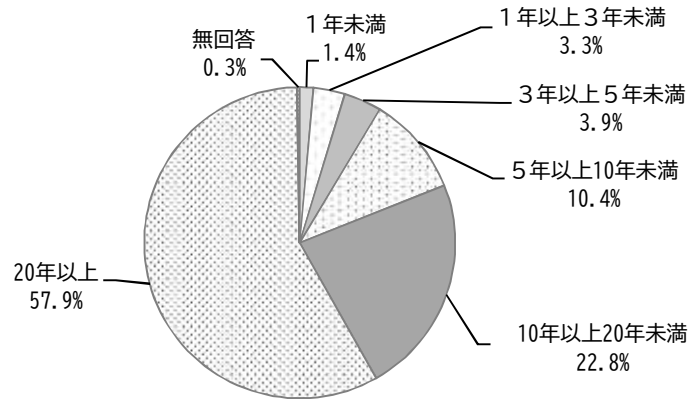
(n=1,322)



問9 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

「20年以上」が57.9%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が22.8%、「5年以上10年未満」が10.4%となっています。

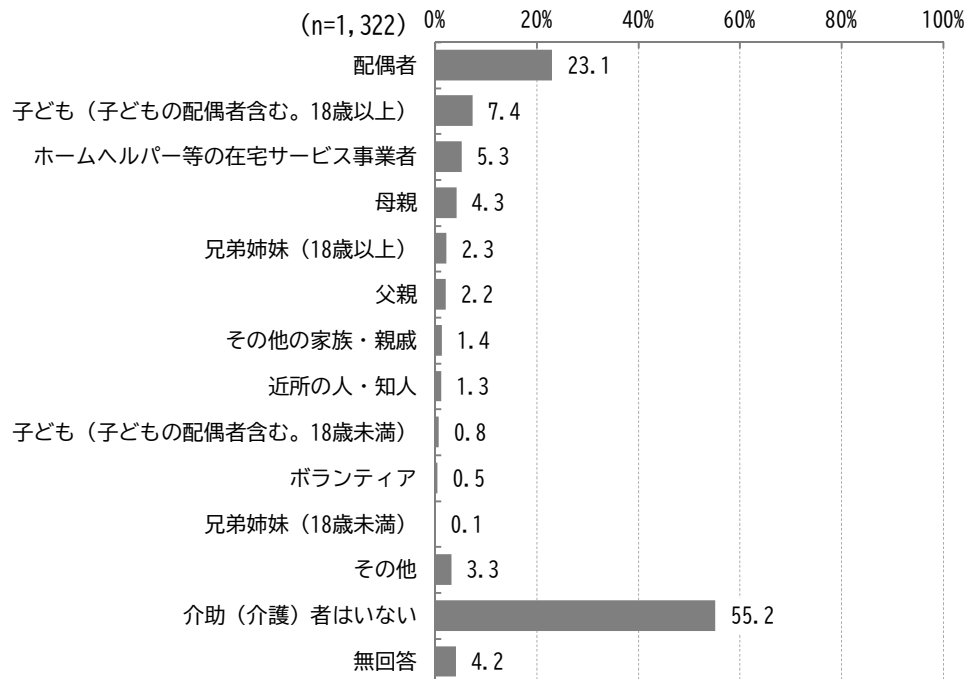
(n=1,322)



3 生活状況等について

問10 あなたには現在、日常生活における介助（介護）者はいますか。(○はいくつでも)

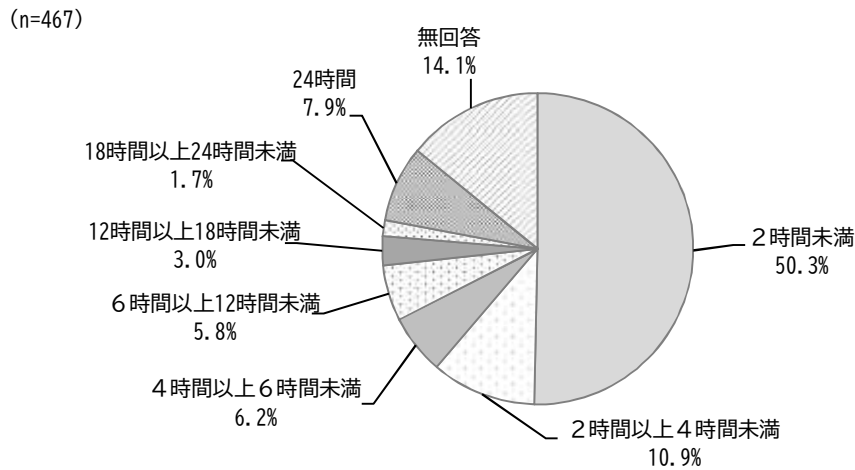
「介助（介護）者はいない」が55.2%と最も多く、次いで「配偶者」が23.1%、「子ども（子どもの配偶者含む。18歳以上）」が7.4%となっています。



問 10 で「母親」「父親」「兄弟姉妹（18 歳以上）」「兄弟姉妹（18 歳未満）」「配偶者」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳以上）」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳未満）」「その他の家族・親戚」のいずれかを回答した人のみ回答

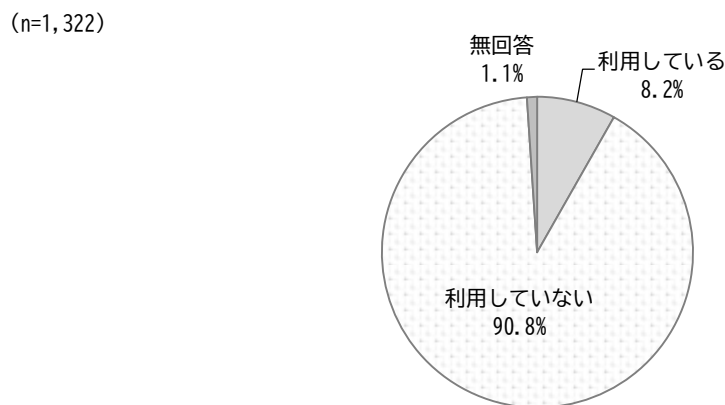
問 11 家族または親戚が介助（介護）している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。（○は1つ）

「2 時間未満」が 50.3%と最も多く、次いで「2 時間以上 4 時間未満」が 10.9%、「24 時間」が 7.9%となっています。



問 12 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。（○は1つ）

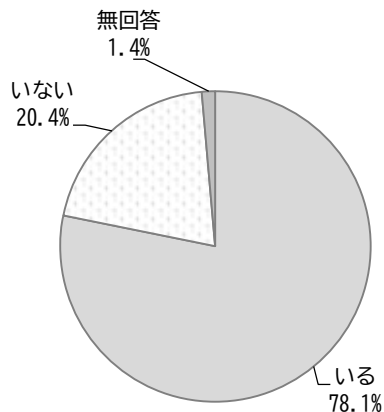
「利用していない」が 90.8%、「利用している」が 8.2%となっています。



問 13 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

「いる」が78.1%、「いない」が20.4%となっています。

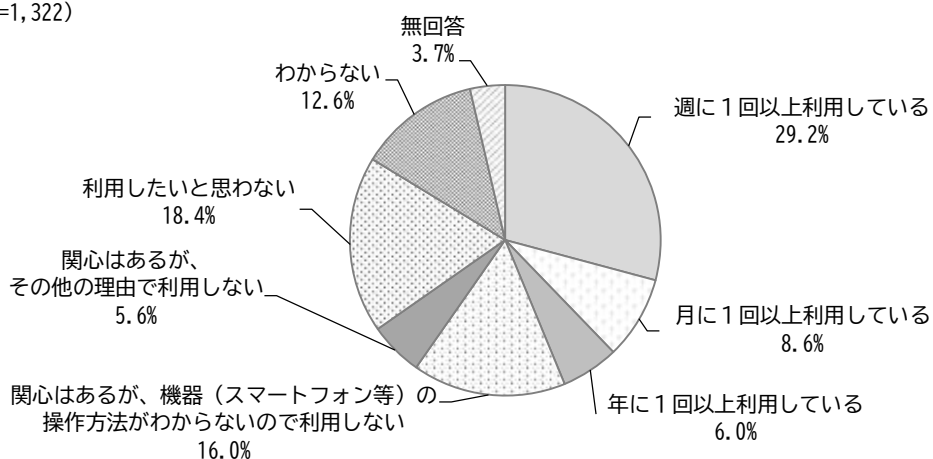
(n=1,322)



問 14 ビデオ通話 (Zoom、Skype、LINE等) の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

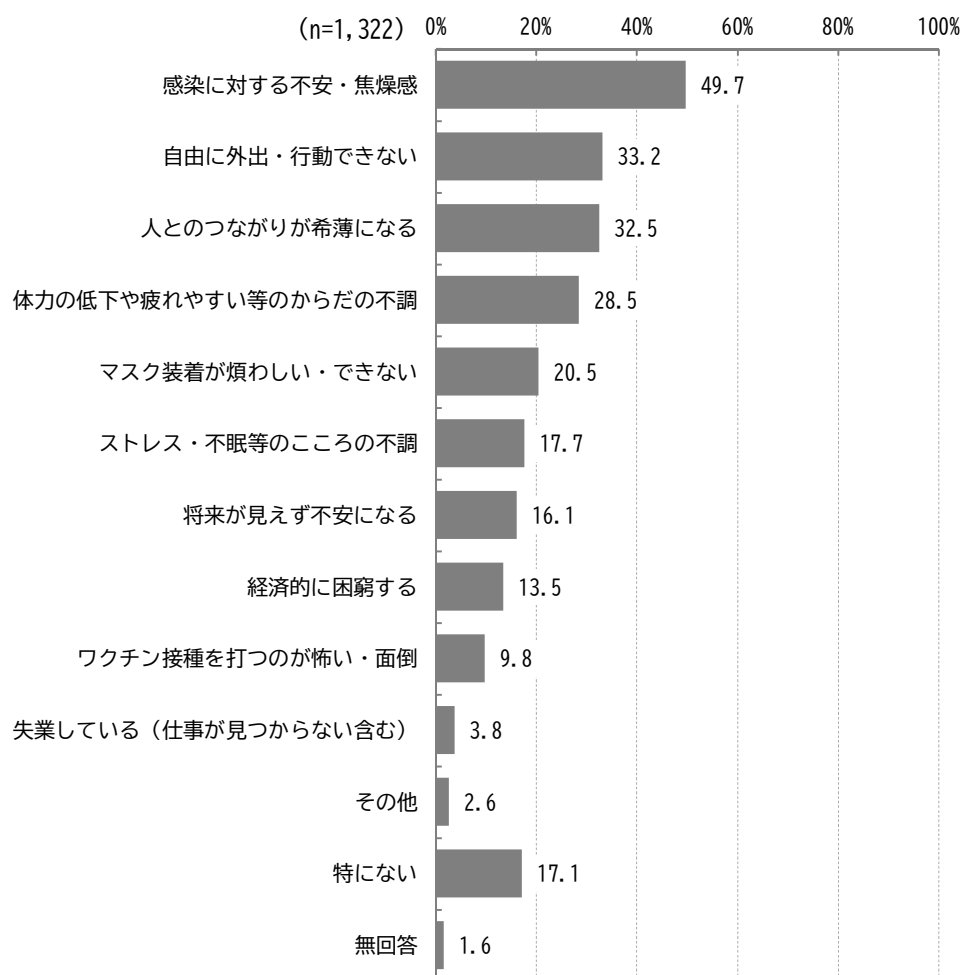
「週に1回以上利用している」が29.2%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が18.4%、「関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作方法がわからないので利用しない」が16.0%となっています。

(n=1,322)



問 15 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

「感染に対する不安・焦燥感」が49.7%と最も多く、次いで「自由に外出・行動できない」が33.2%、「人とのつながりが希薄になる」が32.5%となっています。

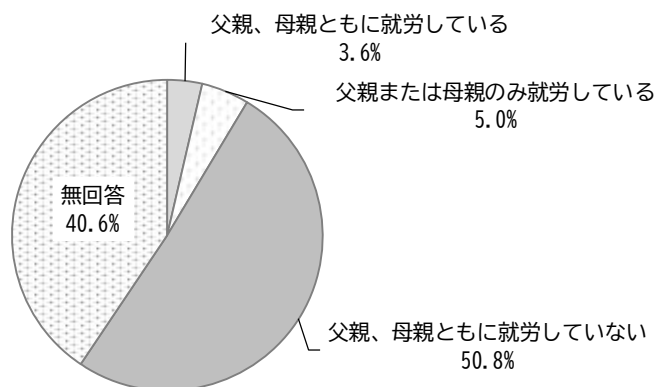


4 親の就労状況等について

問 16 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

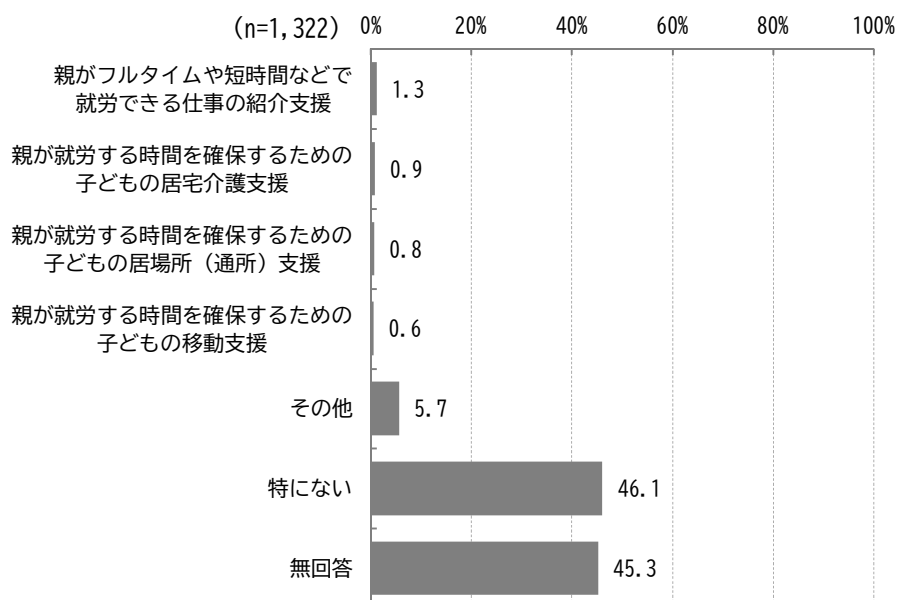
「父親、母親ともに就労していない」が50.8%、「父親または母親のみ就労している」が5.0%となっています。

(n=1,322)



問 17 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

「特にない」が46.1%と最も多く、次いで「その他」が5.7%、「親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援」が1.3%となっています。



問 18 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 就労ではなく介護について困っている・不安	9件
2 就労先について	3件
3 移動手段について	3件
4 相談先について	3件
5 スポット利用できるサービス	2件
6 その他	11件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 就労ではなく介護について困っている・不安

- ・親の介護について困っている。
- ・親は母親 90 歳ひとり暮らし、親の介護が課題

2 就労先について

- ・午後からの在宅ワークがなかなか見つからない。
- ・70 才を過ぎると働くところがなかなか見つからない。

3 移動手段について

- ・移動が不自由のため、移動に便利な方法を教えてください。
- ・大学に通学するための移動支援

4 相談先について

- ・自由に（気軽に）話し合えるヘルパーさん（同年代等）の紹介
- ・相談できない。私の病状に皆逃げてしまう。

5 スポット利用できるサービス

- ・自分が体調不良で通所にいけないとき、急に見てもらえる人がいないから母は働きづらいです。
- ・介護サービスは事前予約が必要で、迎えまでに外出準備ができる人のものでしかない。

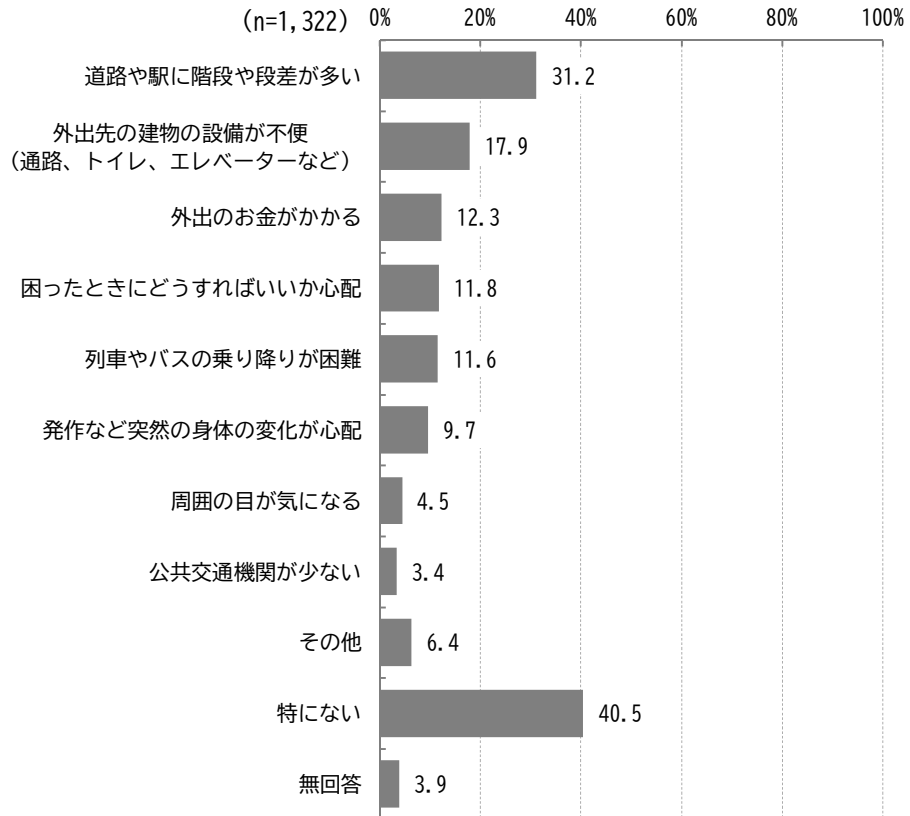
6 その他

- ・家族経営における家族不調和
- ・サービスがあってもお金との兼ね合いが難しい。

5 外出の機会や日中の活動について

問 19 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

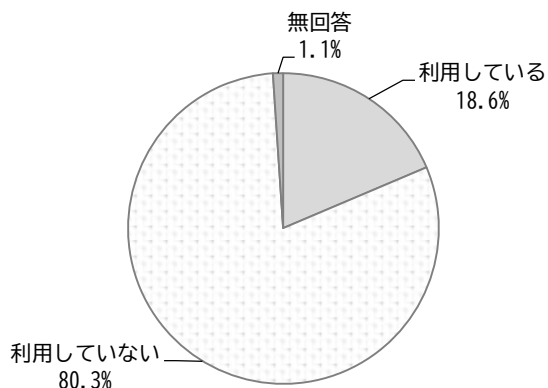
「特にない」が 40.5%と最も多く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」が 31.2%、「外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）」が 17.9%となっています。



問 20 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」が80.3%、「利用している」が18.6%となっています。

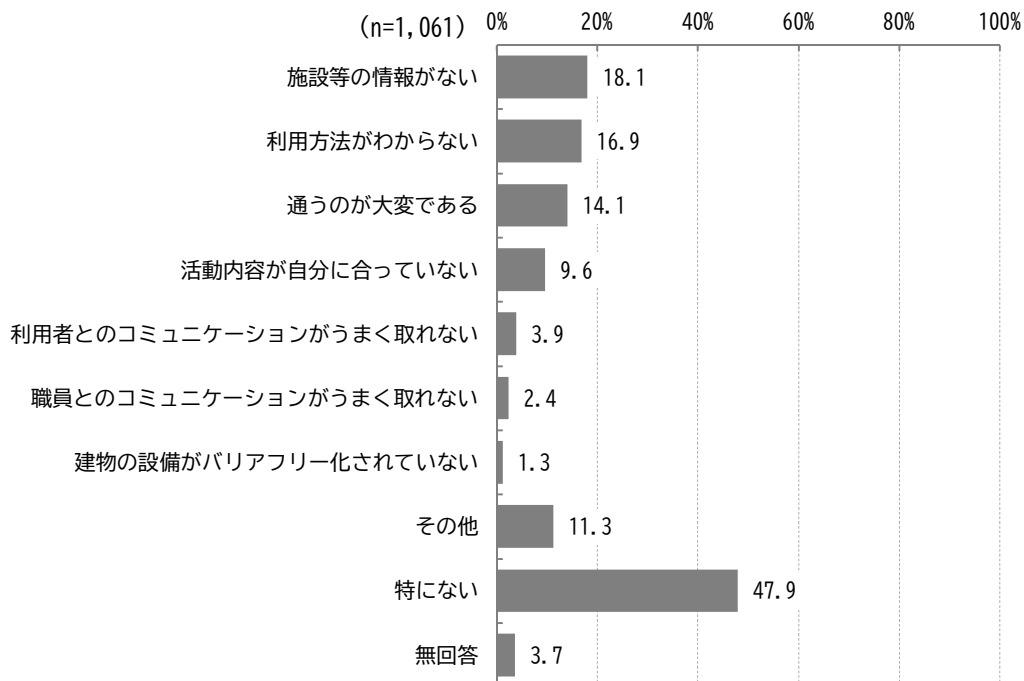
(n=1,322)



問 20 で「利用していない」と回答した人のみ回答

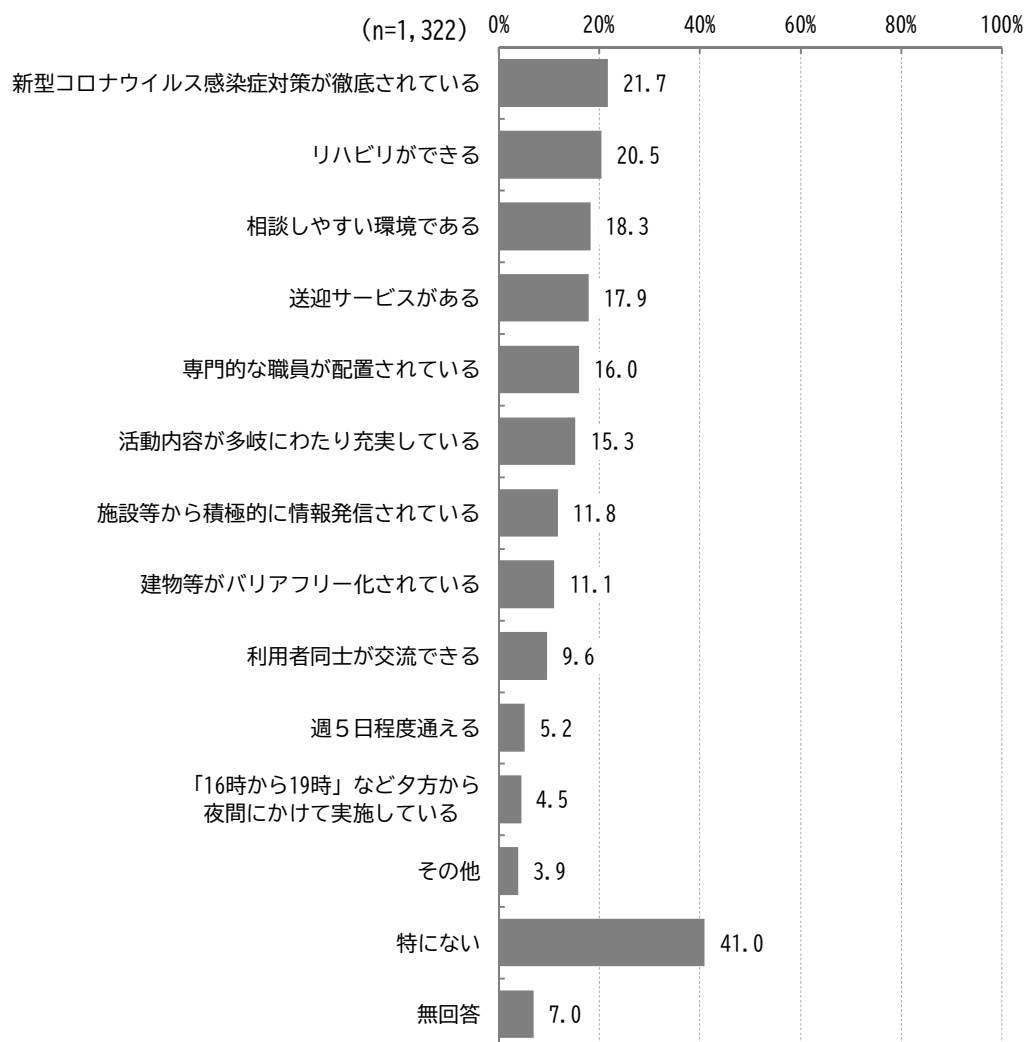
問 21 利用していない理由を教えてください。

「特になし」が47.9%と最も多く、次いで「施設等の情報がない」が18.1%、「利用方法がわからない」が16.9%となっています。



問 22 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

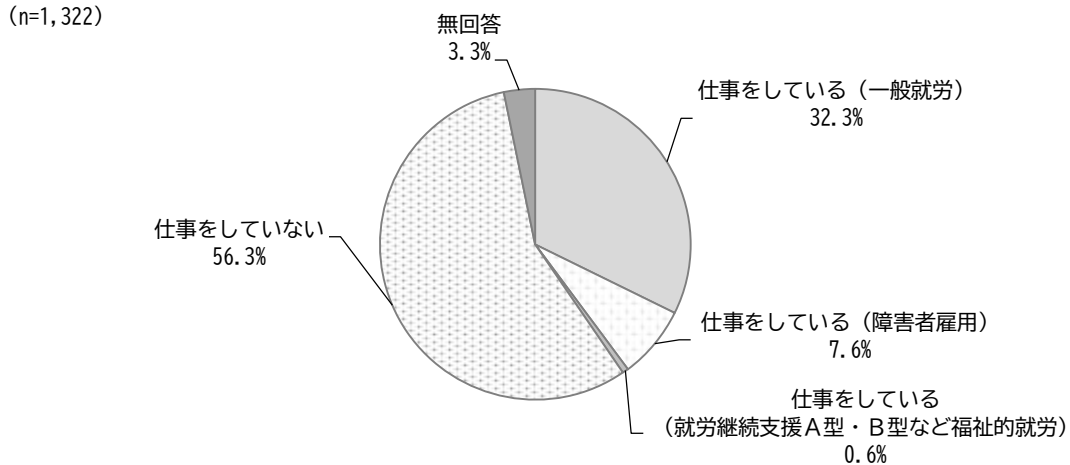
「特にない」が41.0%と最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている」が21.7%、「リハビリができる」が20.5%となっています。



6 就労状況について

問 23 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

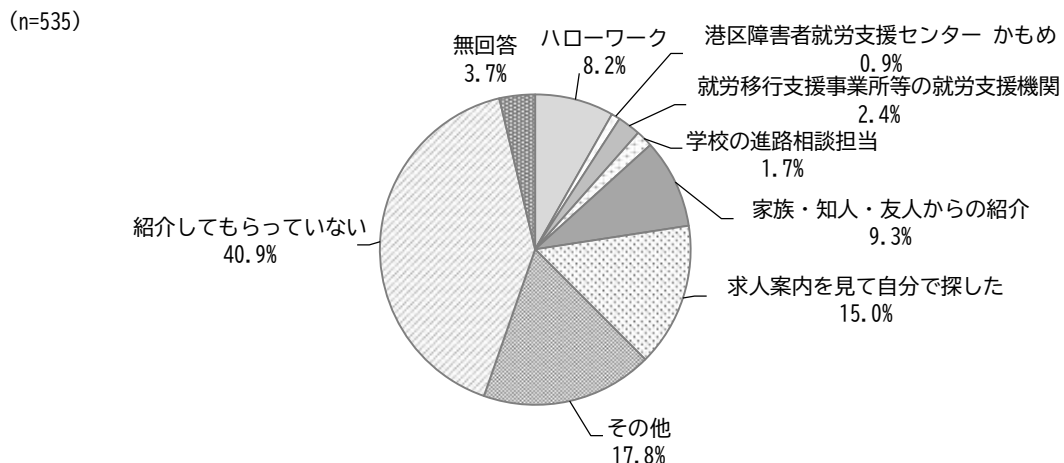
「仕事をしていない」が56.3%と最も多く、次いで「仕事をしている（一般就労）」が32.3%、「仕事をしている（障害者雇用）」が7.6%となっています。



問 23 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 24 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(○は1つ)

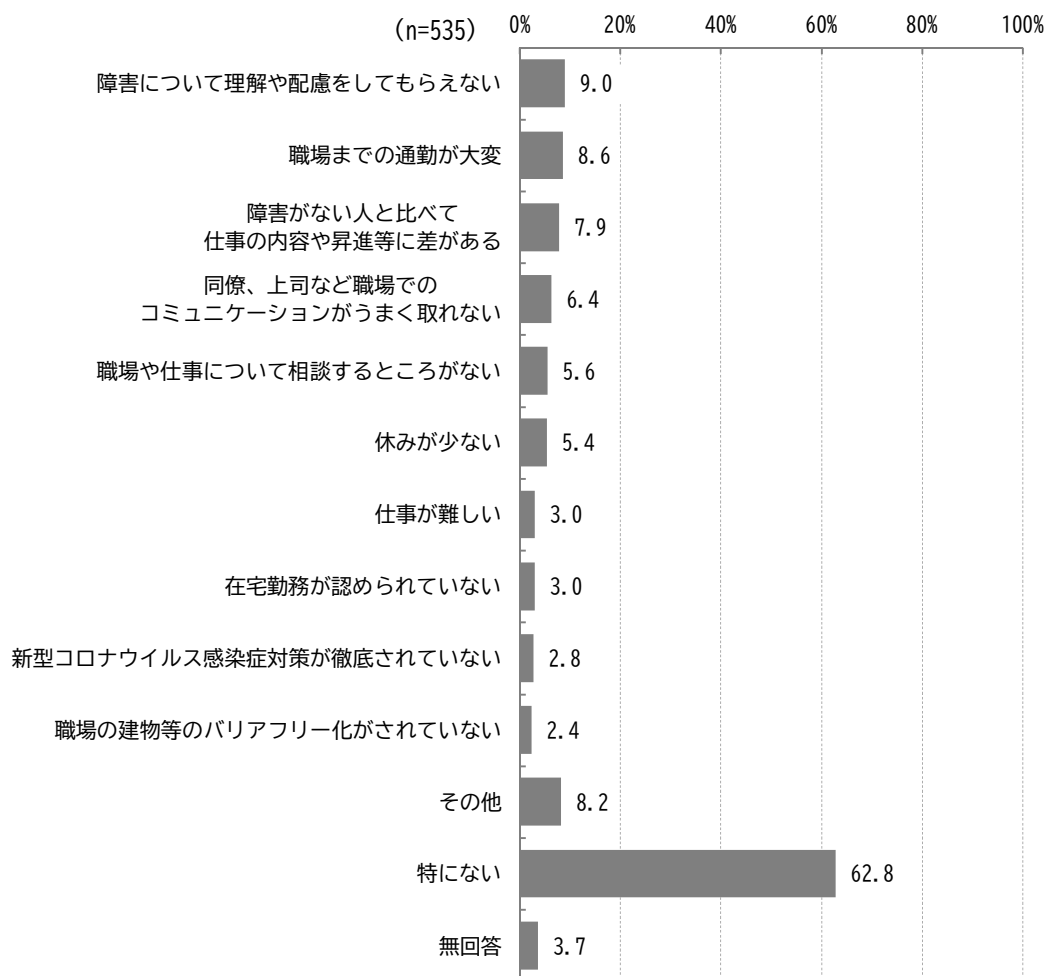
「紹介してもらっていない」が40.9%と最も多く、次いで「その他」が17.8%、「求人案内を見て自分で探した」が15.0%となっています。



問 23 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 25 仕事上で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

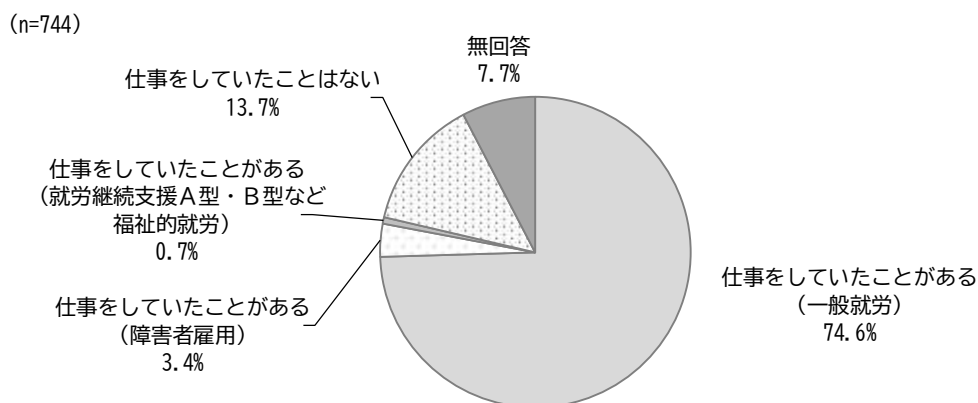
「特になし」が 62.8% と最も多く、次いで「障害について理解や配慮をしてもらえない」が 9.0%、「職場までの通勤が大変」が 8.6% となっています。



問 23 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 26 過去に仕事をしていたことがありますか。(○は1つ)

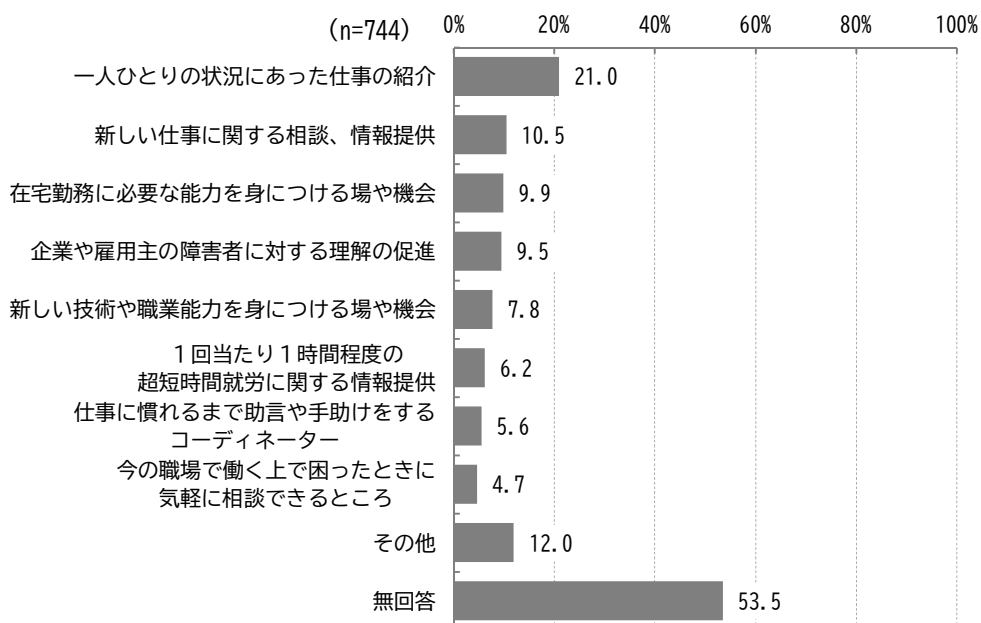
「仕事をしていたことがある（一般就労）」が74.6%と最も多く、次いで「仕事をしていたことはない」が13.7%、「仕事をしていたことがある（障害者雇用）」が3.4%となっています。



問 23 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 27 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。(○はいくつでも)

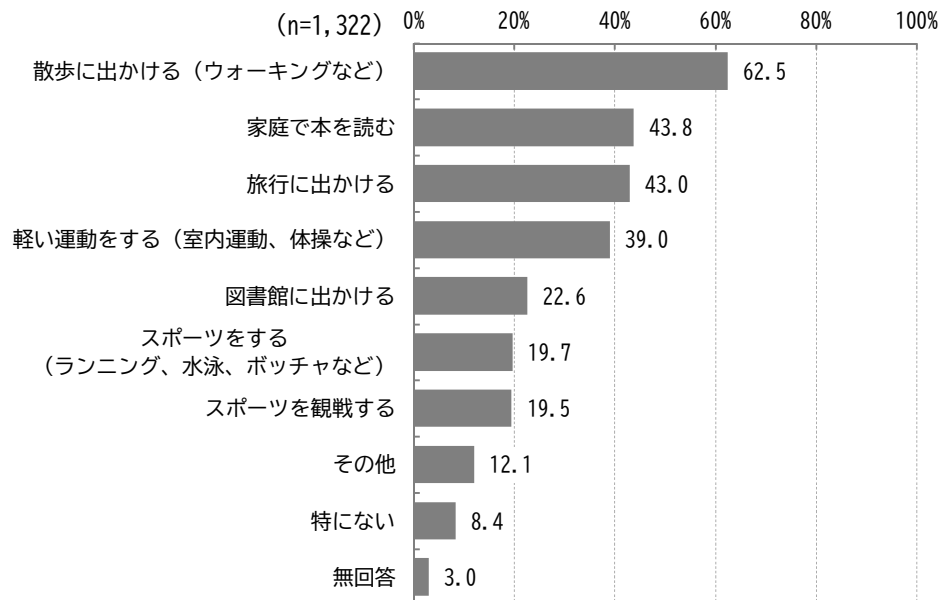
「一人ひとりの状況にあった仕事の紹介」が21.0%と最も多く、次いで「その他」が12.0%、「新しい仕事に関する相談、情報提供」が10.5%となっています。



7 余暇活動・文化芸術活動について

問 28 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

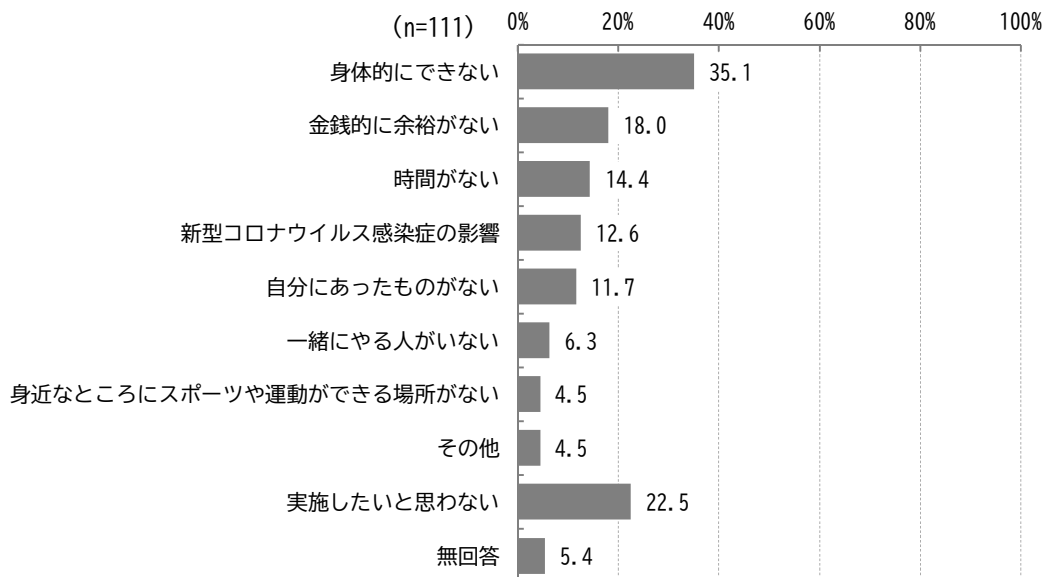
「散歩に出かける（ウォーキングなど）」が 62.5%と最も多く、次いで「家庭で本を読む」が 43.8%、「旅行に出かける」が 43.0%となっています。



問 28 で「特にない」と回答した人のみ回答

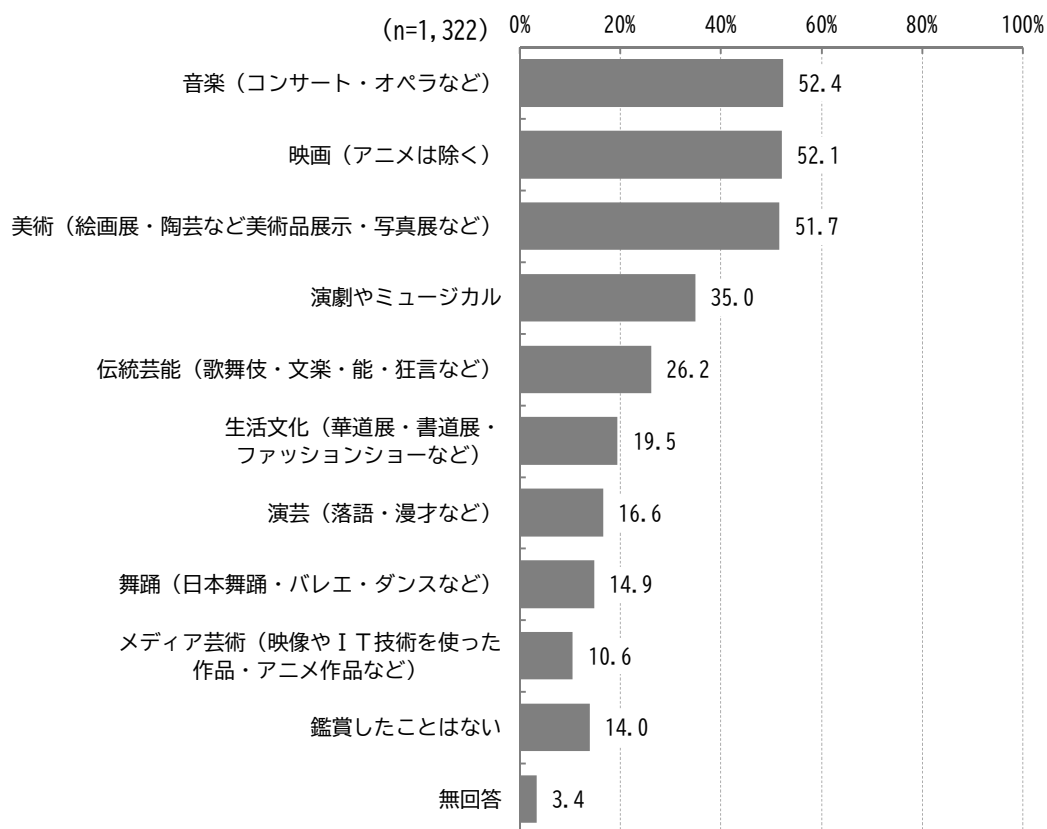
問 29 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「身体的にできない」が 35.1%と最も多く、次いで「実施したいと思わない」が 22.5%、「金銭的に余裕がない」が 18.0%となっています。



問 30 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことがある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

「音楽（コンサート・オペラなど）」が52.4%と最も多く、次いで「映画（アニメは除く）」が52.1%、「美術（絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など）」が51.7%となっています。



問 31 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 障害に配慮した案内・設備の充実	53 件
2 障害者でもできる芸術鑑賞機会	51 件
3 障害者が参加できる催し	12 件
4 交通手段について	12 件
5 割引・優待・優先	11 件
6 使いやすいトイレの設置	10 件
7 障害者による演目・展示	7 件
8 専門スタッフ・ヘルパーの配置	6 件
9 障害者と健常者など利用者同士の交流	5 件
10 その他	77 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 障害に配慮した案内・設備の充実

- ・車椅子の入りやすい通路の確保
- ・高齢で足が弱い(車椅子でなく、つえなどを使う人)への配慮。手すりの設置

2 障害者でもできる芸術鑑賞機会

- ・障害者のみにかかわらず老若男女が楽しめる、体験やアート展
- ・障害者を対象にしたコンサート

3 障害者が参加できる催し

- ・視覚障害者でも参加できるワークショップ
- ・障害のある人でも参加できる演劇や朗読劇の開催

4 交通手段について

- ・ホールまでの交通手段が良ければ利用したいと思います。
- ・送迎バスの充実

5 割引・優待・優先

- ・文化芸術ホールで開催されるコンサートなどの催し物に対して、障害者割引などの優遇措置を検討してほしい。
- ・手数料の減免

6 使いやすいトイレの設置

- ・誰でもトイレ
- ・ストマ専用のトイレを設置してほしい。

7 障害者による演目・展示

- ・障害者が演奏するコンサート、障害者が制作した映画観賞、障害者の芸術的イベント等
- ・聴覚障害者劇団の上演

8 専門スタッフ・ヘルパーの配置

- ・補助してくれる人員
- ・各種障害に関するアドバイザーを置く。

9 障害者と健常者など利用者同士の交流

- ・障害者と健常者がいっしょに参加、鑑賞できるイベント音楽演劇舞踊
- ・利用者同士が交流できるように、様々なコミュニケーションツールを貸出ししてほしい。

10 その他

- ・障害者の不自由さを体験し気付きにつながるようなアートと融合した体験スペースの常設
- ・あまり区別をしてほしくない。

8 医療的ケアの状況について

問 32 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

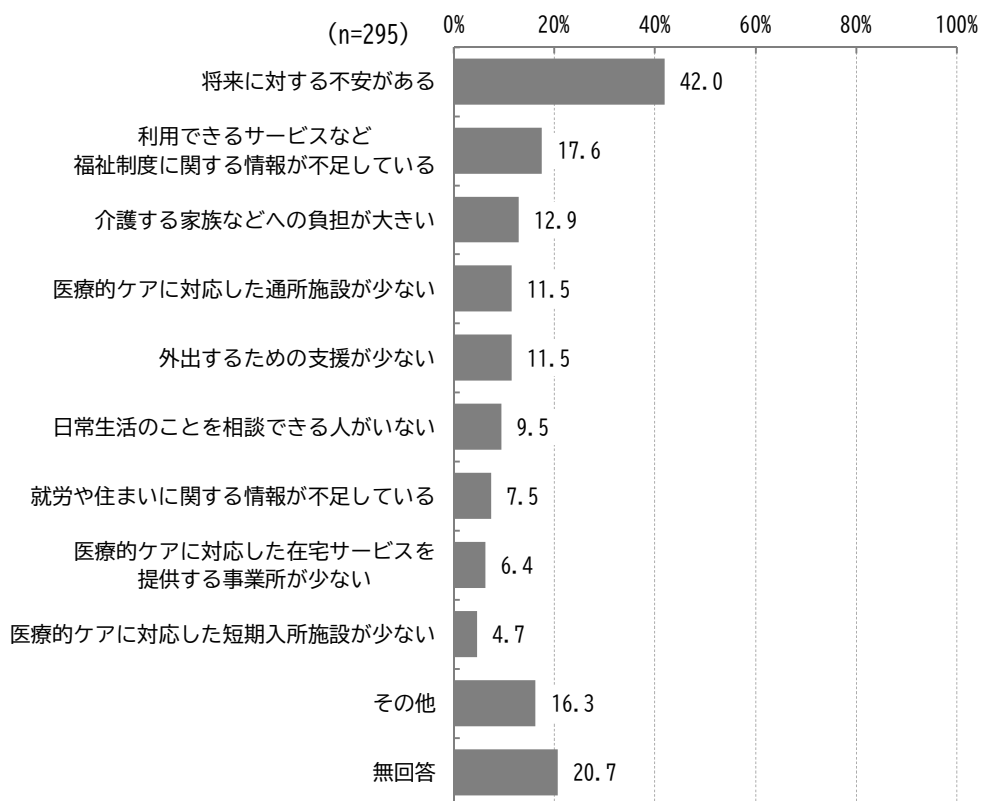
「特にない」が70.6%と最も多く、次いで「その他」が9.2%、「ストマのケア（パウチ管理）」が4.7%となっています。



問 32 で「特になし」以外を回答した人のみ回答

問 33 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

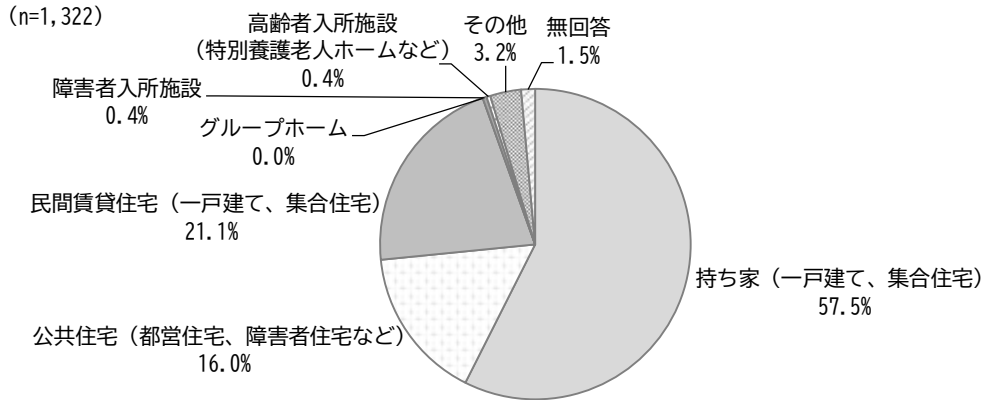
「将来に対する不安がある」が 42.0%と最も多く、次いで「利用できるサービスなど福祉制度に関する情報が不足している」が 17.6%、「その他」が 16.3%となっています。



9 居住の場について

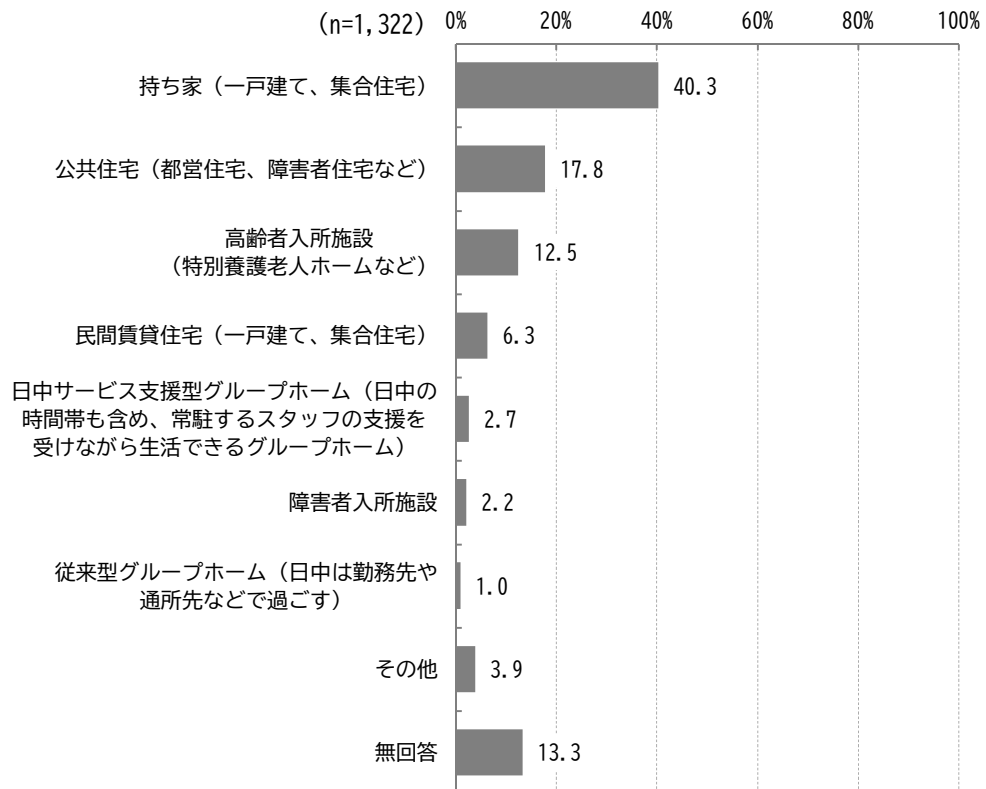
問 34 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が57.5%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」が21.1%、「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が16.0%となっています。



問 35 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇はいくつでも)

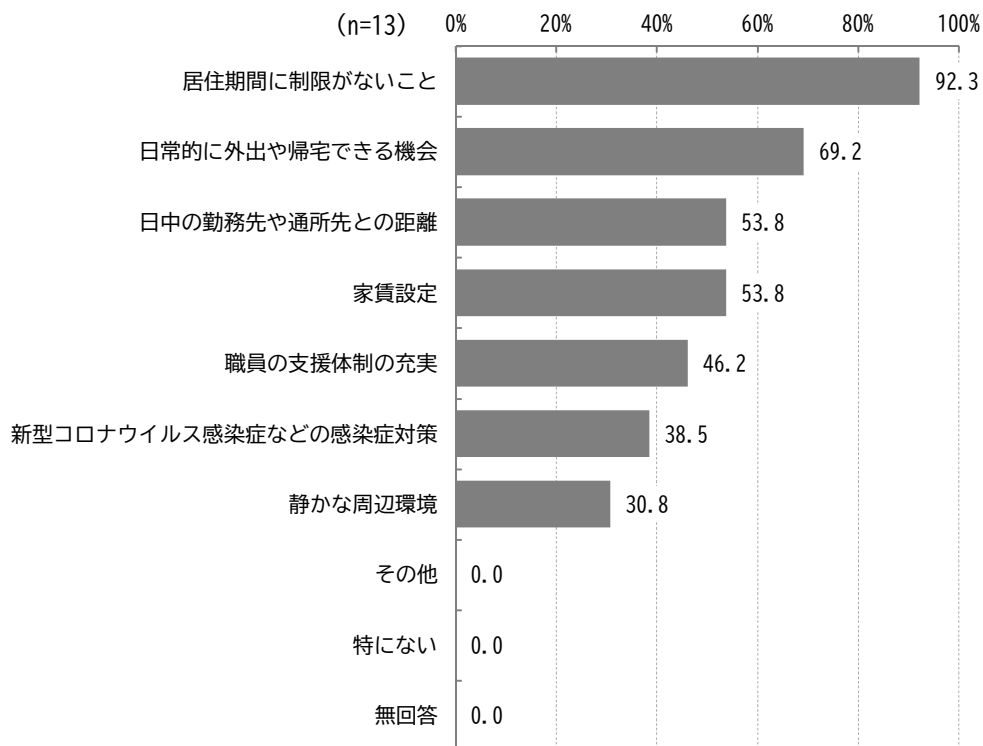
「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が40.3%と最も多く、次いで「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が17.8%、「高齢者入所施設（特別養護老人ホームなど）」が12.5%となっています。



問 35 で「従来型グループホーム（日中は勤務先や通所先などで過ごす）」と回答した人のみ回答

問 36 従来型グループホームに居住する（居住を継続する）場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

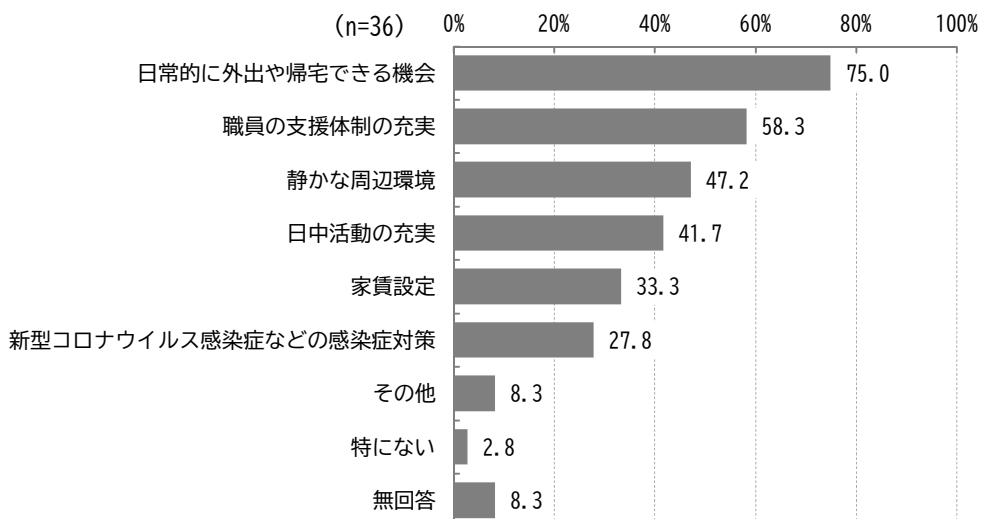
「居住期間に制限がないこと」が 92.3%と最も多く、次いで「日常的に外出や帰宅できる機会」が 69.2%、「日中の勤務先や通所先との距離」と「家賃設定」が 53.8%となっています。



問 35 で「日中サービス支援型グループホーム（日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム）」と回答した人のみ回答

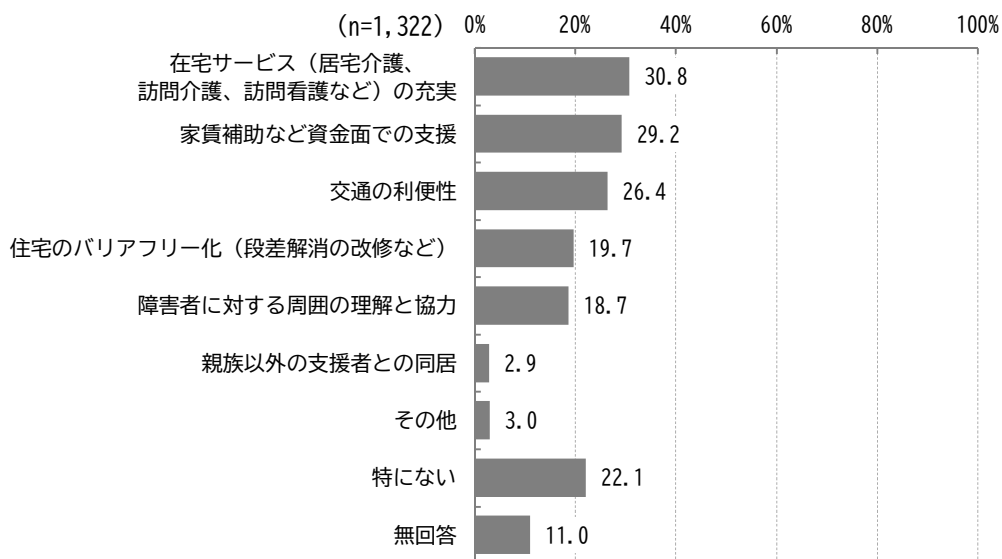
問 37 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

「日常的に外出や帰宅できる機会」が75.0%と最も多く、次いで「職員の支援体制の充実」が58.3%、「静かな周辺環境」が47.2%となっています。



問 38 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。（〇はいくつでも）

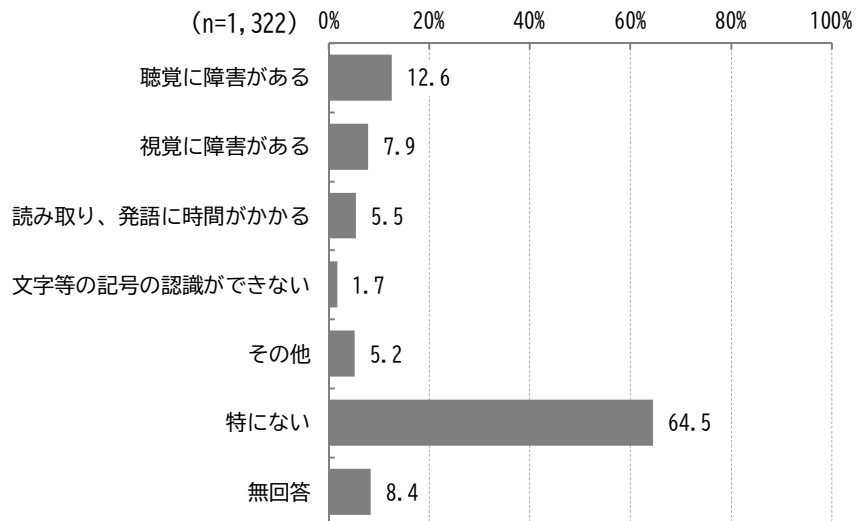
「在宅サービス（居宅介護、訪問介護、訪問看護など）の充実」が30.8%と最も多く、次いで「家賃補助など資金面での支援」が29.2%、「交通の利便性」が26.4%となっています。



10 コミュニケーション手段の確保について

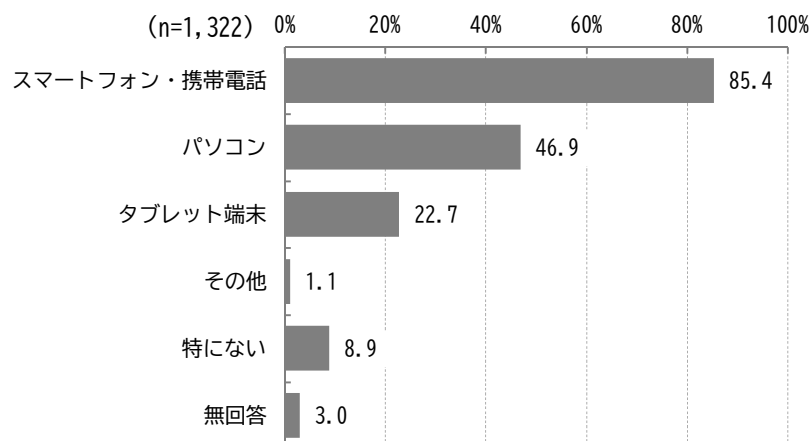
問 39 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」が 64.5%と最も多く、次いで「聴覚に障害がある」が 12.6%、「視覚に障害がある」が 7.9%となっています。



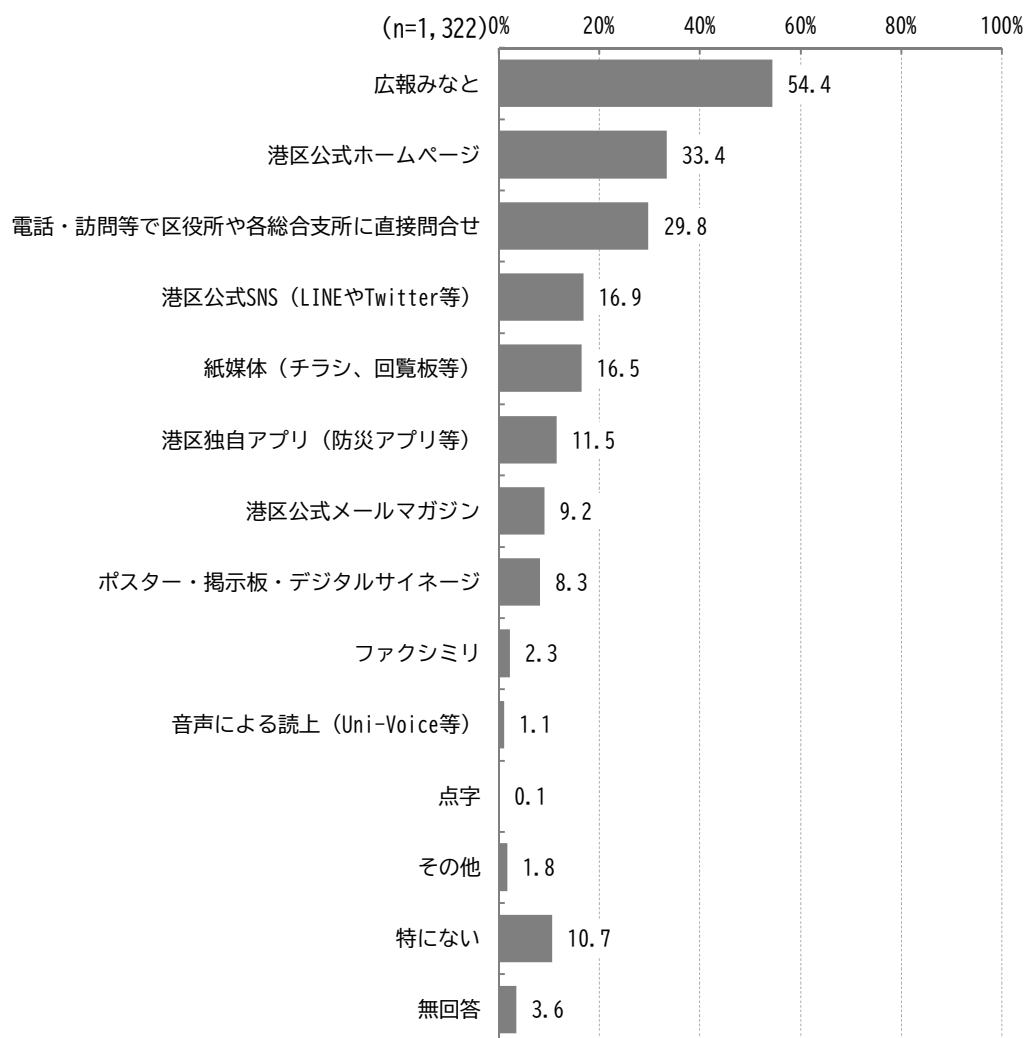
問 40 日常的に使用（利用）しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

「スマートフォン・携帯電話」が 85.4%と最も多く、次いで「パソコン」が 46.9%、「タブレット端末」が 22.7%となっています。



問 41 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

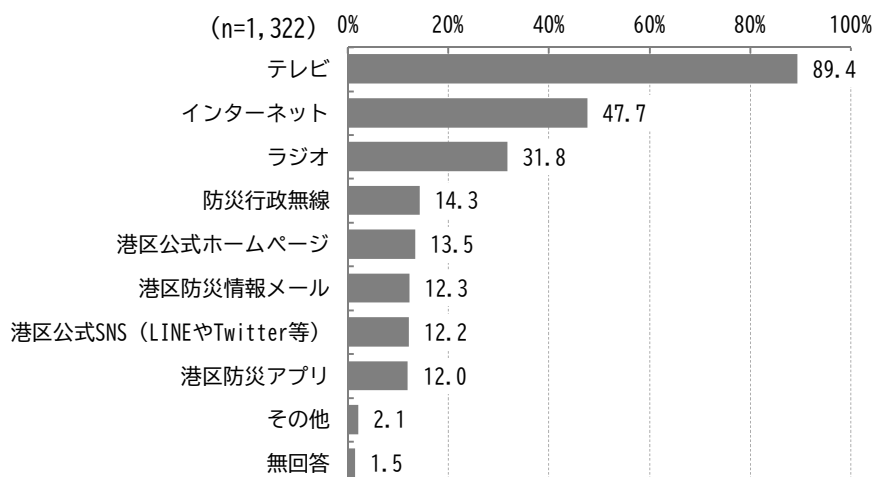
「広報みなど」が 54.4%と最も多く、次いで「港区公式ホームページ」が 33.4%、「電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ」が 29.8%となっています。



11 災害に対する備えと災害時の行動について

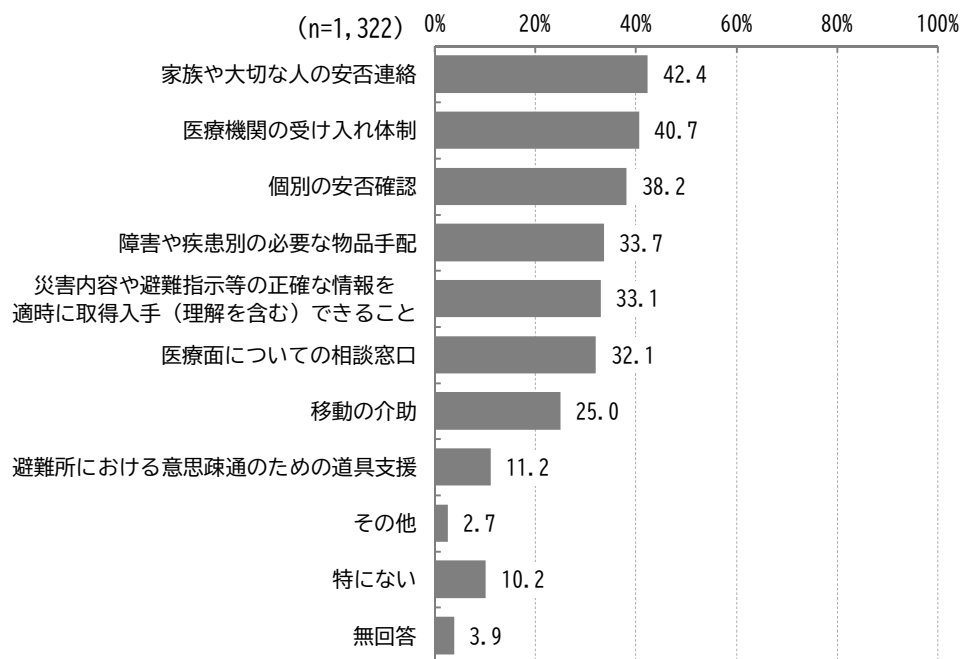
問 42 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「テレビ」が89.4%と最も多く、次いで「インターネット」が47.7%、「ラジオ」が31.8%となっています。



問 43 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

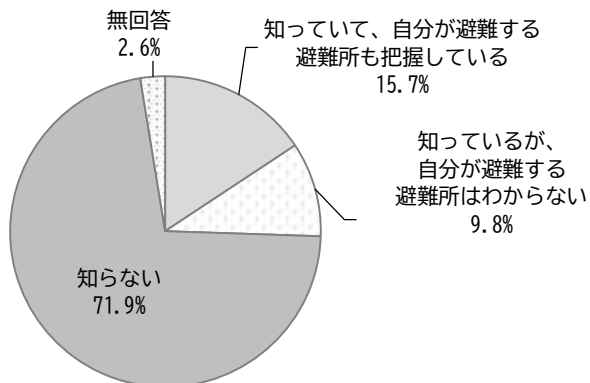
「家族や大切な人の安否連絡」が42.4%と最も多く、次いで「医療機関の受け入れ体制」が40.7%、「個別の安否確認」が38.2%となっています。



問 44 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

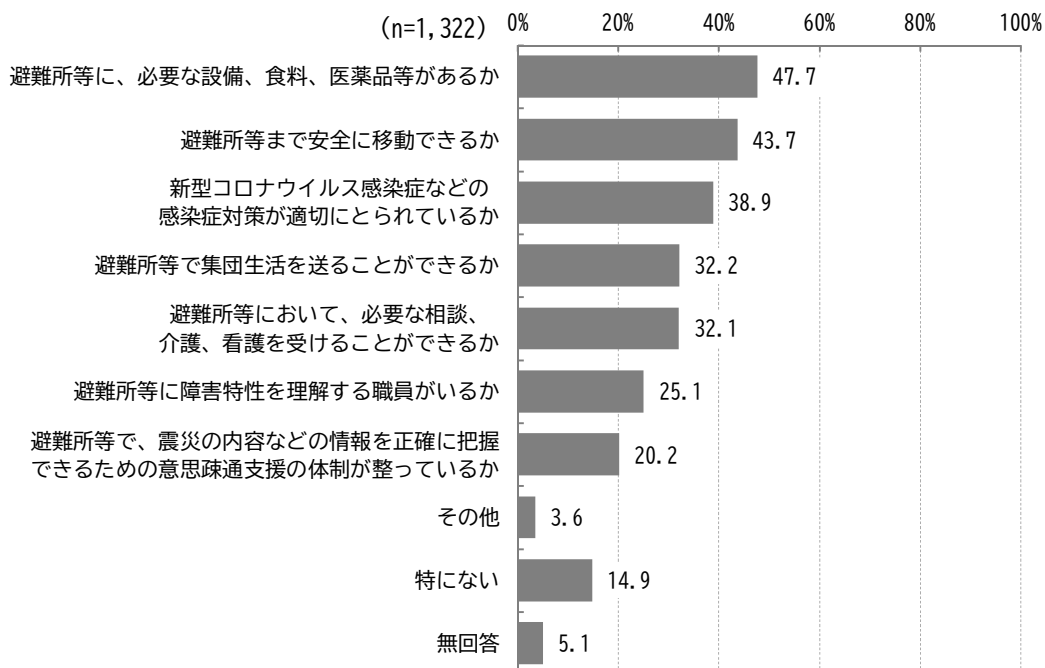
「知らない」が71.9%、「知っていて、自分が避難する避難所も把握している」が15.7%となっています。

(n=1,322)



問 45 避難所等（福祉避難所を含む）で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

「避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか」が47.7%と最も多く、次いで「避難所等まで安全に移動できるか」が43.7%、「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか」が38.9%となっています。

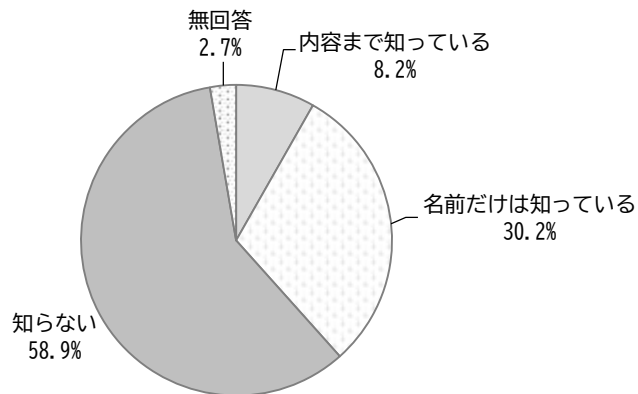


12 偏見・差別について

問 46 障害者への差別をなくすことを目的として、平成28年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(〇は1つ)

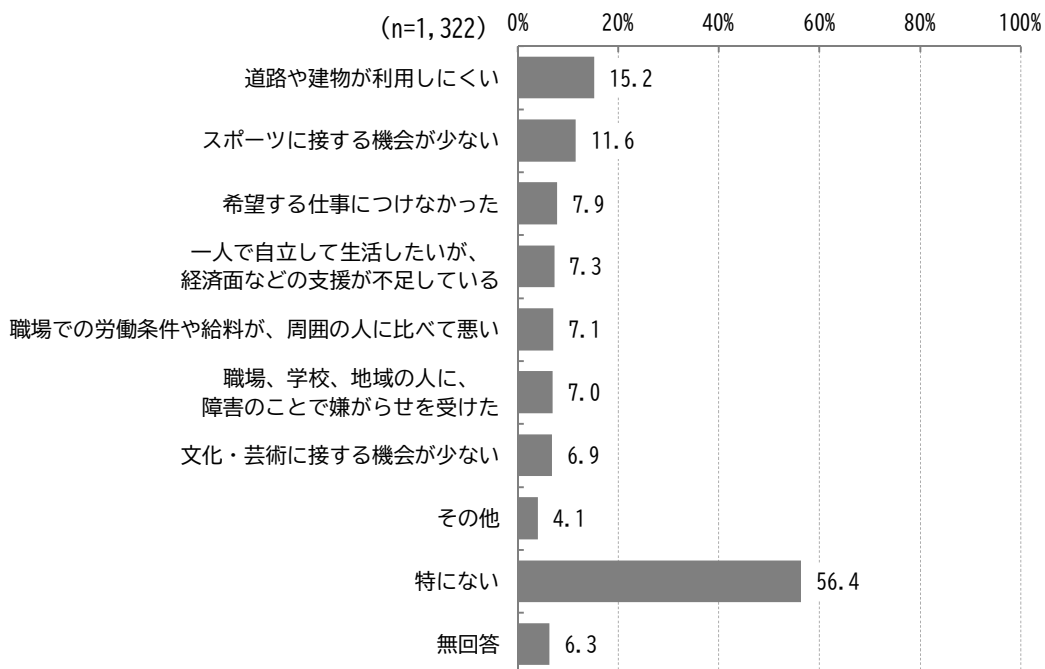
「知らない」が58.9%、「名前だけは知っている」が30.2%となっています。

(n=1,322)



問 47 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」が56.4%と最も多く、次いで「道路や建物が利用しにくい」が15.2%、「スポーツに接する機会が少ない」が11.6%となっています。

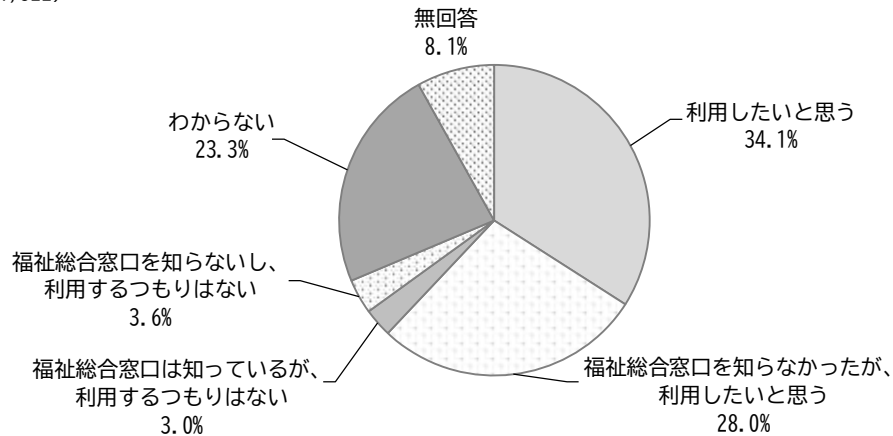


13 行政支援・団体支援について

問 48 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(○は1つ)

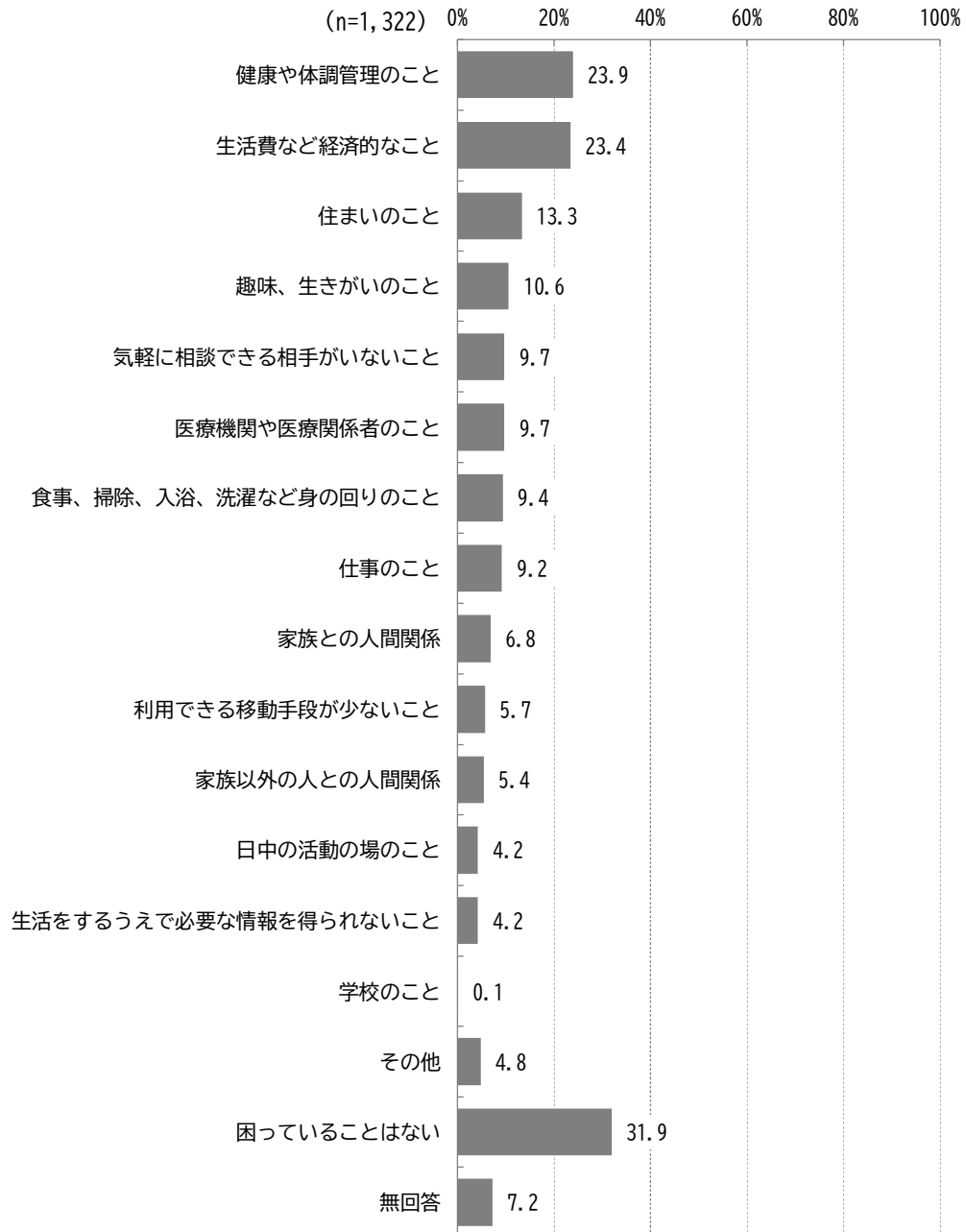
「利用したいと思う」が34.1%と最も多く、次いで「福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う」が28.0%、「わからない」が23.3%となっています。

(n=1,322)



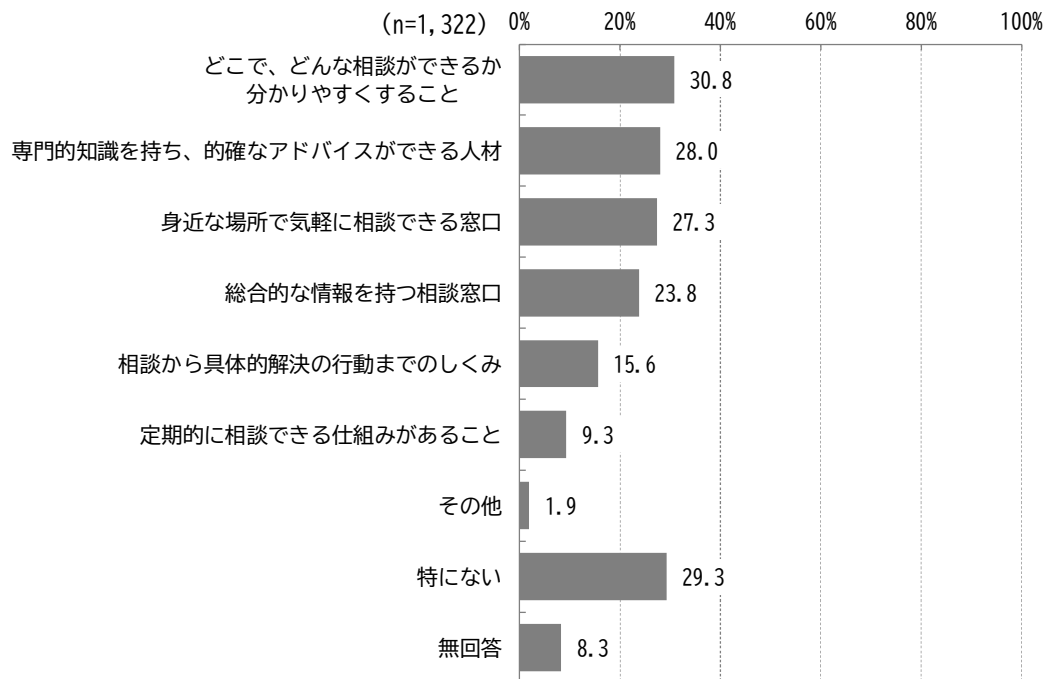
問 49 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「困っていることはない」が 31.9%と最も多く、次いで「健康や体調管理のこと」が 23.9%、「生活費など経済的なこと」が 23.4%となっています。



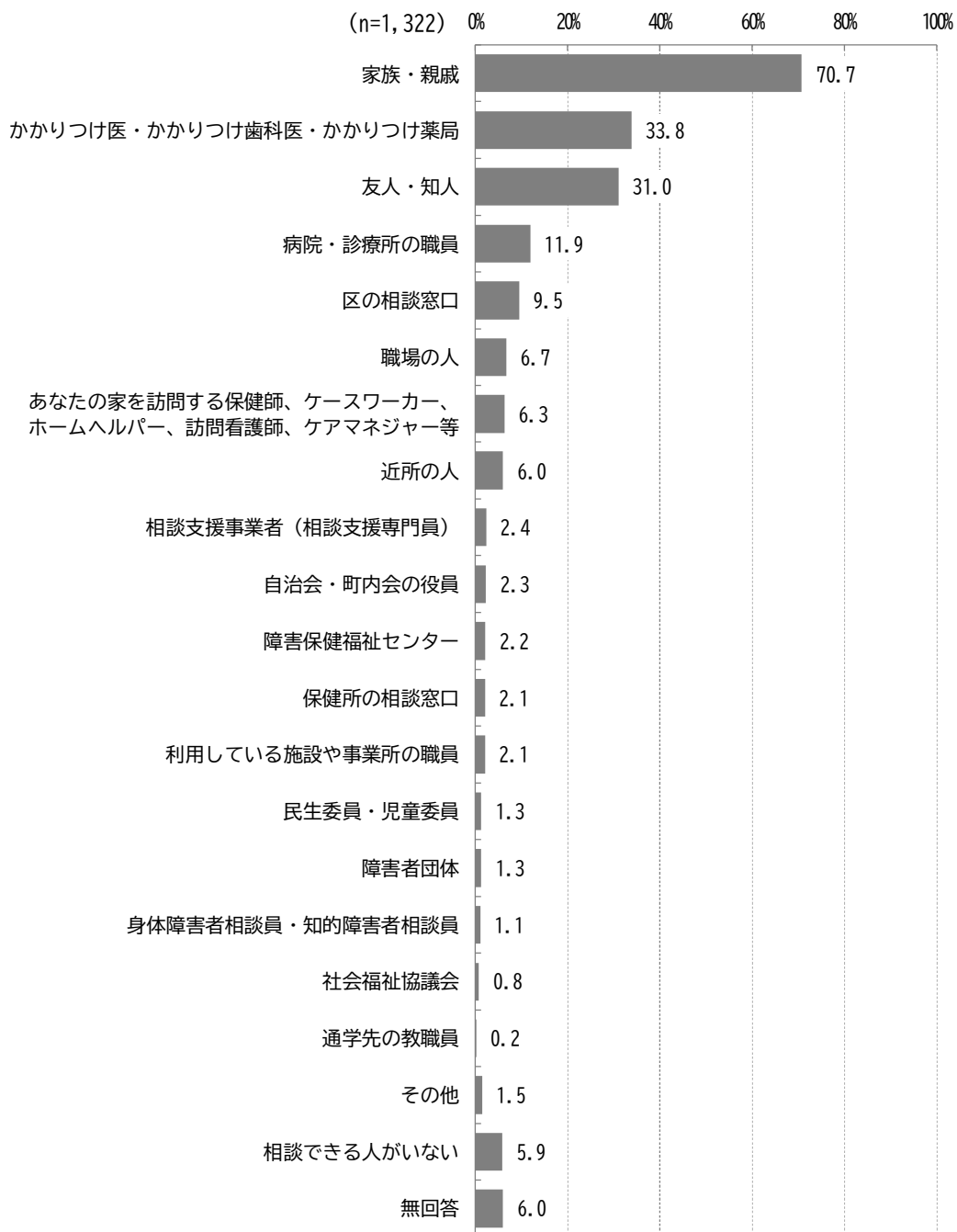
問 50 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること」が30.8%と最も多く、次いで「特にない」が29.3%、「専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材」が28.0%となっています。



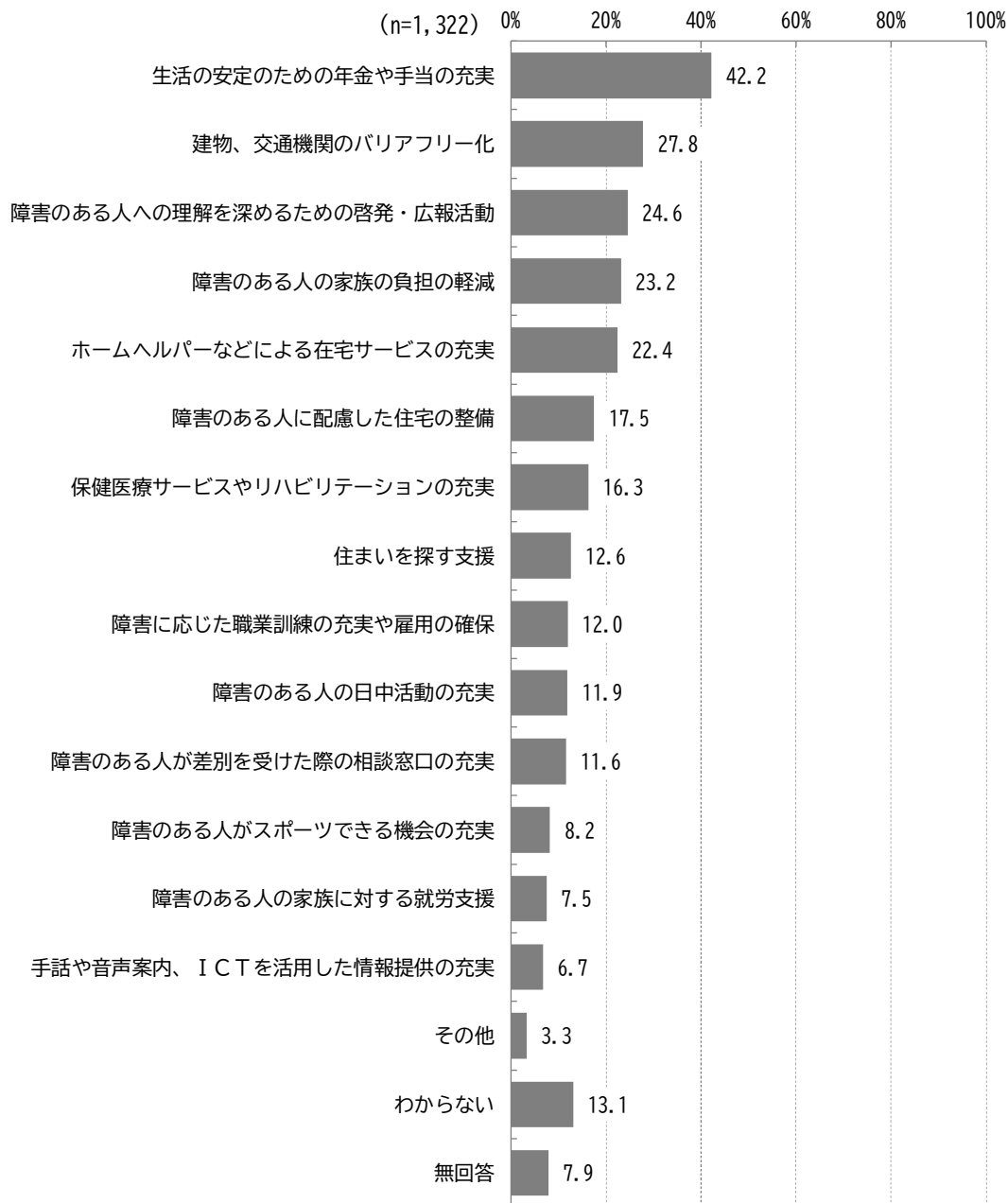
問 51 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

「家族・親戚」が70.7%と最も多く、次いで「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」が33.8%、「友人・知人」が31.0%となっています。



問 52 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

「生活の安定のための年金や手当の充実」が42.2%と最も多く、次いで「建物、交通機関のバリアフリー化」が27.8%、「障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動」が24.6%となっています。



問 53 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 検査・ワクチン接種に関して	20 件
2 金銭的な補助	15 件
3 医療に関して	12 件
4 コミュニケーション・学びの場の提供	12 件
5 情報提供	9 件
6 感染時の窓口	9 件
7 交通手段の拡充	8 件
8 各種手続きの簡略化・オンライン化	8 件
9 食料・支援品の配布	5 件
10 その他	52 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 検査・ワクチン接種に関して

- ・少なくとも検査キットは、支給してほしい。
- ・新型コロナウイルス感染のチェックシートは文字化やイラスト化したカードを提示してほしい。外国人には日本語が読めないから。

2 金銭的な補助

- ・マスク、アルコール等のコロナ感染グッズの金銭補助
- ・福祉タクシーの利用料金が地方に比べて高すぎるので、半額くらい助成してほしい。タクシー券では一年間すぐに使い切ってしまう。

3 医療に関して

- ・医療機関の拡充、充実
- ・熱が出るとかかりつけ医に診てもらえないので何でもすぐ診察してもらえる場所を増やしてほしい。

4 コミュニケーション・学びの場の提供

- ・研修会や講習会などもリモートで参加、視聴できるようにしてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症にならないよう対策をとったうえで、コミュニケーションが取れる場所があったら良いと思います。

5 情報提供

- ・肢体不自由の人には「こんな支援、サービス、補助金がありますよ」と明確に教えてほしい。年に1回メールの形でもよい。「知らなかった」はなくしたい。
- ・ワクチン接種などの手続き等、視覚障害者にとっては文章での通知は認識不可能ですので個々に電話又はメール（音声なので）でご連絡いただけると有難いです。

6 感染時の窓口

- ・病院もコロナであれば見てくださらないのは不安でした。受皿の所在を明らかにしてほしい。
- ・コロナ感染の際の高齢者、障がい者対象の特別窓口の設置

7 交通手段の拡充

- ・歩行に困難があります。発熱外来に30分歩いてと言われても難しい現状があります。新型コロナウイルス感染症にかかったとき、適切に医療機関にアクセスできるようサポートをお願いしたいです。
- ・通院の送迎

8 各種手続きの簡略化・オンライン化

- ・役所の窓口業務のオンライン化
- ・紙書類の廃止、ペーパーレス化

9 食料・支援品の配布

- ・レトルト食品の配布をお願いしたいです。
- ・マスク・消毒液の配布

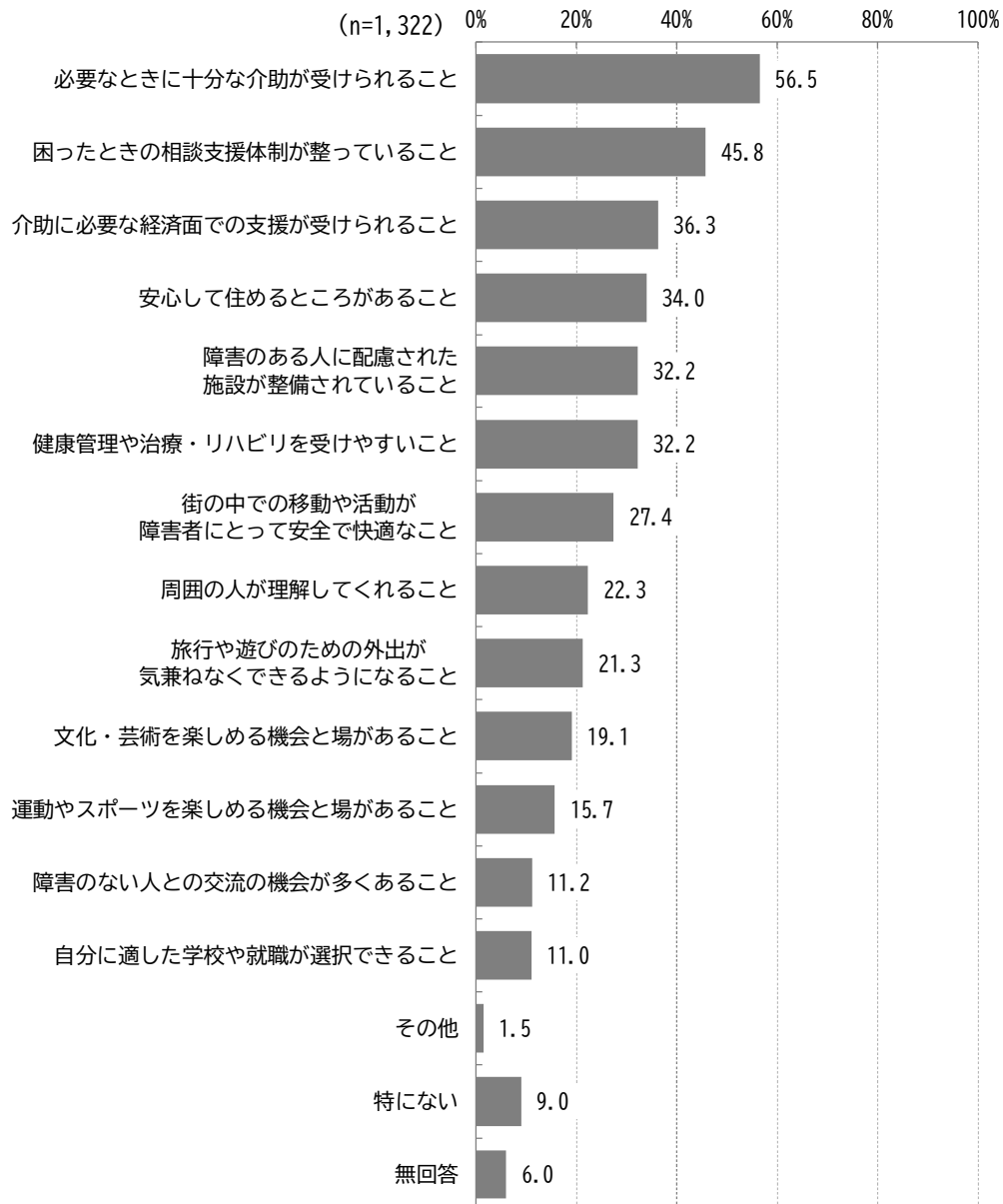
10 その他

- ・基本は自己管理ができること。一人一人が責任感を強く持つべき。
- ・障害者が楽器演奏する場所、ライブ等ができる小ホール等があると良いと思います。

14 将来の生活について

問 54 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「必要ときに十分な介助が受けられること」が56.5%と最も多く、次いで「困ったときの相談支援体制が整っていること」が45.8%、「介助に必要な経済面での支援が受けられること」が36.3%となっています。



問 55 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 社会参加に対する考えや意向について	108 件
2 社会参加の難しさ(課題)について	28 件
3 実際に参加している地域活動や交流について	16 件
4 仕事に関すること	16 件
5 社会参加を進めるための区への提案やお願い	7 件
6 経済的支援について	2 件
7 その他	21 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 社会参加に対する考えや意向について

- ・何かしら社会に役立つ事ができればと思います。
- ・正常の人以上に社会の生産活動に参加しています。障害者を、あまり、あまやかすのはいかなものか…。

2 社会参加の難しさ(課題)について

- ・地域で新しい友人を作ったり、コミュニティに参加したいと思うものの、具体的な手段が思いつかない。
- ・現実には障害や病を持っていることを、かくしたくなるような社会です。様々な事情を扱った人たちが存在し、工夫を尽くしながら社会活動していること、想像を広げて共生が難しい社会になってほしいと思います。

3 実際に参加している地域活動や交流について

- ・95歳の高齢者の夕食作りや、一緒に食事したり、病院のつきそい等々手伝ってます。
- ・私は高齢のため個人としての社会参加は近くのいきいきプラザで行われる行事や健康体操等に参加させていただけることで充分です。

4 仕事に関すること

- ・在宅で、できる仕事がおおくあれば良いです。
- ・リハビリのために週1でも良いのでアルバイトをしたいのですがあいかわらずのコロナで職安に行ってもだめでした。もう少し相談に乗ってもらいたいと思います。

5 社会参加を進めるための区への提案やお願い

- ・個室の休憩室があると有難い。
- ・プラスボイスの遠隔手話通訳をいつでも利用できるようにしてほしい。たとえば港区内で災害、事故にあった時にいつでも利用できると助かります。

6 経済的支援について

- ・社会参加するためにはお金が必要です。
- ・所得（年金）が少ない。

7 その他

- ・身障者という壁を乗り越えた時、一般人と同等の生活が実感できる。周囲も私をその眼でみることもない。本アンケートの趣旨は身障者という立場を強調し過ぎている。身障はもっと自然に社会に溶け込んでいる側面もある。
- ・町会の役員会にて、町会のことを話したい。

問 56 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	43 件
2 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望	22 件
3 障害に配慮した案内・設備の充実に関する意見・要望	18 件
4 公共交通機関・移動支援に関する意見・要望	17 件
5 行政・制度に関する意見・要望	17 件
6 等級の認定や補助に関する意見・要望	12 件
7 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望	9 件
8 その他	123 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・福祉施策について知ることができないので、わかりやすく情報が知りたいです。
- ・SNSでも、紙媒体でもいいのですが、個人に合わせたプッシュ型の情報通知があるとうれしい。

2 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望

- ・ひとりで生活していける障害者に手をさしのべてほしいです。
- ・アパートに住んでいますが、とにかく、近いスーパーがないです。近所にスーパーがなく、本当に困っています。

3 障害に配慮した案内・設備の充実に関する意見・要望

- ・高齢者用施設ではない、日中利用できる場所があるとうれしい。
- ・障害3級（肢体不自由）施設を増やしてほしい。

4 公共交通機関・移動支援に関する意見・要望

- ・移動手段として「ちいばす」を利用しています。朝一番早い便をもう少し早めにして欲しい。
- ・都バス、都交通（地下鉄など）の本数の増便。特に地域バスのこまやかなコースの増設（病院、駅に立ち寄る）

5 行政・制度に関する意見・要望

- ・障害者が、なるべく他人の世話にならないようがんばっている例を公表してゆくべきである。
- ・福祉施策は障害の内容によって労力と費用がまちまちである。重度の方に手厚く、軽度の方

は普通の生活ができるよう心掛けていただきたい。

6 等級の認定や補助に関する意見・要望

- ・今は自由に行動できていますが、できなくなった時は、なるべく、自宅で過ごすようにしたいので、介助や、ヘルパーさんに頼れるように、人員の確保と就労の方への手当での充実を求めます。
- ・ケアマネージャーさんとの契約というような形ではなく、単発で助けてほしい時（家具（棚）などの購入時の組立てや、衣替えの作業等）だけ、一時的に来てくださる方に、電話一本で連絡ができるようにしていただきたいです。

7 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望

- ・港区の場合、他の自治体と比較しても福祉施策は充実していると評価している。
- ・他区と比べると港区の福祉施策は充実していると思いますが、障害者手帳を持たなくても生きづらさを抱える方たちがいることに目を向けていただきたいと思います。（例、軽度の難聴者など）

8 その他

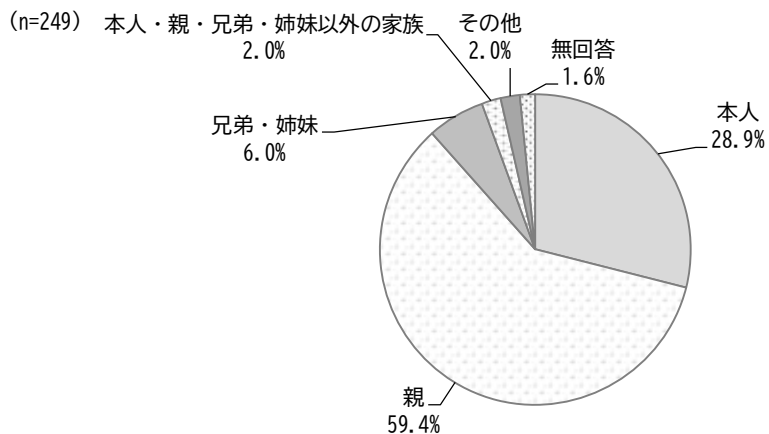
- ・福祉に甘えてまかせるのが好きではありません。自分の身を守れるのは自分しかない。
- ・申請書類等の文言や、必要書類の選択、記入方法等はなるべくわかりやすく、お願いいたします。

2 知的障害者を対象とした調査の集計結果

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(〇は1つ)

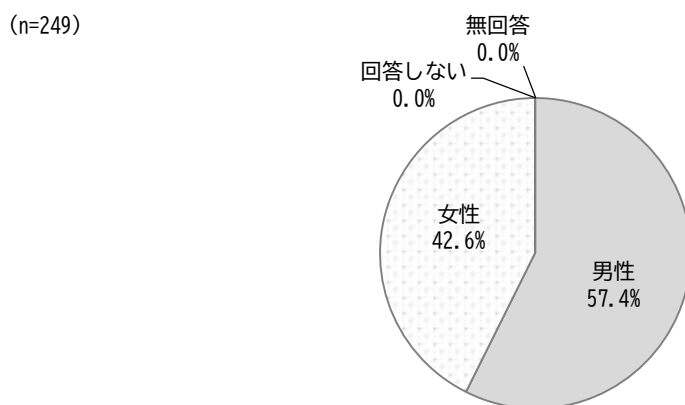
「親」が59.4%と最も多く、次いで「本人」が28.9%、「兄弟・姉妹」が6.0%となっています。



2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(〇は1つ)

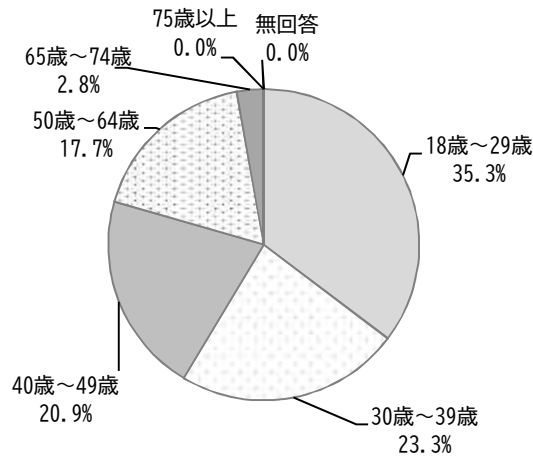
「男性」が57.4%、「女性」が42.6%となっています。



問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

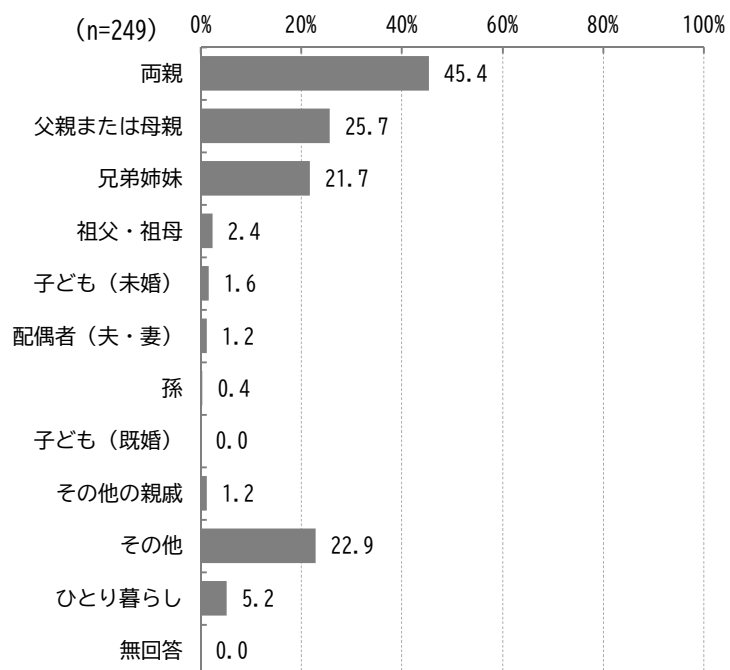
「18歳～29歳」が35.3%と最も多く、次いで「30歳～39歳」が23.3%、「40歳～49歳」が20.9%となっています。

(n=249)



問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

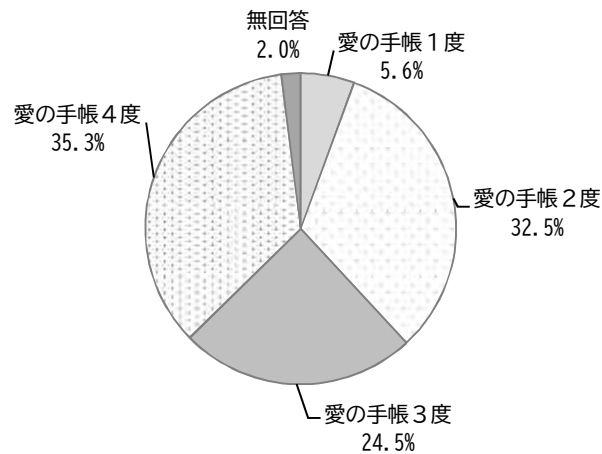
「両親」が45.4%と最も多く、次いで「父親または母親」が25.7%、「その他」が22.9%となっています。



問5 愛の手帳の程度を教えてください。(○は1つ)

「愛の手帳4度」が35.3%と最も多く、次いで「愛の手帳2度」が32.5%、「愛の手帳3度」が24.5%となっています。

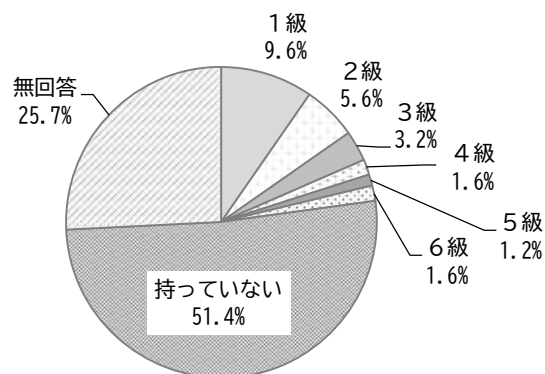
(n=249)



問6 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

「持っていない」が51.4%と最も多く、次いで「1級」が9.6%、「2級」が5.6%となっています。

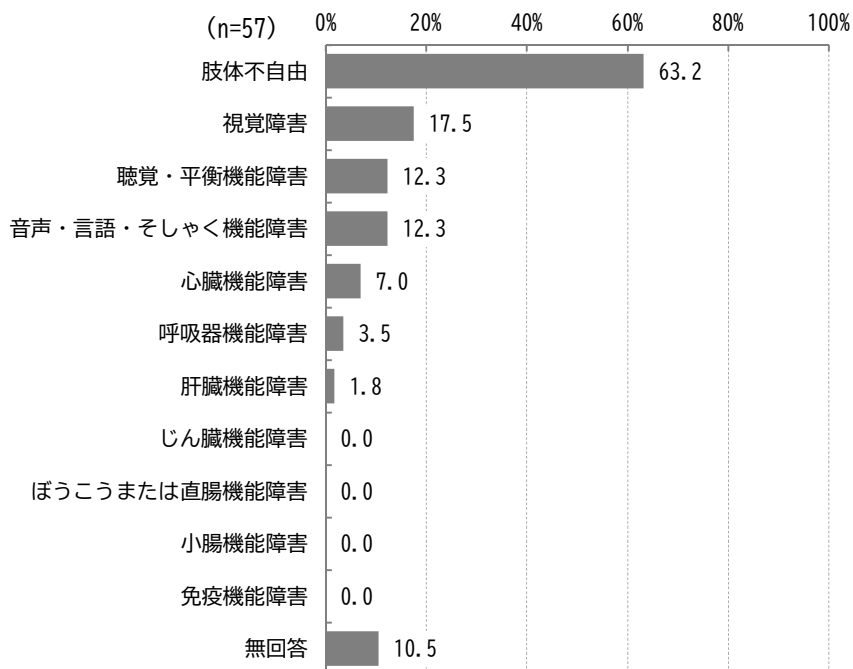
(n=249)



問6で「持っていない」以外を回答した人のみ回答

問7 障害の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

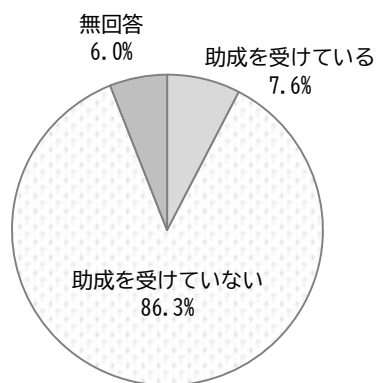
「肢体不自由」が63.2%と最も多く、次いで「視覚障害」が17.5%、「聴覚・平衡機能障害」と「音声・言語・そしゃく機能障害」が12.3%となっています。



問8 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(〇は1つ)

「助成を受けていない」が86.3%、「助成を受けている」が7.6%となっています。

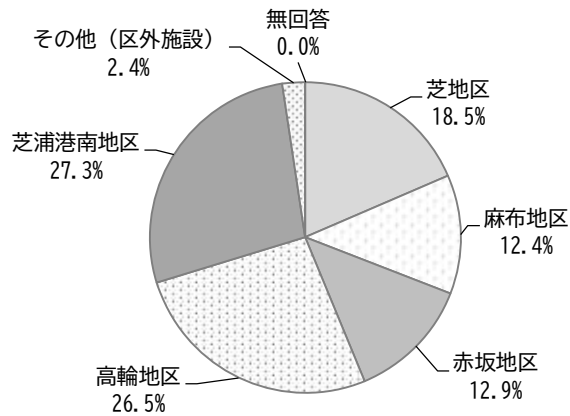
(n=249)



問9 お住まいの地区を教えてください。(〇は1つ)

「芝浦港南地区」が27.3%と最も多く、次いで「高輪地区」が26.5%、「芝地区」が18.5%となっています。

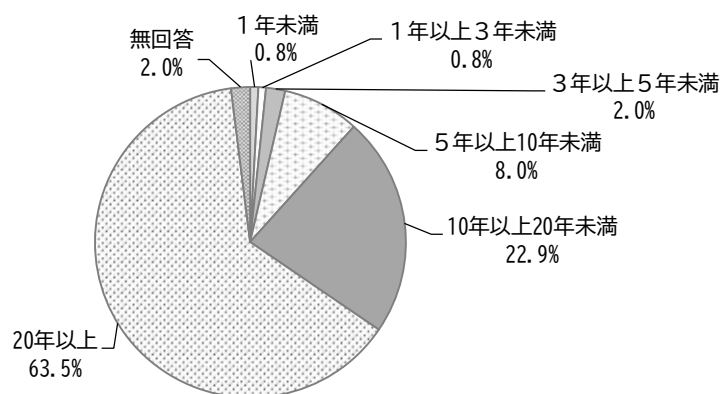
(n=249)



問10 港区での居住年数を教えてください。(〇は1つ)

「20年以上」が63.5%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が22.9%、「5年以上10年未満」が8.0%となっています。

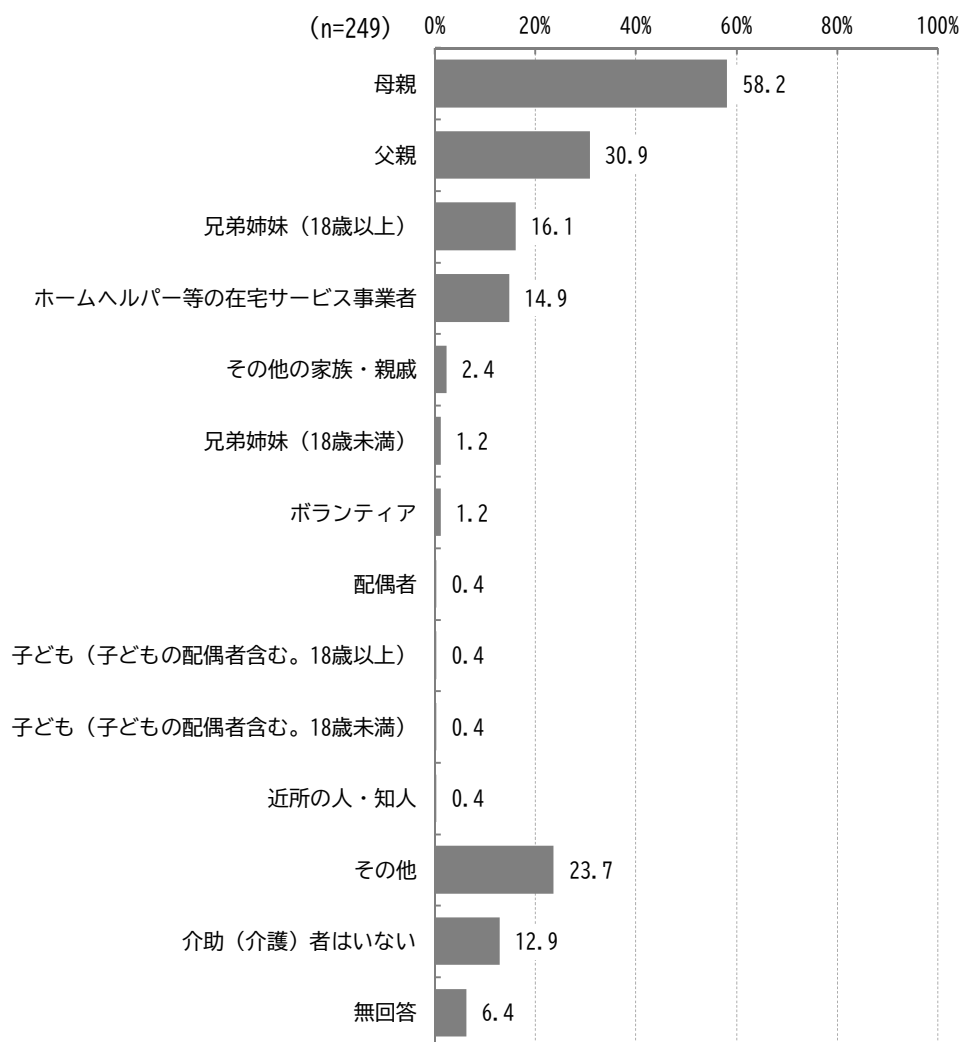
(n=249)



3 生活状況等について

問 11 あなたには現在、日常生活における介助（介護）者はいますか。（〇はいくつでも）

「母親」が58.2%と最も多く、次いで「父親」が30.9%、「その他」が23.7%となっています。

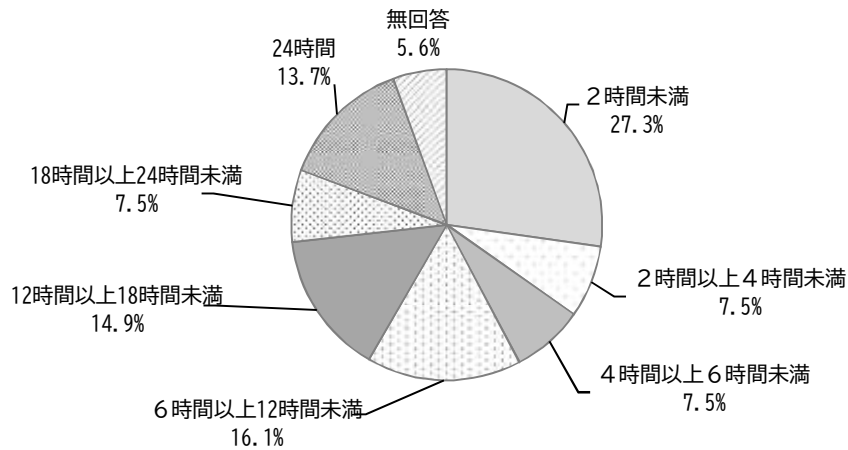


問 11 で「母親」「父親」「兄弟姉妹（18 歳以上）」「兄弟姉妹（18 歳未満）」「配偶者」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳以上）」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳未満）」「その他の家族・親戚」のいずれかを回答した人のみ回答

問 12 家族または親戚が介助（介護）している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。（○は1つ）

「2 時間未満」が 27.3% と最も多く、次いで「6 時間以上 12 時間未満」が 16.1%、「12 時間以上 18 時間未満」が 14.9% となっています。

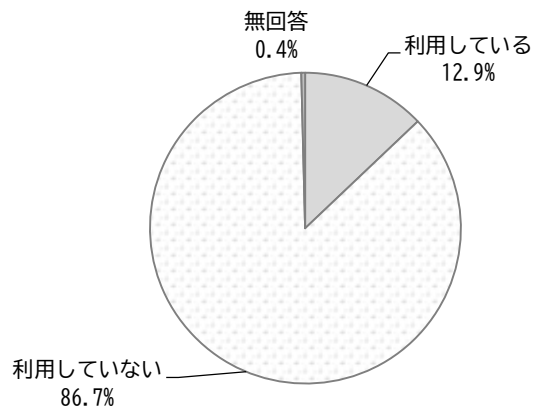
(n=161)



問 13 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。（○は1つ）

「利用していない」が 86.7%、「利用している」が 12.9% となっています。

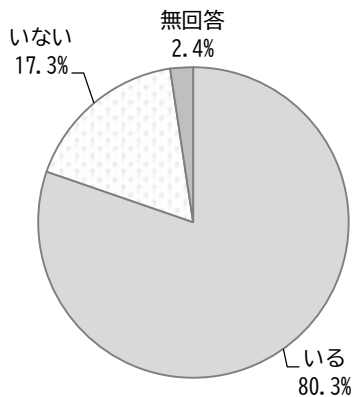
(n=249)



問 14 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

「いる」が80.3%、「いない」が17.3%となっています。

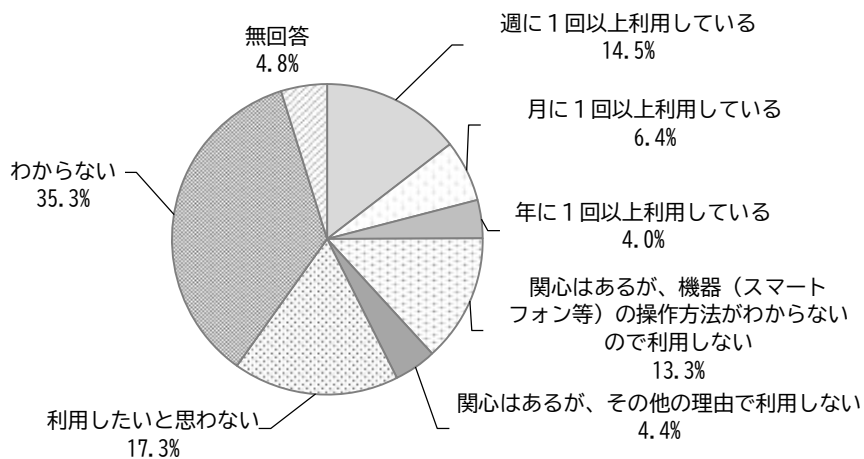
(n=249)



問 15 ビデオ通話 (Zoom、Skype、LINE等) の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

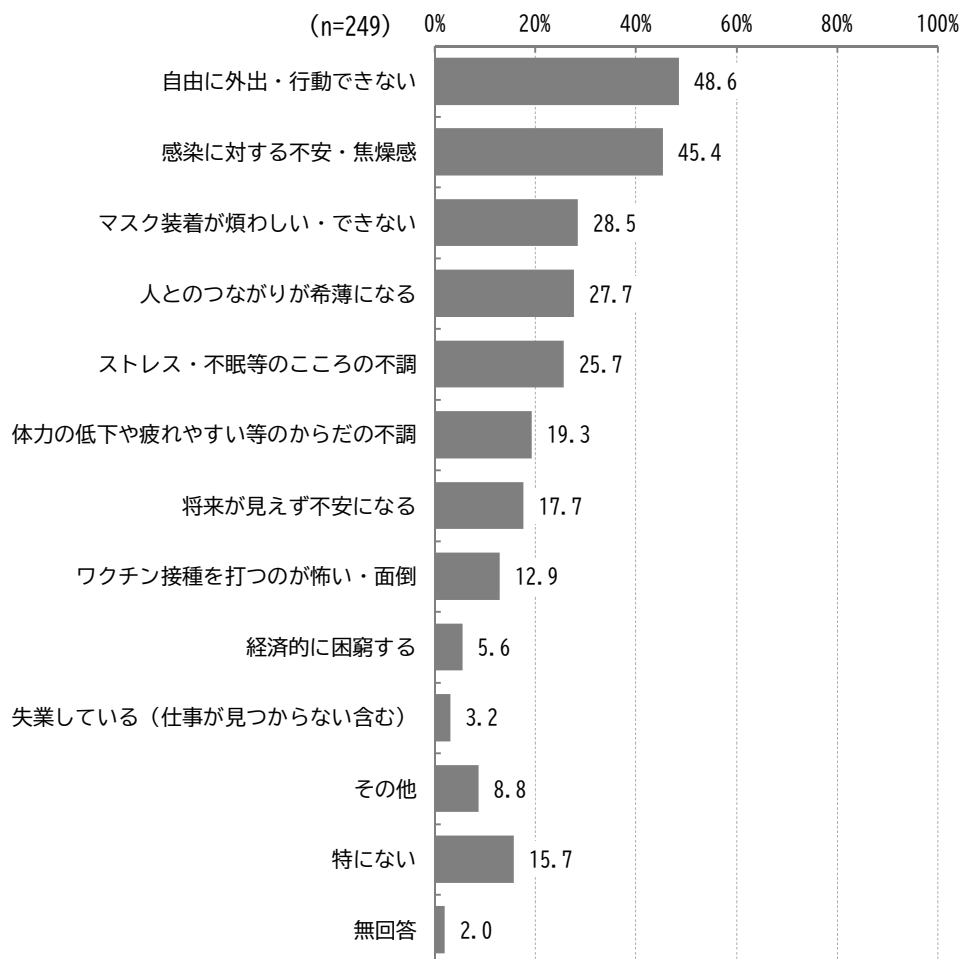
「わからない」が35.3%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が17.3%、「週に1回以上利用している」が14.5%となっています。

(n=249)



問 16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

「自由に外出・行動できない」が48.6%と最も多く、次いで「感染に対する不安・焦燥感」が45.4%、「マスク装着が煩わしい・できない」が28.5%となっています。

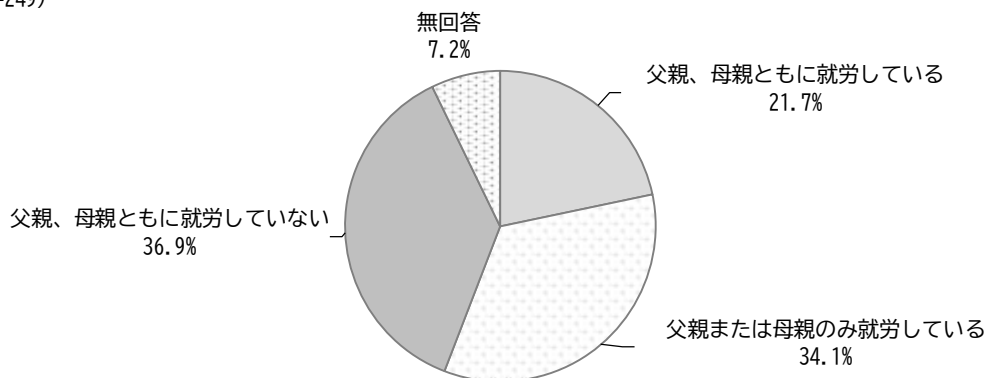


4 親の就労状況等について

問 17 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

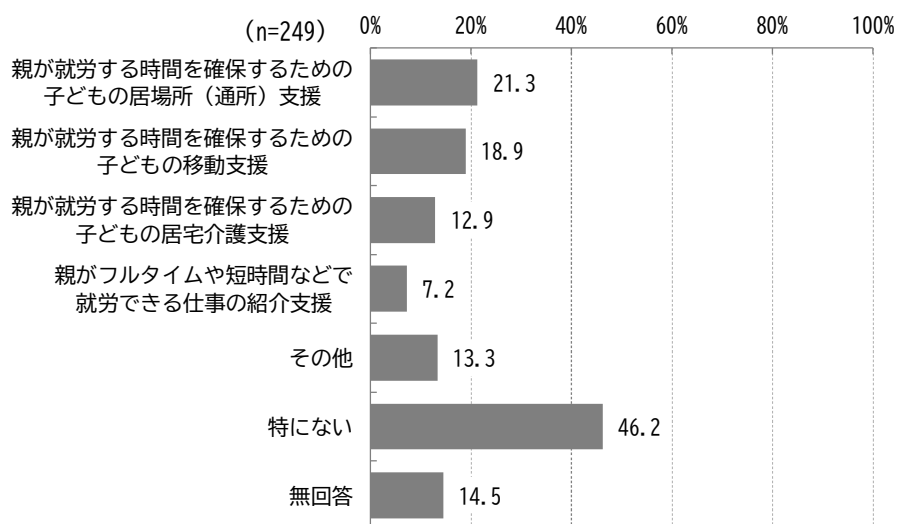
「父親、母親ともに就労していない」が36.9%、「父親または母親のみ就労している」が34.1%となっています。

(n=249)



問 18 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。

「特にない」が46.2%と最も多く、次いで「親が就労する時間を確保するための子どもの居場所（通所）支援」が21.3%、「親が就労する時間を確保するための子どもの移動支援」が18.9%となっています。



問 19 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 通所支援・スポット利用できるサービスについて	21 件
2 相談先について	2 件
3 金銭的な援助	2 件
4 その他	14 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 通所支援・スポット利用できるサービスについて

- ・ヘルパーがなかなかいない。自分が必要としている時間帯とヘルパーの時間帯がいない。
- ・母が出張でとまりの時にレスパイトの予約がとれないので、母は仕事をことわらねばならずえらくなれないので貧乏

2 相談先について

- ・対話関係及び社員教育のカウンセリング施設があったら良いと思います。
- ・相談できるかかりつけ医（自宅の近所）

3 金銭的な援助

- ・コロナで給料が減ったので給付金が必要です。
- ・知的障がいが軽めでもやはり社会性に不安があり給与も望めない。

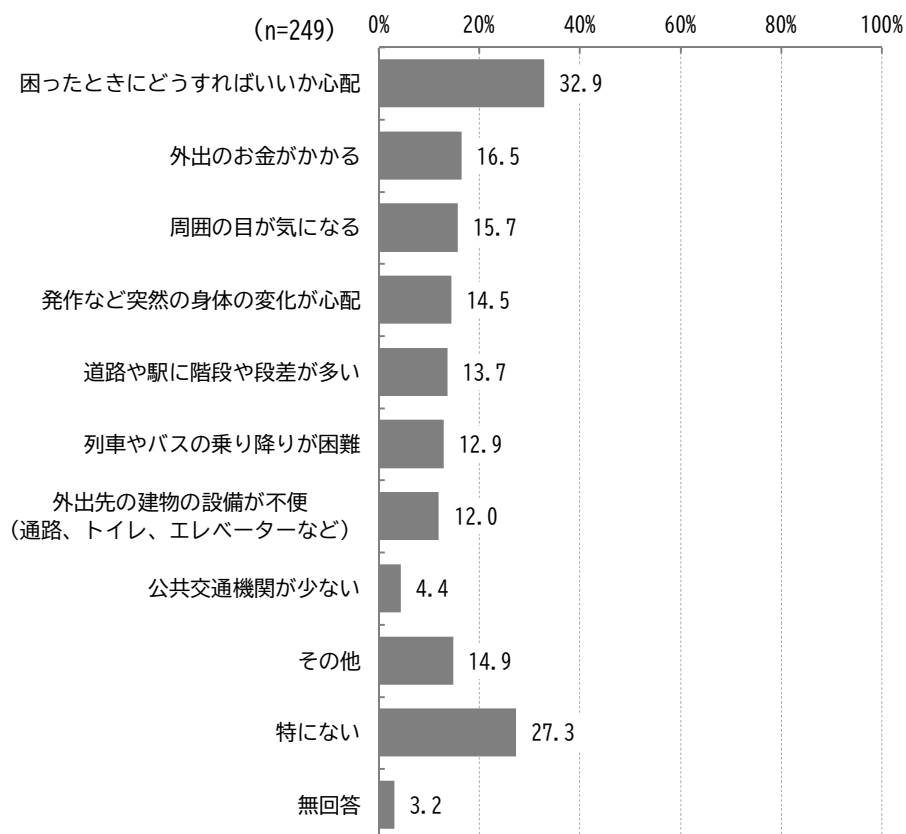
4 その他

- ・ほとんどの介護をする母親に何かあった場合、父親が就労できなくなるかもしれない。
- ・入所施設で介護されるので、基本的には親が就労しても困らない。

5 外出の機会や日中の活動について

問 20 外出する時に困ることを教えてください。(○はいくつでも)

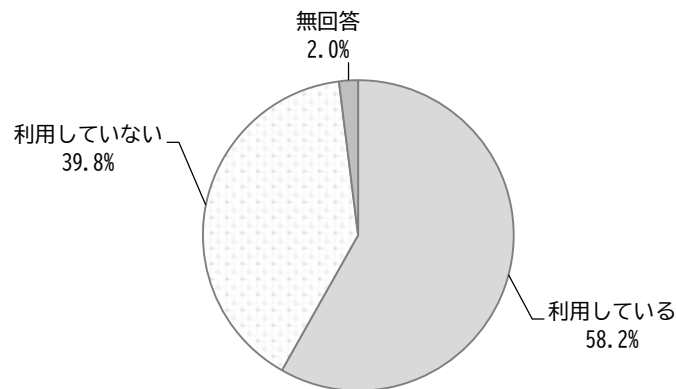
「困ったときにどうすればいいか心配」が 32.9%と最も多く、次いで「特にない」が 27.3%、「外出のお金がかかる」が 16.5%となっています。



問 21 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(○は1つ)

「利用している」が58.2%、「利用していない」が39.8%となっています。

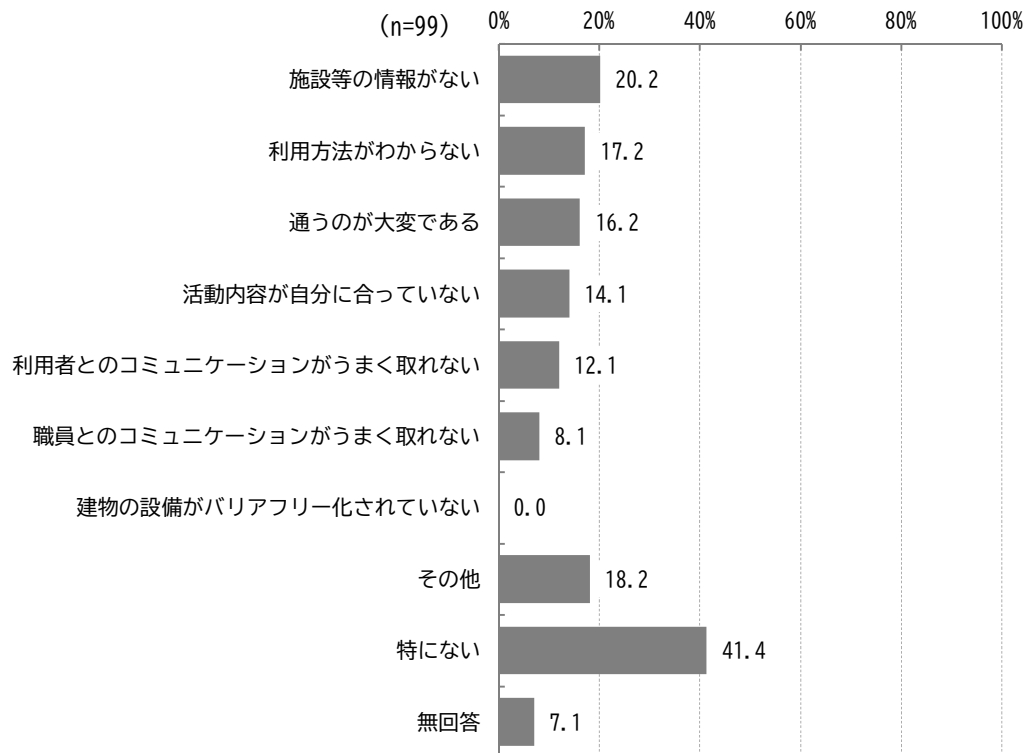
(n=249)



問 21 で「利用していない」と回答した人のみ回答

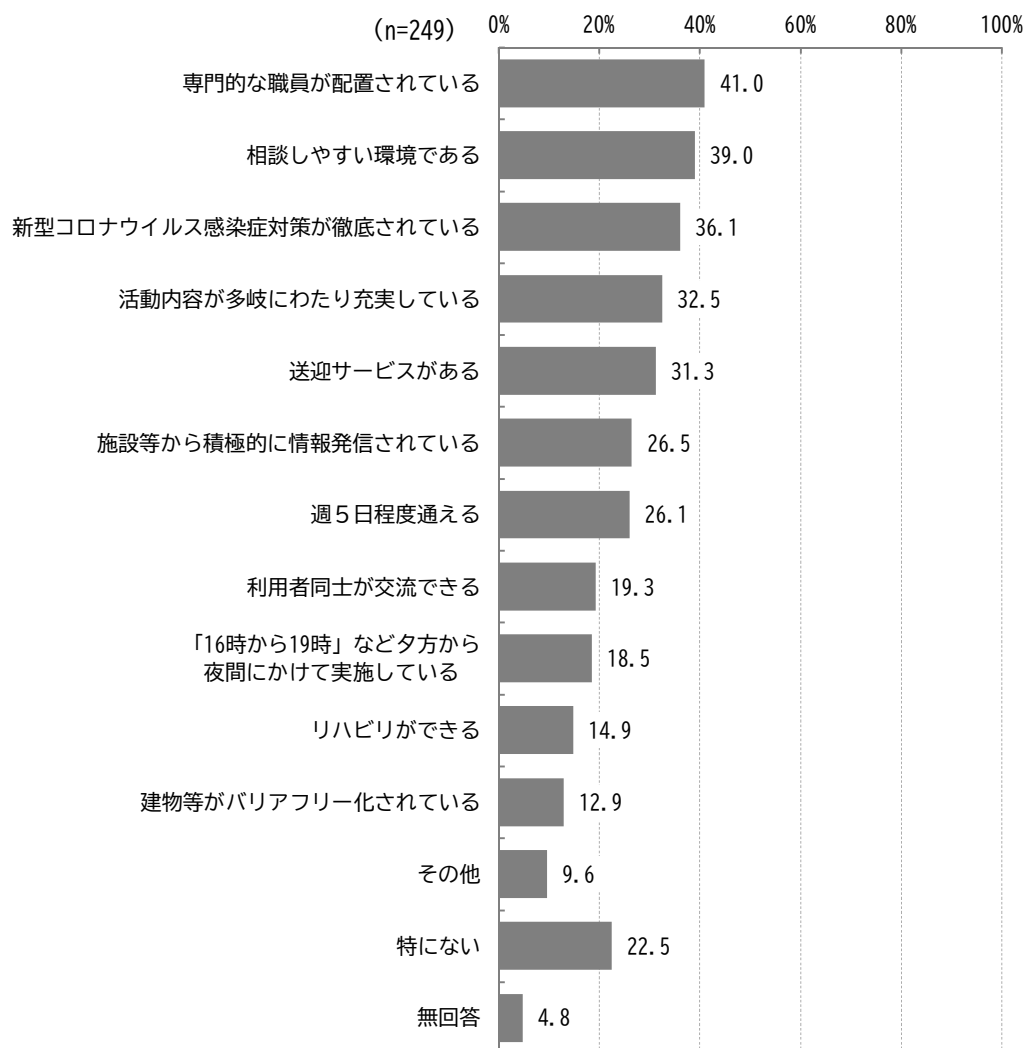
問 22 利用していない理由を教えてください。(○はいくつでも)

「特にない」が41.4%と最も多く、次いで「施設等の情報がない」が20.2%、「その他」が18.2%となっています。



問 23 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

「専門的な職員が配置されている」が 41.0%と最も多く、次いで「相談しやすい環境である」が 39.0%、「新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている」が 36.1%となっています。

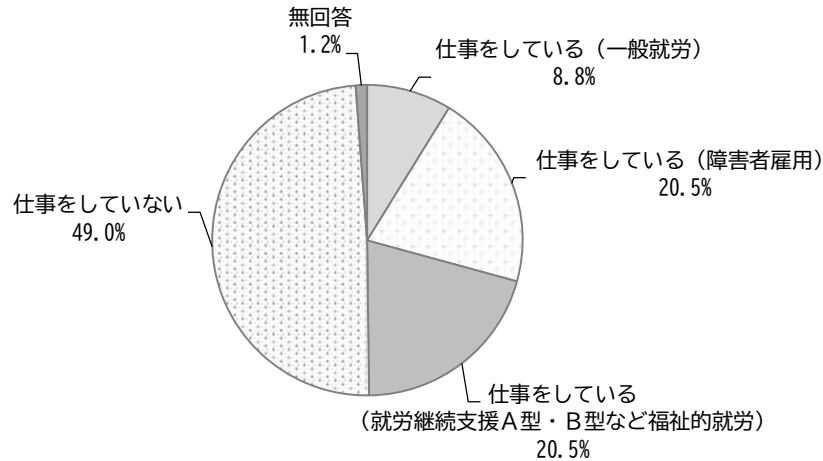


6 就労状況について

問 24 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

「仕事をしていない」が49.0%と最も多く、次いで「仕事をしている（障害者雇用）」と「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」が20.5%となっています。

(n=249)

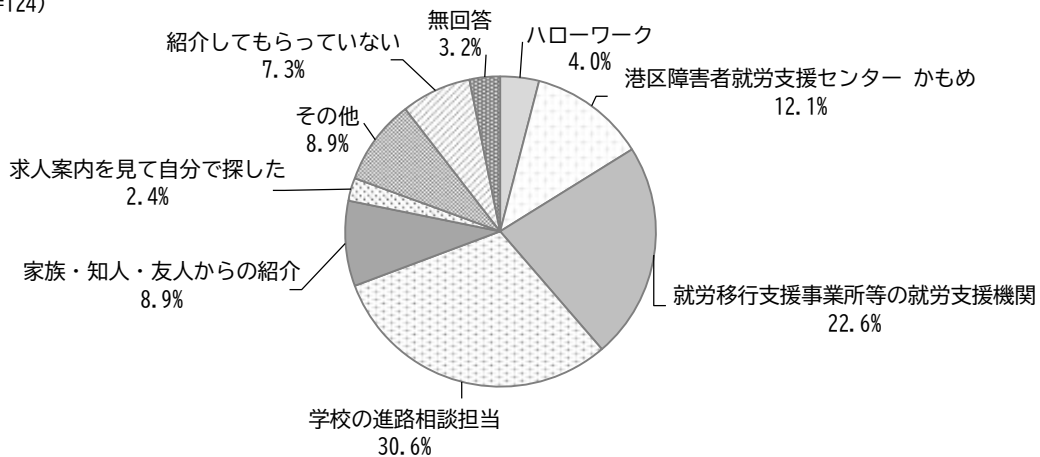


問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 25 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(○は1つ)

「学校の進路相談担当」が30.6%と最も多く、次いで「就労移行支援事業所等の就労支援機関」が22.6%、「港区障害者就労支援センター かもめ」が12.1%となっています。

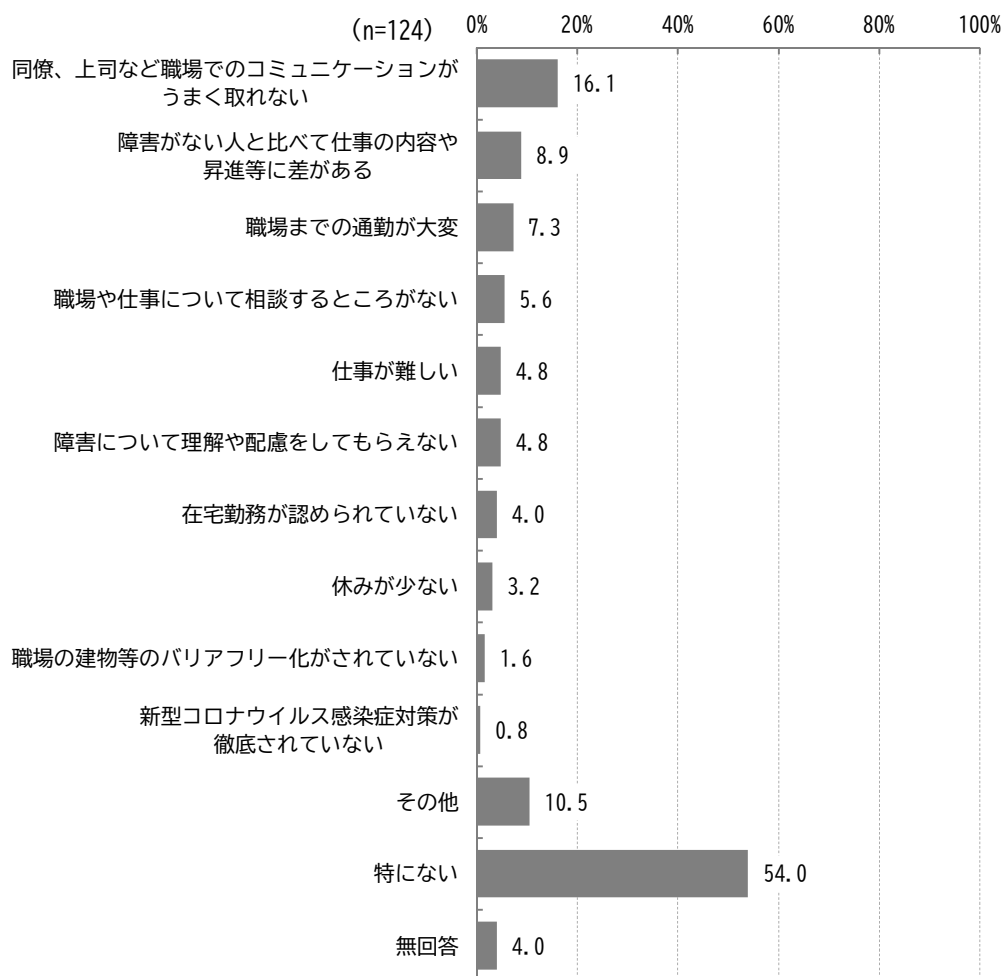
(n=124)



問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 26 仕事上で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」が 54.0% と最も多く、次いで「同僚、上司など職場でのコミュニケーションがうまく取れない」が 16.1%、「その他」が 10.5% となっています。

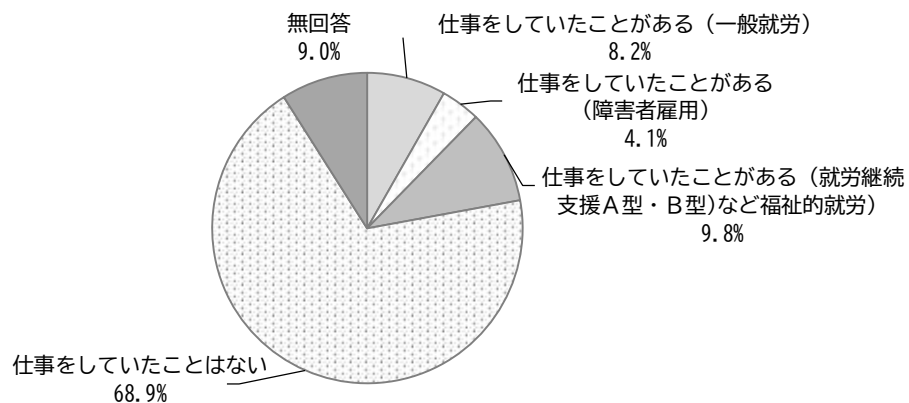


問 24 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 27 過去に仕事をしていたことがありますか。(○は1つ)

「仕事をしていたことはない」が68.9%と最も多く、次いで「仕事をしていたことがある（就労継続支援A型・B型）など福祉的就労」が9.8%、「仕事をしていたことがある（一般就労）」が8.2%となっています。

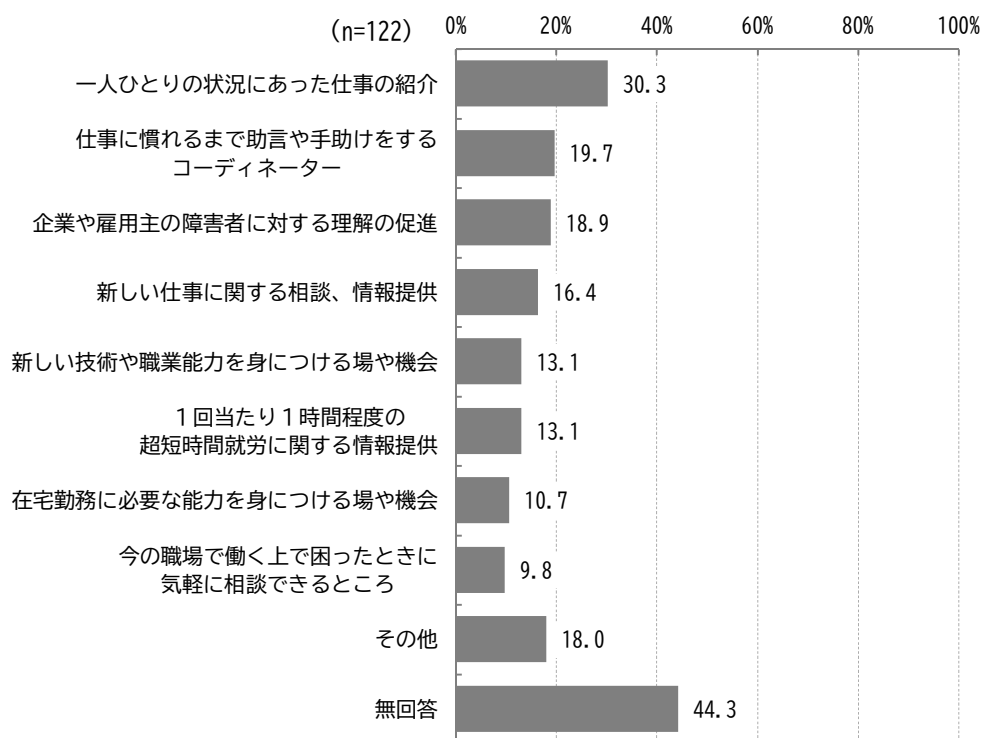
(n=122)



問 24 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 28 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。
(〇はいくつでも)

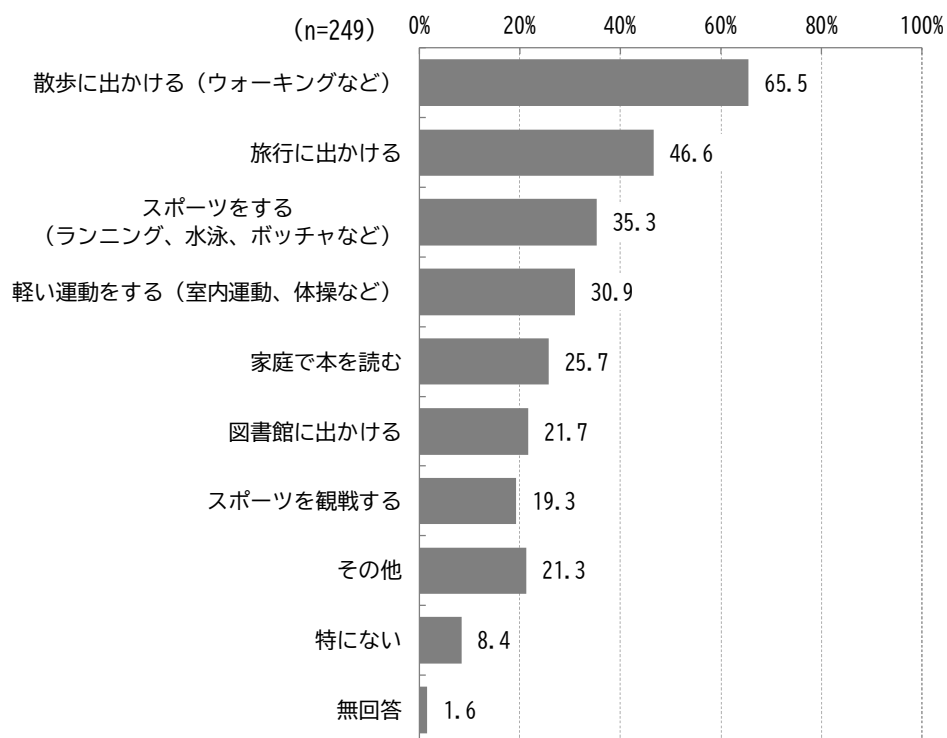
「一人ひとりの状況にあった仕事の紹介」が 30.3%と最も多く、次いで「仕事に慣れるまで助言や手助けをするコーディネーター」が 19.7%、「企業や雇用主の障害者に対する理解の促進」が 18.9%となっています。



7 余暇活動・文化芸術活動について

問 29 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

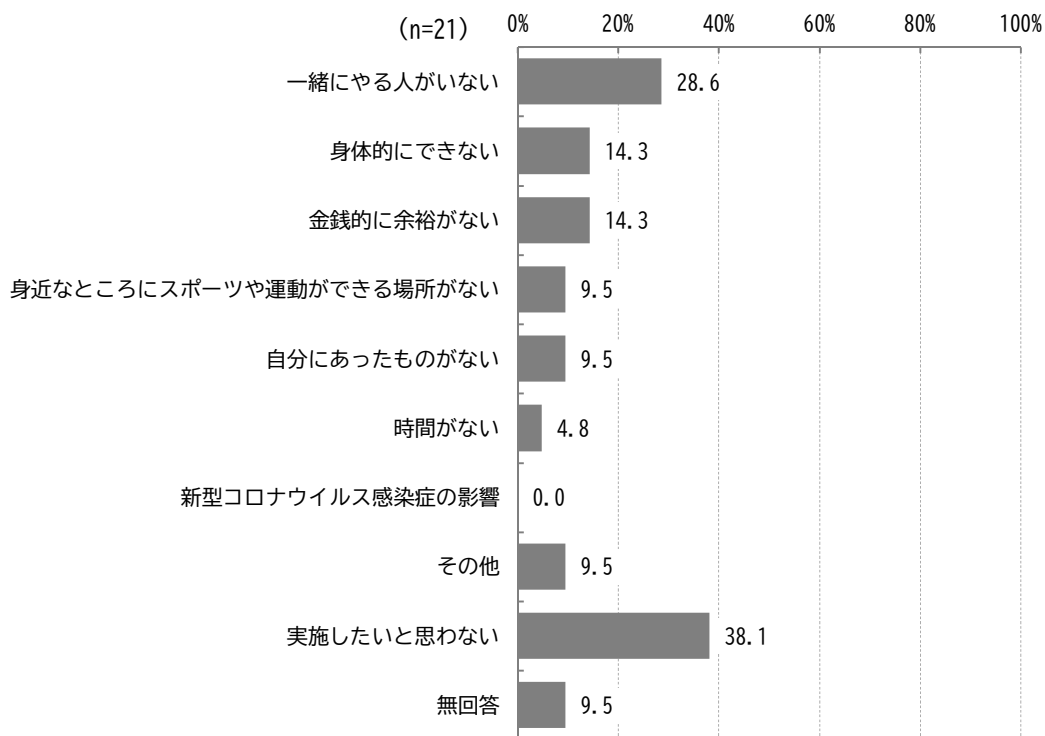
「散歩に出かける（ウォーキングなど）」が 65.5%と最も多く、次いで「旅行に出かける」が 46.6%、「スポーツをする（ランニング、水泳、ボッチャなど）」が 35.3%となっています。



問 29 で「特になし」と回答した人のみ回答

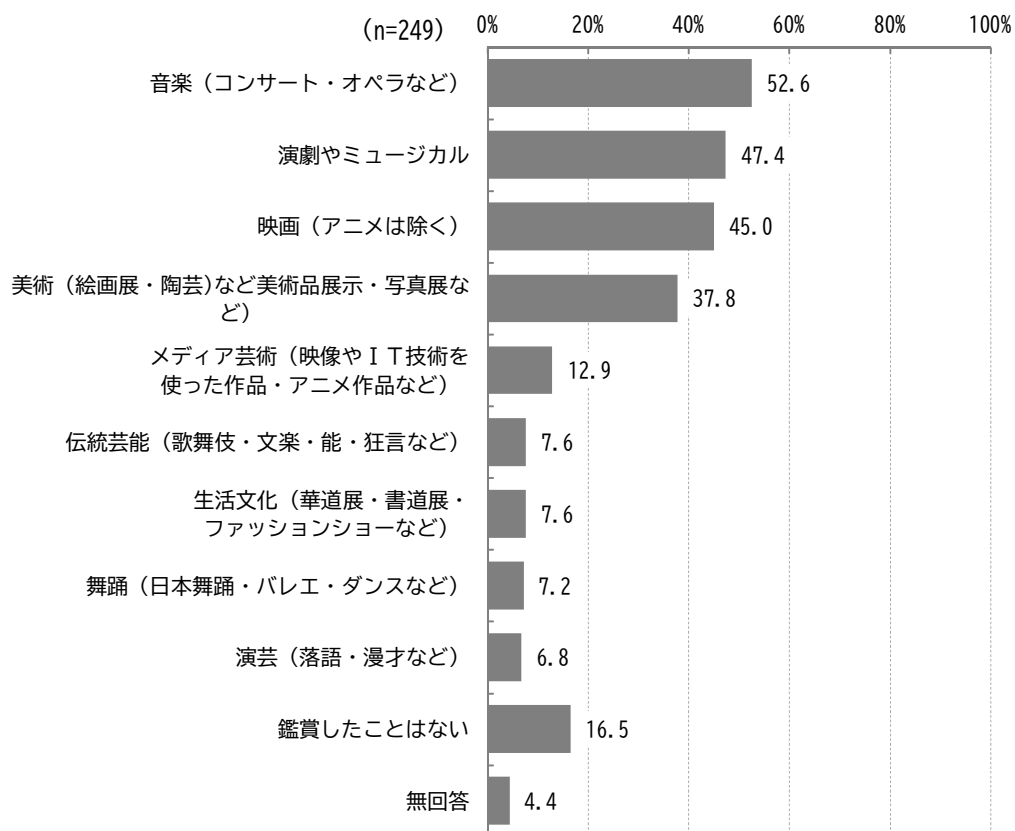
問 30 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「実施したいと思わない」が 38.1%と最も多く、次いで「一緒にやる人がいない」が 28.6%、「身体的にできない」と「金銭的に余裕がない」が 14.3%となっています。



問 31 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことがある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

「音楽（コンサート・オペラなど）」が 52.6%と最も多く、次いで「演劇やミュージカル」が 47.4%、「映画（アニメは除く）」が 45.0%となっています。



問 32 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 入退室・発声等の自由な芸術鑑賞の場	28件
2 障害者(関係者)による演目・展示	7件
3 参加・体験できる催し	6件
4 障害に配慮した案内・設備の充実	3件
5 その他	21件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 入退室・発声等の自由な芸術鑑賞の場

- ・長時間座ってられない。言語理解ができない。奇声が出てしまうなど障害特性あります。このような私でも参加できるものがあれば嬉しいです。
- ・音楽は好きなのですが、自分がさわぐくせに他人がさわぐと大声でおこり出します。本人が楽しめる、小じんまりしたホールで気に入らない時はすぐ退出できるようなホール最高です。

2 障害者(関係者)による演目・展示

- ・障害者の絵画等を展示できるスペースがほしい。
- ・障害者と関わる人々の作品の発表の場などあったらと願っています。

3 参加・体験できる催し

- ・楽器演奏の練習できる場所、教室(教えてくれる)など。
- ・観るだけでなく、参加できるものも作ってほしいです。

4 障害に配慮した案内・設備の充実

- ・車椅子の方が利用する場合、スムーズに快適に利用できるように、段差などにも気をつけてほしい。
- ・まずは、バリアフリー。

5 その他

- ・常に思うことは、何を作ってもいいのですが、障害者と健常者が交流でき、差別のない港区であってほしいですね。
- ・自宅近くからホールに行けるバス等の足の確保

8 医療的ケアの状況について

問 33 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

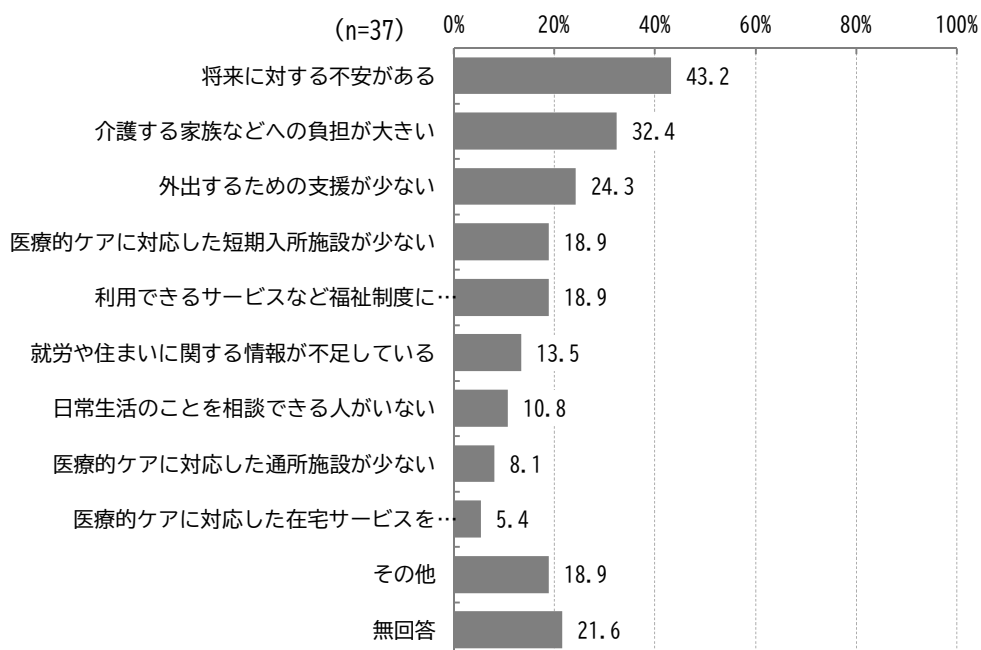
「特にない」が75.5%と最も多く、次いで「その他」が10.8%、「気管内吸引」が2.0%となっています。



問 33 で「特にない」以外を回答した人のみ回答

問 34 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

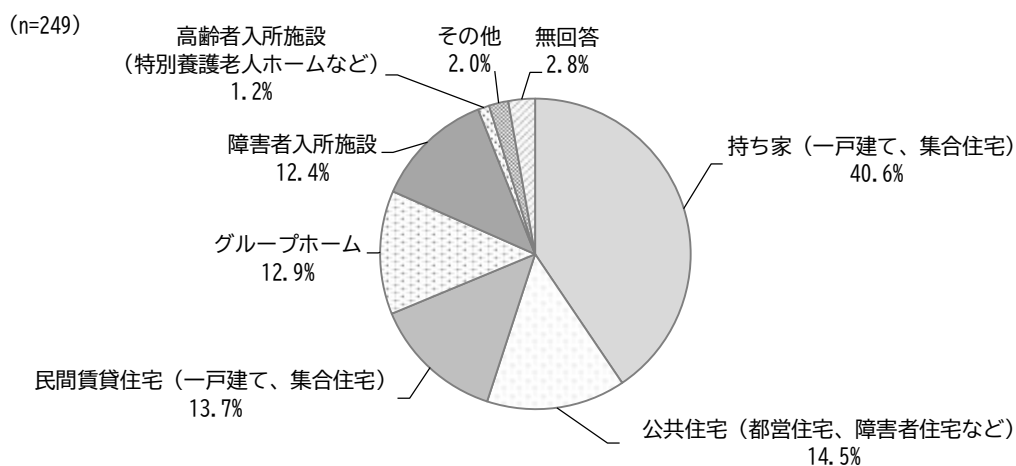
「将来に対する不安がある」が 43.2%と最も多く、次いで「介護する家族などへの負担が大きい」が 32.4%、「外出するための支援が少ない」が 24.3%となっています。



9 居住の場について

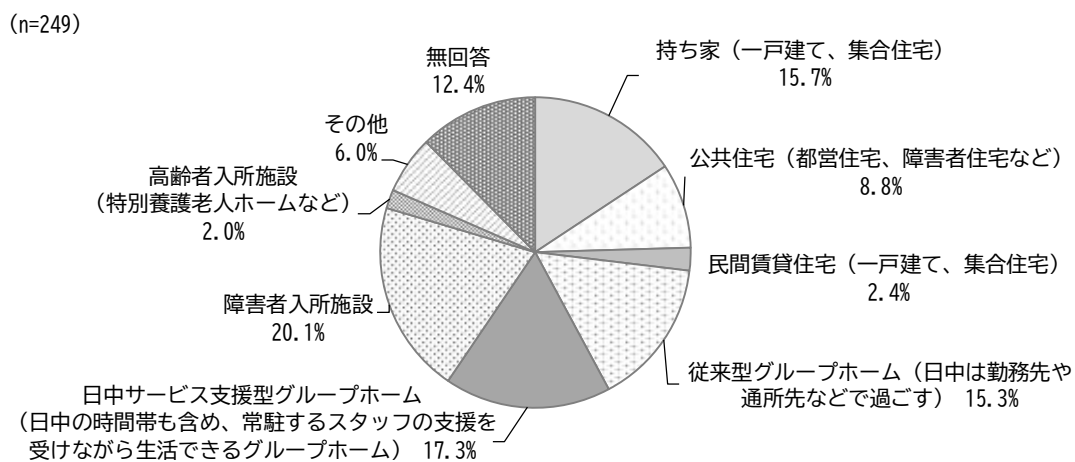
問 35 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が 40.6%と最も多く、次いで「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が 14.5%、「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」が 13.7%となっています。



問 36 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇は1つ)

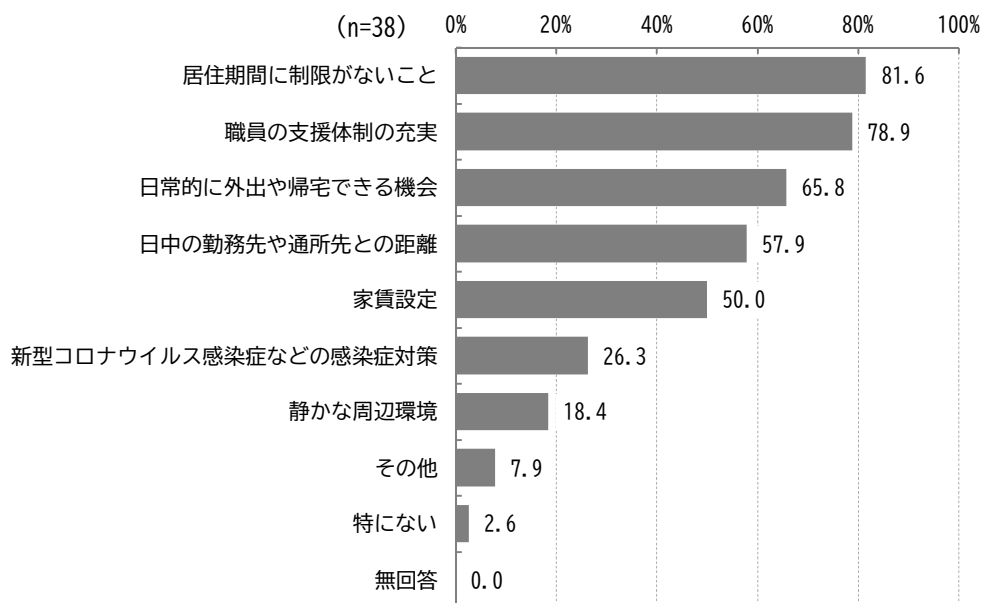
「障害者入所施設」が20.1%と最も多く、次いで「日中サービス支援型グループホーム（日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム）」が17.3%、「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が15.7%となっています。



問 36 で「従来型グループホーム（日中は勤務先や通所先などで過ごす）」と回答した人のみ回答

問 37 従来型グループホームに居住する（居住を継続する）場合、どのような点を希望または重視しますか。(〇はいくつでも)

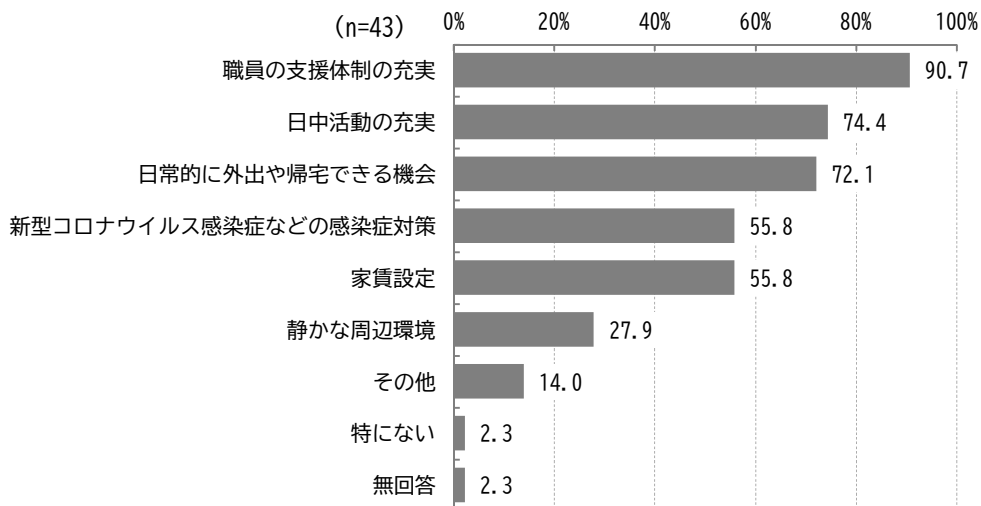
「居住期間に制限がないこと」が81.6%と最も多く、次いで「職員の支援体制の充実」が78.9%、「日常的に外出や帰宅できる機会」が65.8%となっています。



問 36 で「日中サービス支援型グループホーム（日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム）」と回答した人のみ回答

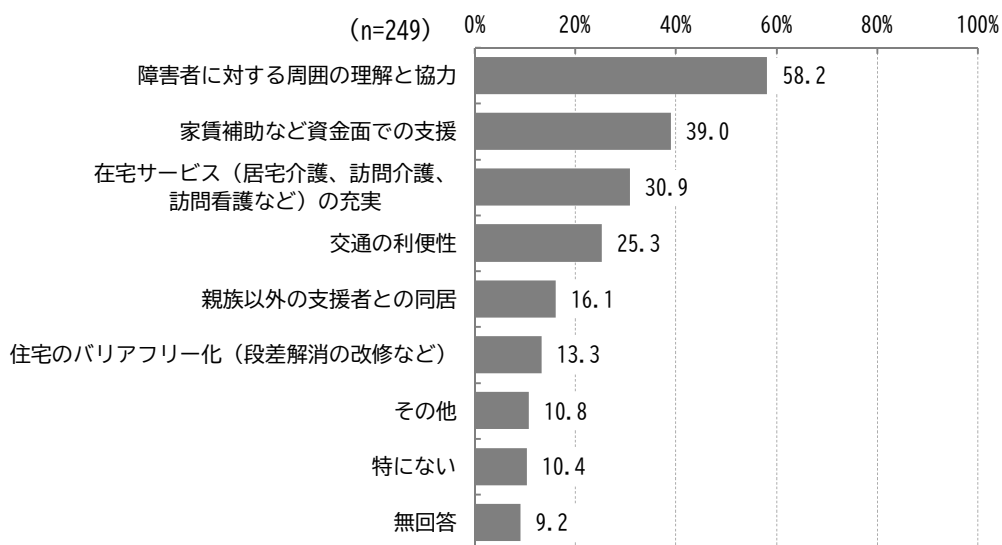
問 38 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

「職員の支援体制の充実」が 90.7%と最も多く、次いで「日中活動の充実」が 74.4%、「日常的に外出や帰宅できる機会」が 72.1%となっています。



問 39 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。（〇はいくつでも）

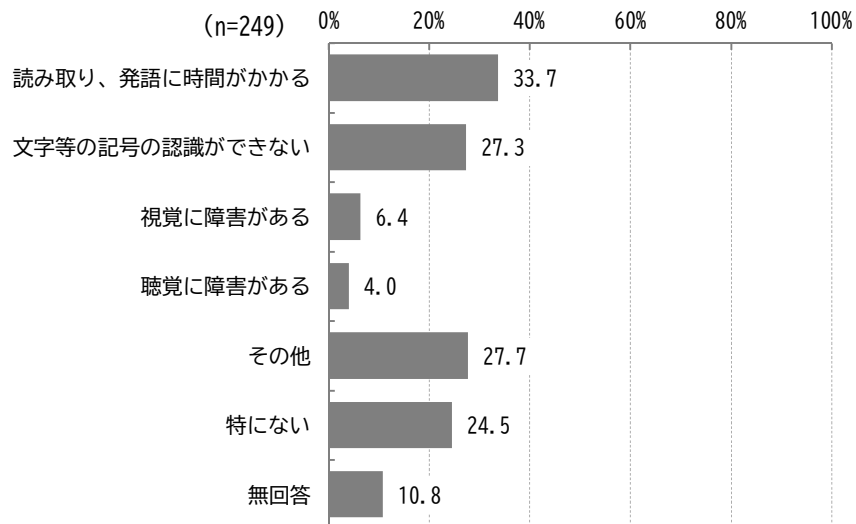
「障害者に対する周囲の理解と協力」が 58.2%と最も多く、次いで「家賃補助など資金面での支援」が 39.0%、「在宅サービス（居宅介護、訪問介護、訪問看護など）の充実」が 30.9%となっています。



10 コミュニケーション手段の確保について

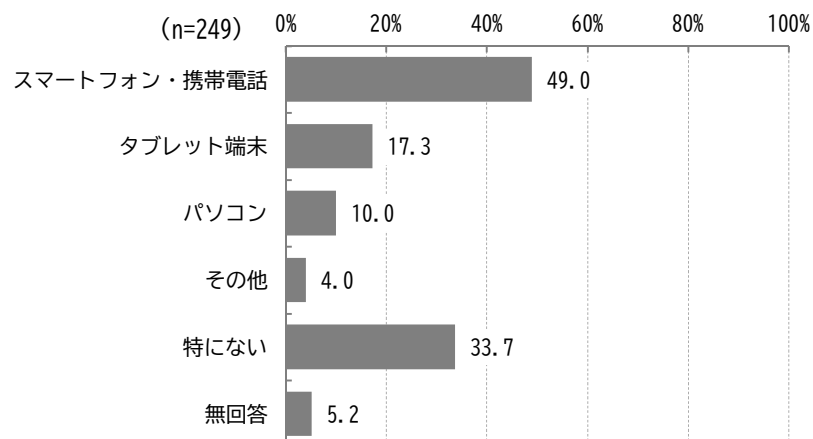
問 40 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

「読み取り、発語に時間がかかる」が 33.7%と最も多く、次いで「その他」が 27.7%、「文字等の記号の認識ができない」が 27.3%となっています。



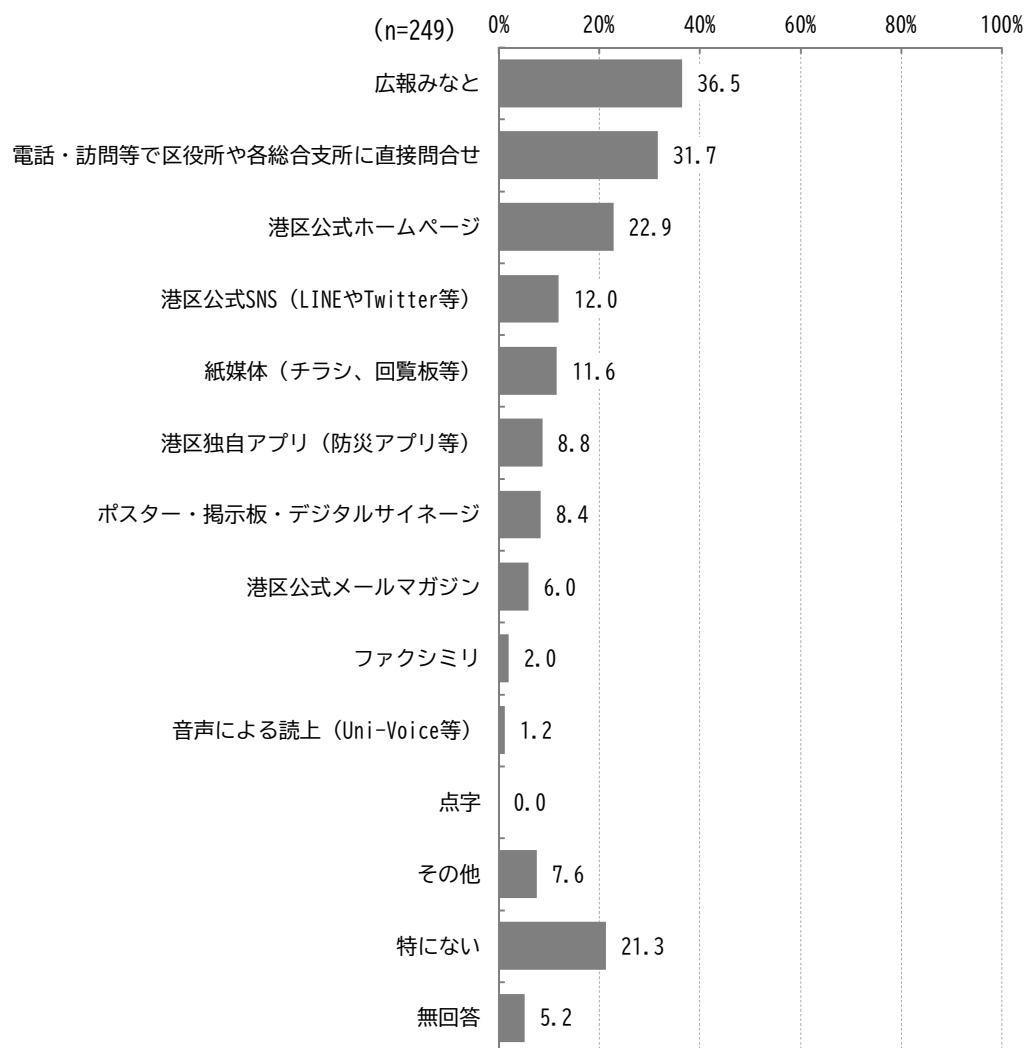
問 41 日常的に使用（利用）しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

「スマートフォン・携帯電話」が 49.0%と最も多く、次いで「特にない」が 33.7%、「タブレット端末」が 17.3%となっています。



問 42 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

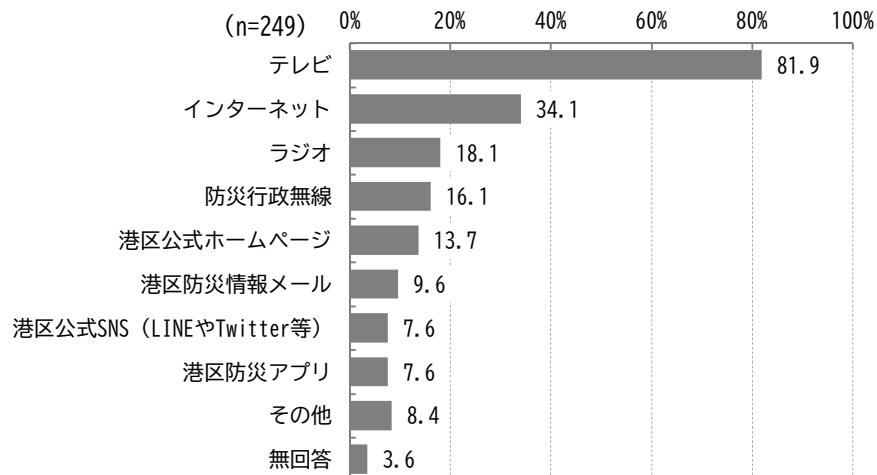
「広報みなと」が36.5%と最も多く、次いで「電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ」が31.7%、「港区公式ホームページ」が22.9%となっています。



11 災害に対する備えと災害時の行動について

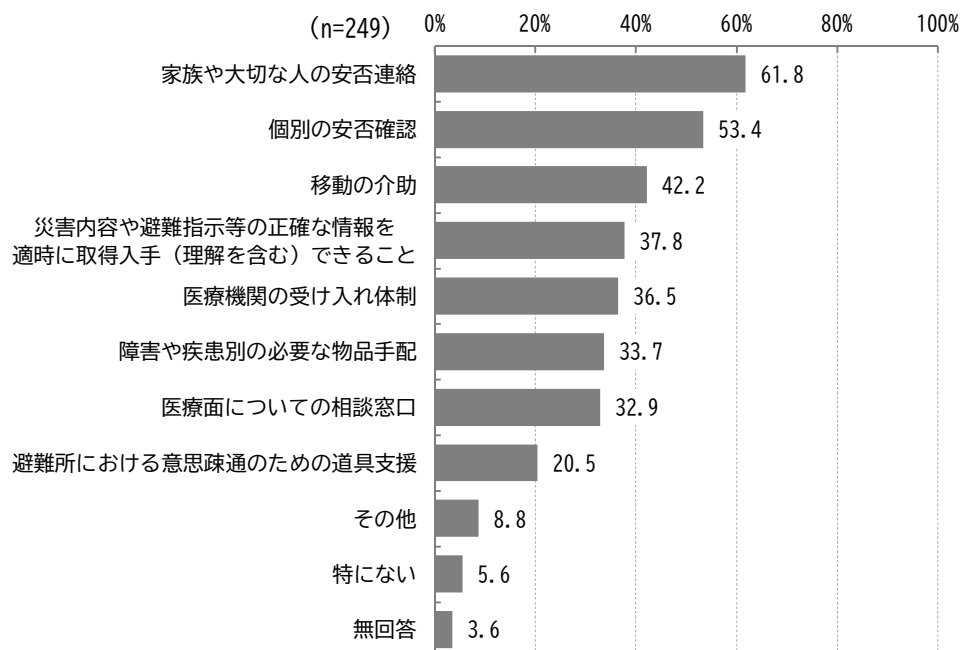
問 43 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「テレビ」が81.9%と最も多く、次いで「インターネット」が34.1%、「ラジオ」が18.1%となっています。



問 44 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

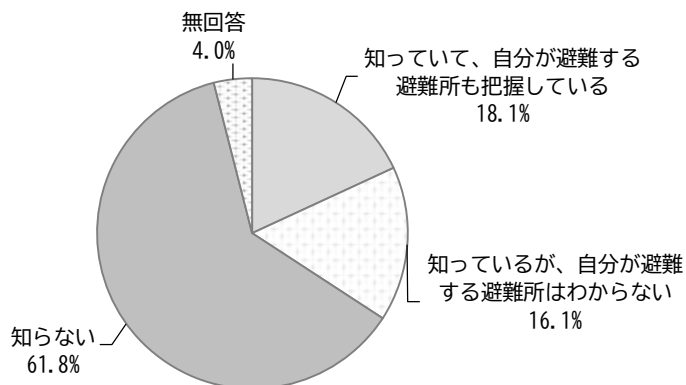
「家族や大切な人の安否連絡」が61.8%と最も多く、次いで「個別の安否確認」が53.4%、「移動の介助」が42.2%となっています。



問 45 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

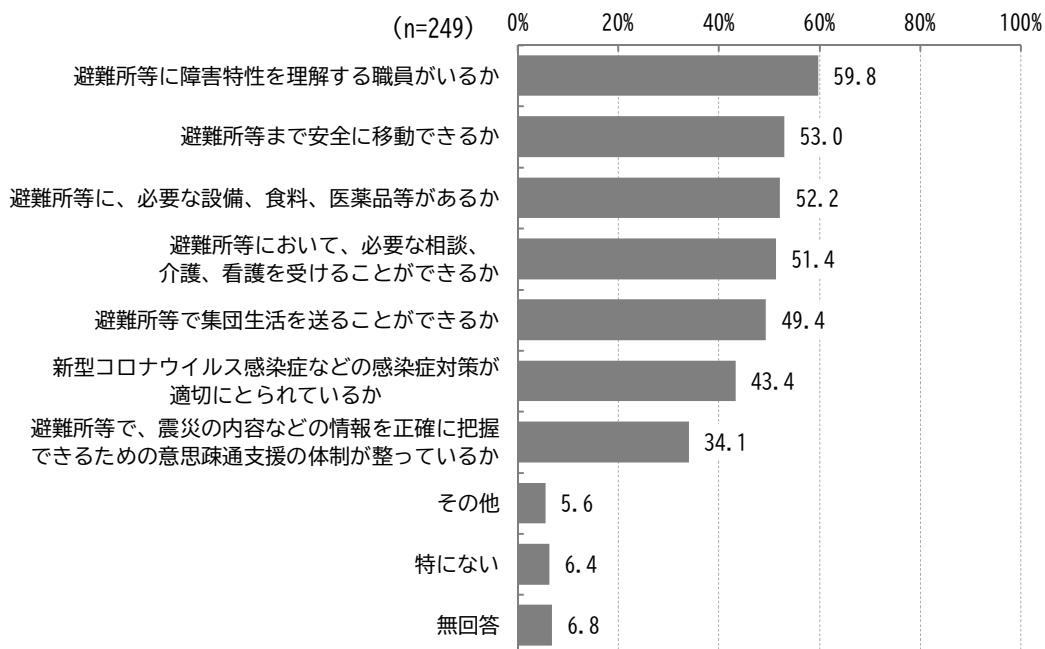
「知らない」が61.8%、「知っている、自分が避難する避難所も把握している」が18.1%となっています。

(n=249)



問 46 避難所等（福祉避難所を含む）で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

「避難所等に障害特性を理解する職員がいるか」が59.8%と最も多く、次いで「避難所等まで安全に移動できるか」が53.0%、「避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか」が52.2%となっています。

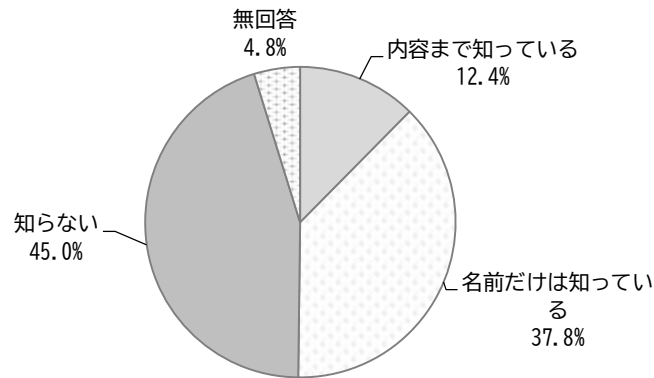


12 偏見・差別について

問 47 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年 4 月 1 日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

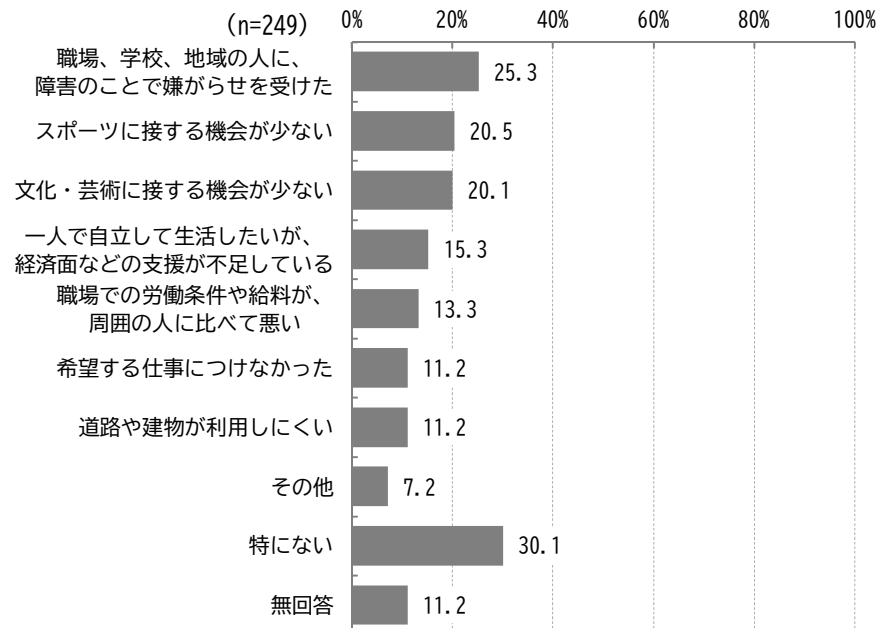
「知らない」が 45.0%、「名前だけは知っている」が 37.8%となっています。

(n=249)



問 48 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

「特にない」が 30.1%と最も多く、次いで「職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらせを受けた」が 25.3%、「スポーツに接する機会が少ない」が 20.5%となっています。

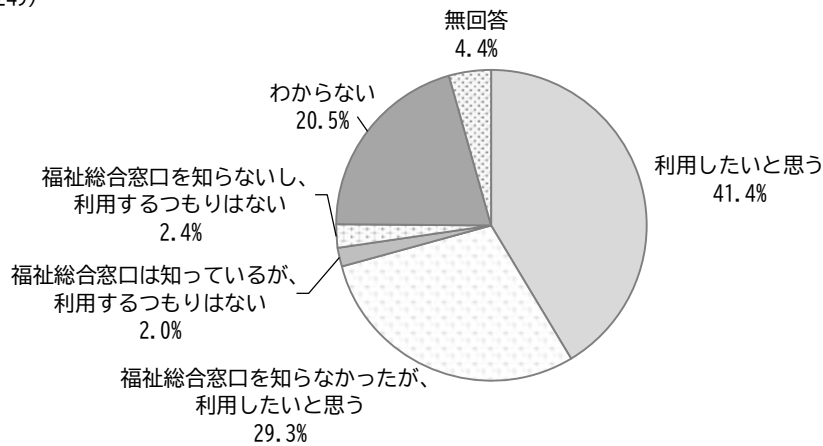


13 行政支援・団体支援について

問 49 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(○は1つ)

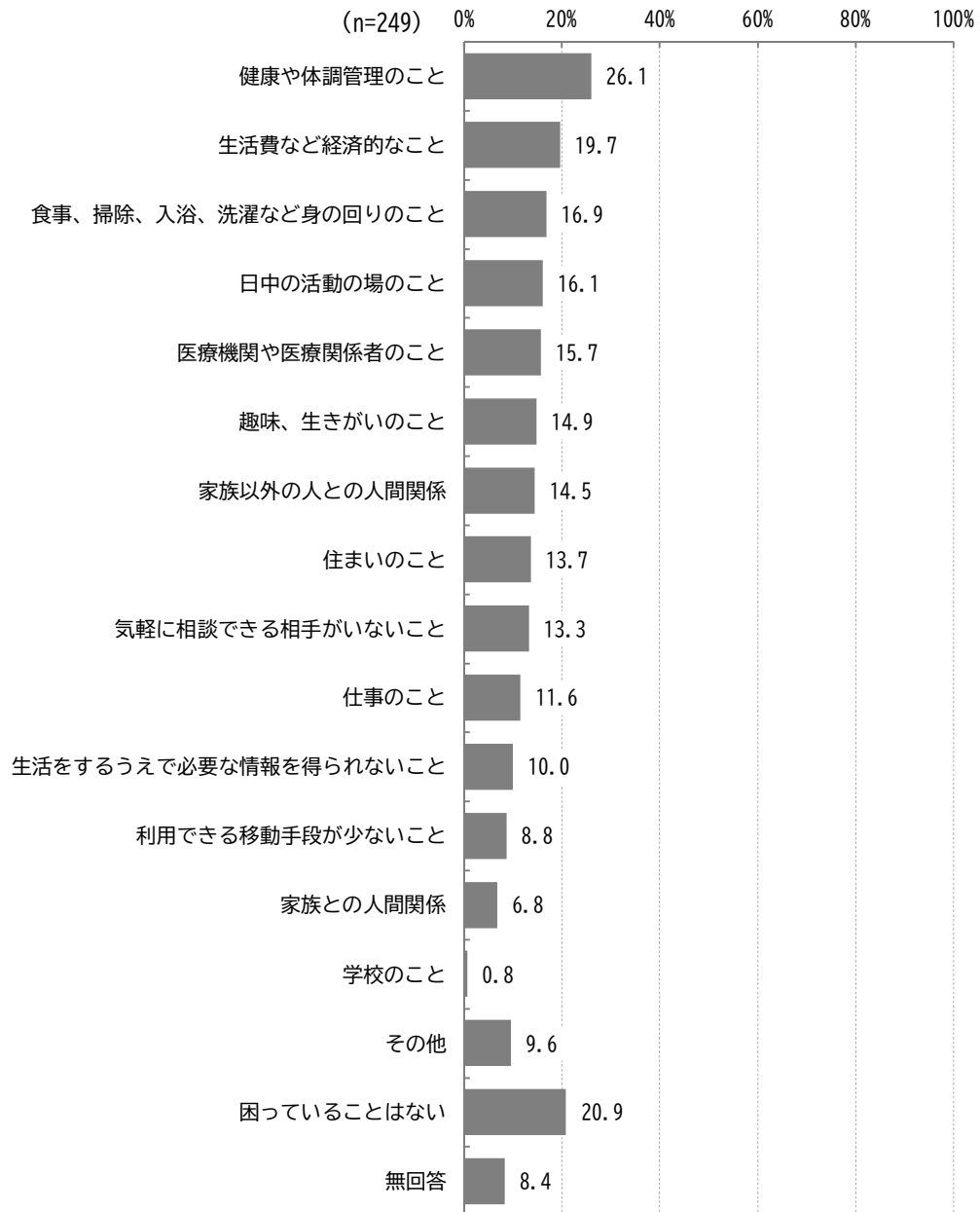
「利用したいと思う」が41.4%と最も多く、次いで「福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う」が29.3%、「わからない」が20.5%となっています。

(n=249)



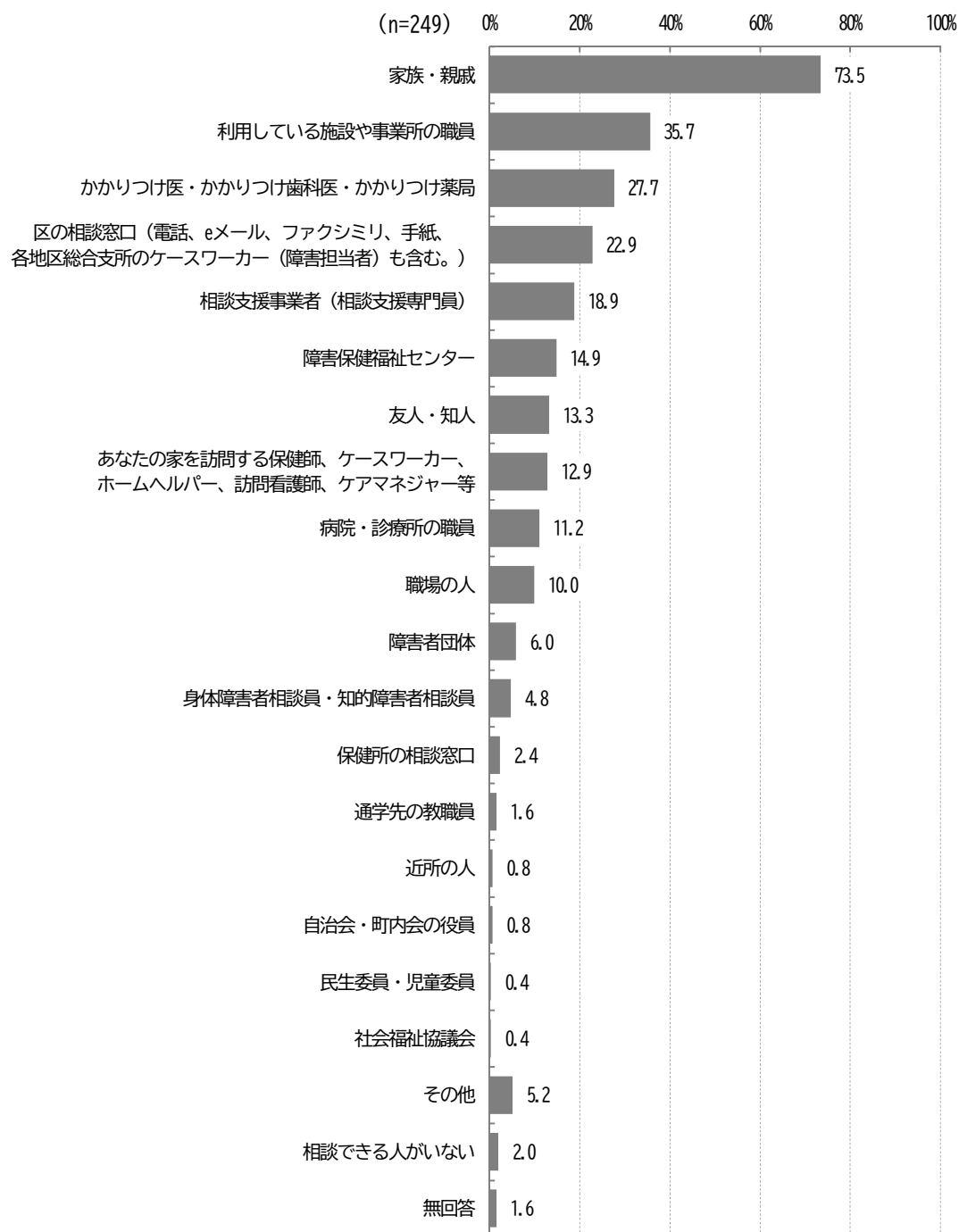
問 50 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「健康や体調管理のこと」が 26.1%と最も多く、次いで「困っていることはない」が 20.9%、「生活費など経済的なこと」が 19.7%となっています。



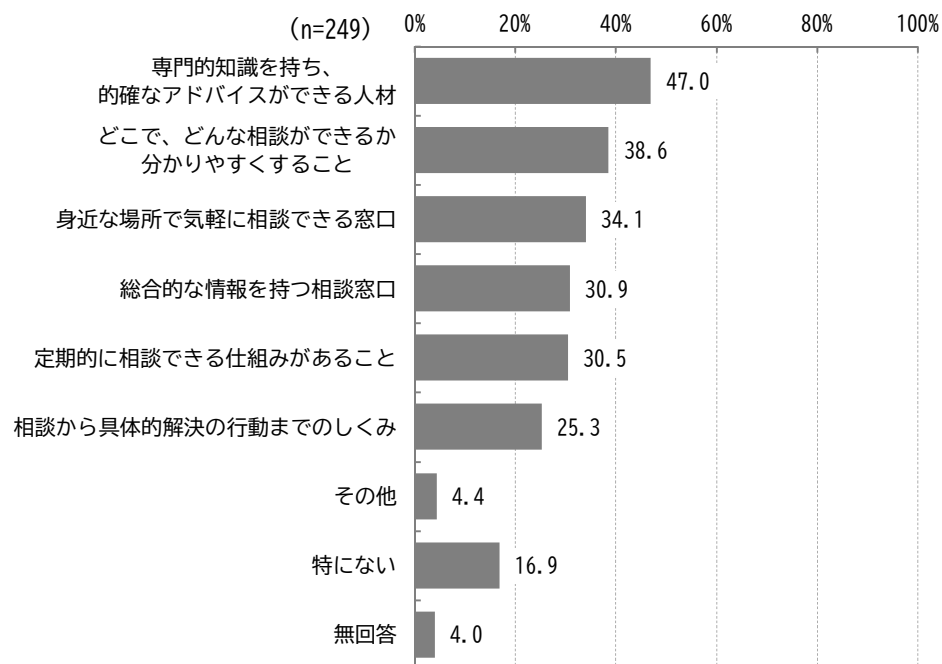
問 51 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

「家族・親戚」が73.5%と最も多く、次いで「利用している施設や事業所の職員」が35.7%、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」が27.7%となっています。



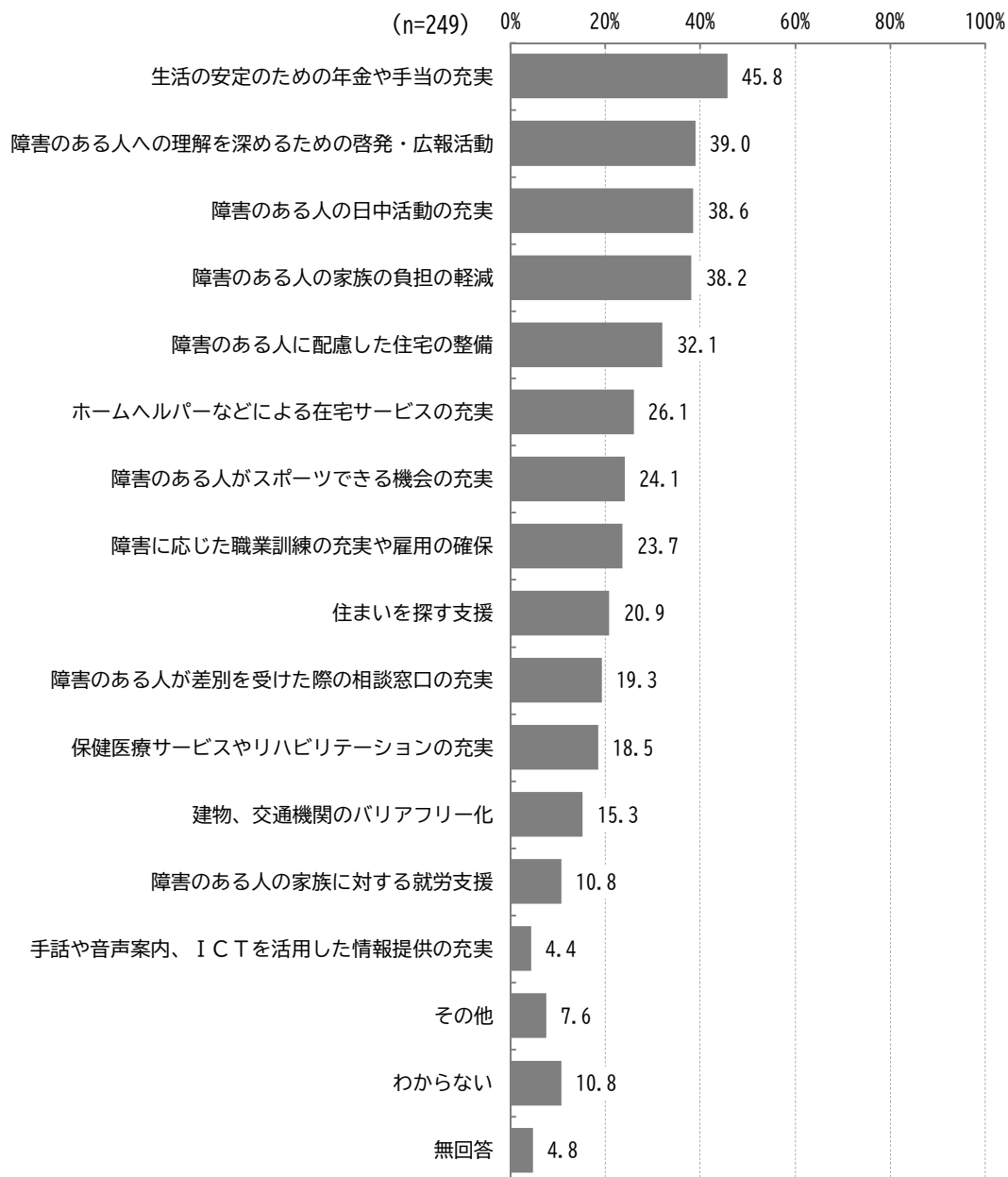
問 52 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材」が47.0%と最も多く、次いで「どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること」が38.6%、「身近な場所で気軽に相談できる窓口」が34.1%となっています。



問 53 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

「生活の安定のための年金や手当の充実」が45.8%と最も多く、次いで「障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動」が39.0%、「障害のある人の日中活動の充実」が38.6%となっています。



問 54 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 入所施設などの生活支援	7件
2 本人や家族感染時の居場所	5件
3 金銭的な補助・優待	3件
4 ヘルパーの充実・教育	3件
5 オンラインイベントの開催	2件
6 各種手続きの簡略化・オンライン化	2件
7 その他	25件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 入所施設などの生活支援

- ・親なきあとの住居生活の指導援助が最大
- ・今は家族と一緒にですが、自立したいので知的障害のグループホームに入りたいが少なくて入れない。もっと増やしてほしいです。

2 本人や家族感染時の居場所

- ・本人や家族がコロナになったら本人1人を置いて仕事に行けないときどうしたら良いのか？
- ・母子家庭です。(兄弟等もなし) どちらかが感染(もしくは2人共)した時に日常生活がストップしてしまいます。(買物すらいけない、置いていけないので)

3 金銭的な補助・優待

- ・しょうがい者の宿泊サービスの半額で泊まれる、宿、おみやげやさんの割引、公共機関特急券以外の割引
- ・港区でのコロナ給付金を出してほしい。

4 ヘルパーの充実・教育

- ・重度の人の食事介助やその他ケアができる方の充実
- ・施設入所でも、気軽にヘルパーさんが依頼できると助かります。

5 オンラインイベントの開催

- ・オンライン開催の娯楽イベント。唄ったり、踊ったり。
- ・施設内でインターネットを使ったイベントを増やす。

6 各種手続きの簡略化・オンライン化

- ・インターネット診療と薬もネットでそのまま薬局へ連絡ができるシステム

- ・処方箋のオンライン発行、薬の宅配

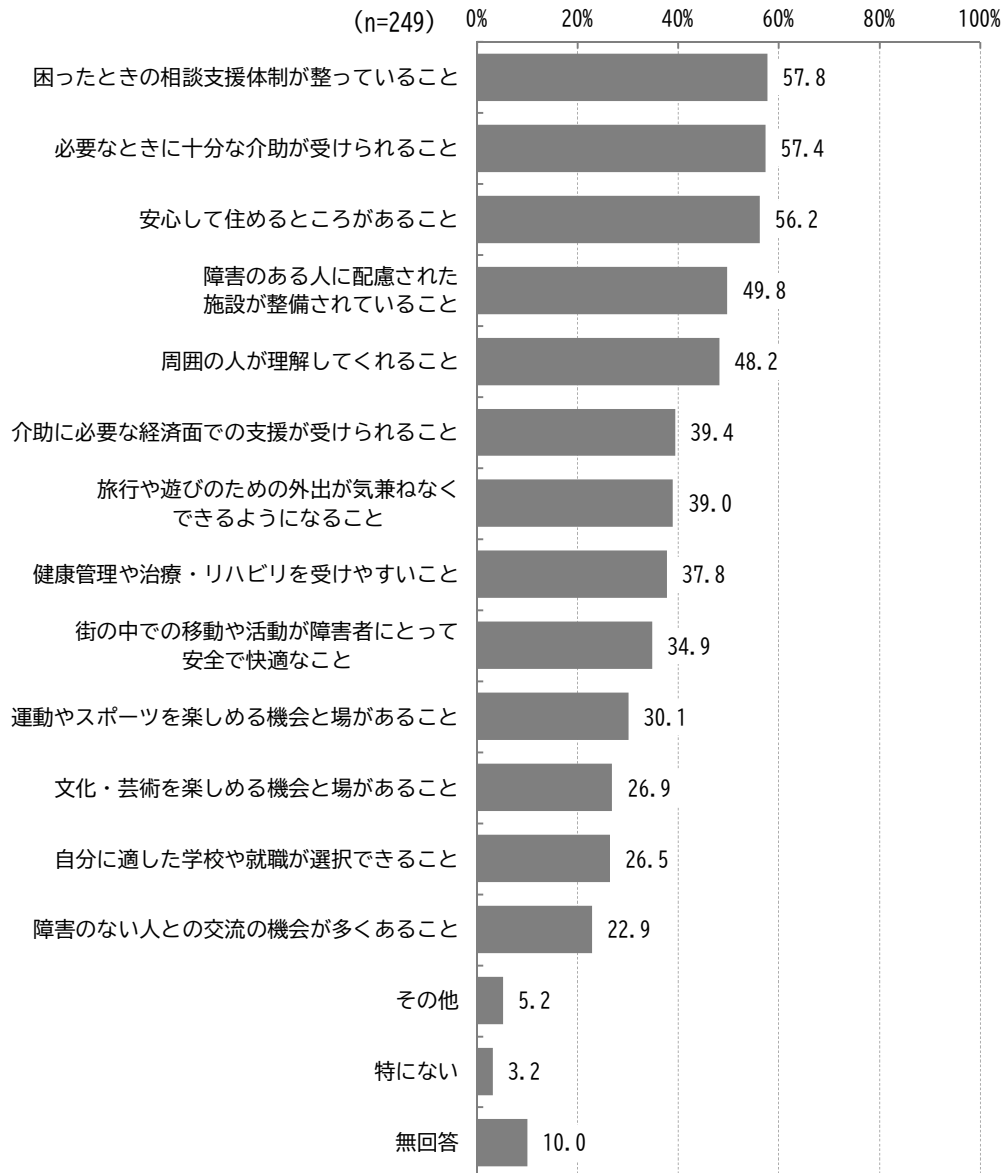
7 その他

- ・余暇活動できる場所が現在ないため。自由に出入りできる居場所（カフェ、図書、ミニシアターetc.）のような施設が区内にあると良い。
- ・感染している状態が、周りに秘密にしているのかわからない。用心できない。個人情報ということで相談ができない。わからない状態で過ごしている。

14 将来の生活について

問 55 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「困ったときの相談支援体制が整っていること」が57.8%と最も多く、次いで「必要なときに十分な介助が受けられること」が57.4%、「安心して住めるところがあること」が56.2%となっています。



問 56 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 社会参加の難しさ(課題) について	16 件
2 社会参加に対する考えや意向について	13 件
3 社会参加を進めるための区への提案やお願い	4 件
4 仕事に関すること	3 件
5 実際に参加している地域活動や交流について	3 件
6 その他	3 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 社会参加の難しさ(課題) について

- ・障害者と健常者が一緒に活動できる余暇活動の場を用意してください。
- ・今は家族と一緒に生活はしていますが、ボランティアさんがなかなかいないです。

2 社会参加に対する考えや意向について

- ・家庭を一步出て、家庭以外の人々との時間を持つことは、とても大切だと思います。
- ・基本は外出、旅行等を通じて、外部の人達と接すること。運動やスポーツ、文化芸術活動等大切と思う。

3 社会参加を進めるための区への提案やお願い

- ・小学生から支援学校との交流があれば理解しやすいように思います。
- ・ポッチャ等の余暇を楽しむ参加する場所があるとよい。

4 仕事に関すること

- ・今は、月曜・火曜・木曜に7時間働いている。火曜を1時間増やして、少しずつだけがんばって仕事をがんばっていきたい。
- ・現在一般就労していますが、自分のやれる範囲で仕事をしています。それをまわりの方々が認めてくださっているので、社会に少しでも参加していると思います。

5 実際に参加している地域活動や交流について

- ・町内に清掃に参加して、地域の方と交流できてうれしい。
- ・福祉にお世話になって50年、社会参加(福祉に関する)は全てやってきたつもりです。

6 その他

- ・私(父)がいなくなった時が心配しています。

問 57 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 施設の充実に関する意見・要望	20件
2 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望	11件
3 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望	9件
4 障害への理解・配慮に関する意見・要望	7件
5 住宅に関する意見・要望	4件
6 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	3件
7 その他	20件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 施設の充実に関する意見・要望

- ・入所施設、グループホーム等の数を増やしてほしいです。
- ・とにかく安心して任せられる入所施設がない。

2 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望

- ・しせつではなく自分の家で、1人でくらしたいが、母がいなくなると自分だけではできないことがたくさんあるのでむりかなあとと思う。
- ・親亡き後の生活が安心してできること。

3 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望

- ・相談からの具体的解決にならないまま、時間だけが過ぎていきます。的確なアドバイスをしてくださる相談者に巡り合いたいと、強く願っております。
- ・もっと担当者の方々から連絡がほしい。(入所施設のことなど)

4 障害への理解・配慮に関する意見・要望

- ・福祉施策が子ども・高齢者にばかり向いているように感じる。特に知的障害の人は、自分の考えを声高に表現できないで困っていることを知してほしい。
- ・福祉関係とくに障害についての専門的に考えられる人が必要だと思う。

5 住宅に関する意見・要望

- ・親亡き後も地域で暮せる住居をつくってください。
- ・グループホームはだんだん充実してきましたが、病気になった時困っています。特養的に安定した住居やサービスが一番ほしい。

6 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・介護と障害福祉の連携、情報共有などしてほしい。

- ・相談支援専門員と区役所の相談窓口の使い分けが分かりません。

7 その他

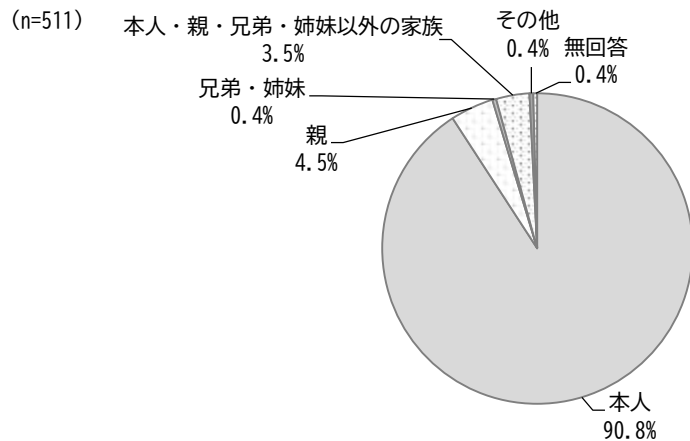
- ・昔と比べとても良くなっていると思います。これからもよろしくお願いします。
- ・港区は住みやすいし、仕事もしやすい所ですので、福祉についても困っている人々が、気軽に相談できる区であってほしいと思っております。

3 精神障害者を対象とした調査の集計結果

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

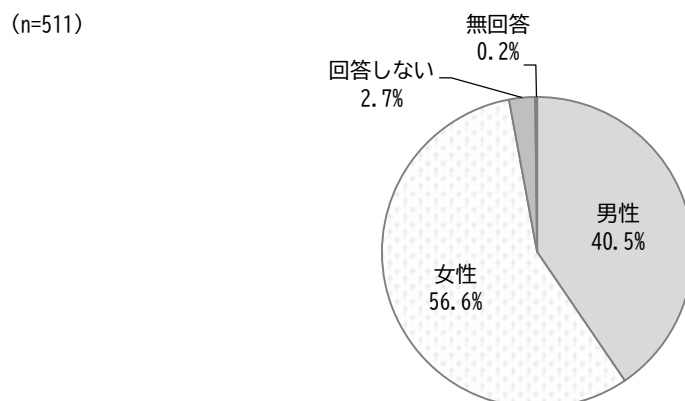
「本人」が90.8%と最も多く、次いで「親」が4.5%、「本人・親・兄弟・姉妹以外の家族」が3.5%となっています。



2 あて名のご本人のことについて

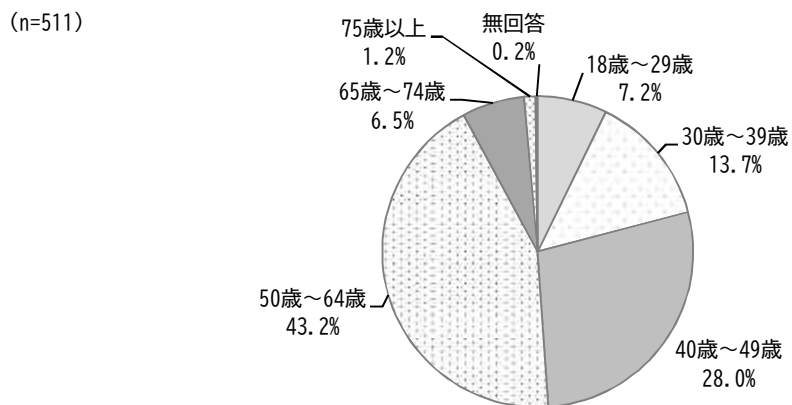
問2 性別を教えてください。(○は1つ)

「女性」が56.6%、「男性」が40.5%となっています。



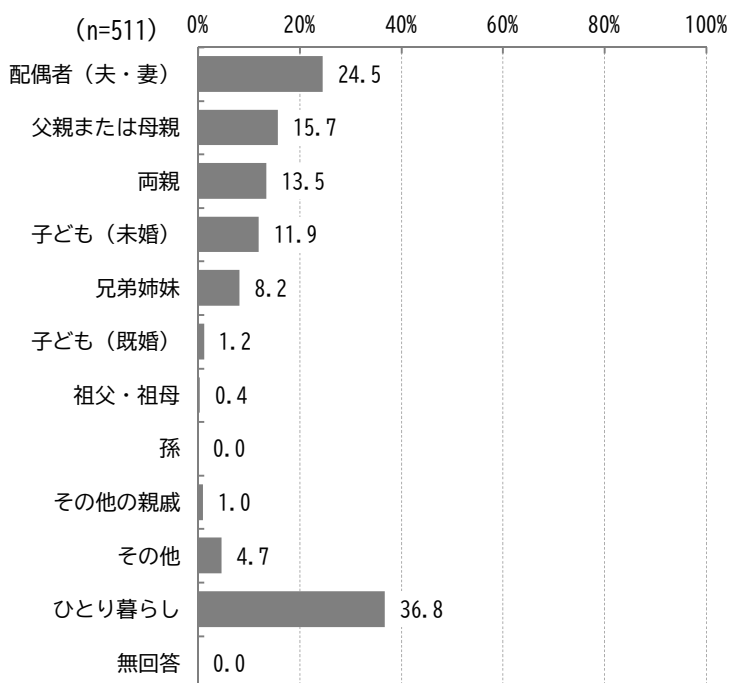
問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

「50歳～64歳」が43.2%と最も多く、次いで「40歳～49歳」が28.0%、「30歳～39歳」が13.7%となっています。



問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

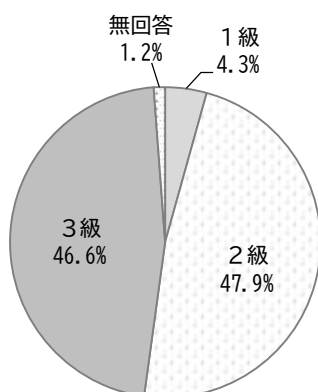
「ひとり暮らし」が36.8%と最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)」が24.5%、「父親または母親」が15.7%となっています。



問5 精神障害者保健福祉手帳の等級を教えてください。(○は1つ)

「2級」が47.9%、「3級」が46.6%となっています。

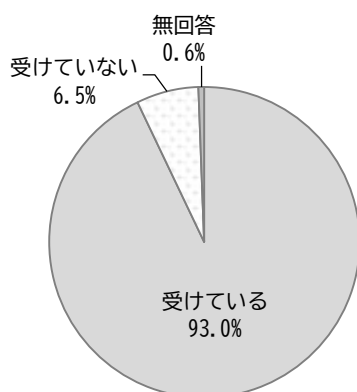
(n=511)



問6 東京都の「自立支援医療（精神通院医療）」を受けていますか。(○は1つ)

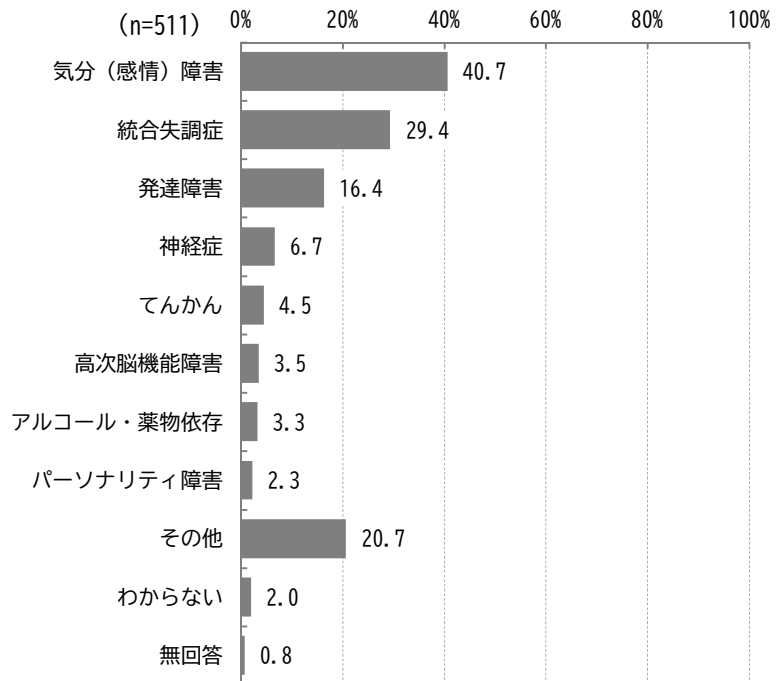
「受けている」が93.0%、「受けていない」が6.5%となっています。

(n=511)



問7 主な病名（診断名）を教えてください。（〇はいくつでも）

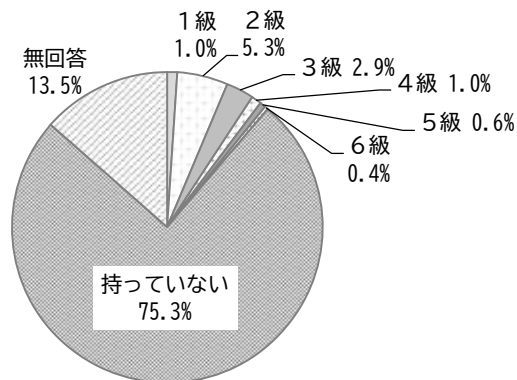
「気分（感情）障害」が40.7%と最も多く、次いで「統合失調症」が29.4%、「その他」が20.7%となっています。



問8 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。

「持っていない」が75.3%と最も多く、次いで「2級」が5.3%、「3級」が2.9%となっています。

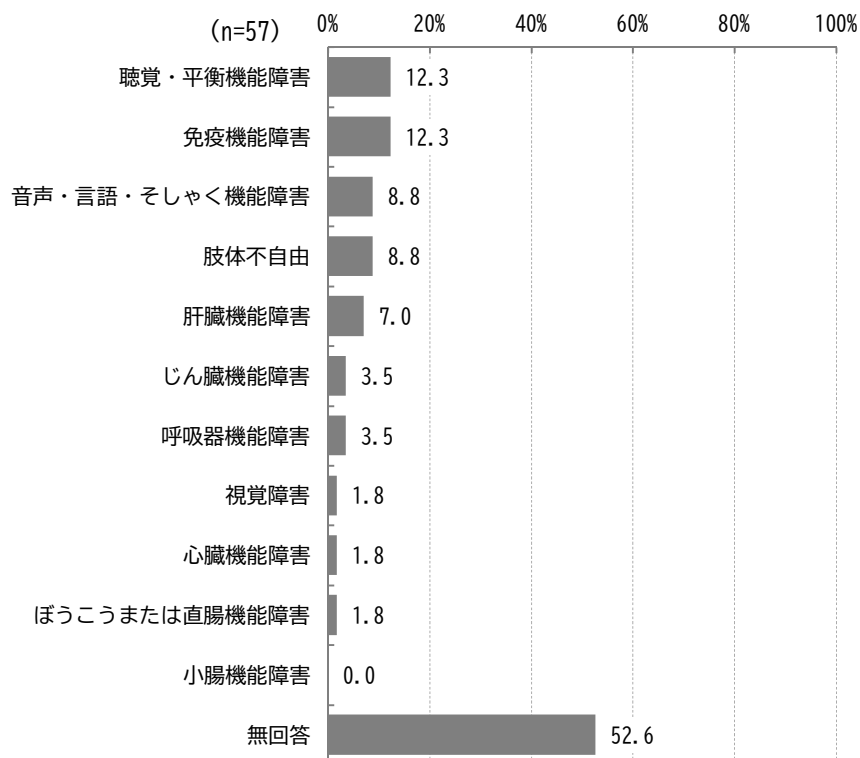
(n=511)



問8で「持っていない」以外を回答した人のみ回答

問9 障害の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

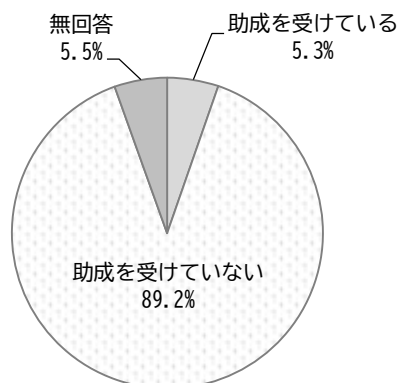
「聴覚・平衡機能障害」と「免疫機能障害」が12.3%と最も多く、次いで「音声・言語・そしゃく機能障害」と「肢体不自由」が8.8%となっています。



問10 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(〇は1つ)

「助成を受けていない」が89.2%、「助成を受けている」が5.3%となっています。

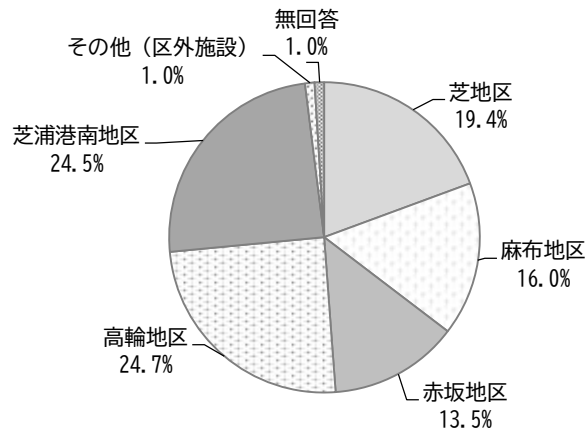
(n=511)



問 11 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

「高輪地区」が24.7%と最も多く、次いで「芝浦港南地区」が24.5%、「芝地区」が19.4%となっています。

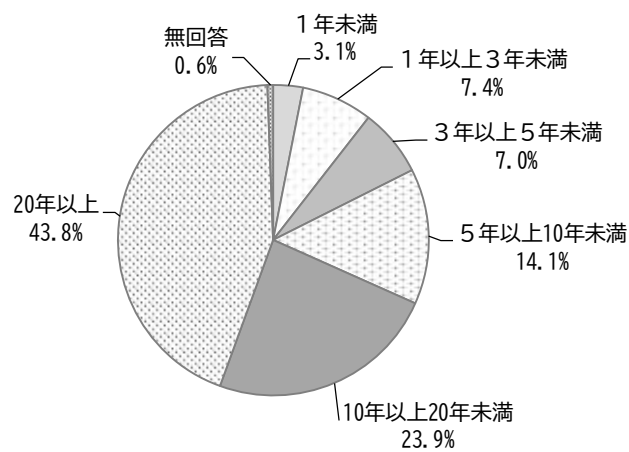
(n=511)



問 12 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

「20年以上」が43.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が23.9%、「5年以上10年未満」が14.1%となっています。

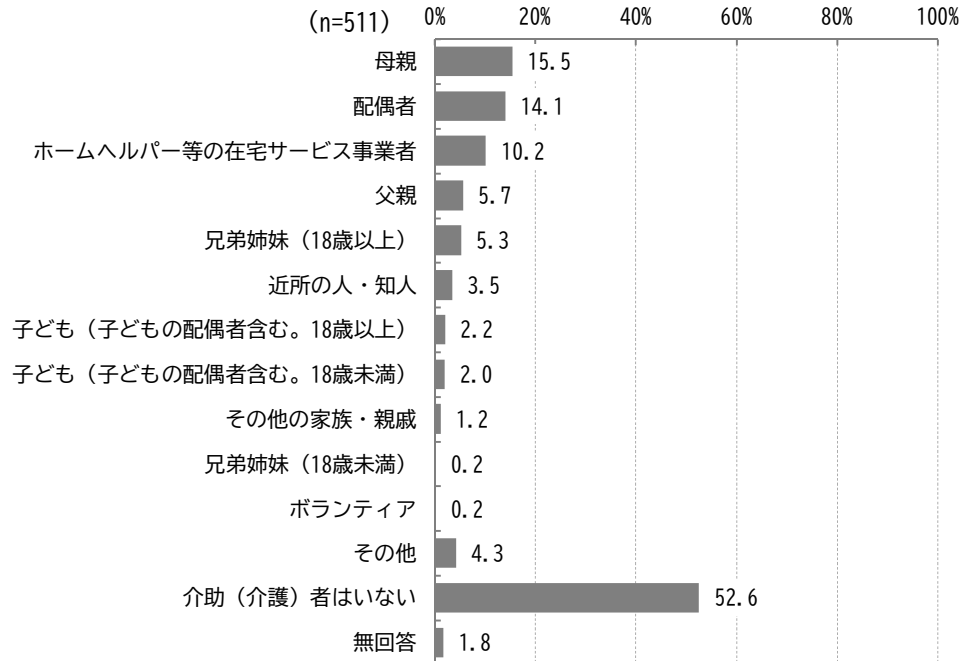
(n=511)



3 生活状況等について

問 13 あなたには現在、日常生活における介助（介護）者はいますか。（○はいくつでも）

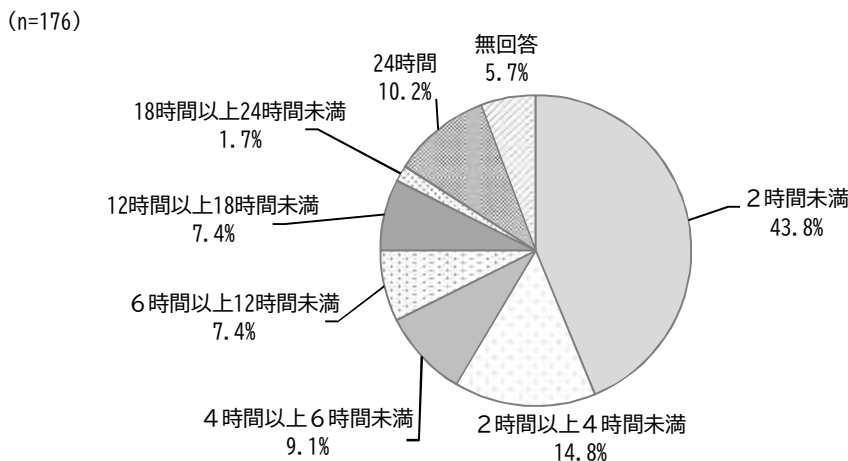
「介助（介護）者はいない」が52.6%と最も多く、次いで「母親」が15.5%、「配偶者」が14.1%となっています。



問 13 で「母親」「父親」「兄弟姉妹（18歳以上）」「兄弟姉妹（18歳未満）」「配偶者」「子ども（子どもの配偶者含む。18歳以上）」「子ども（子どもの配偶者含む。18歳未満）」「その他の家族・親戚」のいずれかを回答した人のみ回答

問 14 家族または親戚が介助（介護）している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。（○は1つ）

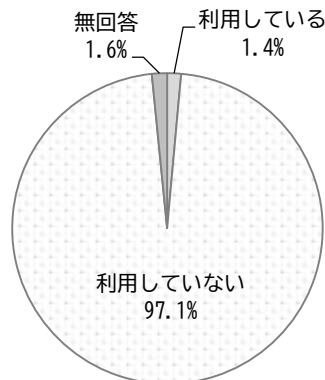
「2時間未満」が43.8%と最も多く、次いで「2時間以上4時間未満」が14.8%、「24時間」が10.2%となっています。



問 15 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」が97.1%、「利用している」が1.4%となっています。

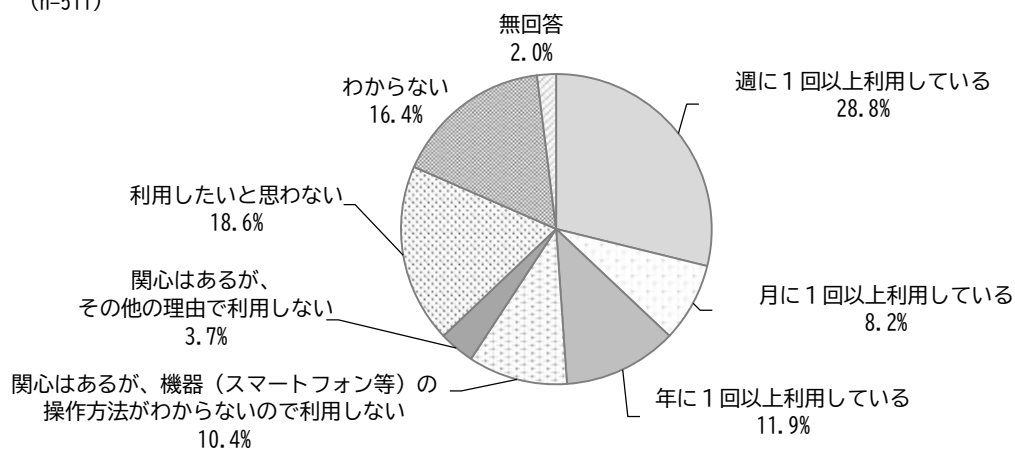
(n=511)



問 16 ビデオ通話（Zoom、Skype、LINE等）の利用状況や関心の程度を教えてください。(○は1つ)

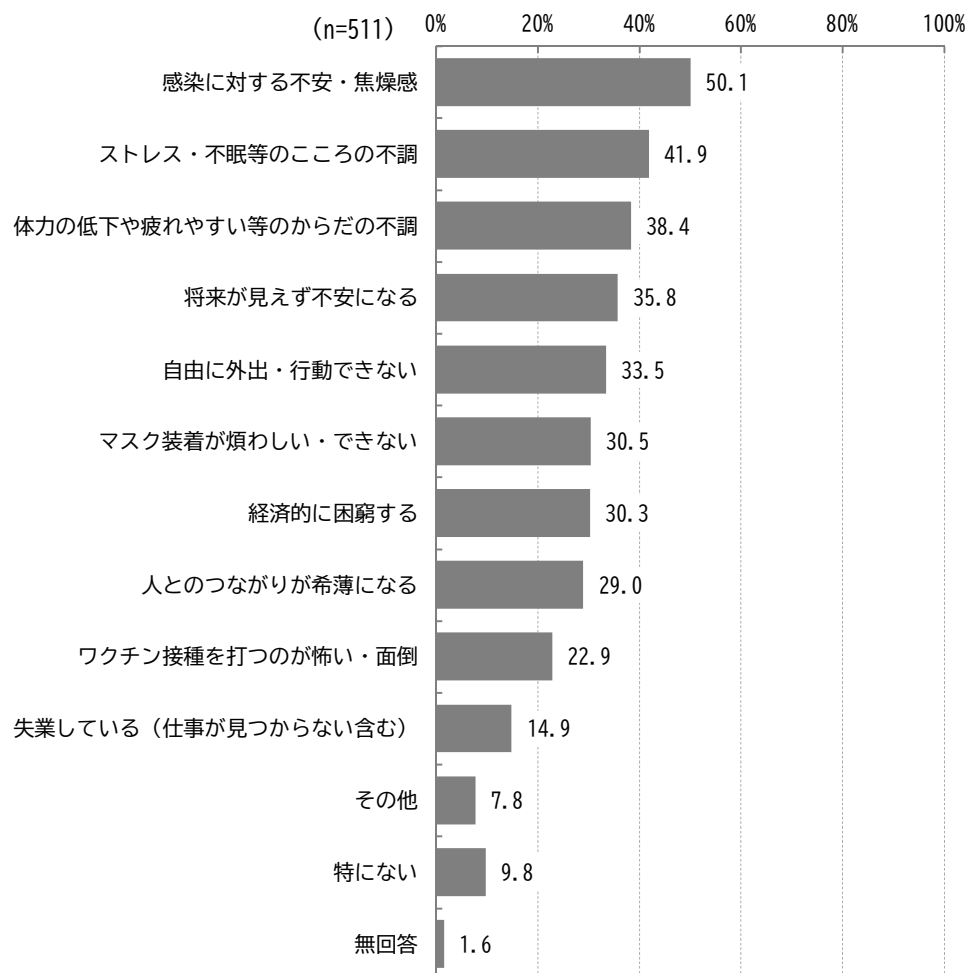
「週に1回以上利用している」が28.8%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が18.6%、「わからない」が16.4%となっています。

(n=511)



問 17 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

「感染に対する不安・焦燥感」が50.1%と最も多く、次いで「ストレス・不眠等のこころの不調」が41.9%、「体力の低下や疲れやすい等のからだの不調」が38.4%となっています。

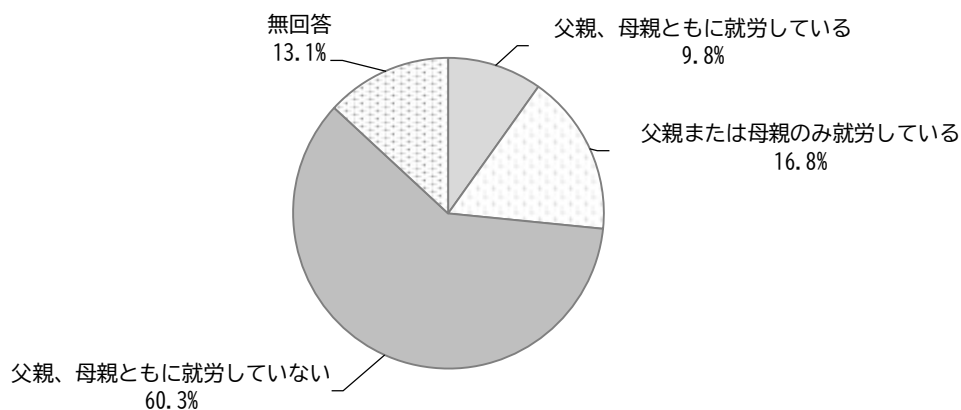


4 親の就労状況等について

問 18 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

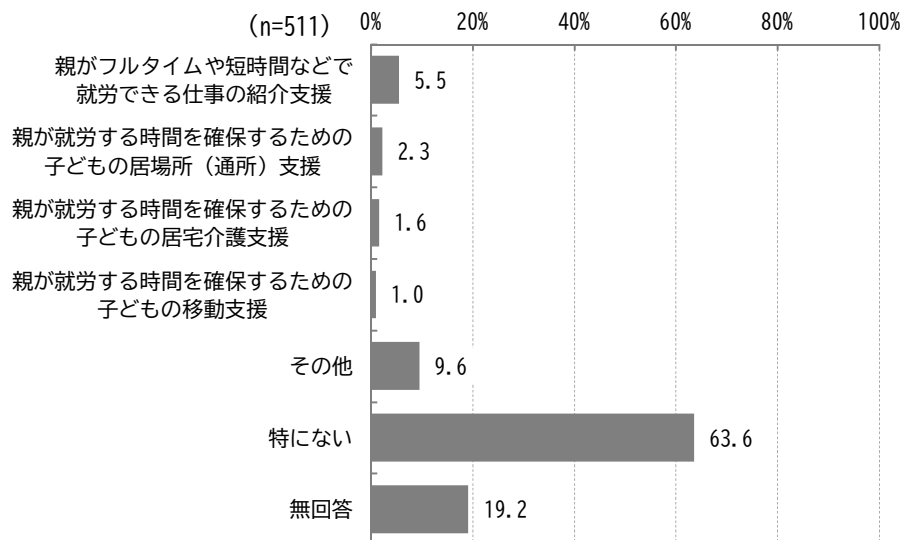
「父親、母親ともに就労していない」が60.3%、「父親または母親のみ就労している」が16.8%となっています。

(n=511)



問 19 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

「特にない」が63.6%と最も多く、次いで「その他」が9.6%、「親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援」が5.5%となっています。



問 20 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 就労先について	13 件
2 身体の負担に関する心配・生活の支援の必要性	10 件
3 就労ではなく介護について困っている・将来への不安	2 件
4 その他	14 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 就労先について

- ・家から近場のシルバー人材センターの仕事が見つかるようにしてほしい。
- ・高齢者でも働ける仕事

2 身体の負担に関する心配・生活の支援の必要性

- ・心身の疲労を解消できること。働きすぎに注意
- ・年も年なので体力が落ちて仕事での疲れがたまりやすくなったり、1人で仕事や家事、買い物等ができるか心配になってくる。

3 就労ではなく介護について困っている・将来への不安

- ・母の年齢では就労はもうムリです。むしろ認知症の施設をさがしています。
- ・今後の親の介護問題が心配

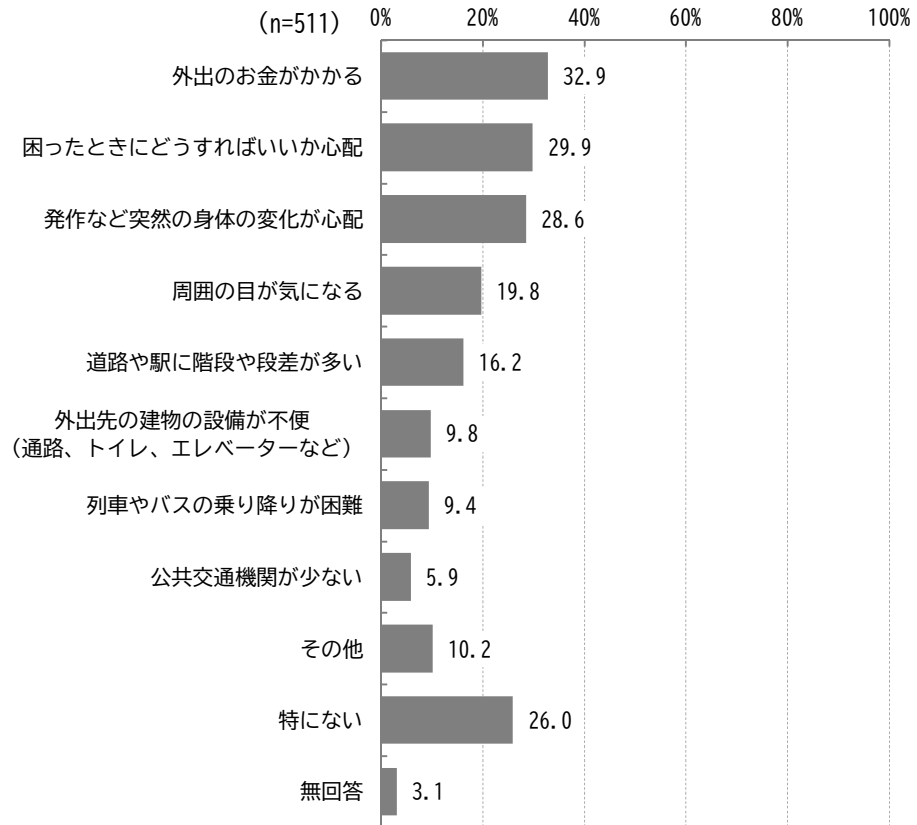
4 その他

- ・人につきまとわれてプレッシャーがかかりづらい。
- ・身体的肉体的負担がなく、経済的自立をうながせる何かが必要、老いても自立的に尊厳を保てる何かが必要

5 外出の機会や日中の活動について

問 21 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

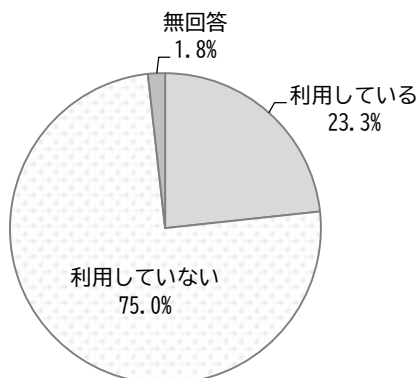
「外出のお金がかかる」が 32.9%と最も多く、次いで「困ったときにどうすればいいか心配」が 29.9%、「発作など突然の身体の変化が心配」が 28.6%となっています。



問 22 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」が75.0%、「利用している」が23.3%となっています。

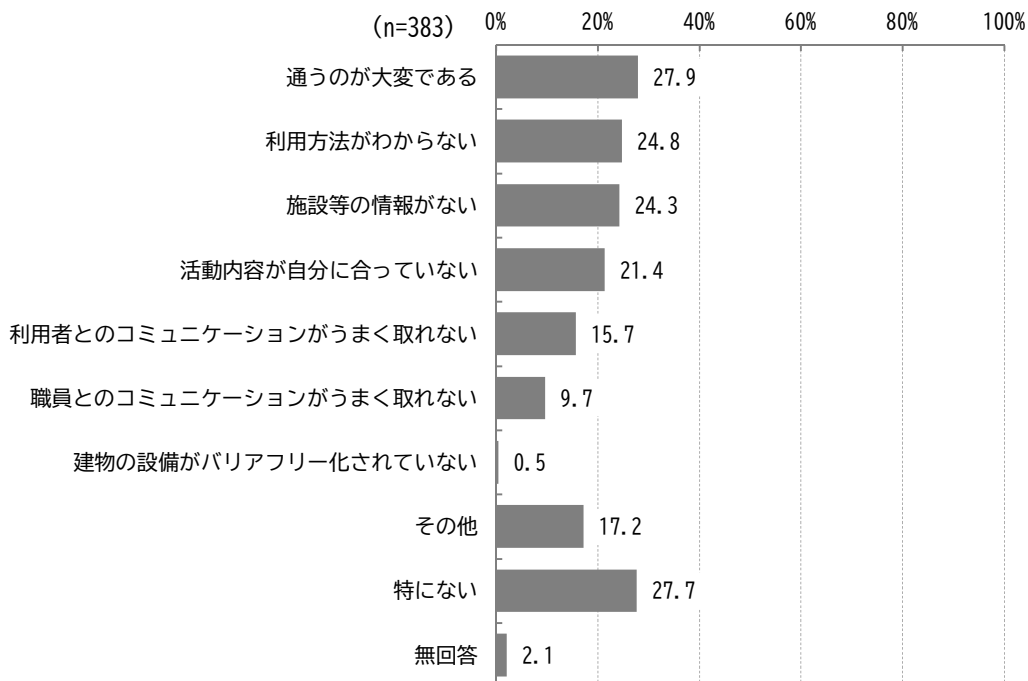
(n=511)



問 22 で「利用していない」と回答した人のみ回答

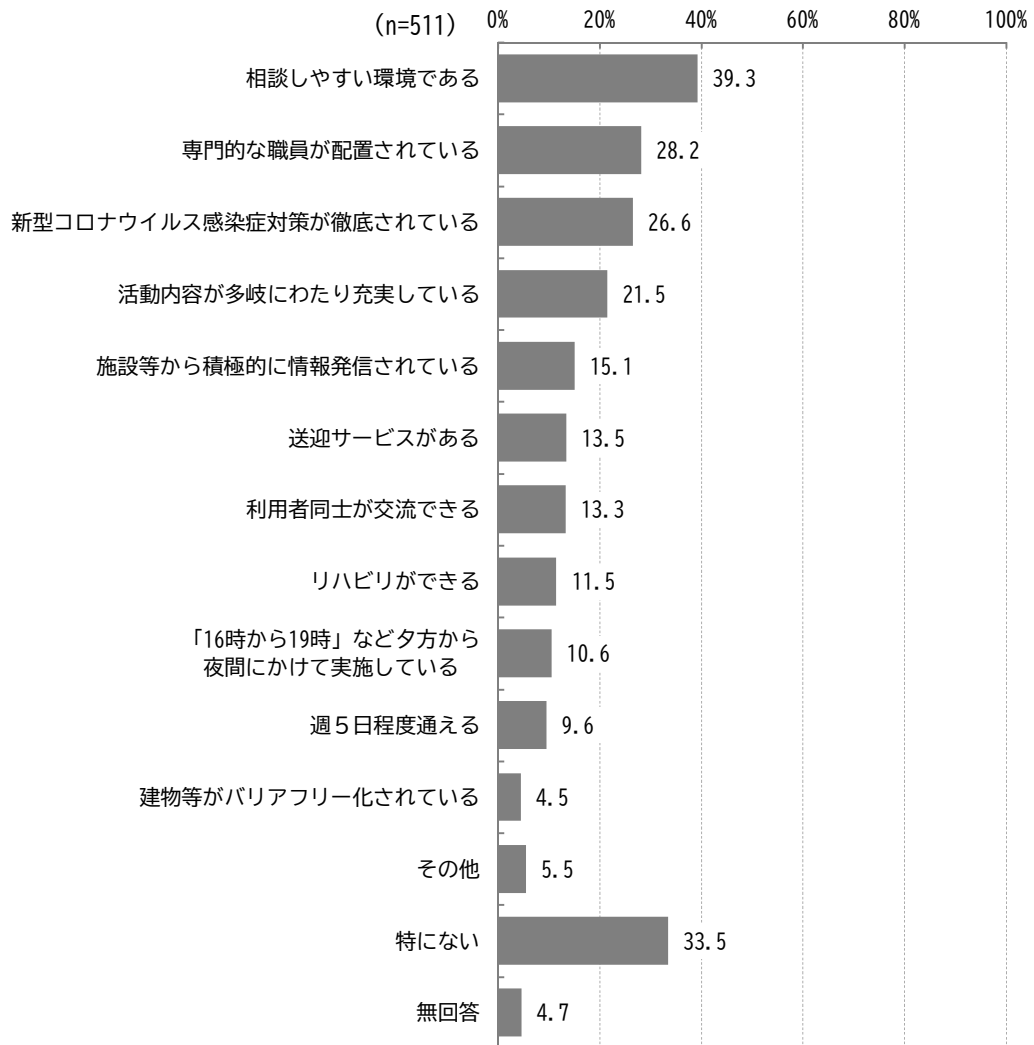
問 23 利用していない理由を教えてください。(○はいくつでも)

「通うのが大変である」が27.9%と最も多く、次いで「特にない」が27.7%、「利用方法がわからない」が24.8%となっています。



問 24 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

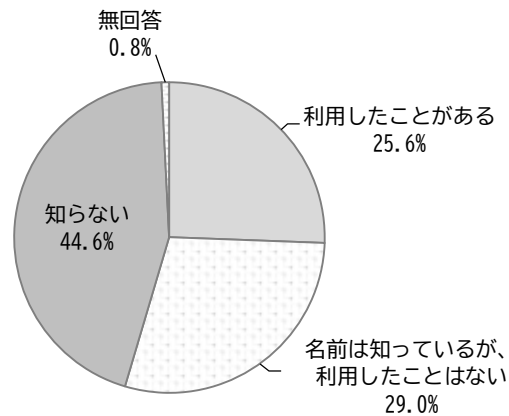
「相談しやすい環境である」が 39.3%と最も多く、次いで「特にない」が 33.5%、「専門的な職員が配置されている」が 28.2%となっています。



問 25 港区では、地域で生活する精神障害のある方の日常生活の支援や相談、社会参加や自立の支援のために精神障害者支援センター（あいはーと・みなど）を設置しています。あなたは、このセンターを利用したことがありますか。（○は1つ）

「知らない」が44.6%、「名前は知っているが、利用したことはない」が29.0%となっています。

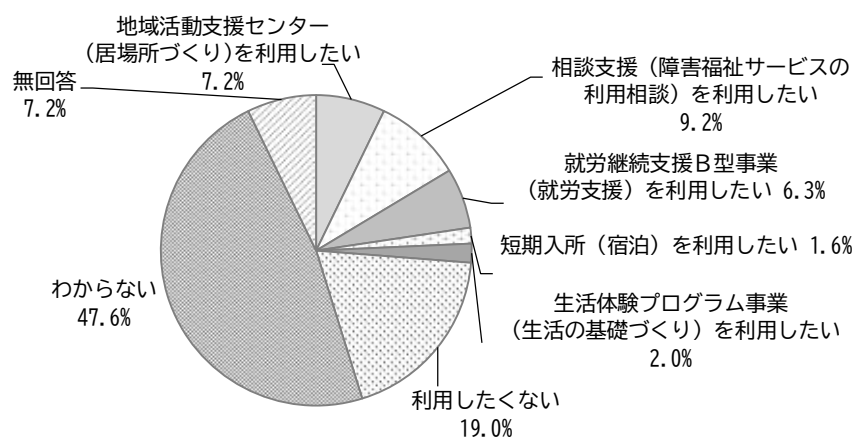
(n=511)



問 26 あなたは、今後精神障害者支援センター（あいはーと・みなど）のどのような事業を利用したいと思いますか。（○は1つ）

「わからない」が47.6%と最も多く、次いで「利用したくない」が19.0%、「相談支援（障害福祉サービスの利用相談）を利用したい」が9.2%となっています。

(n=511)

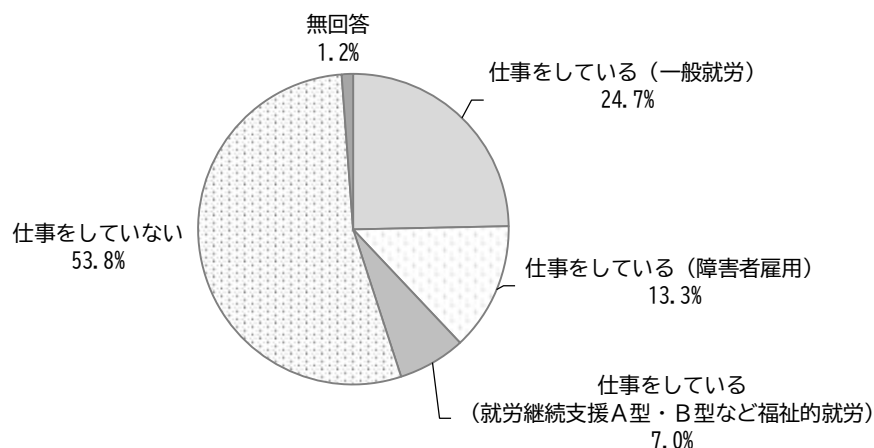


6 就労状況について

問 27 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

「仕事をしていない」が53.8%と最も多く、次いで「仕事をしている（一般就労）」が24.7%、「仕事をしている（障害者雇用）」が13.3%となっています。

(n=511)

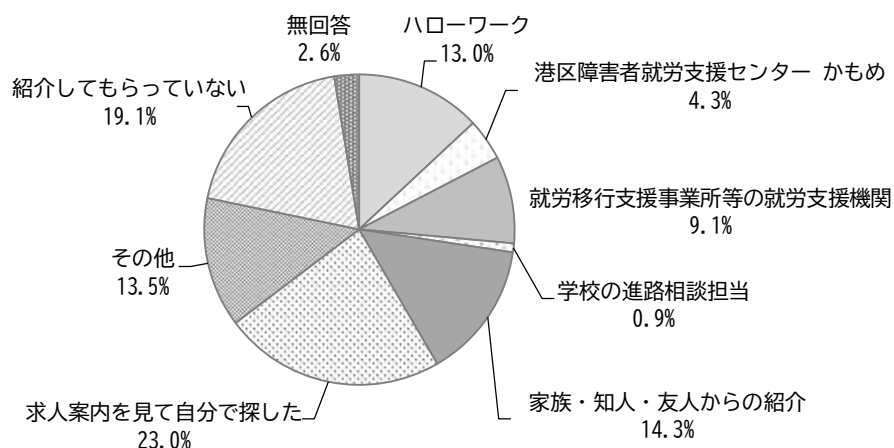


問 27 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 28 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(○は1つ)

「求人案内を見て自分で探した」が23.0%と最も多く、次いで「紹介してもらっていない」が19.1%、「家族・知人・友人からの紹介」が14.3%となっています。

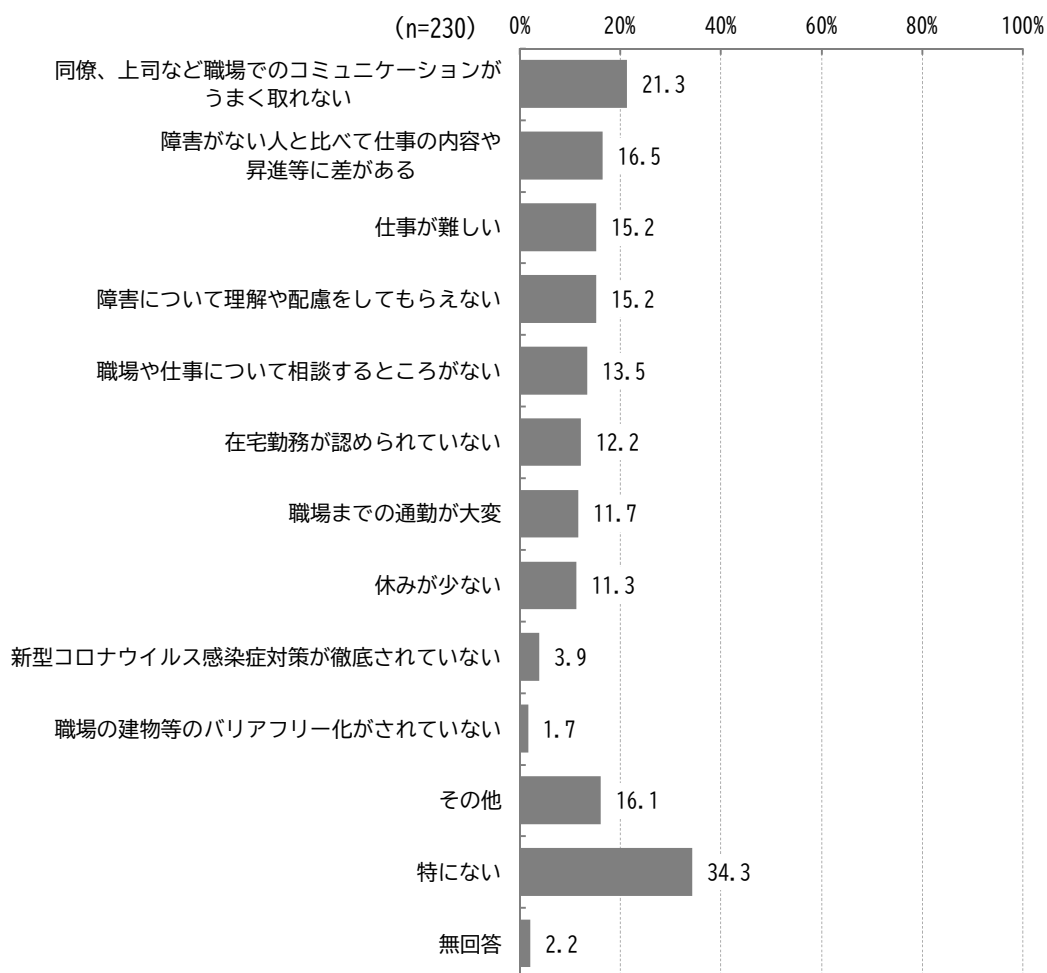
(n=230)



問 27 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 29 仕事上で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

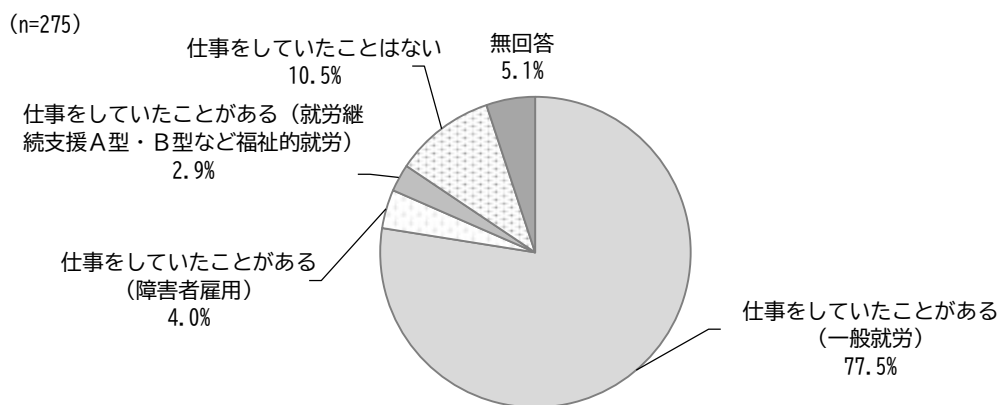
「特にない」が 34.3% と最も多く、次いで「同僚、上司など職場でのコミュニケーションがうまく取れない」が 21.3%、「障害がない人と比べて仕事の内容や昇進等に差がある」が 16.5% となっています。



問 27 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 30 過去に仕事をしていたことがありますか。(○は1つ)

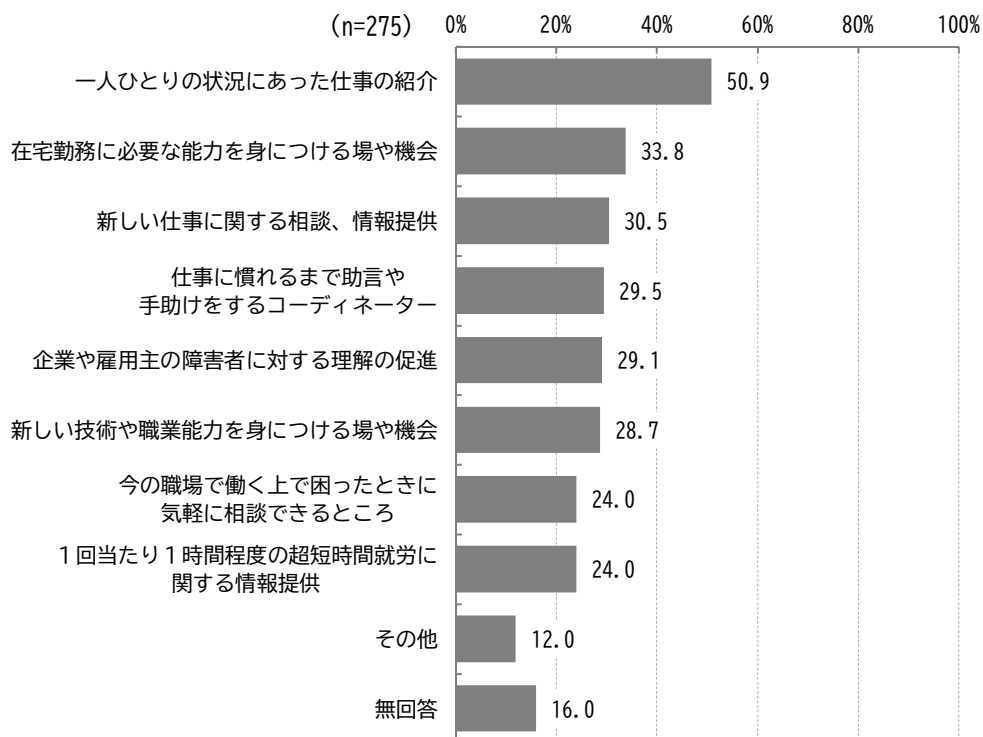
「仕事をしていたことがある（一般就労）」が77.5%と最も多く、次いで「仕事をしていたことはない」が10.5%、「仕事をしていたことがある（障害者雇用）」が4.0%となっています。



問 27 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

問 31 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。
(〇はいくつでも)

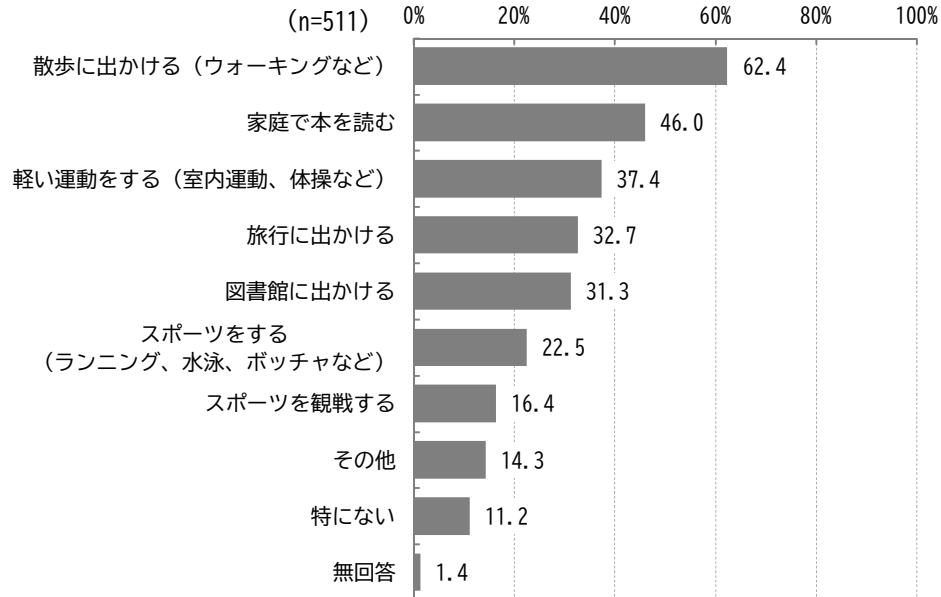
「一人ひとりの状況にあった仕事の紹介」が 50.9%と最も多く、次いで「在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会」が 33.8%、「新しい仕事に関する相談、情報提供」が 30.5%となっています。



7 余暇活動・文化芸術活動について

問 32 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

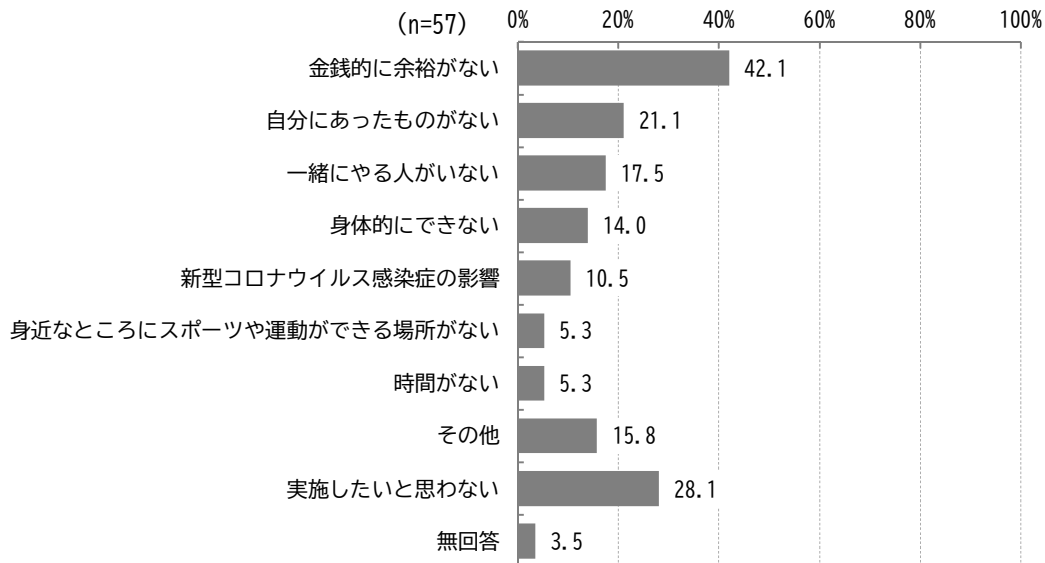
「散歩に出かける（ウォーキングなど）」が 62.4%と最も多く、次いで「家庭で本を読む」が 46.0%、「軽い運動をする（室内運動、体操など）」が 37.4%となっています。



問 32 で「特になし」と回答した人のみ回答

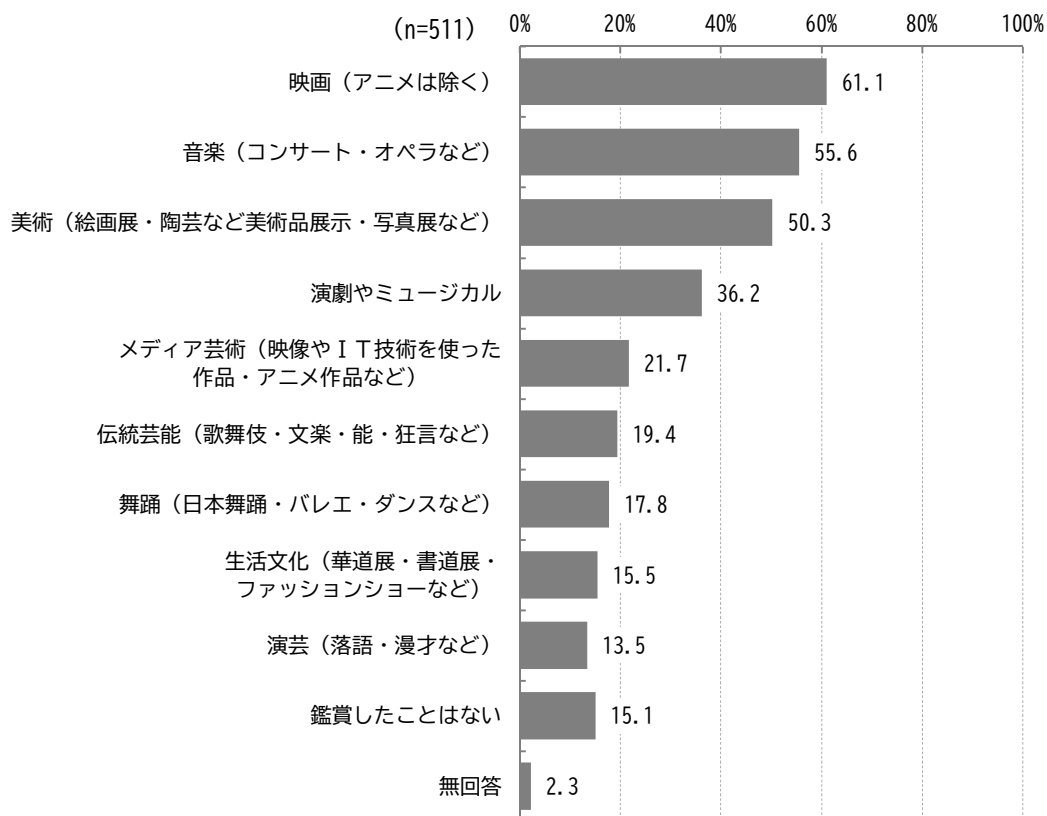
問 33 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「金銭的に余裕がない」が 42.1%と最も多く、次いで「実施したいと思わない」が 28.1%、「自分にあったものがない」が 21.1%となっています。



問 34 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことがある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

「映画（アニメは除く）」が61.1%と最も多く、次いで「音楽（コンサート・オペラなど）」が55.6%、「美術（絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など）」が50.3%となっています。



問 35 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 障害に配慮した芸術鑑賞の場	34 件
2 障害に配慮した案内・設備の充実	11 件
3 割引・優待・優先	8 件
4 参加・体験できる催し	6 件
5 障害という区別をしてほしくない	5 件
6 障害への理解を深める取組	4 件
7 その他	28 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 障害に配慮した芸術鑑賞の場

- ・ユニバーサルデザインをテーマにした展示会
- ・対人が怖い人への座席の作りに工夫

2 障害に配慮した案内・設備の充実

- ・入口のチケット確認も毎回苦痛を感じてしまうのでスムーズな入場ゲート
- ・障害者手帳を持っている人の席を一般と同じではなく少し広めで離れている所に作ってほしい。

3 割引・優待・優先

- ・障害者割引、優先シート設定
- ・チケット料金を少し安くしていただけると助かる。

4 参加・体験できる催し

- ・美術の中でもアートセラピーのようなものを実施し希望者には分析も開示してほしい。
- ・ピアノのレッスンをグループでうけたい。

5 障害という区別をしてほしくない

- ・障害者福祉だけという枠組みはよくない…その他の人々と一緒にしてほしい。
- ・障害者とか分ける必要ないと思う。

6 障害への理解を深める取組

- ・価値観を認め合う共生社会の実現に向けた取組をし、文化資源、活動団体との連携や専門人材の育成

- ・障害のある人への理解を深めるための啓発

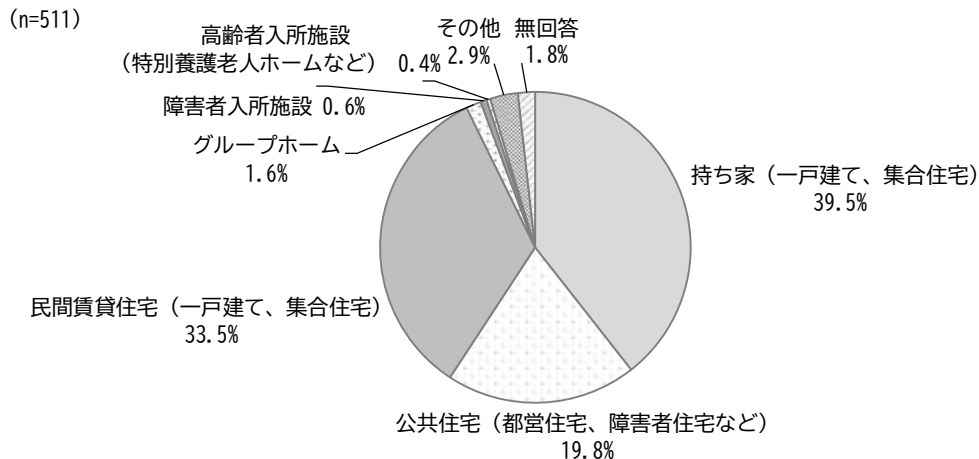
7 その他

- ・まだこのシステムがよくわからないのでどうとも言えない。もっと宣伝してほしい。
- ・美術展、ファッション展、食文化や最新トレンドを取り入れたブランドとのコラボ展、大企業とタイアップできたらいいなと思います。

8 居住の場について

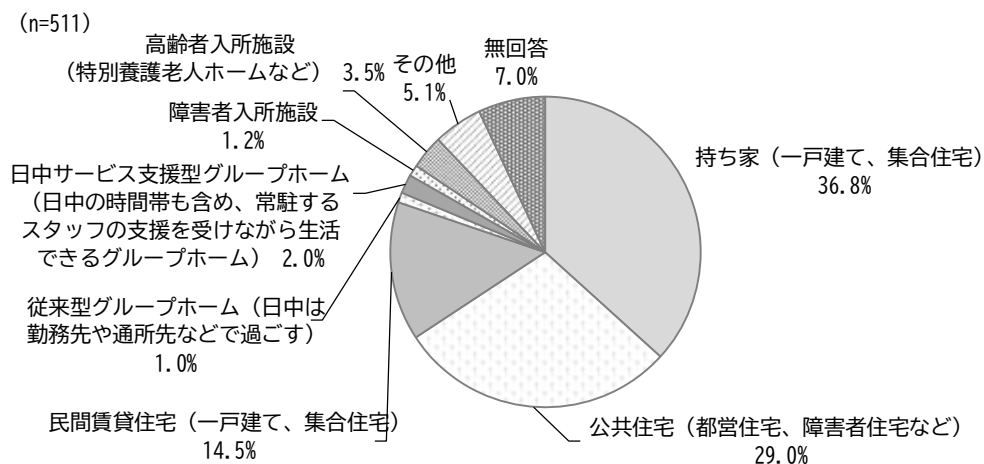
問 36 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が39.5%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」が33.5%、「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が19.8%となっています。



問 37 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇は1つ)

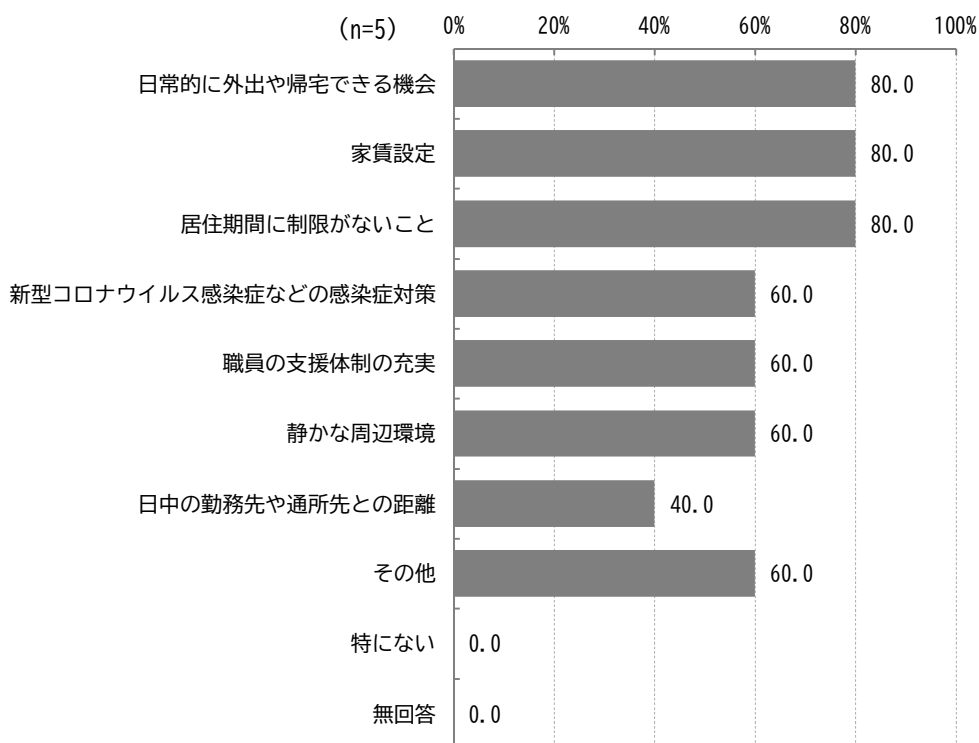
「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が36.8%と最も多く、次いで「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が29.0%、「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」が14.5%となっています。



問 37 で「従来型グループホーム（日中は勤務先や通所先などで過ごす）」と回答した人のみ回答

問 38 従来型グループホームに居住する（居住を継続する）場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

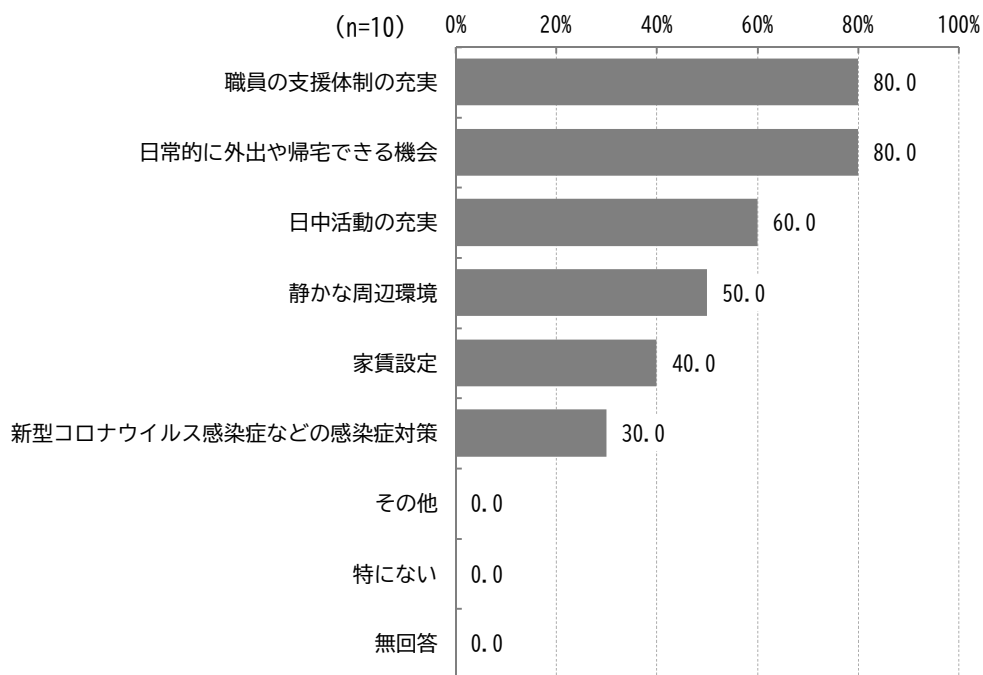
「日常的に外出や帰宅できる機会」と「家賃設定」と「居住期間に制限がないこと」が 80.0%と最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策」と「職員の支援体制の充実」と「静かな周辺環境」と「その他」が 60.0%となっています。



問 37 で「日中サービス支援型グループホーム（日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム）」と回答した人のみ回答

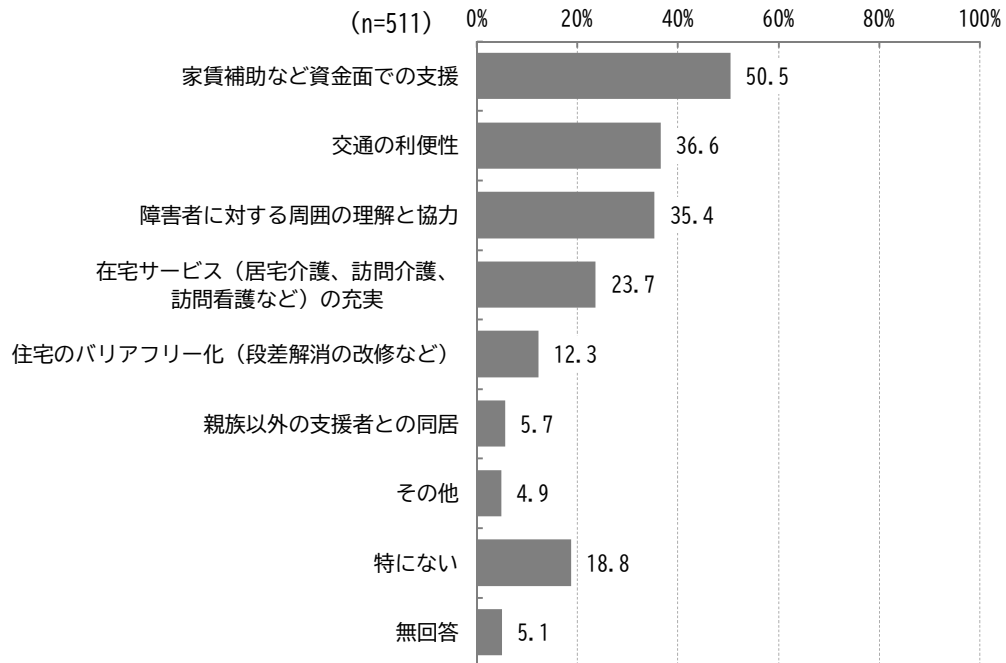
問 39 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

「職員の支援体制の充実」と「日常的に外出や帰宅できる機会」が 80.0%と最も多く、次いで「日中活動の充実」が 60.0%となっています。



問 40 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

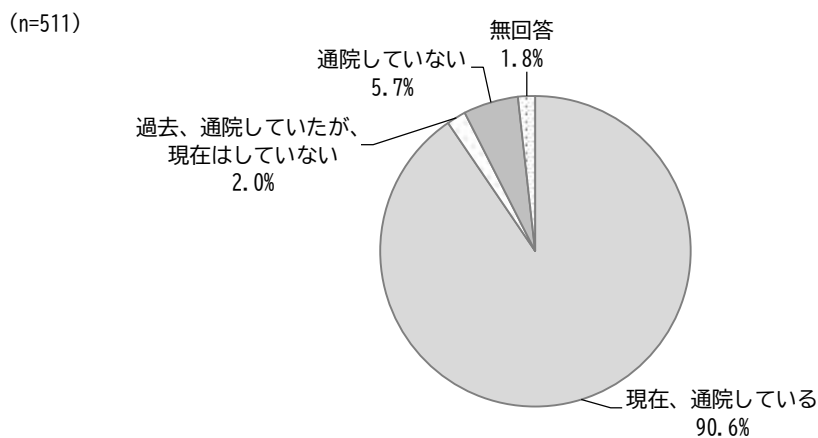
「家賃補助など資金面での支援」が50.5%と最も多く、次いで「交通の利便性」が36.6%、「障害者に対する周囲の理解と協力」が35.4%となっています。



9 「入院」「通院」の状況について

問 41 あなたは、調査基準日 (令和4年7月1日) 現在、精神疾患に関わる病気 (てんかんを含む。) で通院 (往診を含む。) していますか。(〇は1つ)

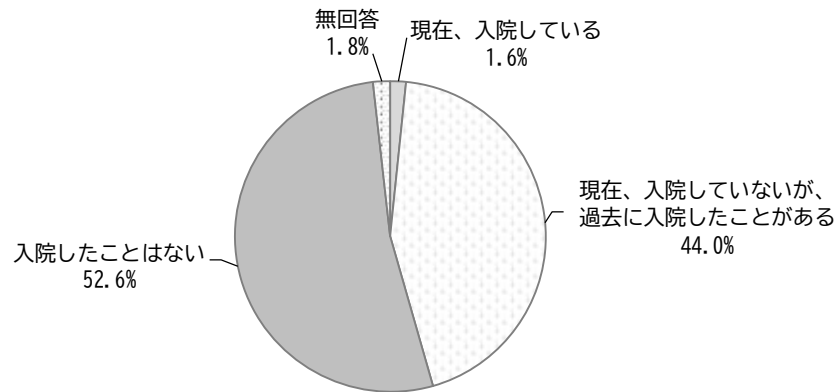
「現在、通院している」が90.6%、「通院していない」が5.7%となっています。



問 42 あなたは、調査基準日（令和4年7月1日）現在、精神疾患に関わる病気（てんかんを含む。）で病院、診療所等の医療機関への入院経験がありますか。（○は1つ）

「入院したことはない」が52.6%、「現在、入院していないが、過去に入院したことがある」が44.0%となっています。

(n=511)

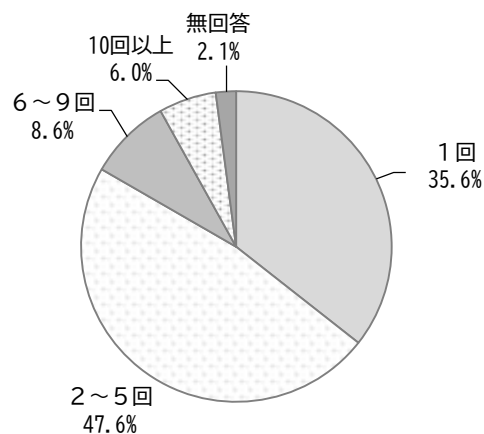


問 42 で「現在、入院している」「現在、入院していないが、過去に入院したことがある」のいずれかを回答した人のみ回答

問 43 精神疾患に関わる病気（てんかんを含む。）で入院した回数を教えてください。（○は1つ）

「2～5回」が47.6%と最も多く、次いで「1回」が35.6%、「6～9回」が8.6%となっています。

(n=233)

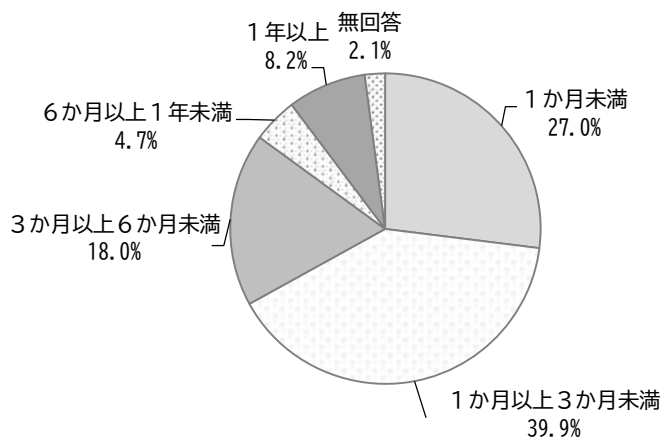


問 42 で「現在、入院している」「現在、入院していないが、過去に入院したことがある」のいずれかを回答した人のみ回答

問 44 1 回の入院期間を教えてください。(○は1つ)

「1 か月以上 3 か月未満」が 39.9%と最も多く、次いで「1 か月未満」が 27.0%、「3 か月以上 6 か月未満」が 18.0%となっています。

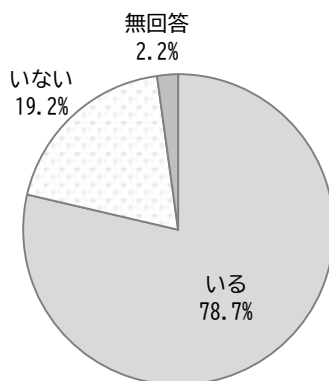
(n=233)



問 45 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(○は1つ)

「いる」が 78.7%、「いない」が 19.2%となっています。

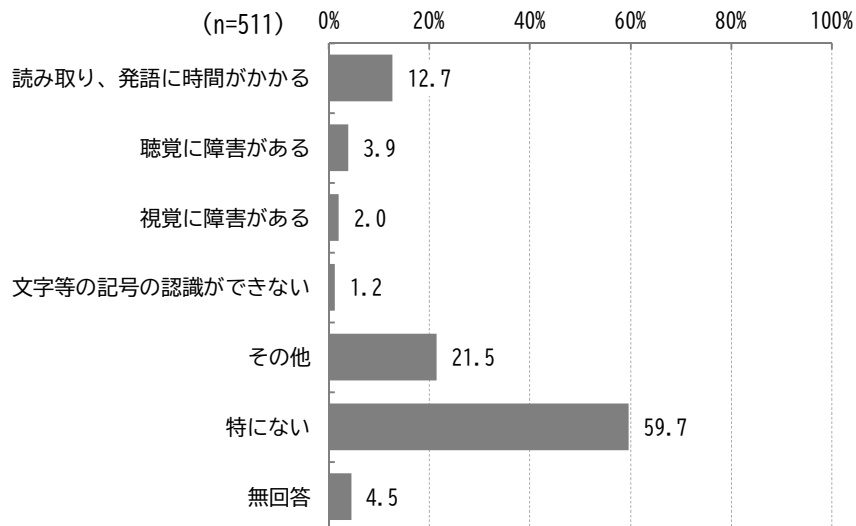
(n=511)



10 コミュニケーション手段の確保について

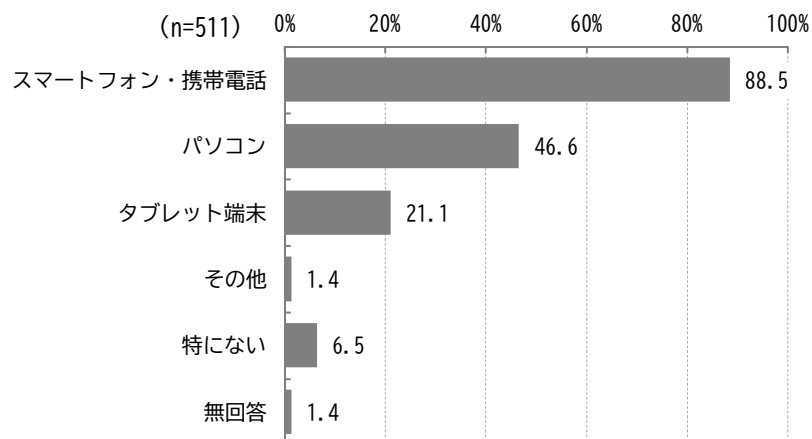
問 46 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」が 59.7%と最も多く、次いで「その他」が 21.5%、「読み取り、発語に時間がかかる」が 12.7%となっています。



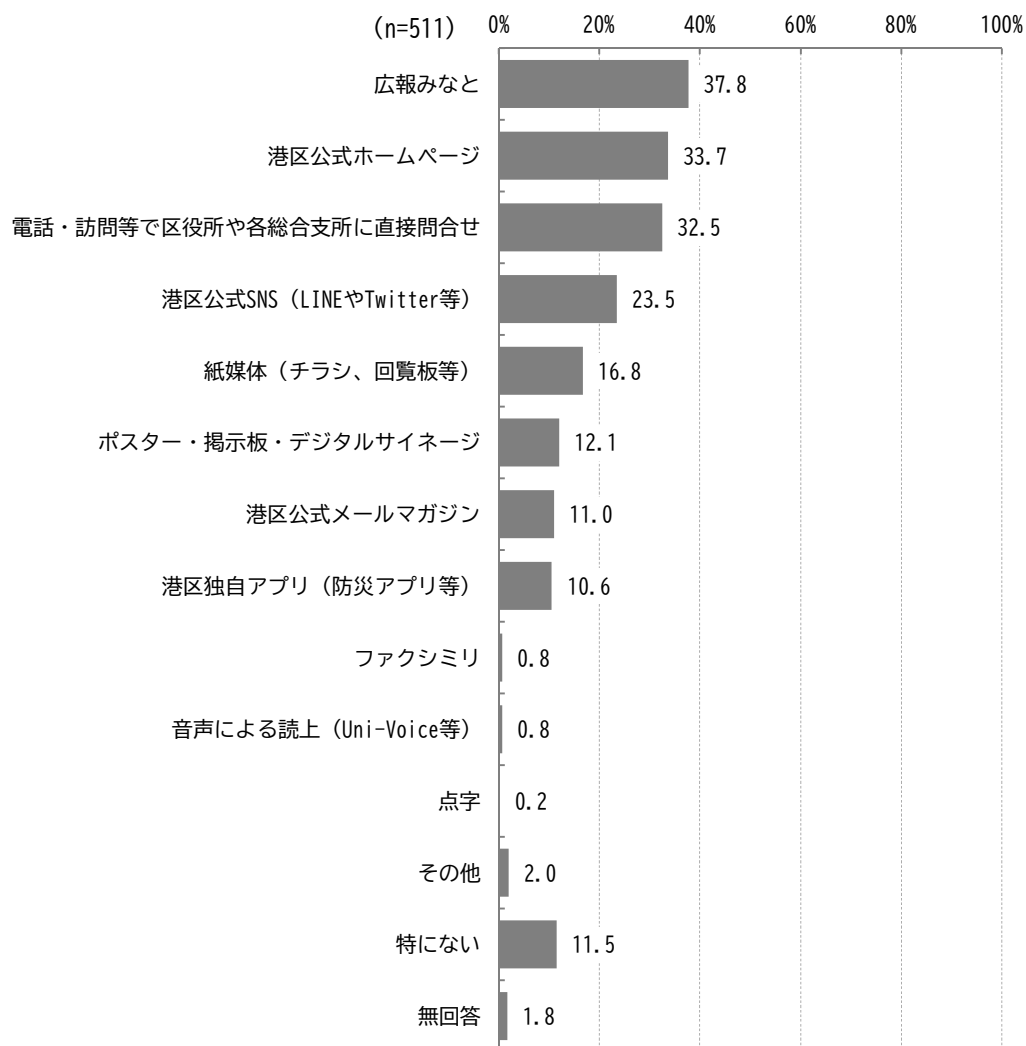
問 47 日常的に使用（利用）しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

「スマートフォン・携帯電話」が 88.5%と最も多く、次いで「パソコン」が 46.6%、「タブレット端末」が 21.1%となっています。



問 48 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

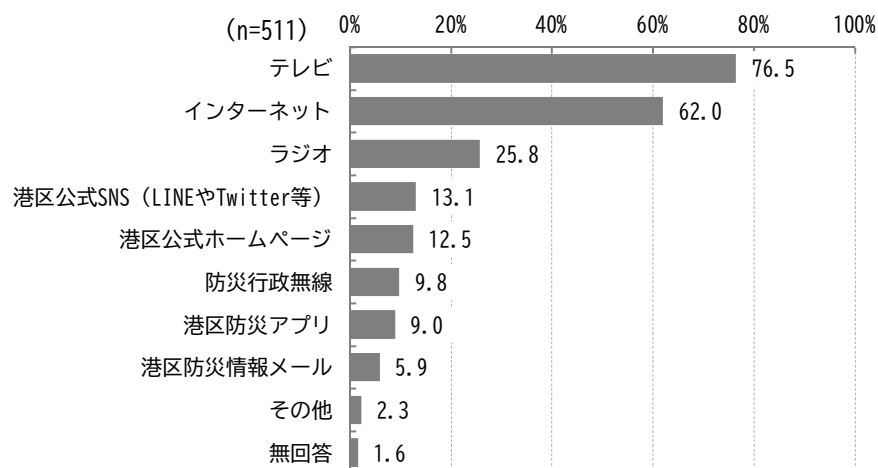
「広報みなと」が37.8%と最も多く、次いで「港区公式ホームページ」が33.7%、「電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ」が32.5%となっています。



11 災害に対する備えと災害時の行動について

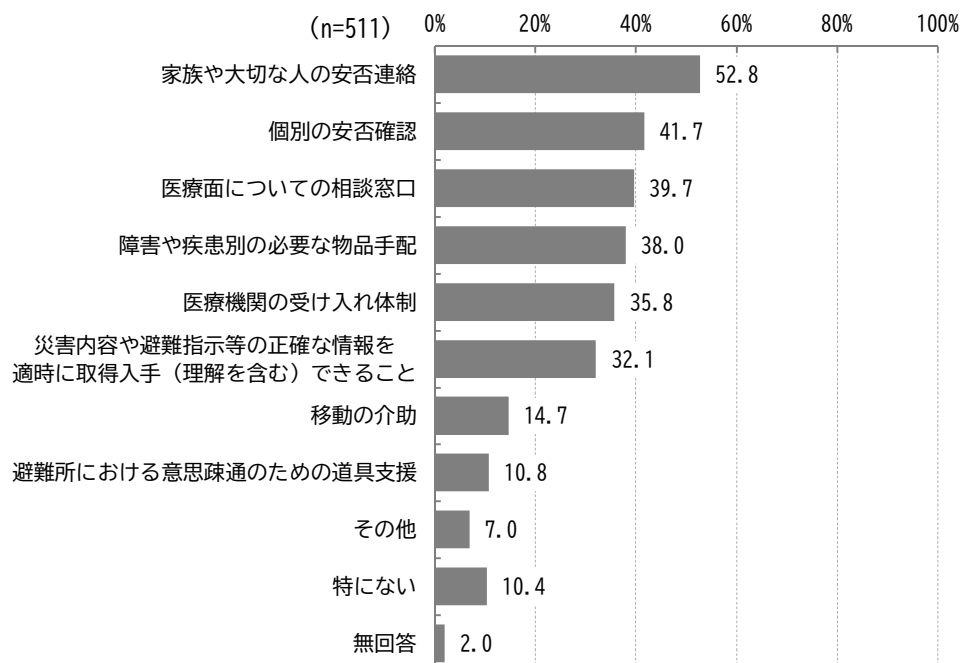
問 49 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「テレビ」が76.5%と最も多く、次いで「インターネット」が62.0%、「ラジオ」が25.8%となっています。



問 50 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

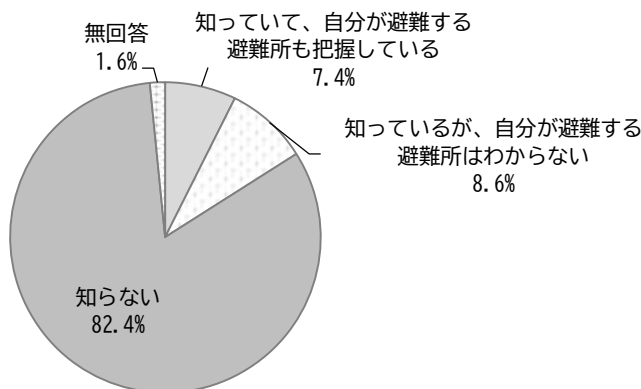
「家族や大切な人の安否連絡」が52.8%と最も多く、次いで「個別の安否確認」が41.7%、「医療面についての相談窓口」が39.7%となっています。



問 51 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

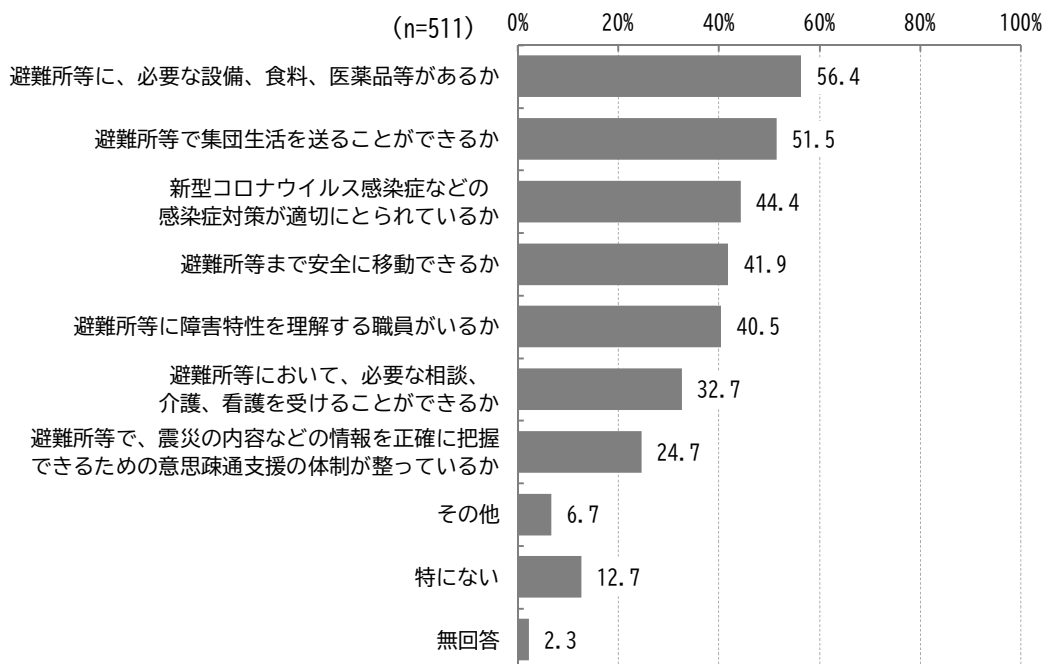
「知らない」が82.4%、「知っているが、自分が避難する避難所はわからない」が8.6%となっています。

(n=511)



問 52 避難所等（福祉避難所を含む）で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

「避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか」が56.4%と最も多く、次いで「避難所等で集団生活を送ることができるか」が51.5%、「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか」が44.4%となっている。

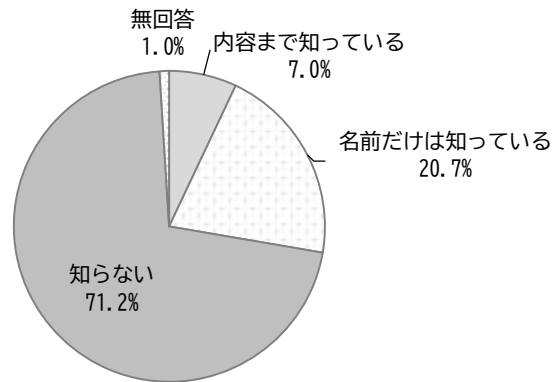


12 偏見・差別について

問 53 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年 4 月 1 日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

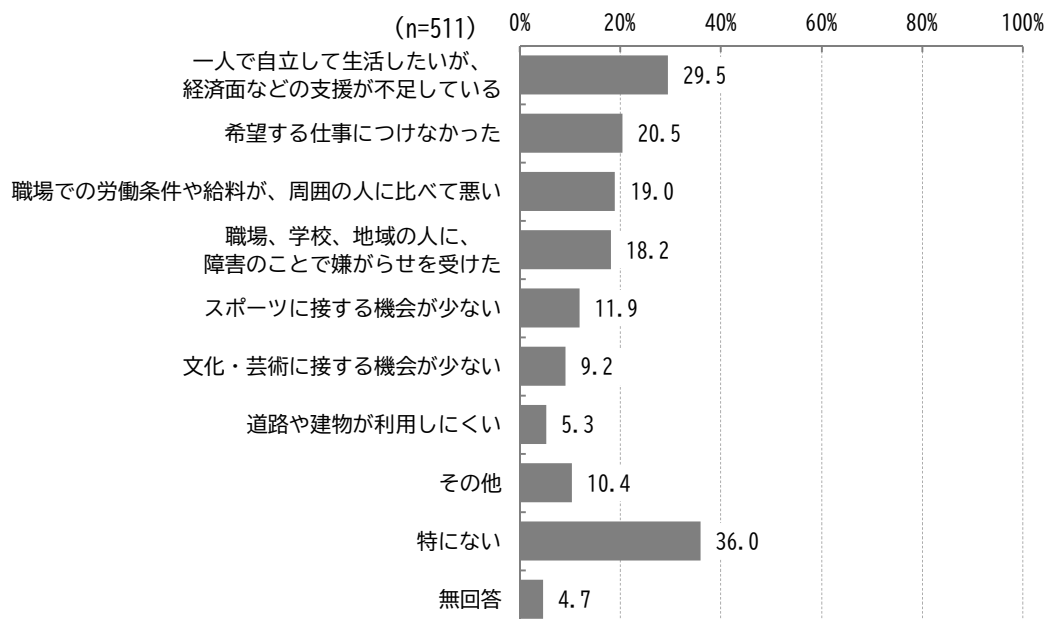
「知らない」が 71.2%、「名前だけは知っている」が 20.7%となっています。

(n=511)



問 54 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

「特にない」が 36.0%と最も多く、次いで「一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している」が 29.5%、「希望する仕事につけなかった」が 20.5%となっている。

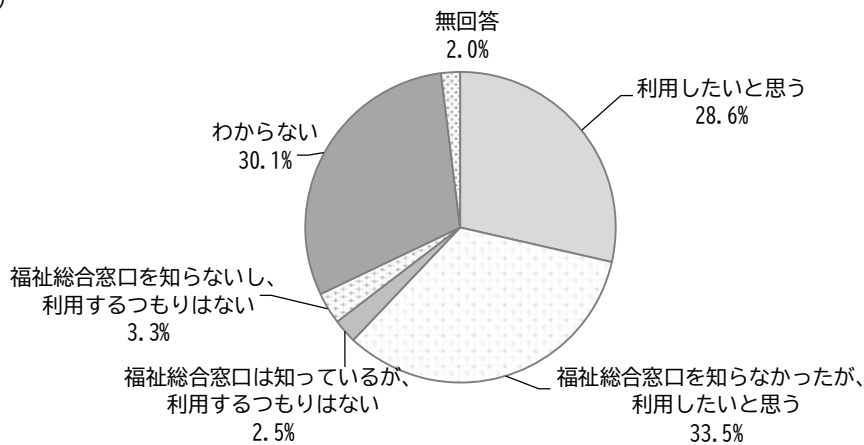


13 行政支援・団体支援について

問 55 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(○は1つ)

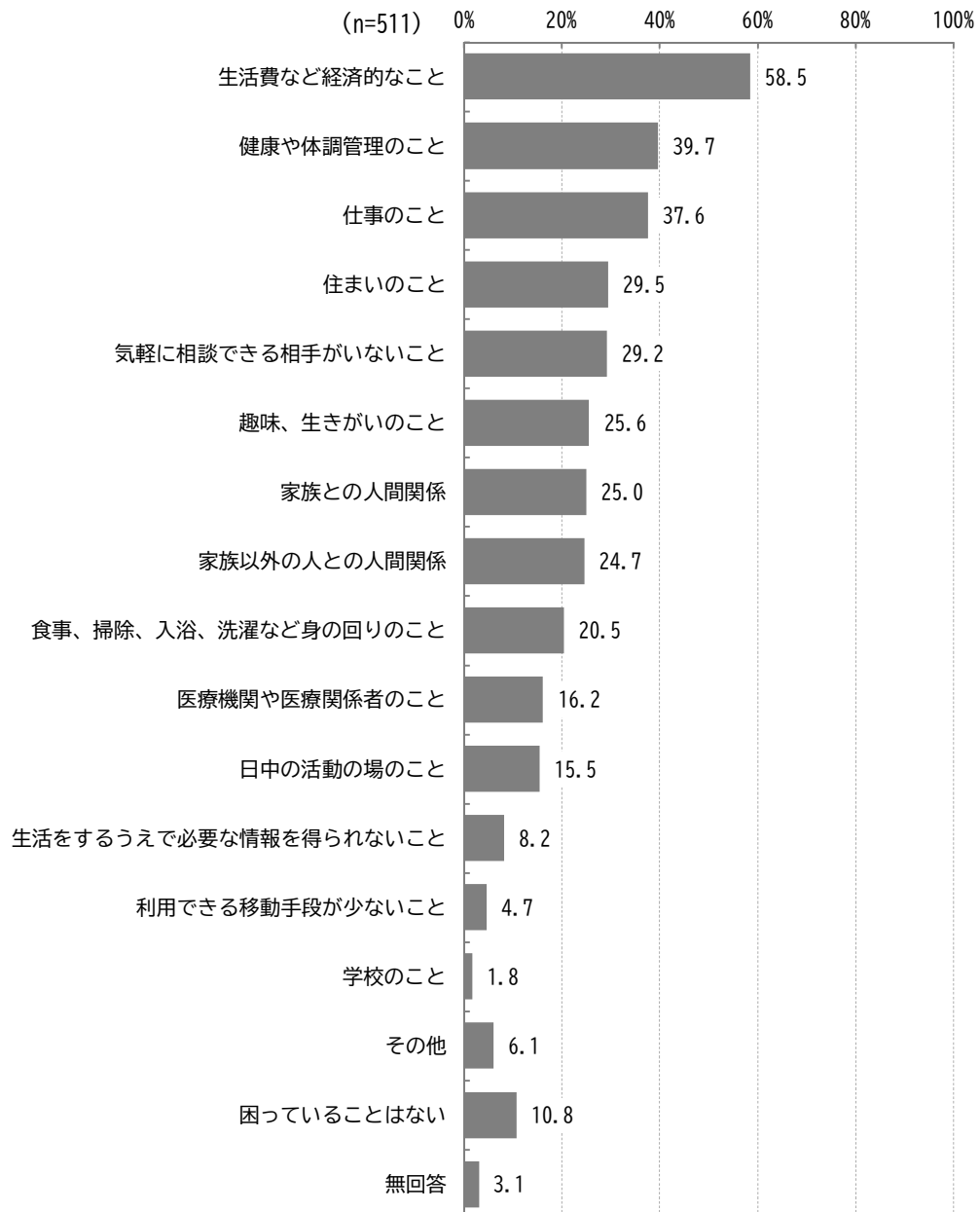
「福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う」が33.5%と最も多く、次いで「わからない」が30.1%、「利用したいと思う」が28.6%となっています。

(n=511)



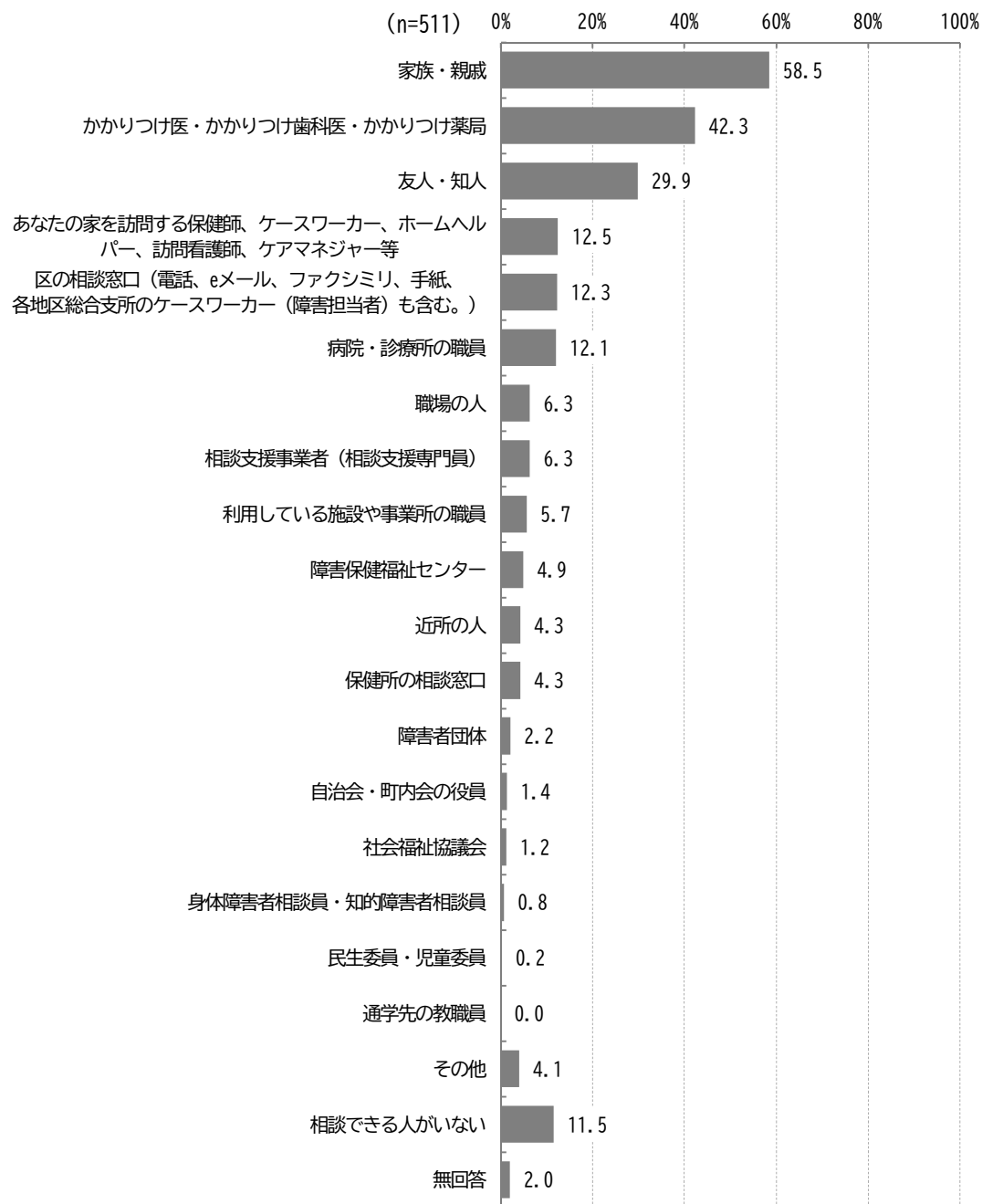
問 56 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「生活費など経済的なこと」が 58.5%と最も多く、次いで「健康や体調管理のこと」が 39.7%、「仕事のこと」が 37.6%となっています。



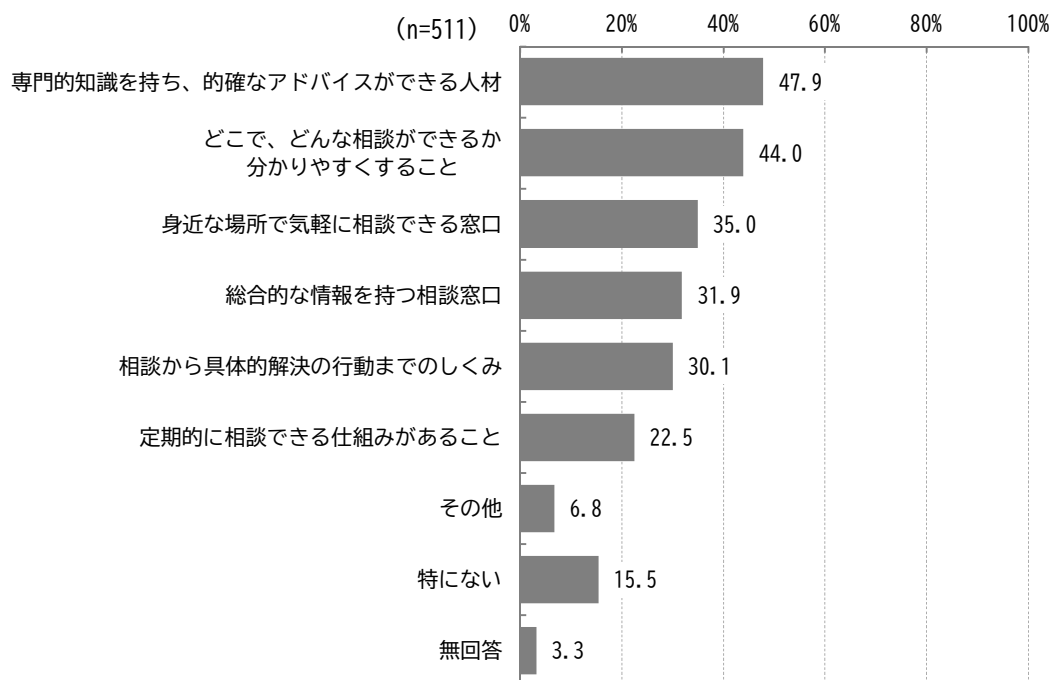
問 57 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

「家族・親戚」が58.5%と最も多く、次いで「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」が42.3%、「友人・知人」が29.9%となっています。



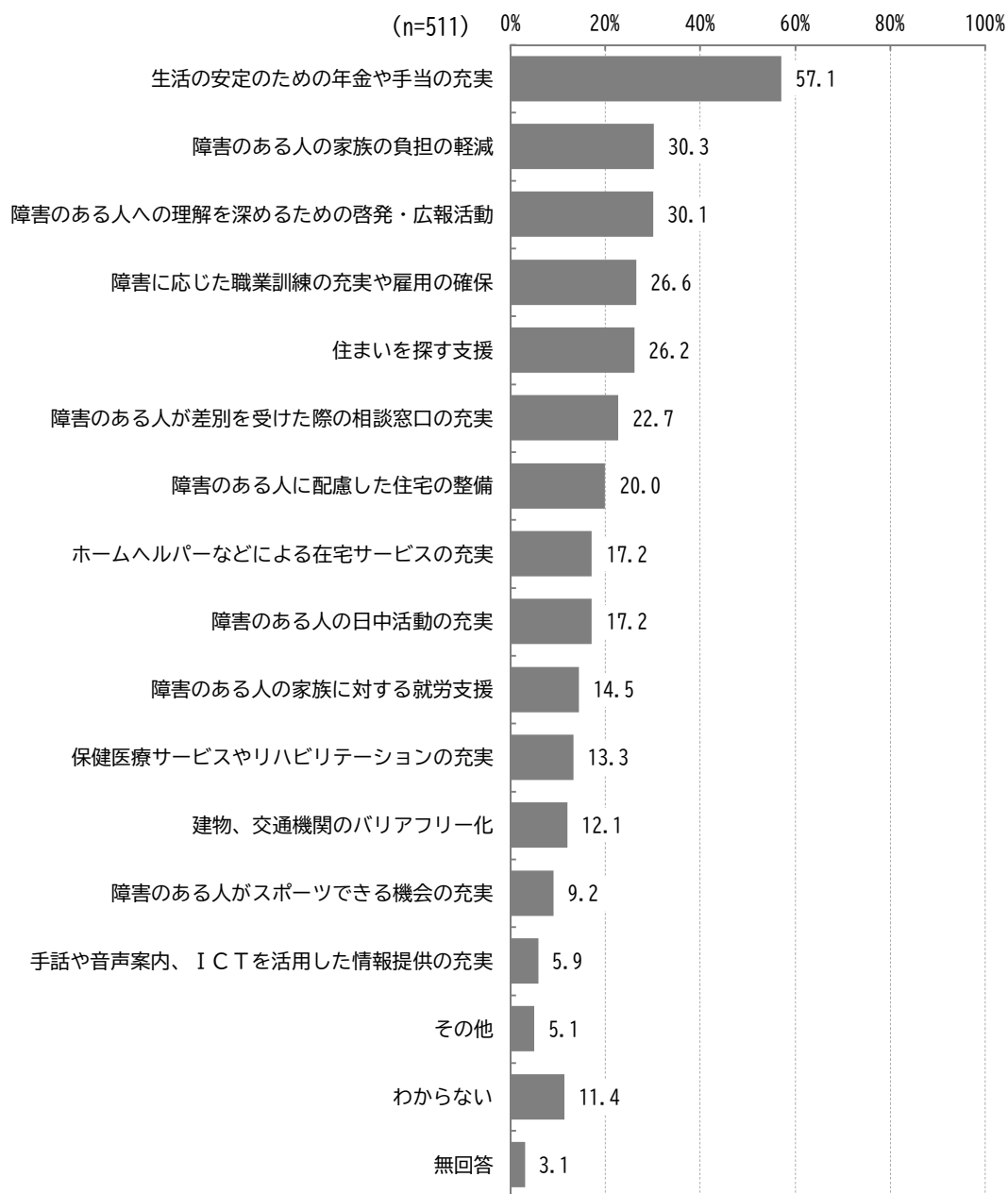
問 58 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材」が 47.9%と最も多く、次いで「どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること」が 44.0%、「身近な場所で気軽に相談できる窓口」が 35.0%となっています。



問 59 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

「生活の安定のための年金や手当の充実」が57.1%と最も多く、次いで「障害のある人の家族の負担の軽減」が30.3%、「障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動」が30.1%となっています。



問 60 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 金銭的な補助・優待	23 件
2 生活支援・感染対策物資の提供	19 件
3 検査・ワクチン接種に関して	10 件
4 各種手続きの簡略化・オンライン化	9 件
5 情報提供について	6 件
6 その他	46 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 金銭的な補助・優待

- ・家賃補助サービス
- ・年金の生活で、まだ仕事もできないので、物価も上がってきているので年金を増やしてほしい。

2 生活支援・感染対策物資の提供

- ・マスクの配布
- ・買いものの支援

3 検査・ワクチン接種に関して

- ・検査キットやマスクなどの無料配布
- ・渋谷、新宿など人が多く集まる所に、予約なしでPCR検査を無料ででき、人数も1000人分くらいワクチンを用意して注射すれば、若い人の感染者数も減るのではないか。

4 各種手続きの簡略化・オンライン化

- ・移動支援に申し込みたいが問い合わせた時に手続きが大変すぎてやめた。もっと簡潔にしてほしい。
- ・役所は人が多いのでアレルギーのためワクチンを打てない人は行くのが難しいため。LINEなどで相談できると大変助かる。

5 情報提供について

- ・もしコロナにかかった場合どうしていいかわからないので、行動の手順等を分かりやすく港区のHPに載せてほしいです。
- ・正確、早い情報を届けてほしい。スマホを使いこなせない人たちのためにも、書面での情報を伝えてほしい。

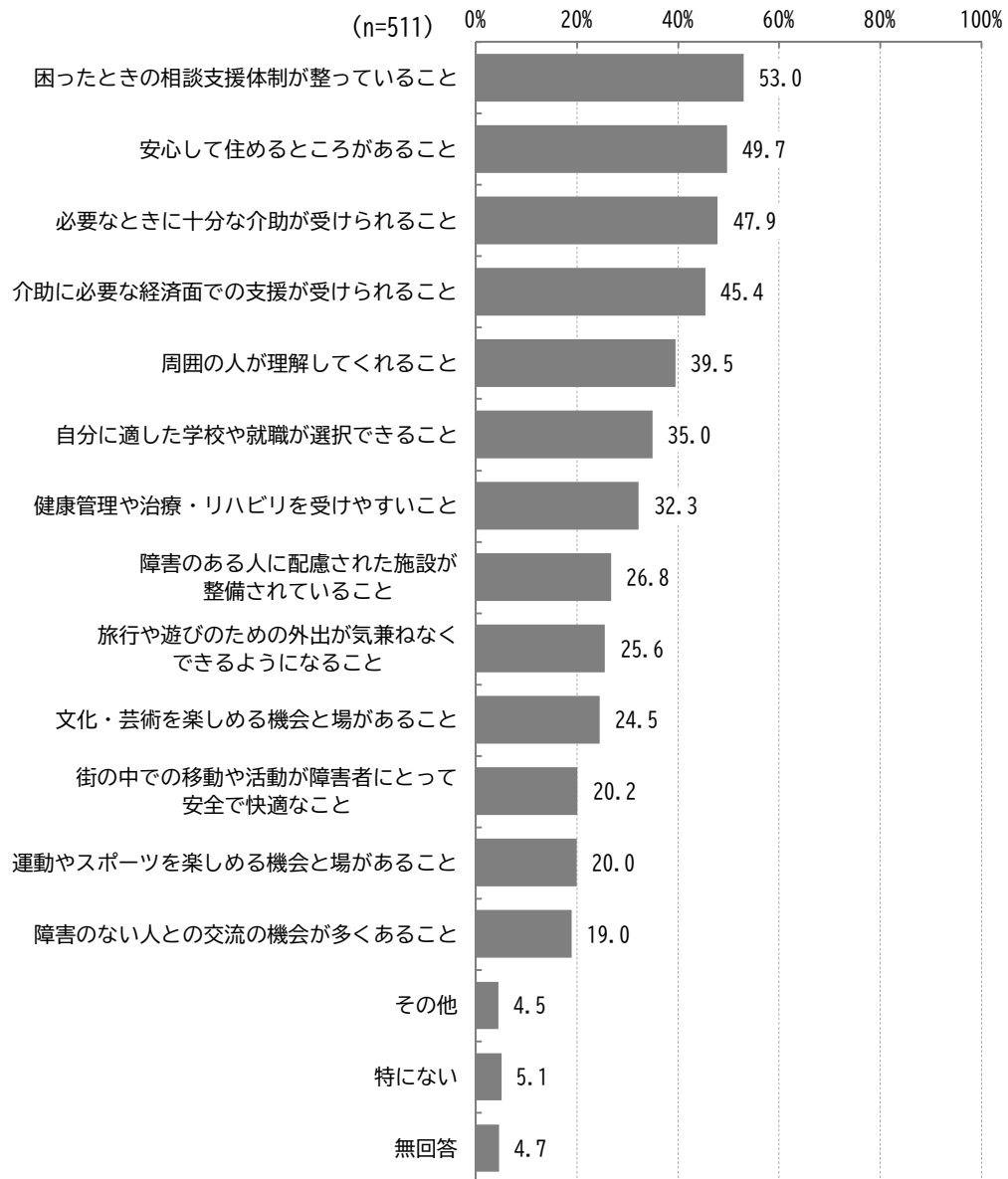
6 その他

- ・港区のWi-Fiをもっともっと充実させてほしいです。
- ・薬局で対コロナ（オミクロン）の薬をもっと安く気楽に買えるようにしてほしい。

14 将来の生活について

問 61 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「困ったときの相談支援体制が整っていること」が53.0%と最も多く、次いで「安心して住めるところがあること」が49.7%、「必要なときに十分な介助が受けられること」が47.9%となっています。



問 62 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 社会参加に対する前向きな考えや意向について	37 件
2 社会参加の難しさ(課題) について	35 件
3 仕事に関すること	31 件
4 社会参加を進めるための区への提案やお願い	5 件
5 実際に参加している地域活動や交流について	4 件
6 その他	26 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 社会参加に対する前向きな考えや意向について

- ・障害者ですが人助けできればよいな。
- ・お役にたてるのであればと思っています。

2 社会参加の難しさ(課題) について

- ・どうせ理解されないので社会参加したくない。
- ・コミュニケーションを取れないので社会参加がこわい。

3 仕事に関すること

- ・就職のときに役に立つ講座を受けて、手に職をもち社会に還元したい。
- ・自宅(在宅)でできる仕事をしたい。

4 社会参加を進めるための区への提案やお願い

- ・特に理解できないことあるけれど障害者のための施設を充実してほしい。
- ・障害者のくくりでパターン化された施設利用などに向かない人たちに個別に道が開かれるよう動いてくださると非常に助かります。

5 実際に参加している地域活動や交流について

- ・学生の頃から精神障害があり、入院が必要なこともあり働くことに強い不安がありましたが、2年前から障害者雇用(アルバイト)、1年前には転職して障害をクローズにしてアルバイトをしています。
- ・障害者手帳を得てから、割引を利用して美術館や映画に行く機会が増えました。

6 その他

- ・今はできるだけ人と関わらずひっそりとしていたい。そっとしておいてほしい。
- ・他人の迷惑にならないよう行動したい。

問 63 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	19件
2 等級の認定や補助に関する意見・要望	19件
3 施設の充実に関する意見・要望	9件
4 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望	9件
5 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望	8件
6 その他	61件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・問合せにすぐ対応してくれ動いてくれるとよりいいです。
- ・もっと周知した方がいい。福祉施設など知らない事が多すぎる。

2 等級の認定や補助に関する意見・要望

- ・毎月物価が上がっているため、障がい者全員に対し毎月10万円～20万円出してほしい。
- ・経済的支援の不足

3 施設の充実に関する意見・要望

- ・みなとパーク芝浦がもっと近ければ良いのに。
- ・精神障害者のグループホーム（現在3か所）の拡充

4 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望

- ・スキルアップする講座、スマホ・PC・タブレットや歓談してくれる講座をつかってほしい。
- ・言葉がわからない障害の方や外国の方とも気軽に交流できるように絵文字によるお互いの言葉を訳すことができる機会などを用意してほしいです。

5 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望

- ・訪問されると近所に色々ばれてしまい、嫌がらせをされるので訪問する時の服やいかにも福祉の人に見える装いは見直してほしいです。
- ・結局形式だけだから期待できない。

6 その他

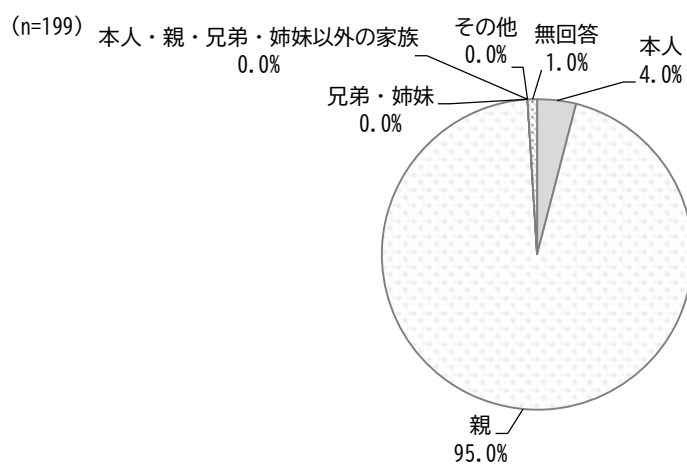
- ・人がこわいからつらい。
- ・障害者にも優しい区でいてください。優しいとは思いますが。

4 障害児を対象とした調査の集計結果

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

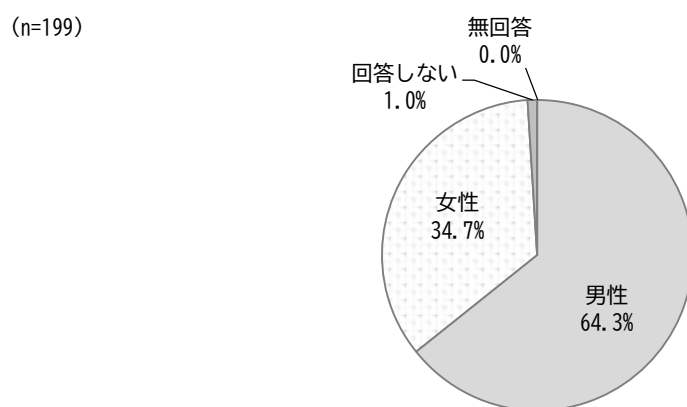
「親」が95.0%、「本人」が4.0%となっています。



2 あて名のご本人のことについて

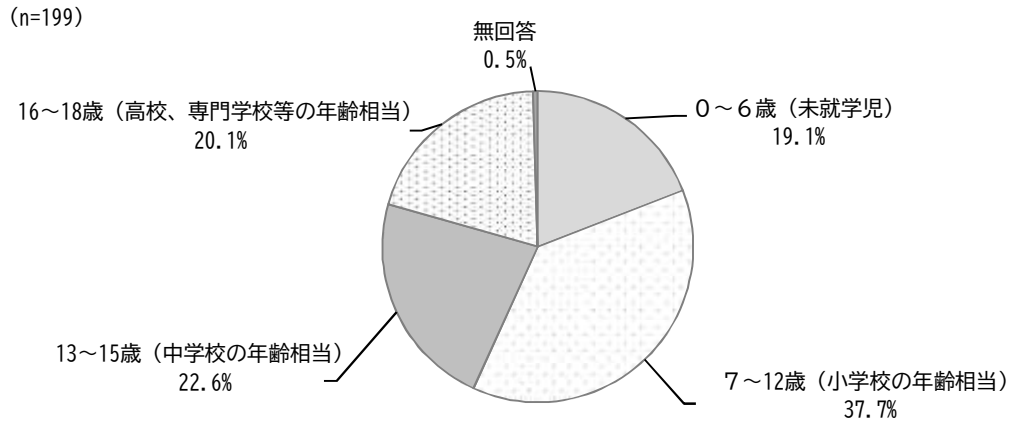
問2 性別を教えてください。(○は1つ)

「男性」が64.3%、「女性」が34.7%となっています。



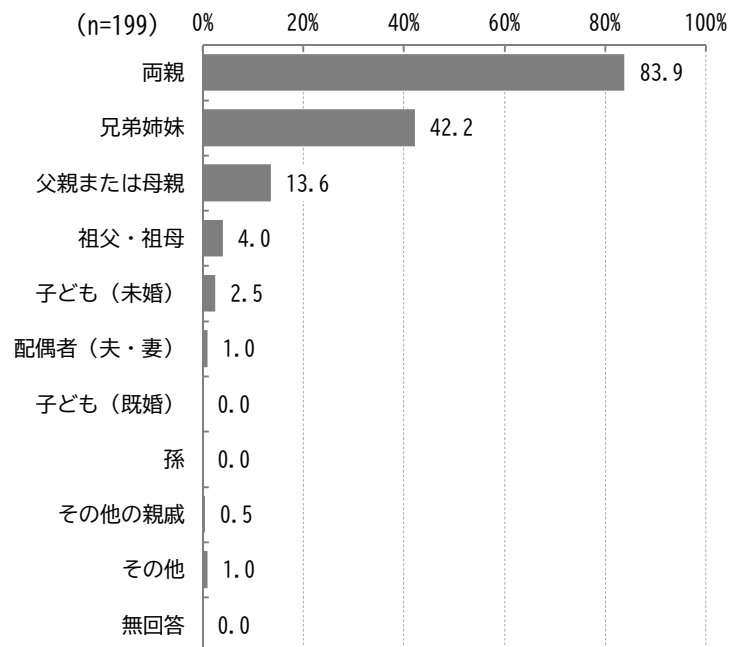
問3 年齢を教えてください。(〇は1つ)

「7～12歳（小学校の年齢相当）」が37.7%と最も多く、次いで「13～15歳（中学校の年齢相当）」が22.6%、「16～18歳（高校、専門学校等の年齢相当）」が20.1%となっています。



問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(〇はいくつでも)

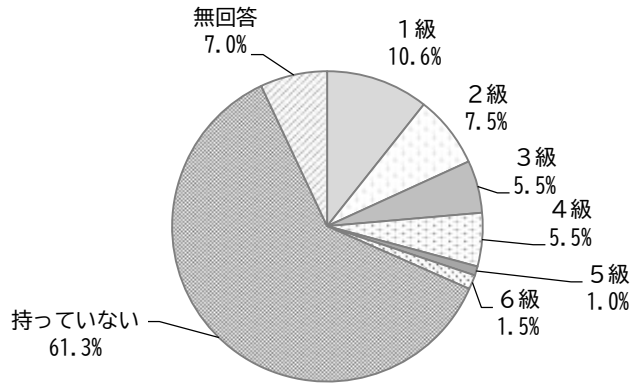
「両親」が83.9%と最も多く、次いで「兄弟姉妹」が42.2%、「父親または母親」が13.6%となっています。



問5 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

「持っていない」が61.3%と最も多く、次いで「1級」が10.6%、「2級」が7.5%となっています。

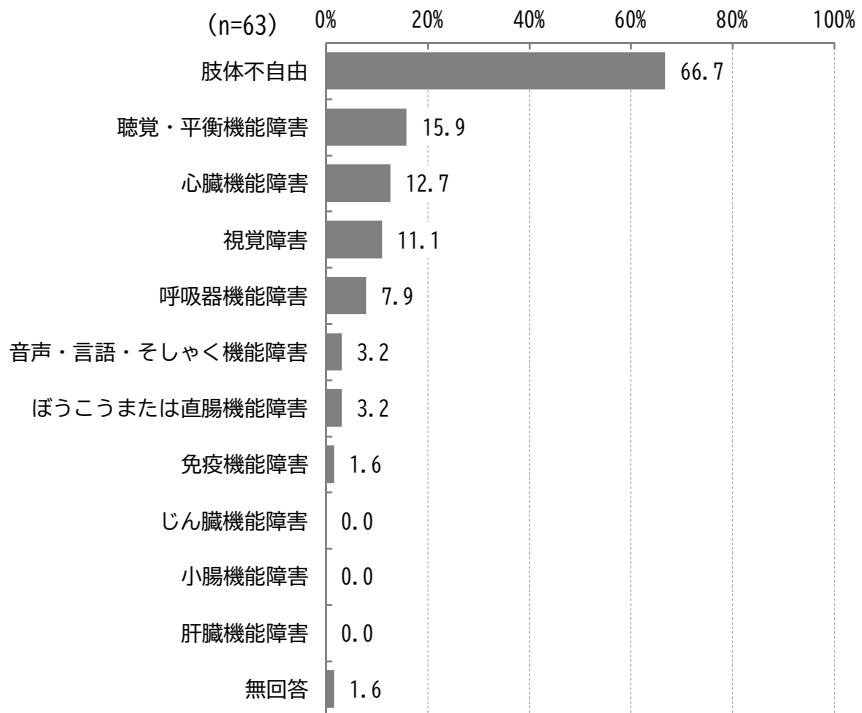
(n=199)



問5で「持っていない」以外を回答した人のみ回答

問6 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

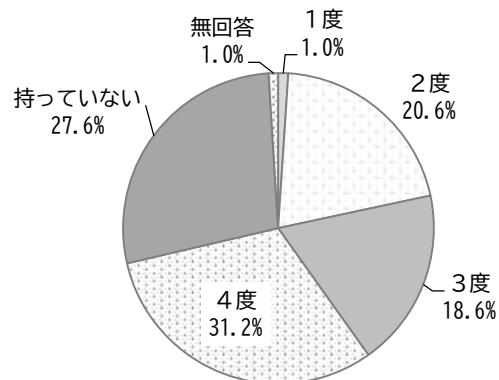
「肢体不自由」が66.7%と最も多く、次いで「聴覚・平衡機能障害」が15.9%、「心臓機能障害」が12.7%となっています。



問7 愛の手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

「4度」が31.2%と最も多く、次いで「持っていない」が27.6%、「2度」が20.6%となっています。

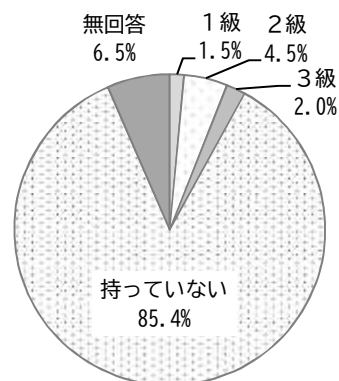
(n=199)



問8 精神障害者保健福祉手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

「持っていない」が85.4%と最も多く、次いで「2級」が4.5%、「3級」が2.0%となっています。

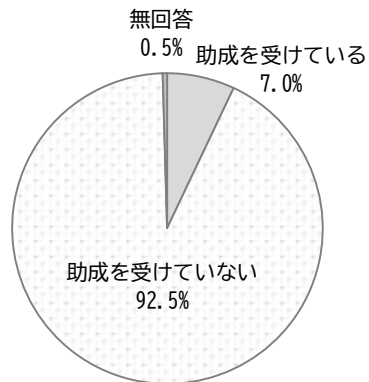
(n=199)



問9 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(○は1つ)

「助成を受けていない」が92.5%、「助成を受けている」が7.0%となっています。

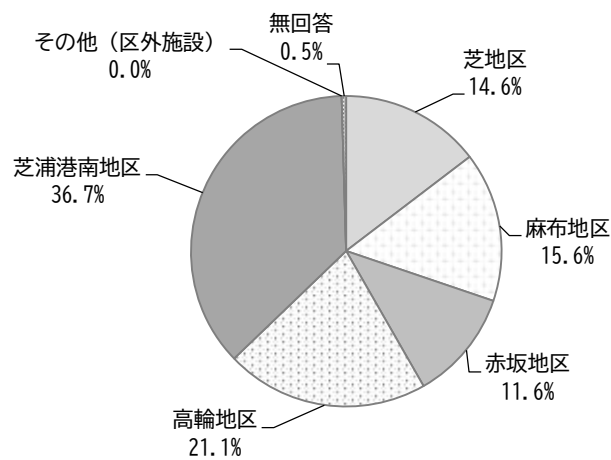
(n=199)



問10 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

「芝浦港南地区」が36.7%と最も多く、次いで「高輪地区」が21.1%、「麻布地区」が15.6%となっています。

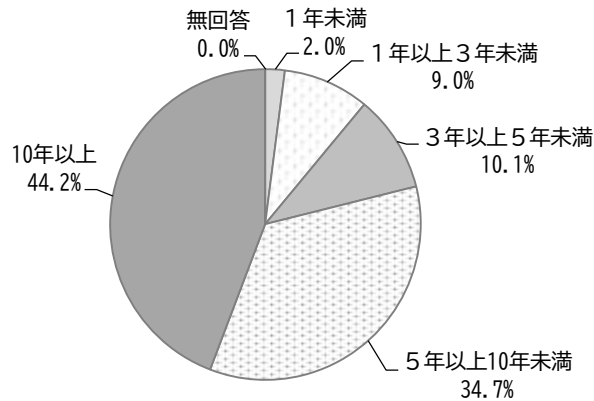
(n=199)



問 11 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

「10年以上」が44.2%と最も多く、次いで「5年以上10年未満」が34.7%、「3年以上5年未満」が10.1%となっています。

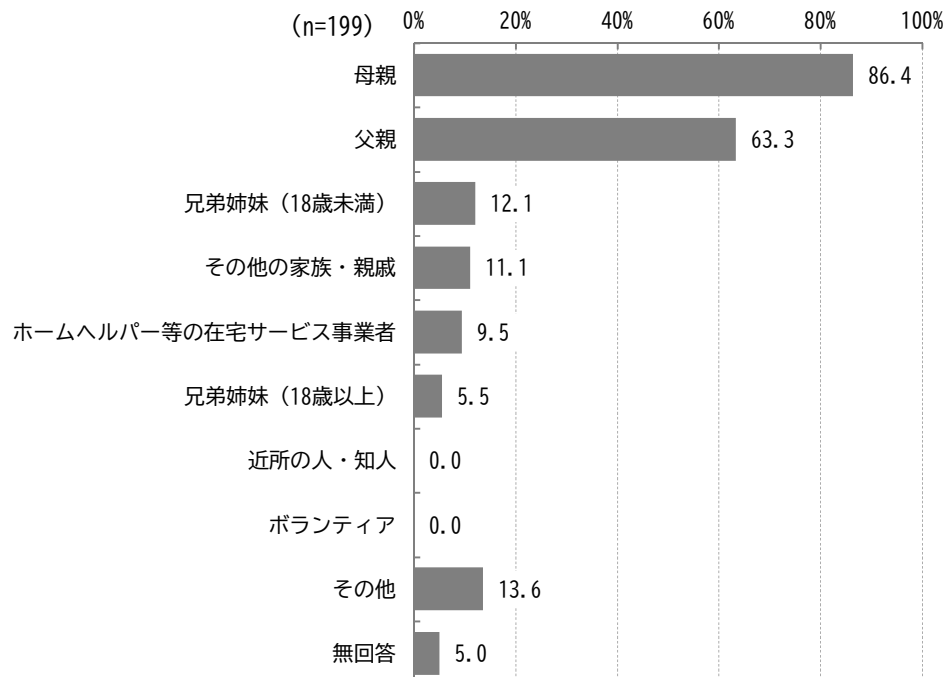
(n=199)



3 生活状況等について

問 12 あなたには現在、日常生活における介助（介護）者はいますか。(○はいくつでも)

「母親」が86.4%と最も多く、次いで「父親」が63.3%、「その他」が13.6%となっています。

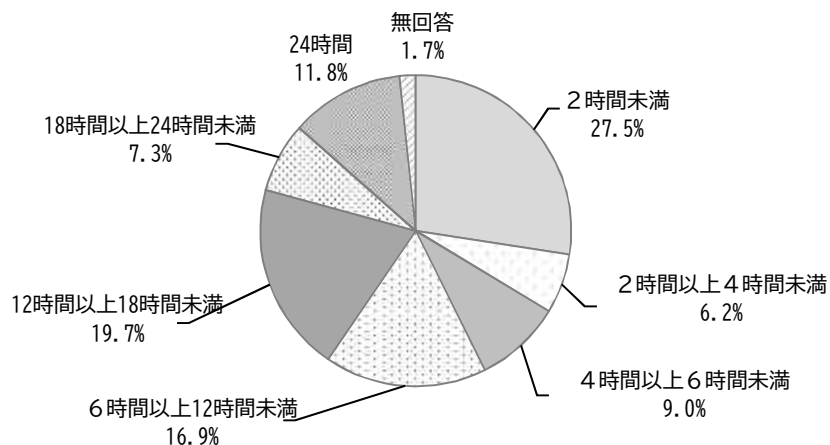


問 12 で「母親」「父親」「兄弟姉妹（18 歳以上）」「兄弟姉妹（18 歳未満）」「配偶者」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳以上）」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳未満）」「その他の家族・親戚」のいずれかを回答した人のみ回答

問 13 家族または親戚が介助（介護）している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。（○は1つ）

「2 時間未満」が 27.5% と最も多く、次いで「12 時間以上 18 時間未満」が 19.7%、「6 時間以上 12 時間未満」が 16.9% となっています。

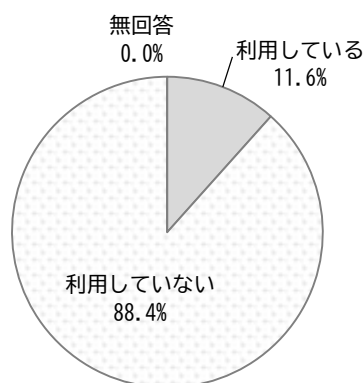
(n=178)



問 14 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。（○は1つ）

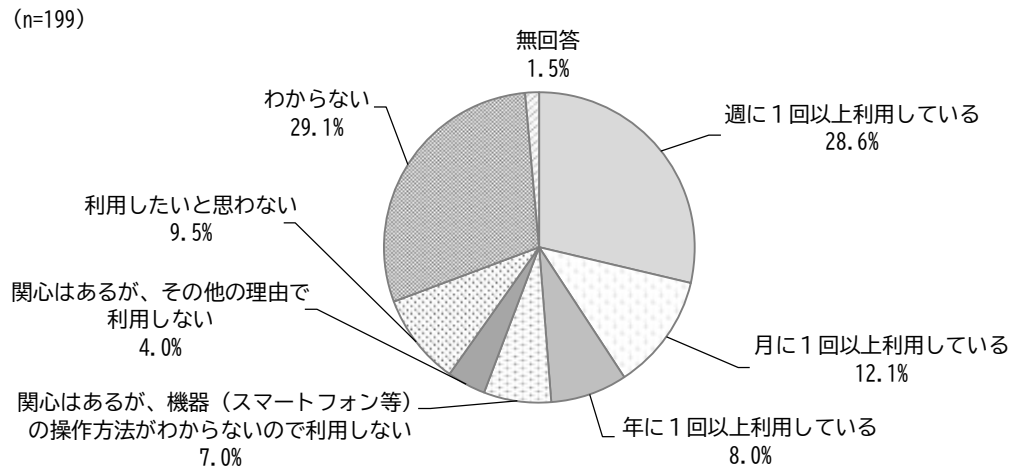
「利用していない」が 88.4%、「利用している」が 11.6% となっています。

(n=199)



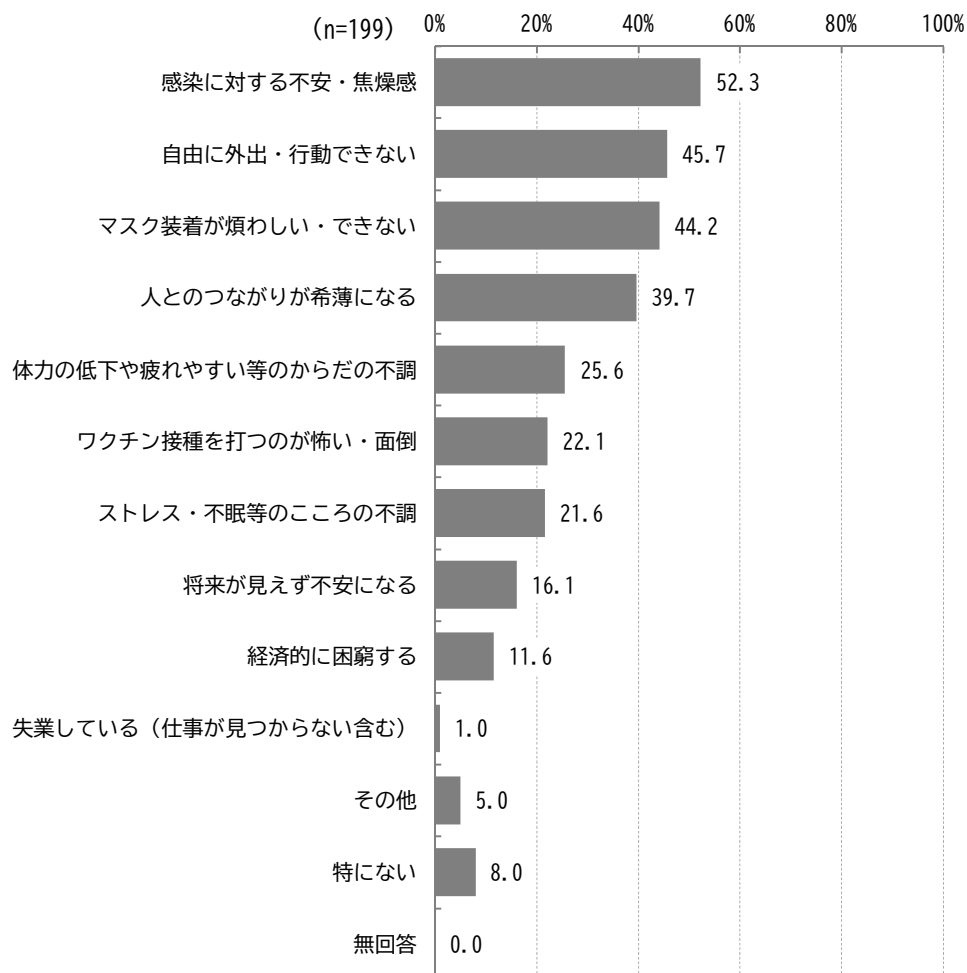
問 15 ビデオ通話（Zoom、Skype、LINE等）の利用状況や関心の程度を教えてください。（○は1つ）

「わからない」が29.1%と最も多く、次いで「週に1回以上利用している」が28.6%、「月に1回以上利用している」が12.1%となっています。



問 16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における本人または家族の困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

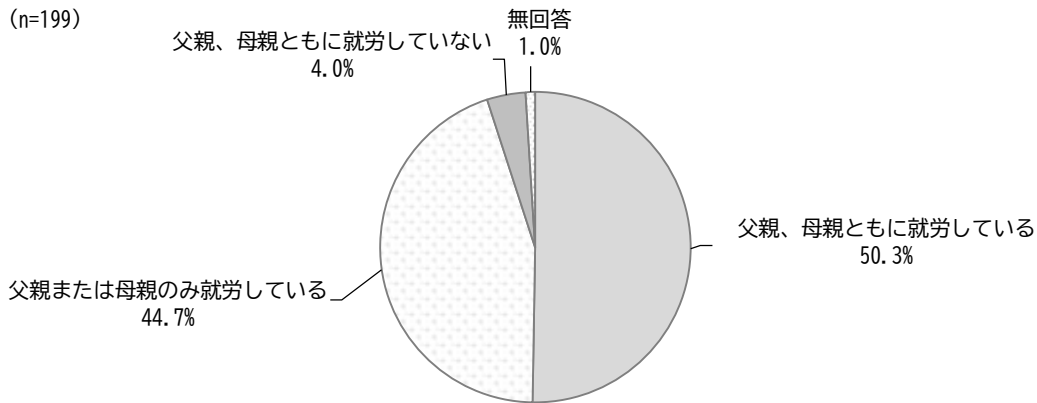
「感染に対する不安・焦燥感」が52.3%と最も多く、次いで「自由に外出・行動できない」が45.7%、「マスク装着が煩わしい・できない」が44.2%となっています。



4 保護者の就労状況等について

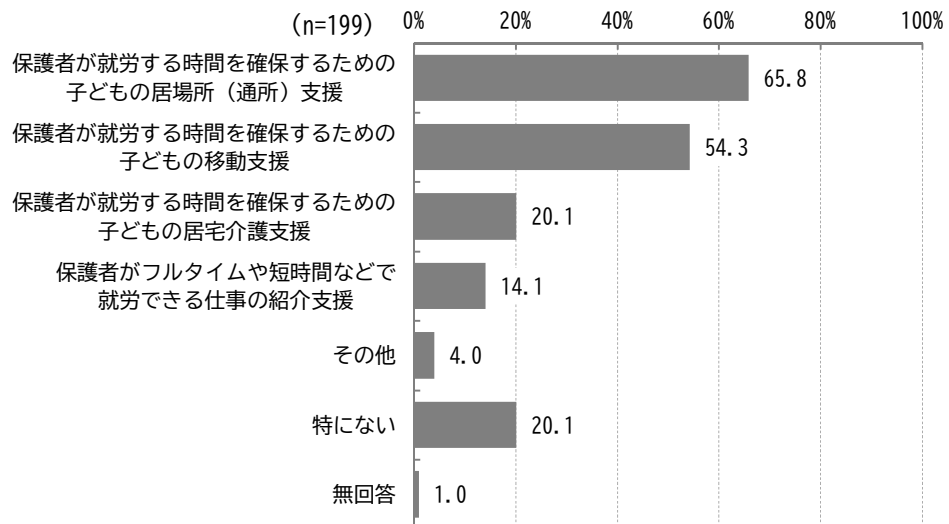
問 17 あなたの保護者の就労状況を教えてください。(○は1つ)

「父親、母親ともに就労している」が50.3%、「父親または母親のみ就労している」が44.7%となっています。



問 18 あなたの保護者が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

「保護者が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援」が65.8%と最も多く、次いで「保護者が就労する時間を確保するための子どもの移動支援」が54.3%、「保護者が就労する時間を確保するための子どもの居宅介護支援」と「特にない」が20.1%となっています。



問 19 あなたの保護者が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 放課後の預け先	31 件
2 移動支援について	23 件
3 長期休暇中やスポット利用のできる預け先	11 件
4 障害に対する理解・配慮	5 件
5 未就学児の預け先	4 件
6 その他	31 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 放課後の預け先

- ・放課後の居場所や夏休みについても、本当はデイサービスを利用したいが定員の関係で学童のみの利用になってしまいそうで不安がある。
- ・定期的に利用できる放課後等デイサービスが不足している。

2 移動支援について

- ・放課後等デイサービスの送迎をやっていただけたら助かります。
- ・放課後等デイサービスの学校への送迎などが充実していない。

3 長期休暇中やスポット利用のできる預け先

- ・子どもが熱を出しても安心して預けられる施設を充実してほしい。
- ・夏休みや冬休みの時など、放課後等デイサービスやレスパイトの数が少なく利用できない。

4 障害に対する理解・配慮

- ・定型発達児向け公的サービスで分け隔てなく受け入れてくれることを必要としています。
- ・障害児への配慮がある学童施設がない

5 未就学児の預け先

- ・保育園が遠くなってしまった。
- ・医療的ケア児の預かってくれる保育園が少ない。南麻布は遠すぎて毎日と考えると現実的ではない。

6 その他について

- ・母親以外は子どもなので（障害児複数名）家から母が出られない。
- ・保育園の時は加配職員が不足などの理由で入園を断られ、仕事に復帰できなかった。

5 通園・通学状況について

問 20 現在、あなたは主にどちらに通園・通学をしていますか。(〇はいくつでも)

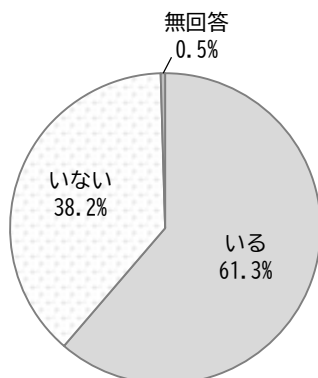
「特別支援学校小学部」が16.1%と最も多く、次いで「小学校（特別支援学級）」が12.6%、「特別支援学校高等部」が11.1%となっています。



問 21 通園・通学に付き添いの介助者はいますか。(〇は1つ)

「いる」が61.3%、「いない」が38.2%となっています。

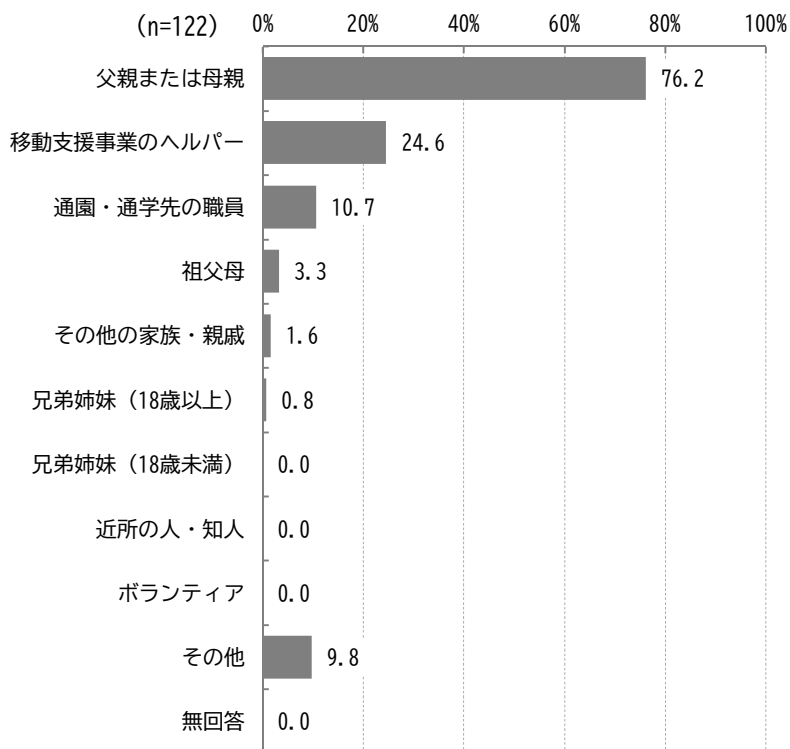
(n=199)



問 21 で「いる」と回答した人のみ回答

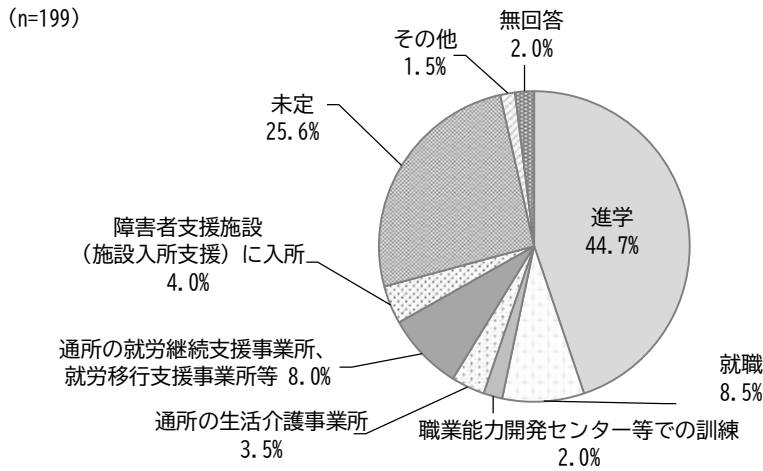
問 22 それほどなたですか。(〇はいくつでも)

「父親または母親」が76.2%と最も多く、次いで「移動支援事業のヘルパー」が24.6%、「通園・通学先の職員」が10.7%となっています。



問 23 学校卒業後の進路はどのようにお考えですか。(○は1つ)

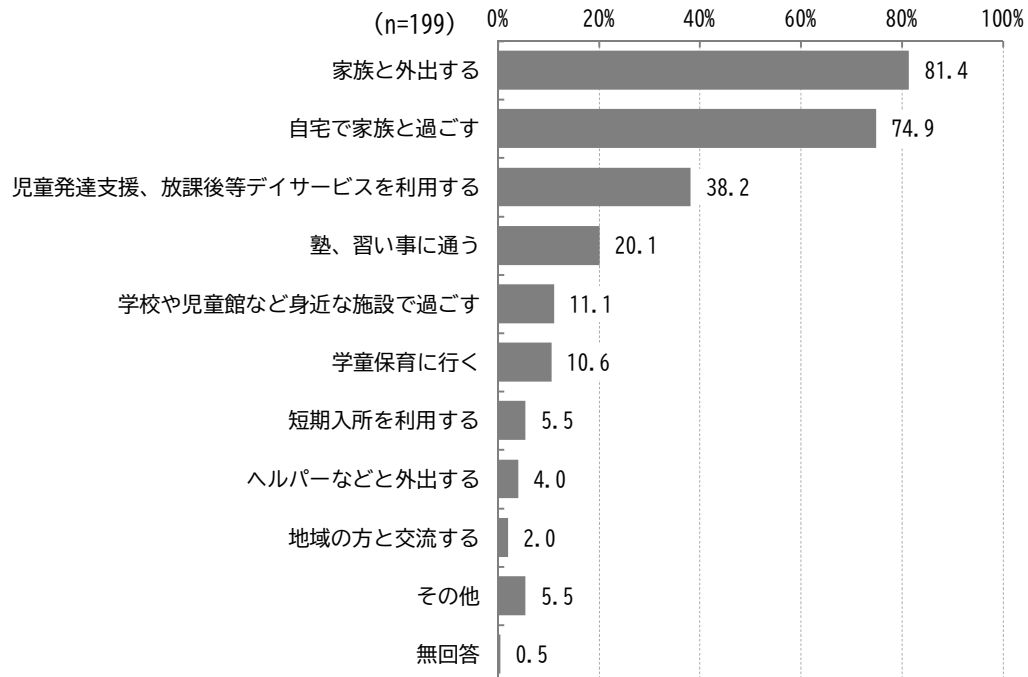
「進学」が44.7%と最も多く、次いで「未定」が25.6%、「就職」が8.5%となっています。



6 土日、長期休みについて

問 24 土日や、長期休みはどのように過ごしているか教えてください。(○はいくつでも)

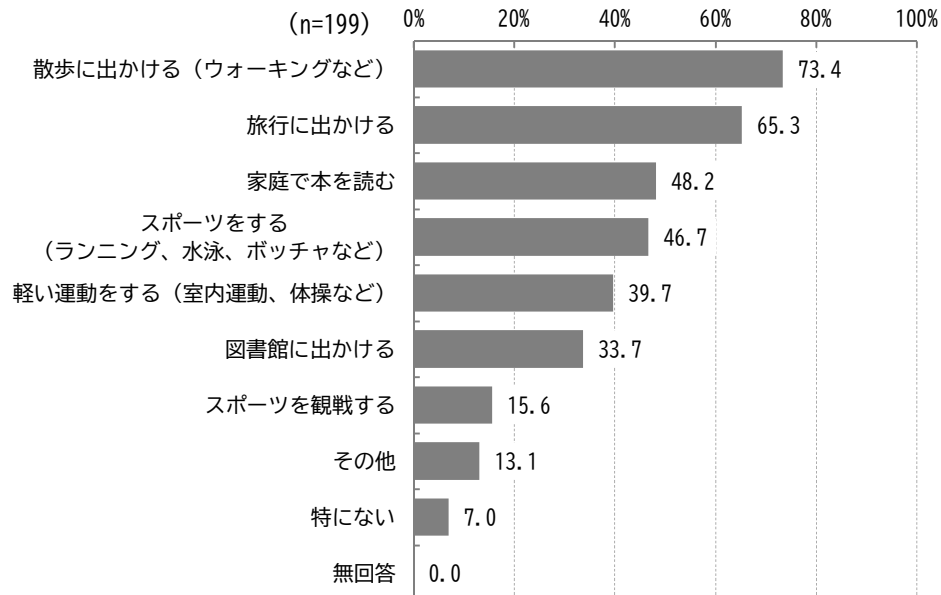
「家族と外出する」が81.4%と最も多く、次いで「自宅で家族と過ごす」が74.9%、「児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する」が38.2%となっています。



7 余暇活動・文化芸術活動について

問 25 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

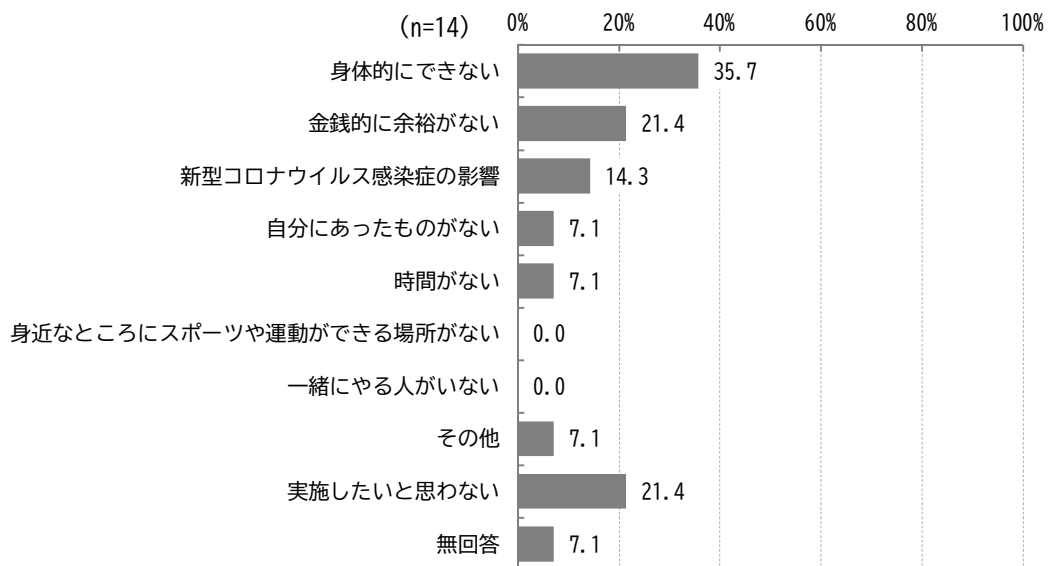
「散歩に出かける（ウォーキングなど）」が 73.4%と最も多く、次いで「旅行に出かける」が 65.3%、「家庭で本を読む」が 48.2%となっています。



問 25 で「特になし」と回答した人のみ回答

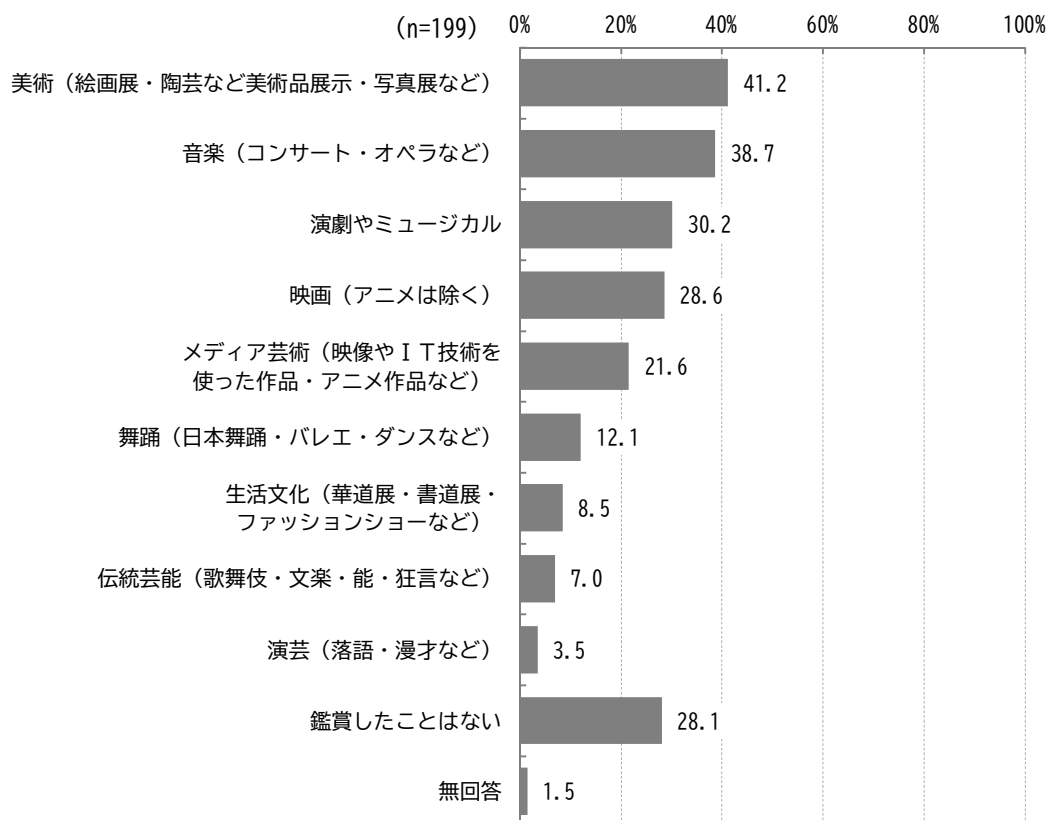
問 26 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「身体的にできない」が 35.7%と最も多く、次いで「金銭的に余裕がない」と「実施したいと思わない」が 21.4%となっています。



問 27 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことのある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

「美術（絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など）」が41.2%と最も多く、次いで「音楽（コンサート・オペラなど）」が38.7%、「演劇やミュージカル」が30.2%となっています。



問 28 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 入退室・発声等の自由な芸術鑑賞の場	27件
2 参加・体験できる催し	12件
3 障害に配慮した案内・設備の充実	9件
4 障害者(関係者)による演目・展示	3件
5 その他	17件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 入退室・発声等の自由な芸術鑑賞の場

- ・声を出しても、途中退室OKの、障害者歓迎の上映会をぜひ、おねがいます。
- ・障害者が遠慮せずに見に行けるコンサート等

2 参加・体験できる催し

- ・障害児むけのダンス教室や体操教室
- ・中高生の障害児が楽しみながら体を動かして遊べるようなイベントの開催

3 障害に配慮した案内・設備の充実

- ・字幕が出る演劇(難聴者向け)
- ・周りの客と距離をはなしてほしい。

4 障害者(関係者)による演目・展示

- ・ダウン症児のダンスグループのパフォーマンスをやってほしい。
- ・現在、子どもは田町のスポーツセンターで障害のある子向けのダンス教室に通っていますが、そういう団体を支援していただいて、発表することができたらいいなと思います。

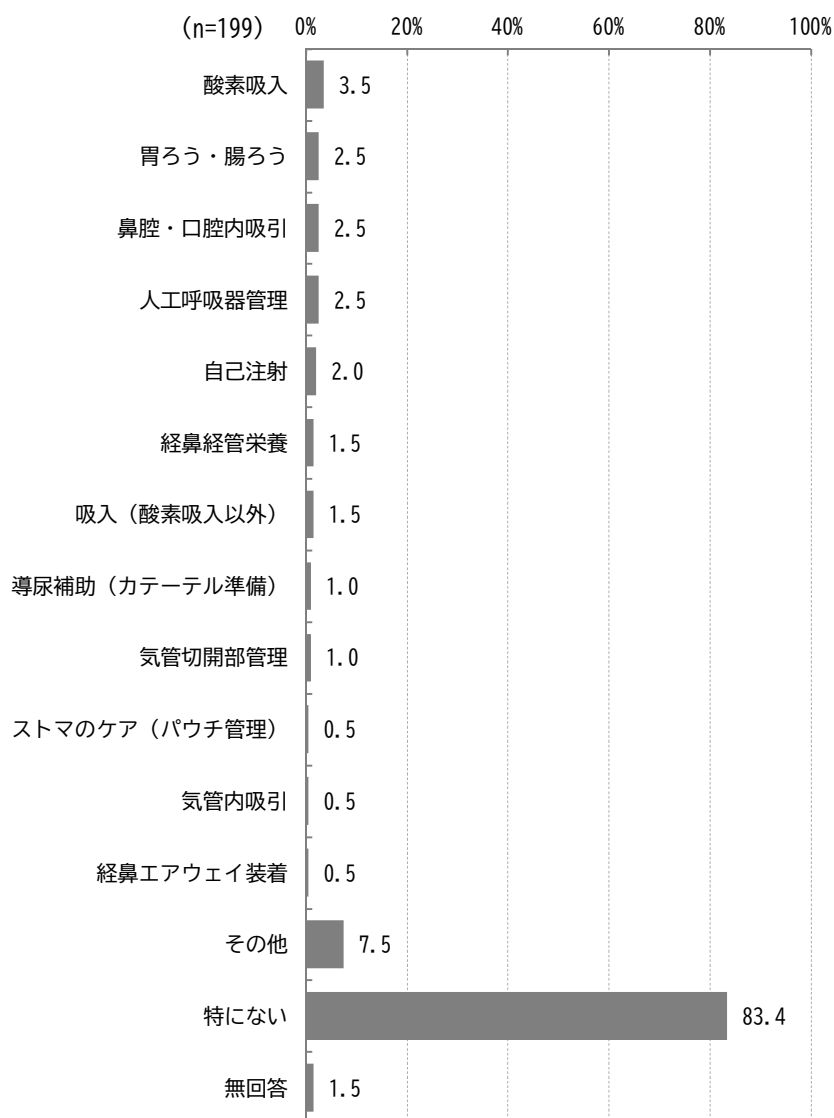
5 その他

- ・様々な障害者と健常者が一緒に参加する(参加できる)活動
- ・キッズスペースがほしい。

8 医療的ケアの状況について

問 29 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

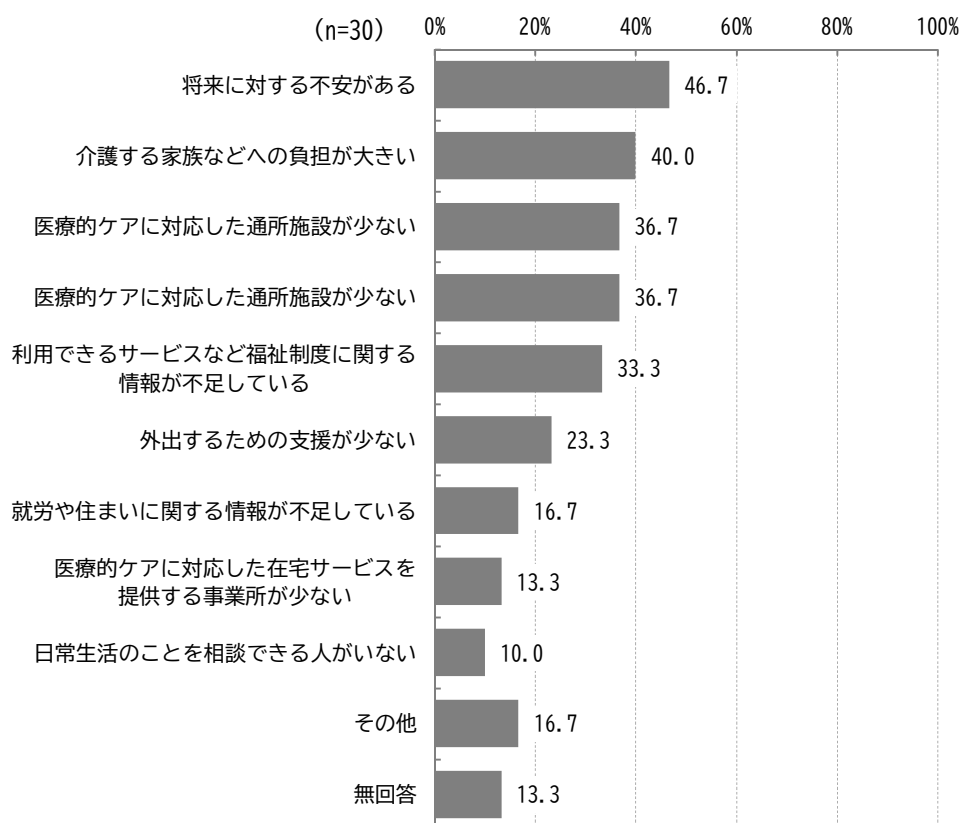
「特にない」が83.4%と最も多く、次いで「その他」が7.5%、「酸素吸入」が3.5%となっています。



問 29 で「特になし」以外を回答した人のみ回答

問 30 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

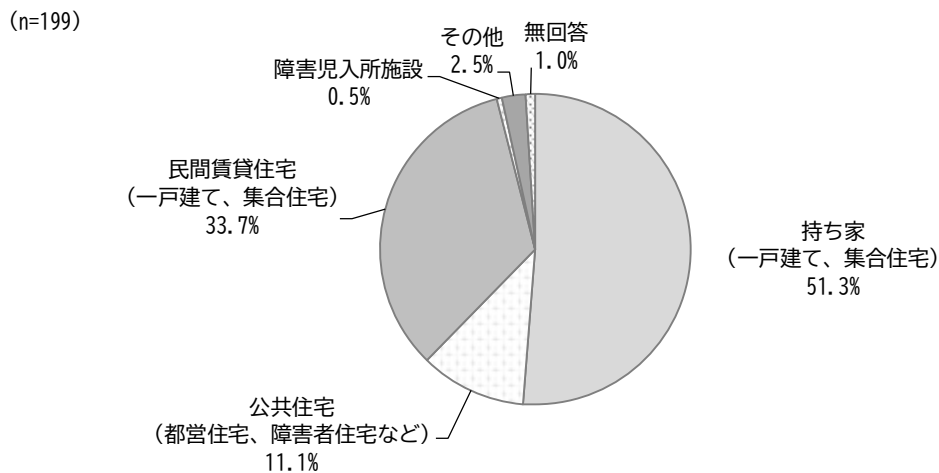
「将来に対する不安がある」が 46.7%と最も多く、次いで「介護する家族などへの負担が大きい」が 40.0%、「医療的ケアに対応した通所施設が少ない」と「医療的ケアに対応した通所施設が少ない」が 36.7%となっています。



9 居住の場について

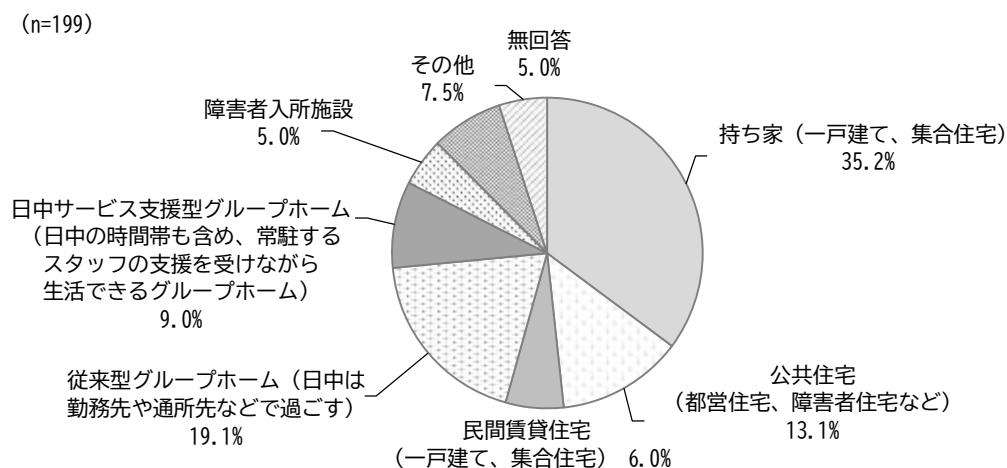
問 31 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が51.3%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」が33.7%、「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が11.1%となっています。



問 32 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇は1つ)

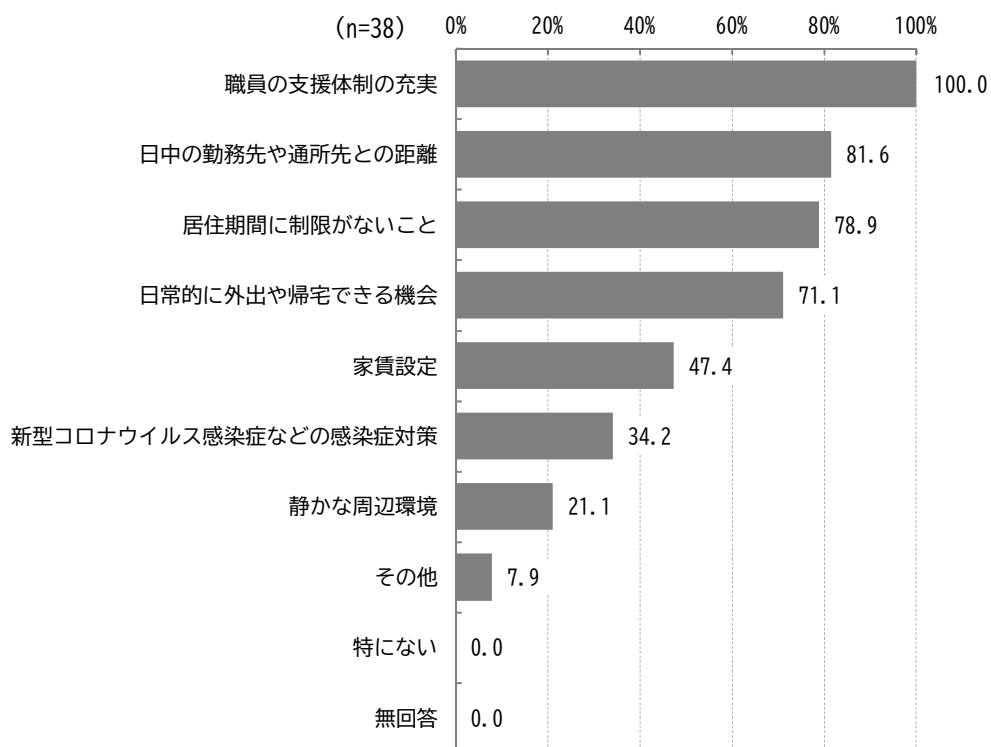
「持ち家（一戸建て、集合住宅）」が35.2%と最も多く、次いで「従来型グループホーム（日中は勤務先や通所先などで過ごす）」が19.1%、「公共住宅（都営住宅、障害者住宅など）」が13.1%となっています。



問 32 で「従来型グループホーム（日中は勤務先や通所先などで過ごす）」と回答した人のみ回答

問 33 従来型グループホームに居住する（居住を継続する）場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

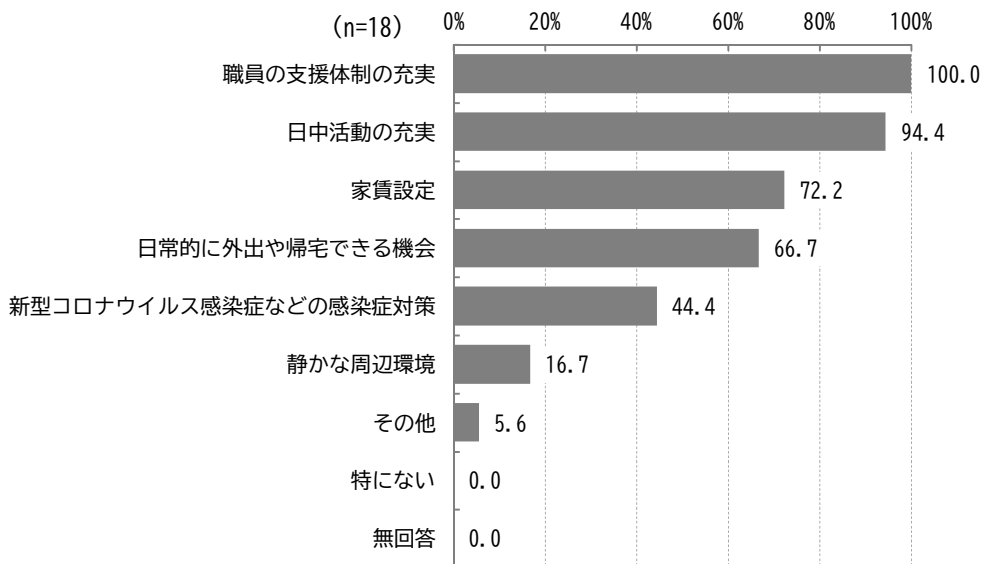
「職員の支援体制の充実」が 100.0%と最も多く、次いで「日中の勤務先や通所先との距離」が 81.6%、「居住期間に制限がないこと」が 78.9%となっています。



問 32 で「日中サービス支援型グループホーム（日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム）」と回答した人のみ回答

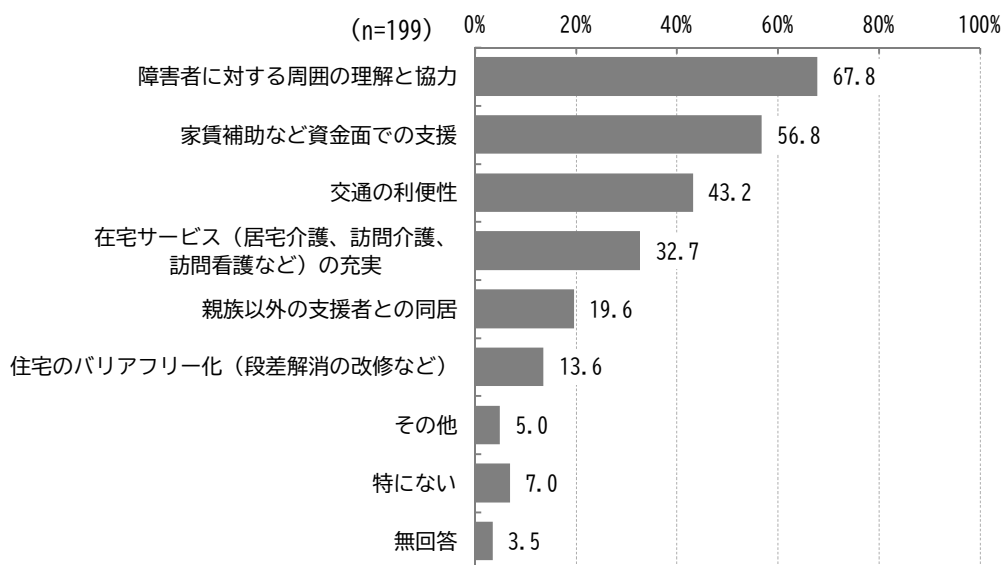
問 34 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。（〇はいくつでも）

「職員の支援体制の充実」が 100.0%と最も多く、次いで「日中活動の充実」が 94.4%、「家賃設定」が 72.2%となっています。



問 35 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。（〇はいくつでも）

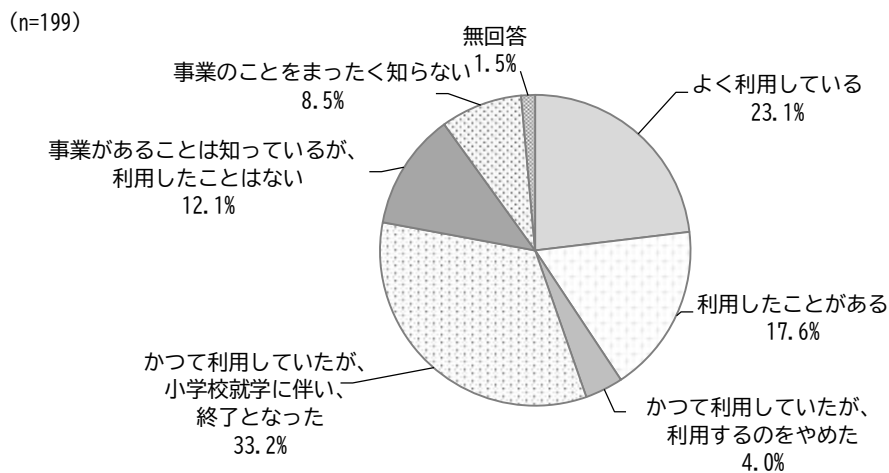
「障害者に対する周囲の理解と協力」が 67.8%と最も多く、次いで「家賃補助など資金面での支援」が 56.8%、「交通の利便性」が 43.2%となっています。



10 障害児通所支援について

問 36 就学前の発達支援の場として、「児童発達支援」という事業があります。あなたは、これらの事業を利用したことがありますか。(○は1つ)

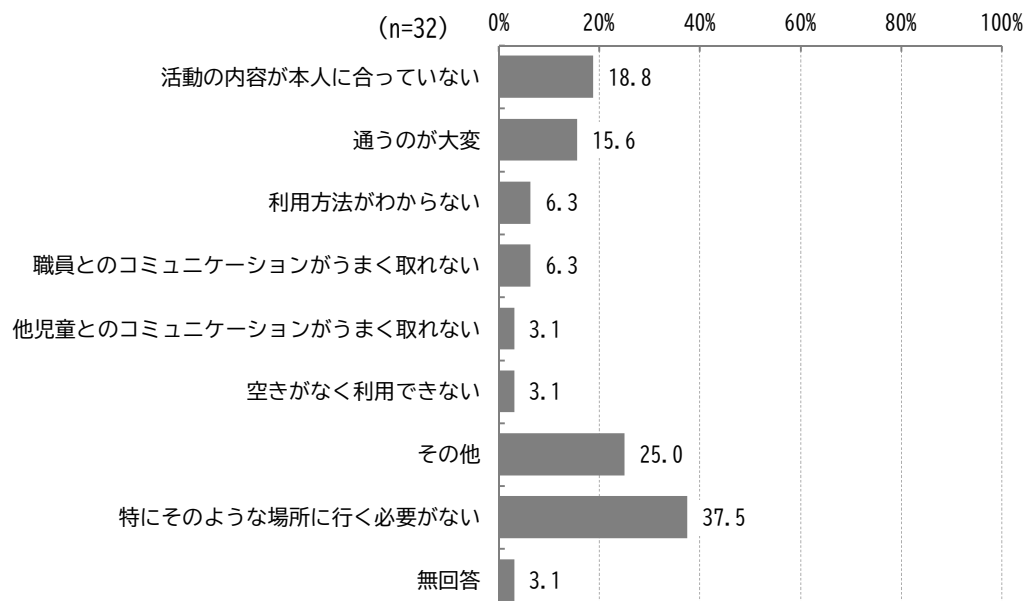
「かつて利用していたが、小学校就学に伴い、終了となった」が33.2%と最も多く、次いで「よく利用している」が23.1%、「利用したことがある」が17.6%となっています。



問 36 で「かつて利用していたが、利用するのをやめた」「事業があることは知っているが、利用したことはない」のいずれかを回答した人のみ回答

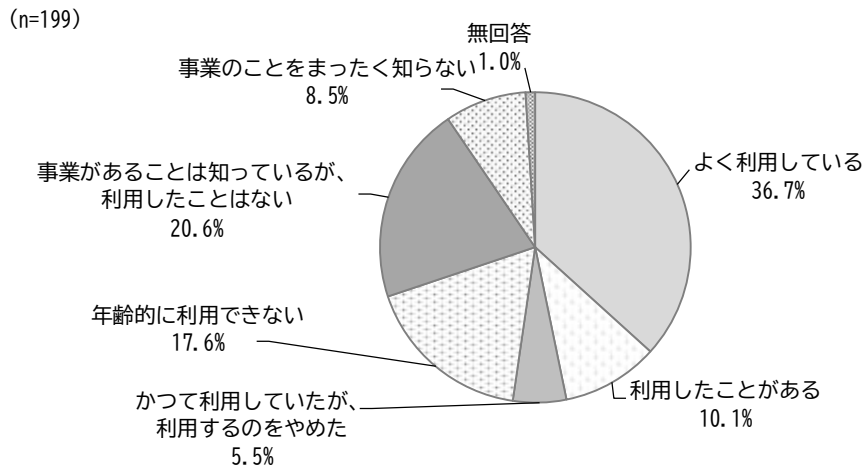
問 37 利用するのをやめた、または利用したことがない理由を教えてください。(○はいくつでも)

「特にそのような場所に行く必要がない」が37.5%と最も多く、次いで「その他」が25.0%、「活動の内容が本人に合っていない」が18.8%となっています。



問 38 就学後の発達支援の場として、「放課後等デイサービス」という事業があります。あなたは、これらの事業を利用したことがありますか。(○は1つ)

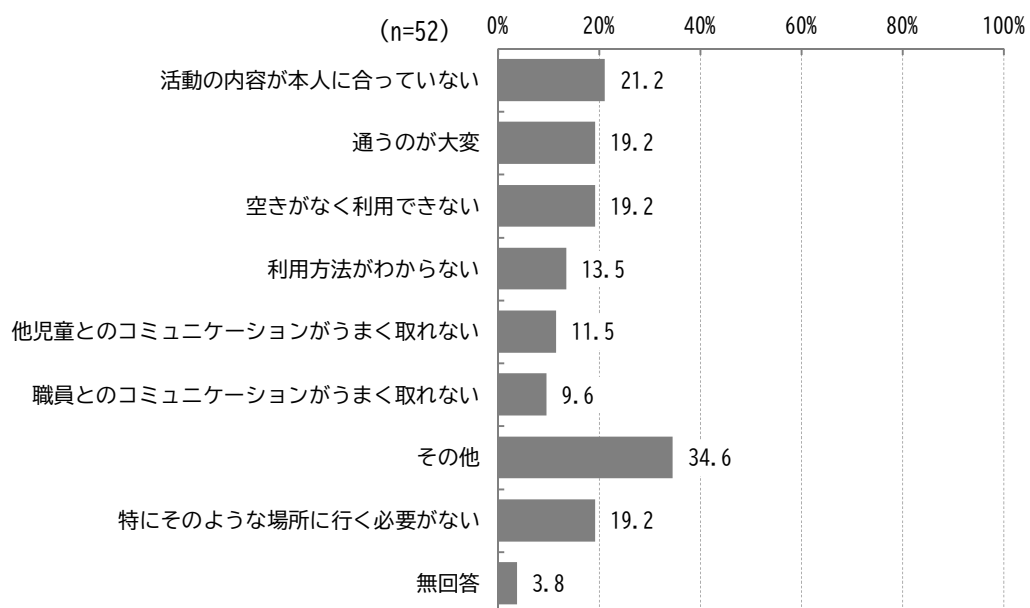
「よく利用している」が36.7%と最も多く、次いで「事業があることは知っているが、利用したことはない」が20.6%、「年齢的に利用できない」が17.6%となっています。



問 38 で「かつて利用していたが、利用するのをやめた」「事業があることは知っているが、利用したことはない」のいずれかを回答した人のみ回答

問 39 利用するのをやめた、または利用したことがない理由を教えてください。(○はいくつでも)

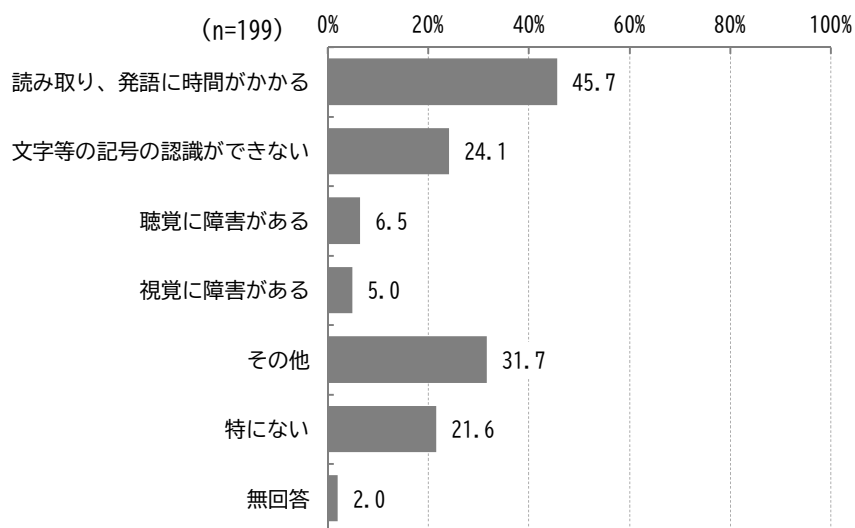
「その他」が34.6%と最も多く、次いで「活動の内容が本人に合っていない」が21.2%、「通うのが大変」と「空きがなく利用できない」と「特にそのような場所に行く必要がない」が19.2%となっています。



11 コミュニケーション手段の確保について

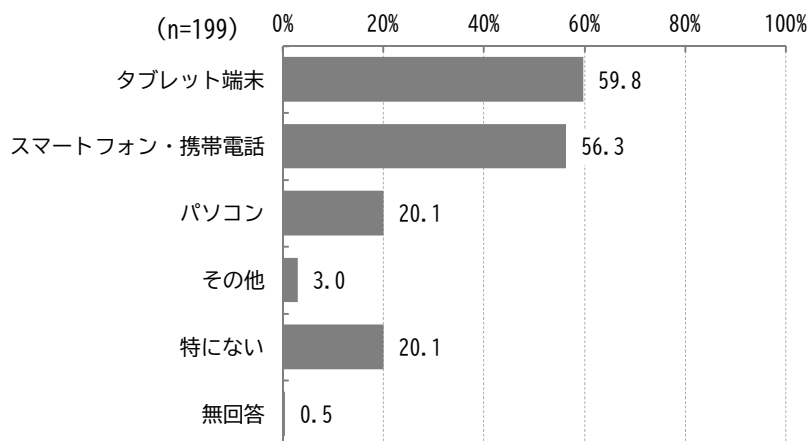
問 40 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

「読み取り、発語に時間がかかる」が45.7%と最も多く、次いで「その他」が31.7%、「文字等の記号の認識ができない」が24.1%となっています。



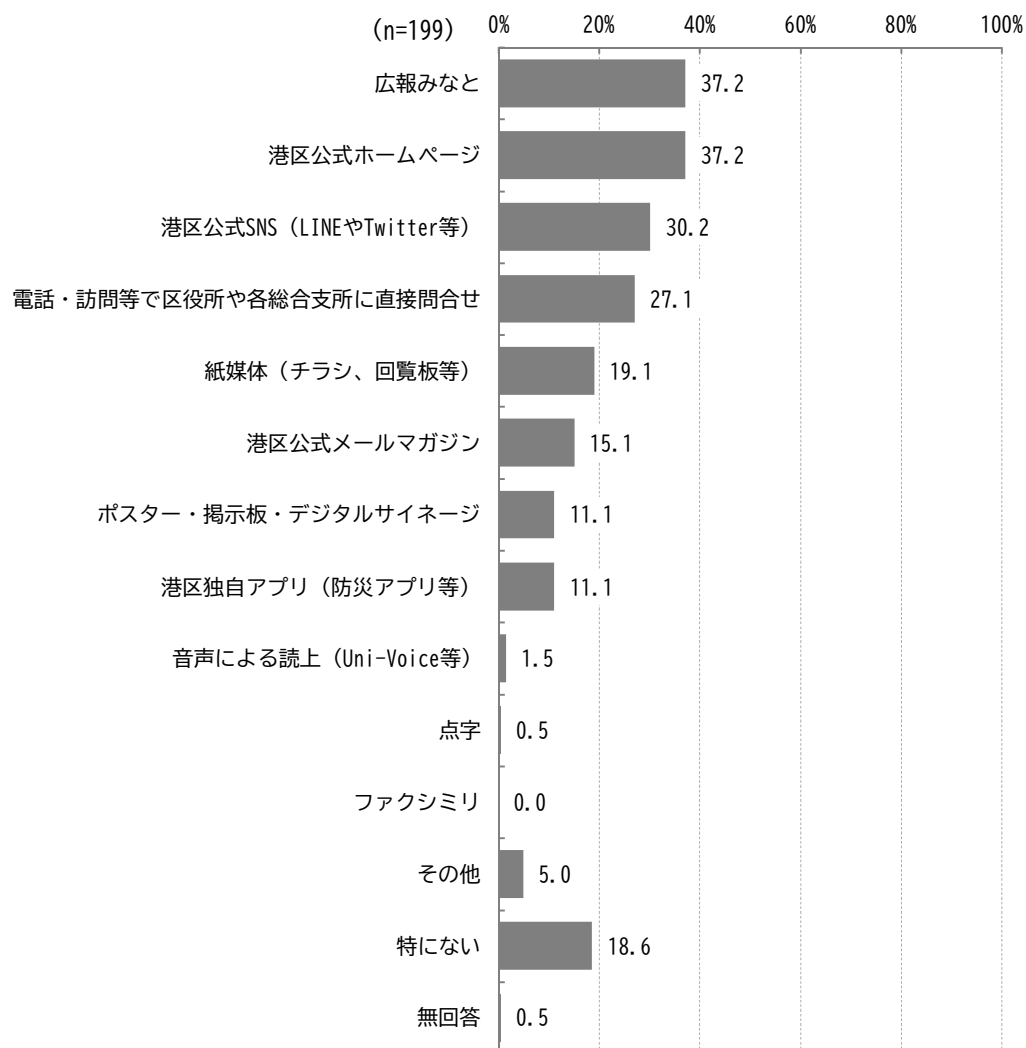
問 41 日常的に使用（利用）しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

「タブレット端末」が59.8%と最も多く、次いで「スマートフォン・携帯電話」が56.3%、「パソコン」と「特にない」が20.1%となっています。



問 42 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

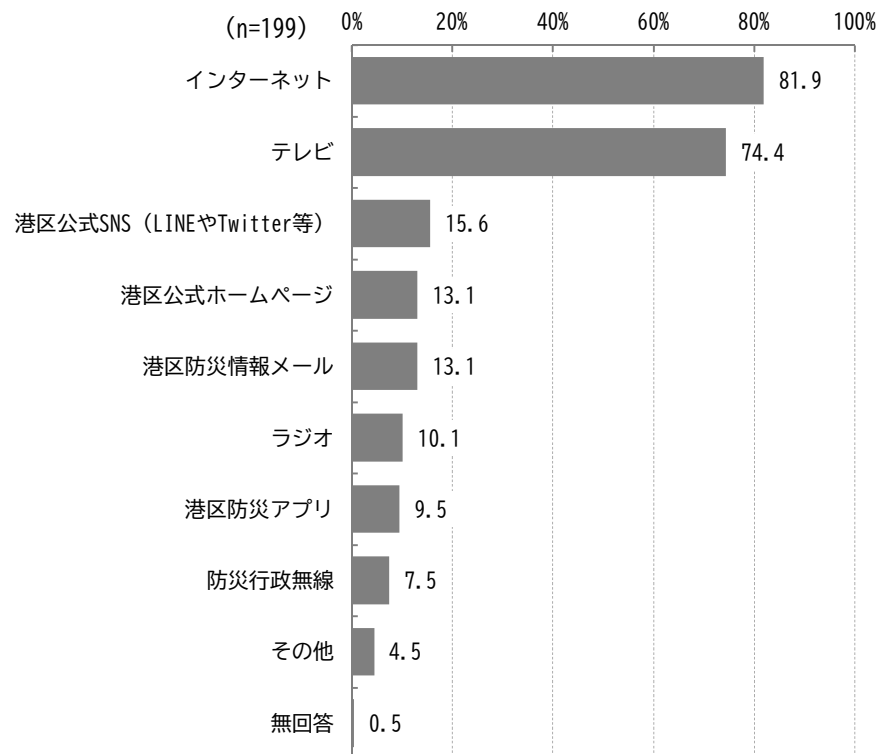
「広報みなと」と「港区公式ホームページ」が37.2%と最も多く、次いで「港区公式 SNS (LINE や Twitter 等)」が30.2%となっています。



12 災害に対する備えと災害時の行動について

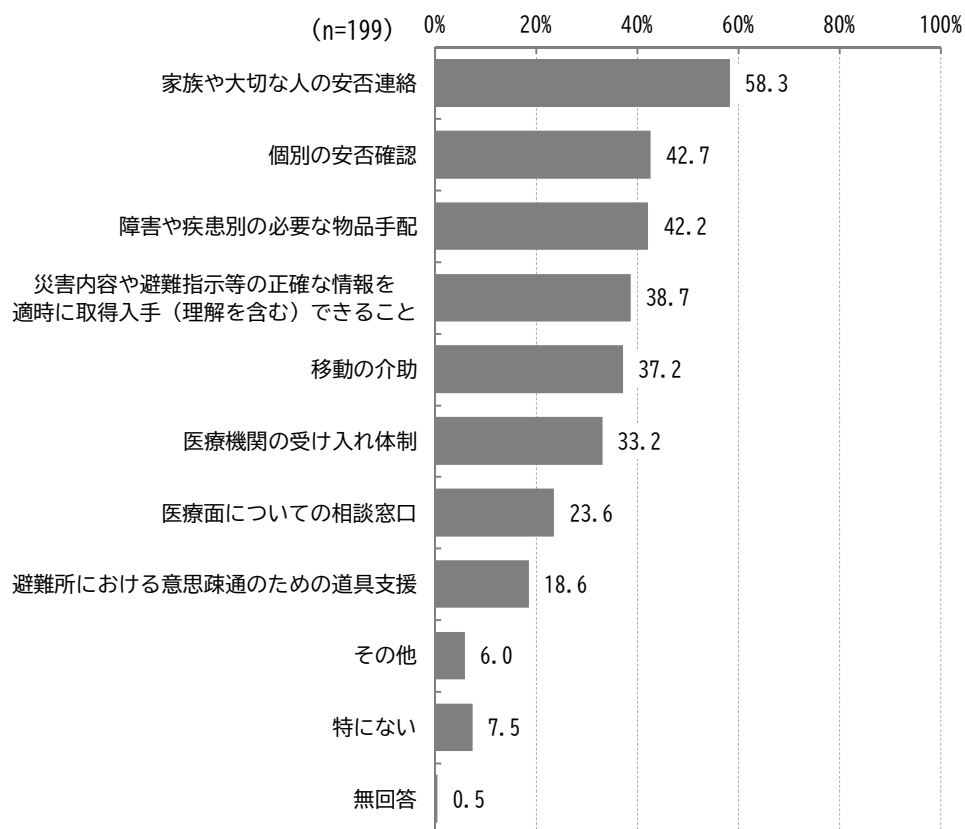
問 43 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「インターネット」が81.9%と最も多く、次いで「テレビ」が74.4%、「港区公式 SNS (LINE や Twitter 等)」が15.6%となっています。



問 44 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

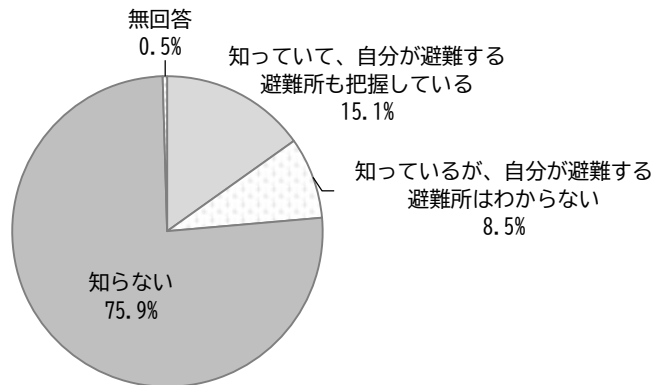
「家族や大切な人の安否連絡」が 58.3%と最も多く、次いで「個別の安否確認」が 42.7%、「障害や疾患別の必要な物品手配」が 42.2%となっています。



問 45 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

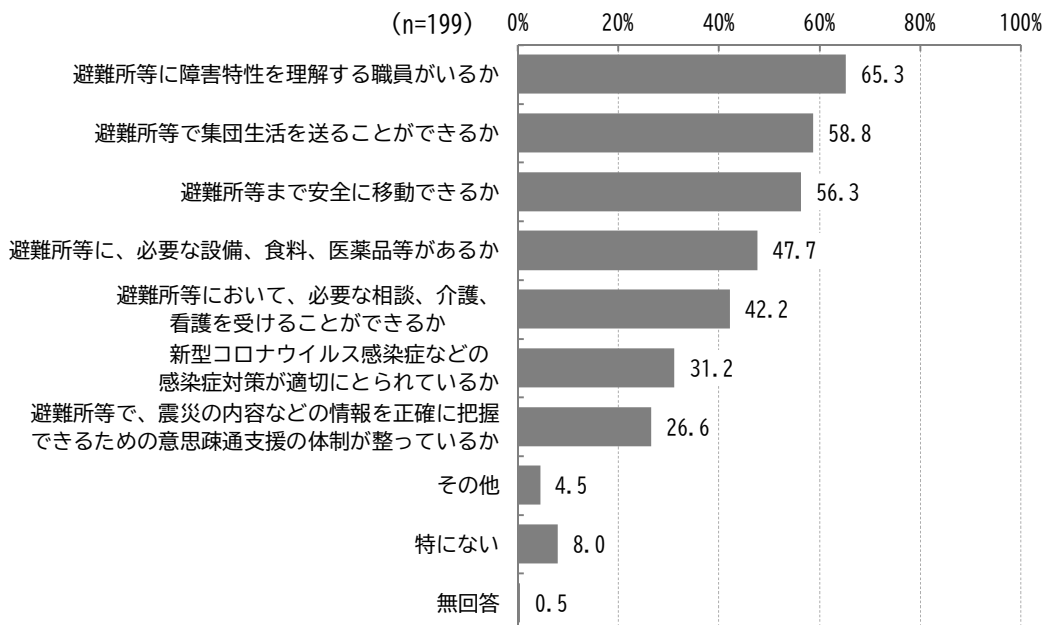
「知らない」が75.9%、「知っている、自分が避難する避難所も把握している」が15.1%となっています。

(n=199)



問 46 避難所等（福祉避難所を含む）で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

「避難所等に障害特性を理解する職員がいるか」が65.3%と最も多く、次いで「避難所等で集団生活を送ることができるか」が58.8%、「避難所等まで安全に移動できるか」が56.3%となっています。

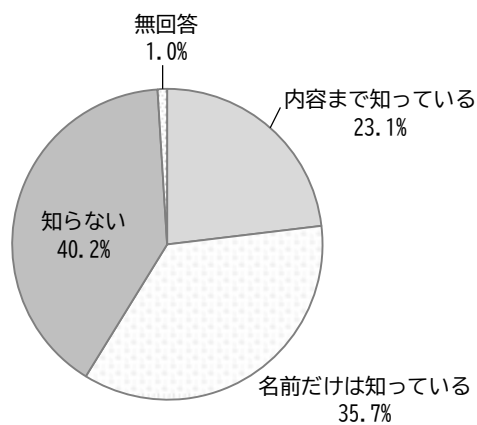


13 偏見・差別について

問 47 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年 4 月 1 日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

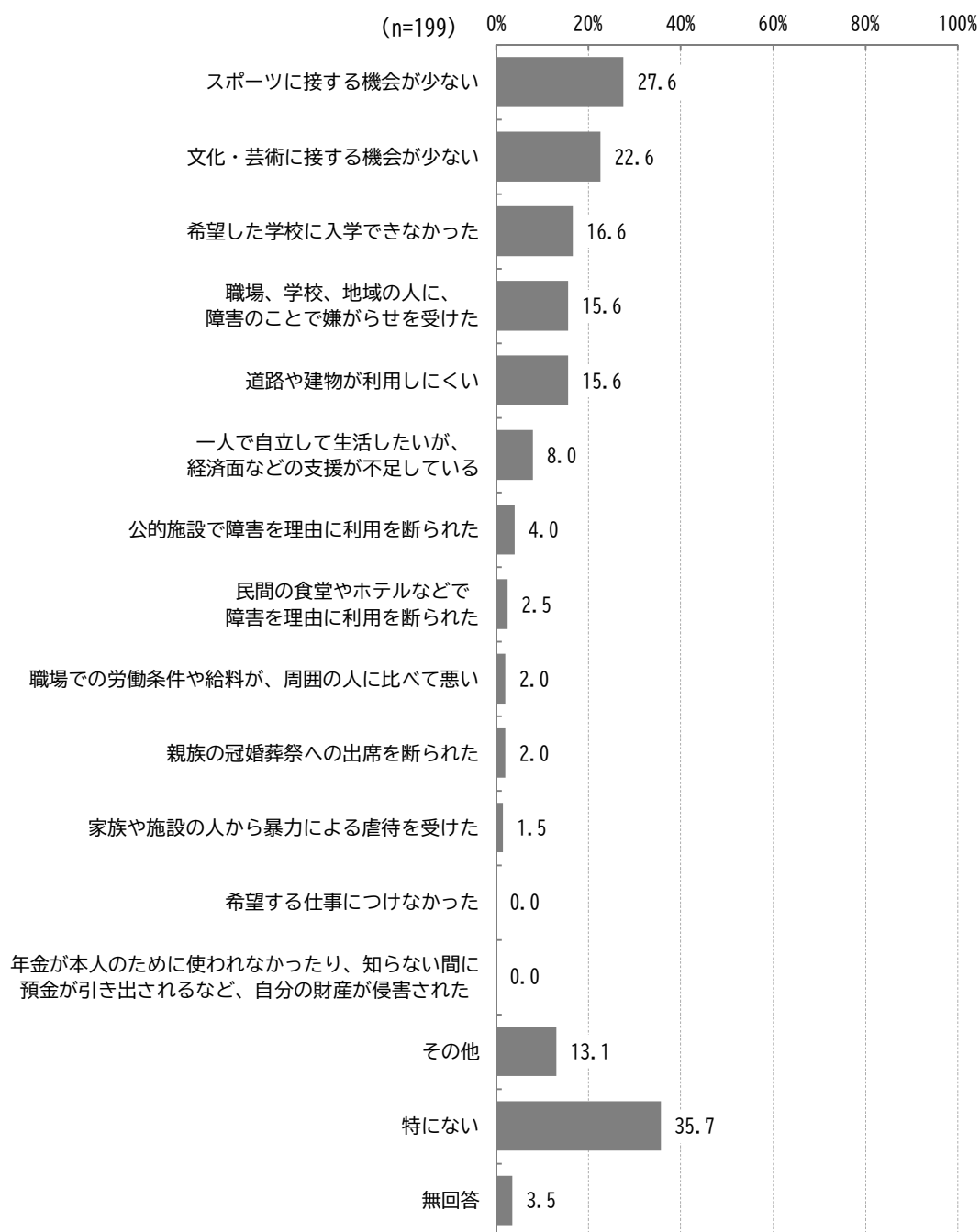
「知らない」が 40.2%、「名前だけは知っている」が 35.7%となっています。

(n=199)



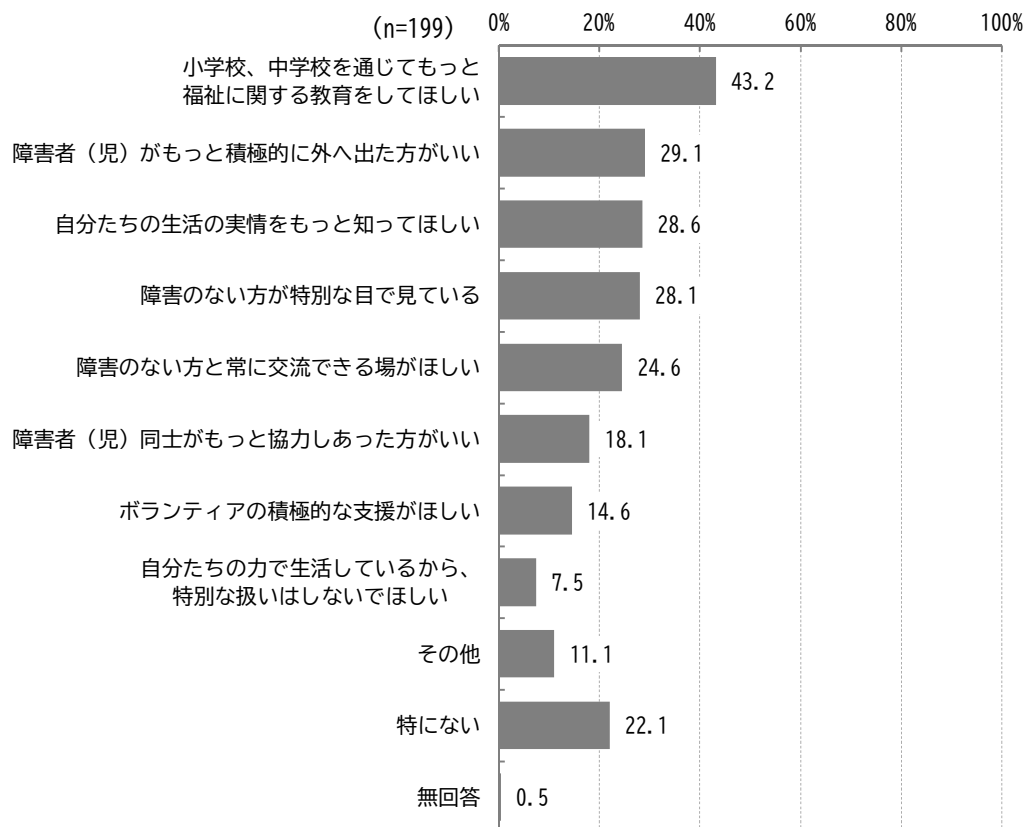
問 48 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」が35.7%と最も多く、次いで「スポーツに接する機会が少ない」が27.6%、「文化・芸術に接する機会が少ない」が22.6%となっています。



問 49 あなたが日頃生活において感じていることを教えてください。(〇はいくつでも)

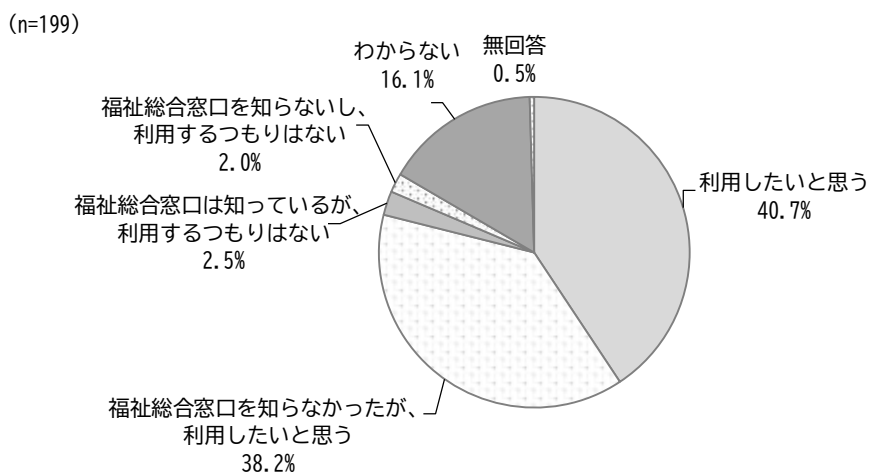
「小学校、中学校を通じてもっと福祉に関する教育をしてほしい」が43.2%と最も多く、次いで「障害者（児）がもっと積極的に外へ出た方がいい」が29.1%、「自分たちの生活の実情をもっと知ってほしい」が28.6%となっています。



14 行政支援・団体支援について

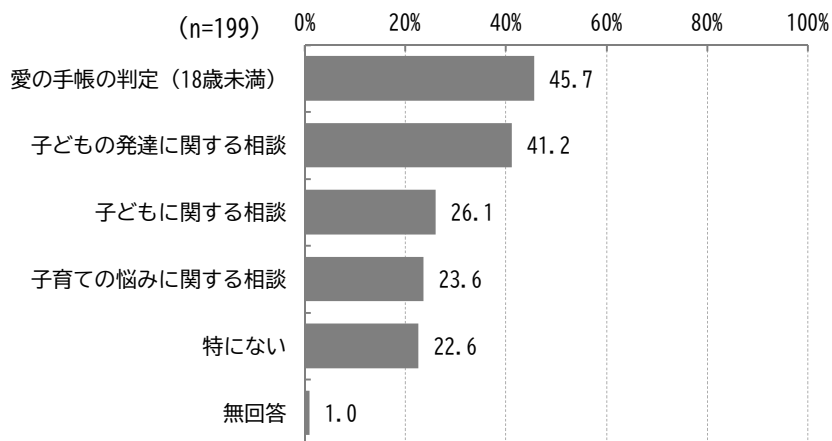
問 50 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

「利用したいと思う」が40.7%と最も多く、次いで「福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う」が38.2%、「わからない」が16.1%となっています。



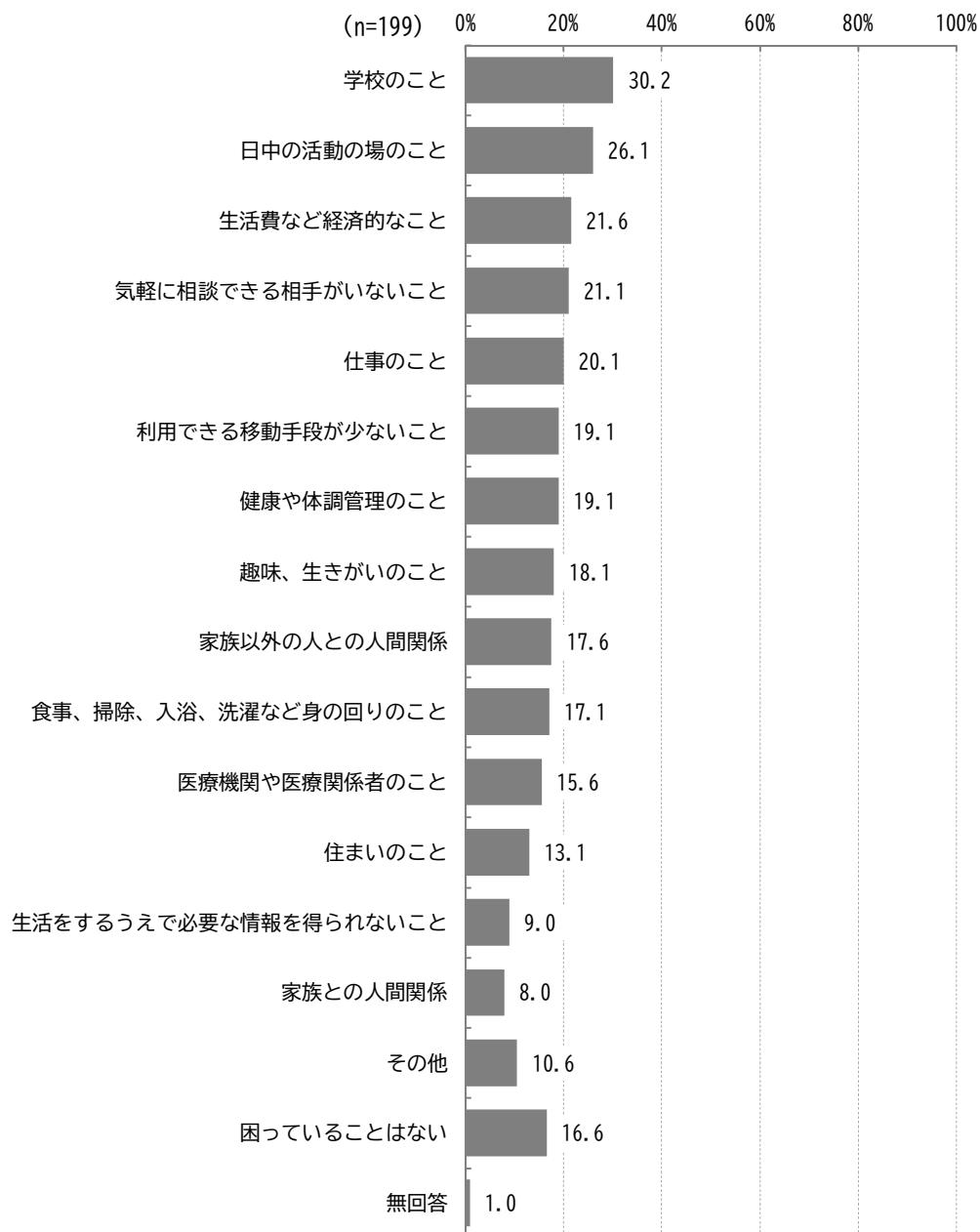
問 51 港区では、子どもと子どもを養育する人等のための専門相談機関として、子どもに関する問題等を気軽に相談することができる児童相談所を設置しています。港区児童相談所において、利用したいものはありますか。(〇はいくつでも)

「愛の手帳の判定(18歳未満)」が45.7%と最も多く、次いで「子どもの発達に関する相談」が41.2%、「子どもに関する相談」が26.1%となっています。



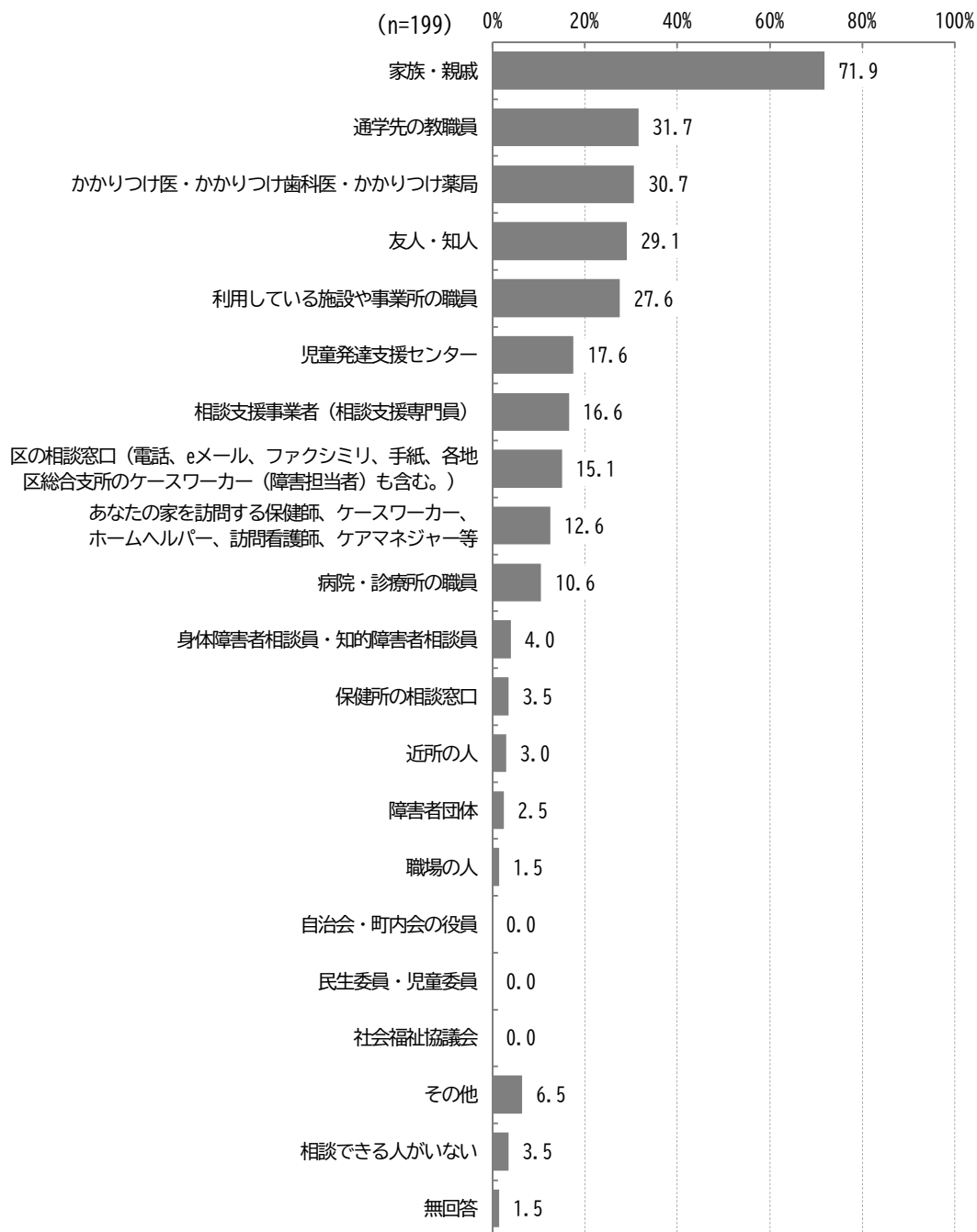
問 52 現在、あなた、または家族、もしくは保護者が生活の中で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

「学校のこと」が 30.2%と最も多く、次いで「日中の活動の場のこと」が 26.1%、「生活費など経済的なこと」が 21.6%となっています。



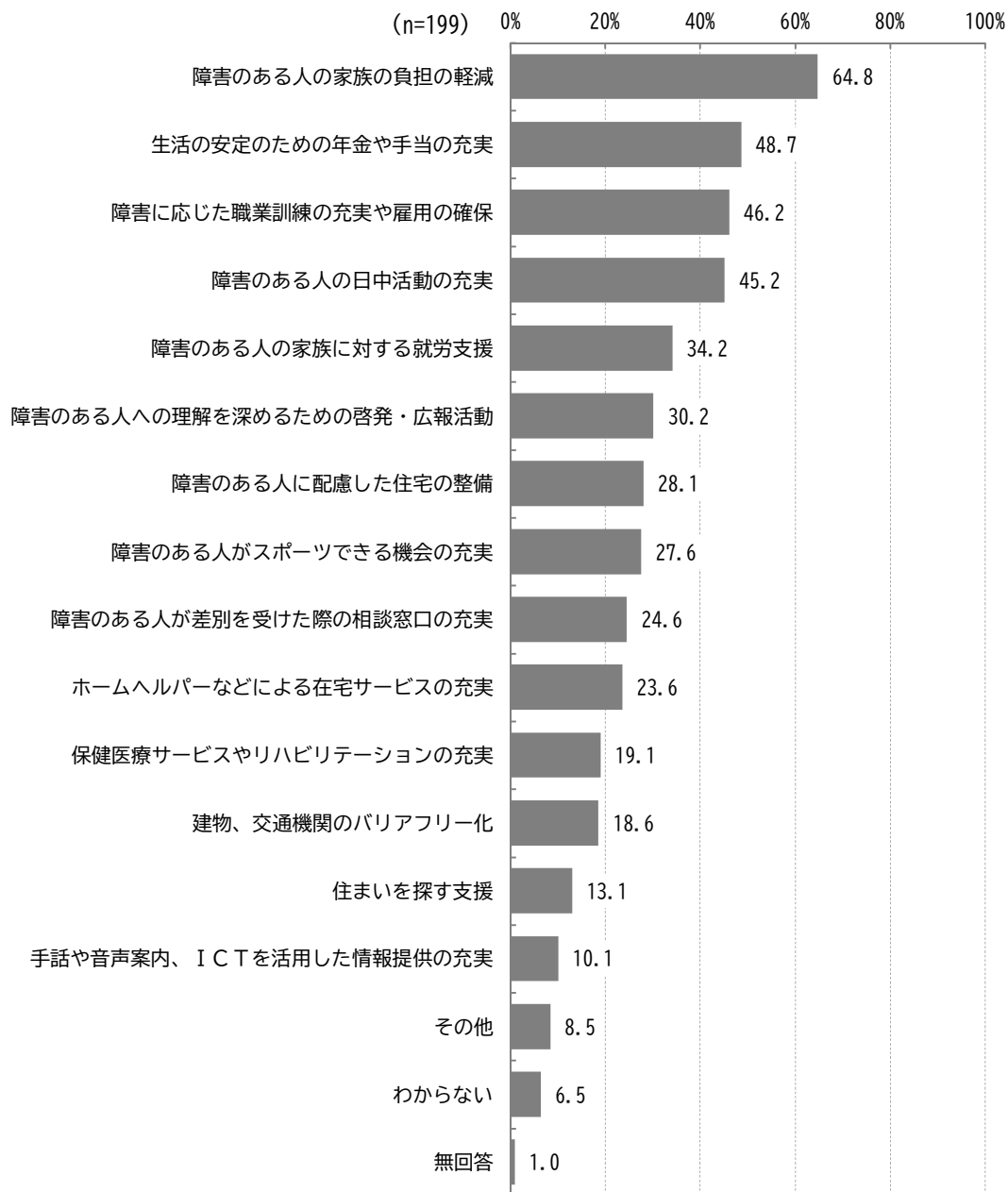
問 53 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

「家族・親戚」が71.9%と最も多く、次いで「通学先の教職員」が31.7%、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」が30.7%となっています。



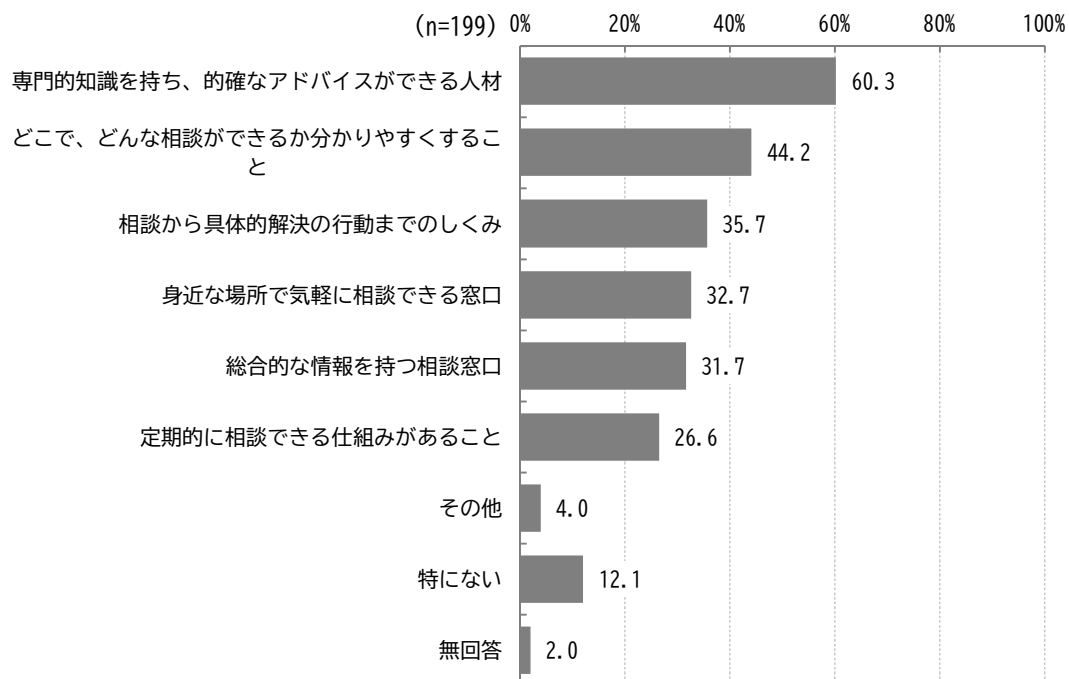
問 54 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

「障害のある人の家族の負担の軽減」が64.8%と最も多く、次いで「生活の安定のための年金や手当の充実」が48.7%、「障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保」が46.2%となっています。



問 55 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材」が60.3%と最も多く、次いで「どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること」が44.2%、「相談から具体的解決の行動までのしくみ」が35.7%となっています。



問 56 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 療育施設の拡充	9件
2 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	5件
3 コミュニケーション・学びの場の提供	5件
4 障害への理解・配慮に関する意見・要望	4件
5 本人や家族感染時の居場所	3件
6 スポット利用のできる預け先	3件
7 その他	10件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 療育施設の拡充

- ・もっと気軽にショートステイ、レスパイトを使えると助かる。
- ・知的障害のある3歳の息子は思い切り走りたいが、安全に走れるところがなかなかない。

2 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・Zoomとかでの相談
- ・障害児の進路に関する情報発信や相談窓口がほしい。

3 コミュニケーション・学びの場の提供

- ・発達障害の人たちが参加しても大丈夫なワークショップ、フリーマーケットなどがあるとうれしい。
- ・障害児のための余暇活動支援。教室を作ってほしい。

4 障害への理解・配慮に関する意見・要望

- ・発達障害の子どもたちへの配慮や支援理解を求める啓蒙活動をもっと身近に増やしてほしい。
- ・マスクができない障害児（者）への理解を広めてほしい。

5 本人や家族感染時の居場所

- ・陽性判定時や待機時の介護
- ・感染した障害者と入院したり、感染した保護者が入院または隔離できる施設、制度など

6 スポット利用のできる預け先

- ・学校が休校になってしまった時などの支援
- ・突然親が保護できない状況に落ち込んだときに助けを求められる場所、サービス。できれば

TEL連絡でOKになるところ

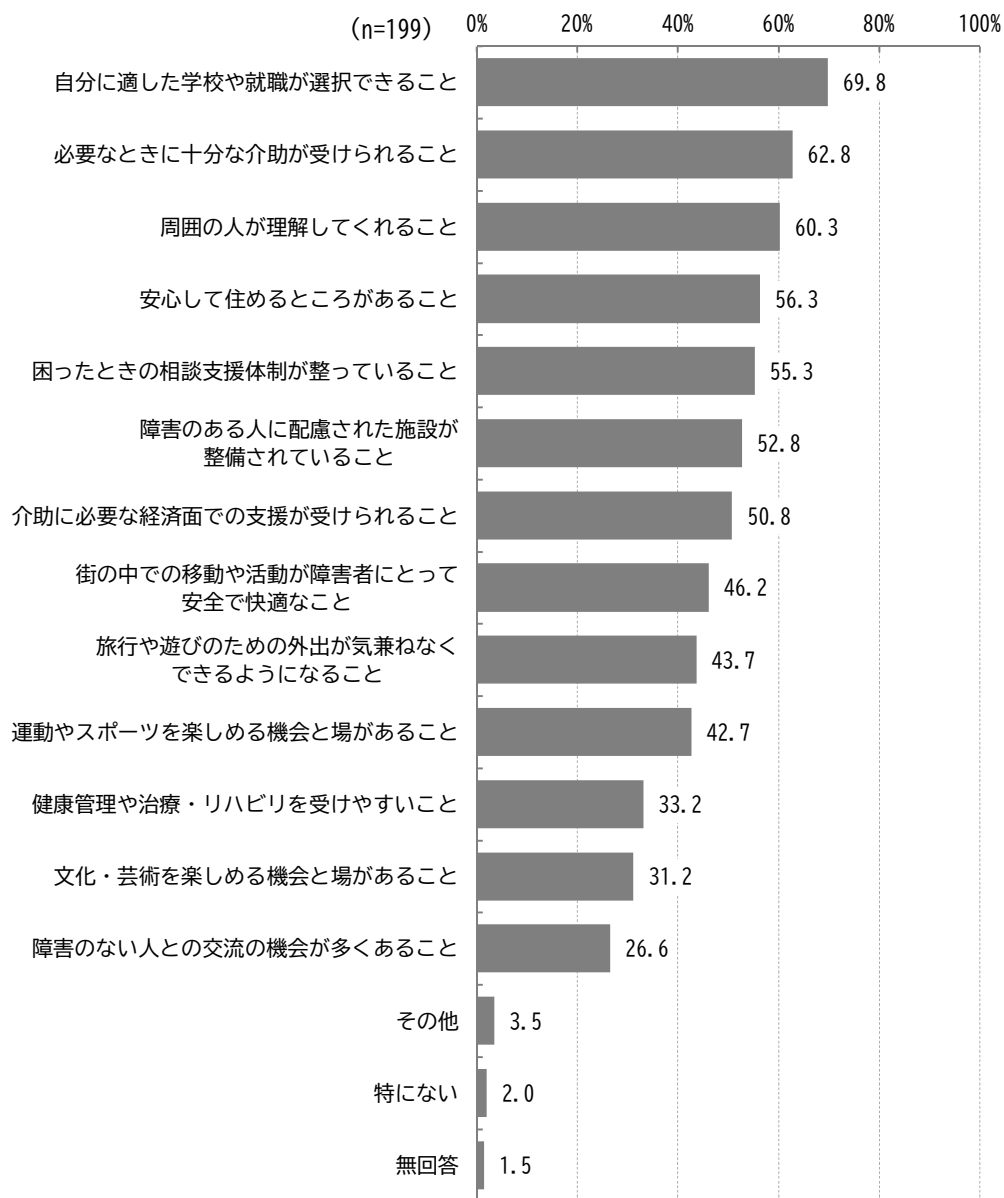
7 その他

- ・移動支援をもっと気軽に使えるようになったらいいなと思います。
- ・港区図書館、児童館、歴史文化館などの活動、難病障害児は予約や抽選しなくても参加できると良い。

15 将来の生活について

問 57 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「自分に適した学校や就職が選択できること」が69.8%と最も多く、次いで「必要なときに十分な介助が受けられること」が62.8%、「周囲の人が理解してくれること」が60.3%となっています。



問 58 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 社会参加に対する考えや意向について	12件
2 社会参加の難しさ(課題)について	10件
3 仕事に関すること	5件
4 社会参加を進めるための区への提案やお願い	5件
5 その他	5件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 社会参加に対する考えや意向について

- ・就学しても、保育園でのお友達とは細くつながっていただければいいと思って、学童の利用を考えています。
- ・まずは自立できる事を増やすこと。

2 社会参加の難しさ(課題)について

- ・肢体不自由だと自分からの関わりが難しいので、関わり合いを作ってほしい。
- ・この先どのようにしたら良いのか具体的に考えられていない。

3 仕事に関すること

- ・作業所などに通い、少しでも仕事ができるようになればと考えている。
- ・就職が決まりそうなので頑張ります。

4 社会参加を進めるための区への提案やお願い

- ・学校卒業後の余暇について、デイサービスの様なものがあると良い。
- ・社会参加においては、障害があるなしによって区別されてしまうことが多いです。そのような考え方を根本的な所から改善していただけるような取組を希望します。

5 その他

- ・将来できれば自立したい。就職して可能なら一人暮らしもしたい。
- ・これだけたくさん発信しているのに、社会は全くもって声を聞きとっていないと感じるのが現実

問 59 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	11件
2 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望	10件
3 障害への理解・配慮に関する意見・要望	8件
4 施設の充実にに関する意見・要望	7件
5 等級の認定や補助に関する意見・要望	6件
6 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望	5件
7 その他	15件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・大変お忙しいので専門知識がある方をもっと増やしてほしいです。
- ・どんなサービスがあり、どの程度の障害で受けられるのかが直面しないと分からない。ロールモデルなどを出してもらえると安心する。

2 ケアサービスの内容、マネジメントに関する意見・要望

- ・制度にてらしあわせて話すのではなく、本人達の立場の目線から一緒に考えてほしい。
- ・傾聴、共感のみで具体的に解決につながる仕事をしてくれない。

3 障害への理解・配慮に関する意見・要望

- ・各学校に支援学級を作してほしい。地域の中で、他の子どもと一緒にすごせる時間があるととてもうれしい。
- ・インクルーシブ教育の推進やモデル校を港区内につくってほしい。

4 施設の充実にに関する意見・要望

- ・短期入所が断われ（手間がかかるため）、1か所のみでは予約が取れず、結局親の負担が大きい。マンツーマンで対応できる施設を増やさないと解決しない。
- ・港区立障害保健福祉センター内でWi-Fi接続できるようにしてほしいです。レスパイト（現状利用できていませんが）内でも利用者接続可能なWi-Fiがあるとスマホ・タブレットが使用できるようになってありがたいと思います。

5 等級の認定や補助に関する意見・要望

- ・港区の平均年収で考慮すると、障害者手帳を持っていても補助金はもらえない家庭がほとんどなのでは？
- ・現在補聴器購入は助成対象だが人工内耳のスピーチプロセッサは助成の対象ではない。補聴器具であり、生活必需品である。対象となるように「切れ目のない支援」として施策に入れ

てほしい。

6 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望

- ・区の保養施設を障害者（児）がもっと気軽に利用できるようにしてほしい。手帳のある人は部屋食にしてくれる等、または月に1日くらい障害者（児）専用の日にして気がねなく利用できるとうれしいです。
- ・港区ぜん息児の水泳教室があるので、発作のある子どもを対象とした特別水泳教室も作ってほしいです。

7 その他

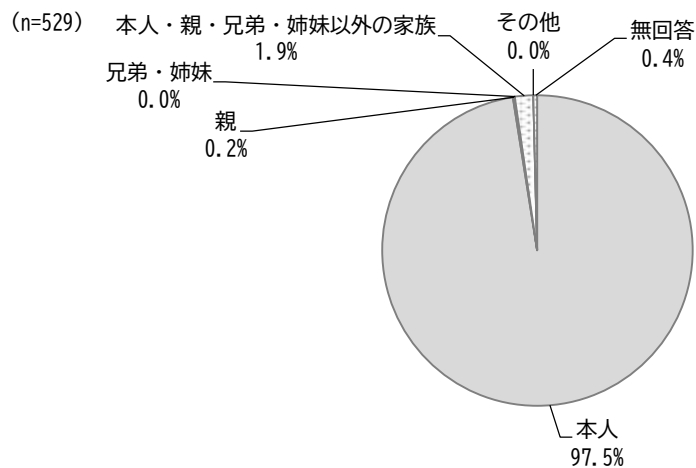
- ・親亡きあと、の勉強会を増やしていただきたいです。
- ・充実した制度・サポート体制でいつも大変感謝しています。

5 難病患者等を対象とした調査の集計結果

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(〇は1つ)

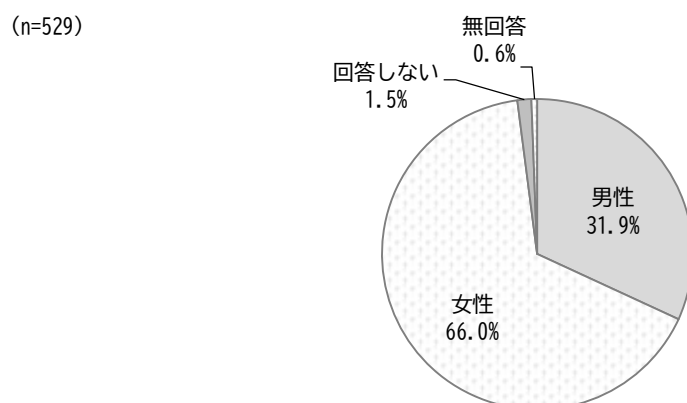
「本人」が97.5%と最も多く、次いで「本人・親・兄弟・姉妹以外の家族」が1.9%、「親」が0.2%となっています。



2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(〇は1つ)

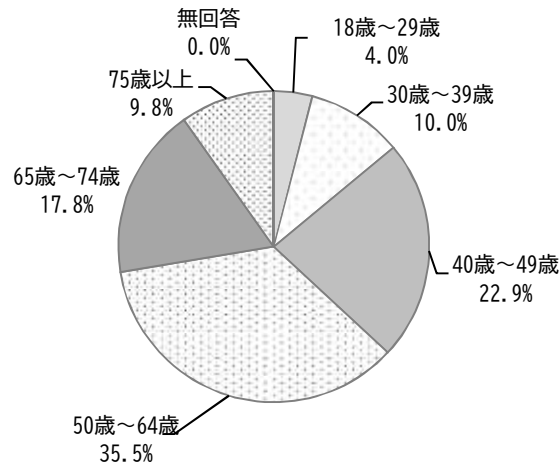
「女性」が66.0%、「男性」が31.9%となっています。



問3 年齢を教えてください。(〇は1つ)

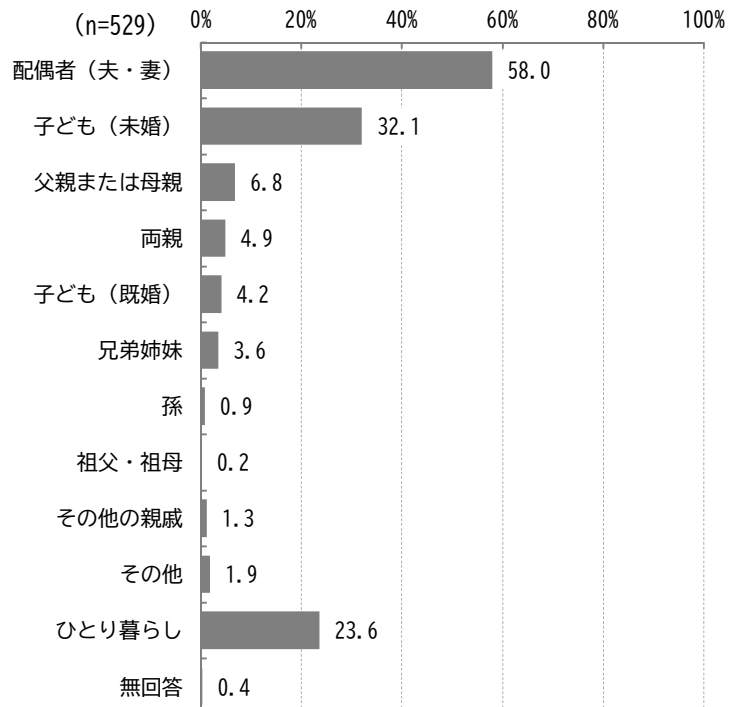
「50歳～64歳」が35.5%と最も多く、次いで「40歳～49歳」が22.9%、「65歳～74歳」が17.8%となっています。

(n=529)



問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(〇はいくつでも)

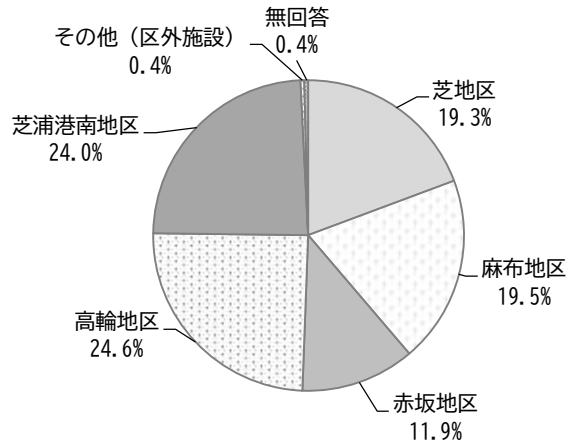
「配偶者(夫・妻)」が58.0%と最も多く、次いで「子ども(未婚)」が32.1%、「ひとり暮らし」が23.6%となっています。



問5 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

「高輪地区」が24.6%と最も多く、次いで「芝浦港南地区」が24.0%、「麻布地区」が19.5%となっています。

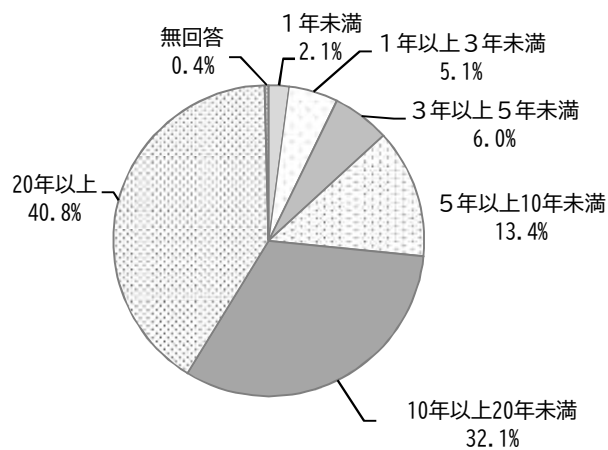
(n=529)



問6 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

「20年以上」が40.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が32.1%、「5年以上10年未満」が13.4%となっています。

(n=529)

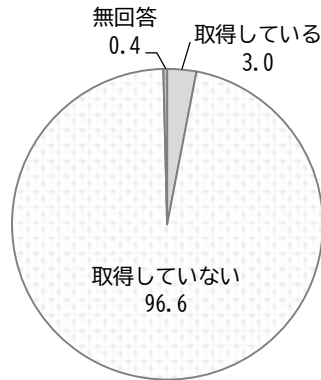


3 通院等の状況について

問7 難病の状態により、身体障害者手帳を取得することができる場合があります。あなたは身体障害者手帳を取得していますか。(〇は1つ)

「取得していない」が96.6%、「取得している」が3.0%となっています。

(n=529)

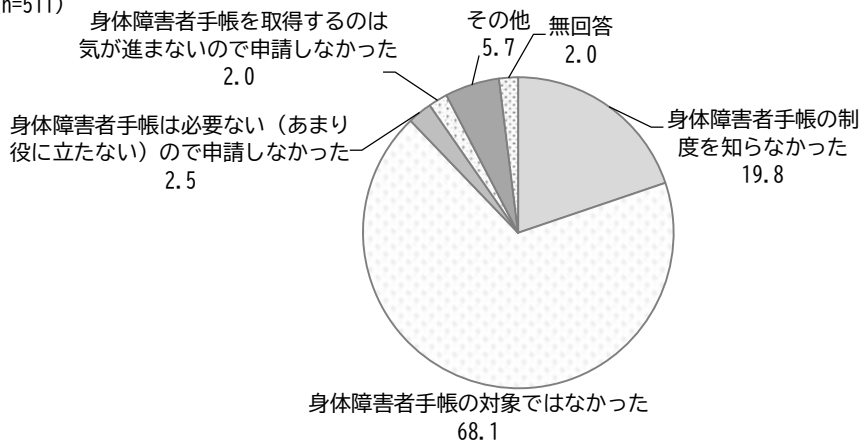


問7で「取得していない」と回答した人のみ回答

問8 あなたが身体障害者手帳を取得していない理由を教えてください。(〇は1つ)

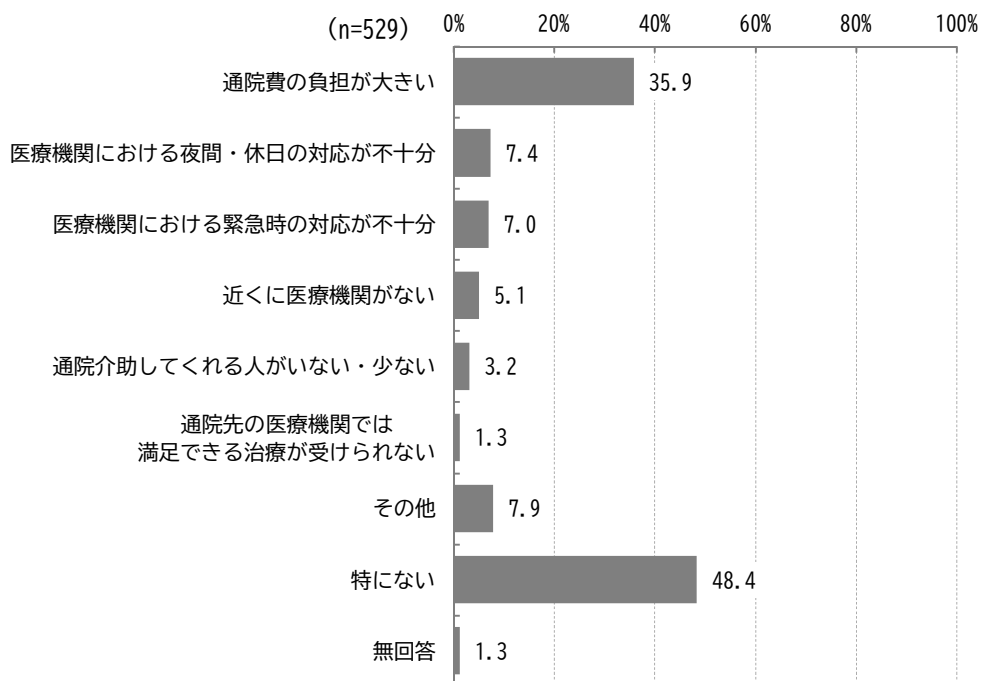
「身体障害者手帳の対象ではなかった」が68.1%と最も多く、次いで「身体障害者手帳の制度を知らなかった」が19.8%、「その他」が5.7%となっています。

(n=511)



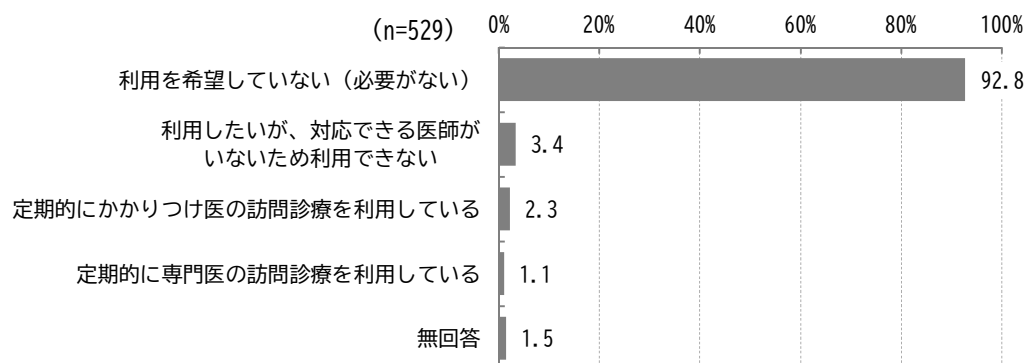
問9 通院する上での課題や不安に感じることはありませんか。(〇はいくつでも)

「特になし」が48.4%と最も多く、次いで「通院費の負担が大きい」が35.9%、「その他」が7.9%となっています。



問10 医師が直接訪問して患者を診療する「訪問診療」の利用状況について教えてください。(〇はいくつでも)

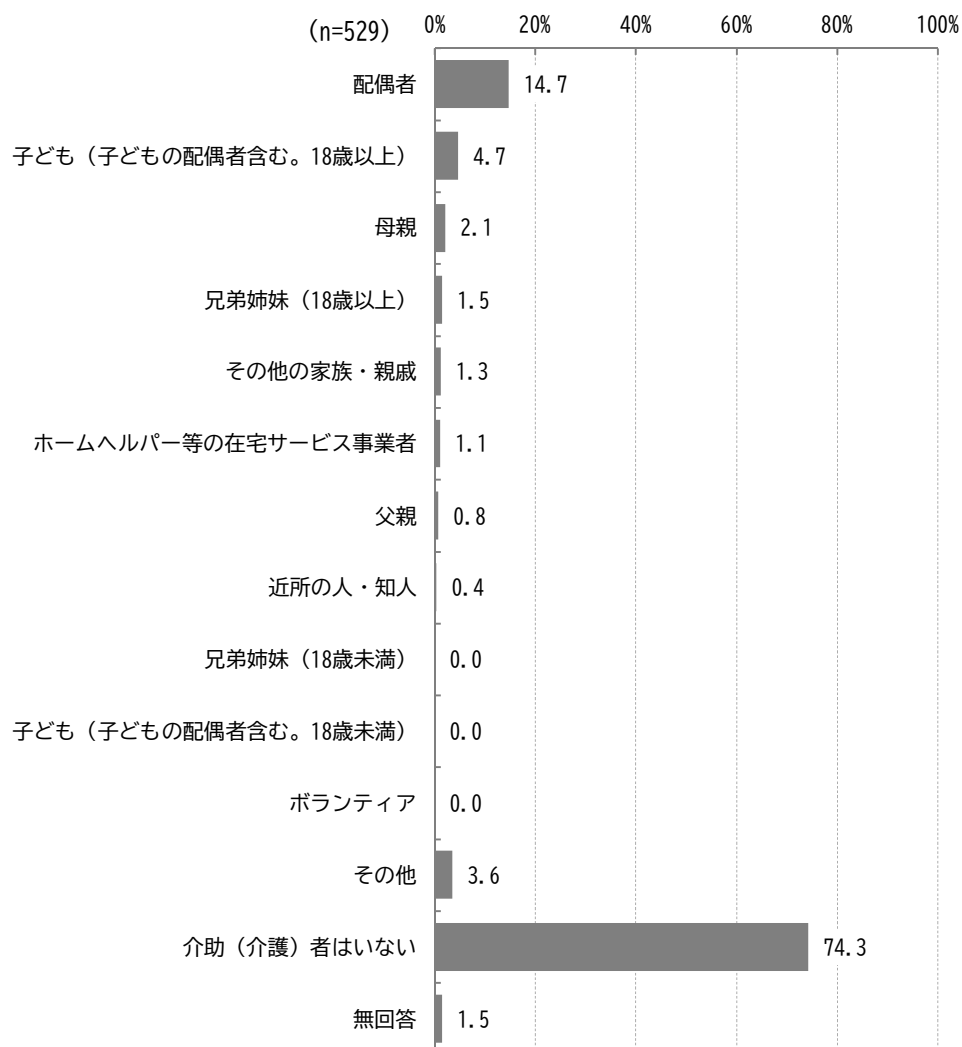
「利用を希望していない(必要がない)」が92.8%と最も多く、次いで「利用したいが、対応できる医師がいないため利用できない」が3.4%、「定期的にかかりつけ医の訪問診療を利用している」が2.3%となっています。



4 生活状況等について

問 11 あなたには現在、日常生活における介助（介護）者はいますか。（○はいくつでも）

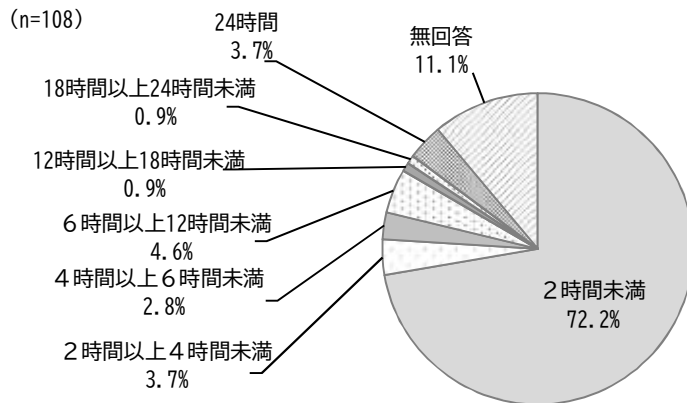
「介助（介護）者はいない」が74.3%と最も多く、次いで「配偶者」が14.7%、「子ども（子どもの配偶者含む。18歳以上）」が4.7%となっています。



問 11 で「母親」「父親」「兄弟姉妹（18 歳以上）」「兄弟姉妹（18 歳未満）」「配偶者」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳以上）」「子ども（子どもの配偶者含む。18 歳未満）」「その他の家族・親戚」のいずれかを回答した人のみ回答

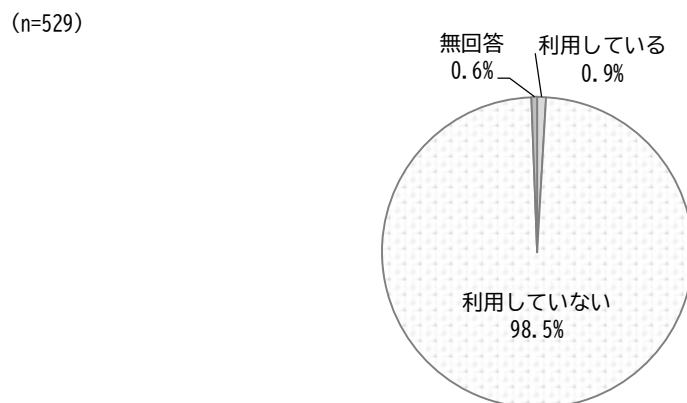
問 12 家族または親戚が介助（介護）している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。（○は1つ）

「2 時間未満」が 72.2%と最も多く、次いで「6 時間以上 12 時間未満」が 4.6%、「2 時間以上 4 時間未満」と「24 時間」が 3.7%となっています。



問 13 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。（○は1つ）

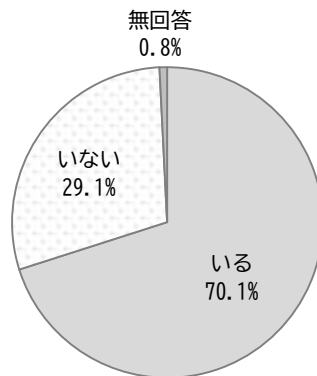
「利用していない」が 98.5%、「利用している」が 0.9%となっています。



問 14 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

「いる」が70.1%、「いない」が29.1%となっています。

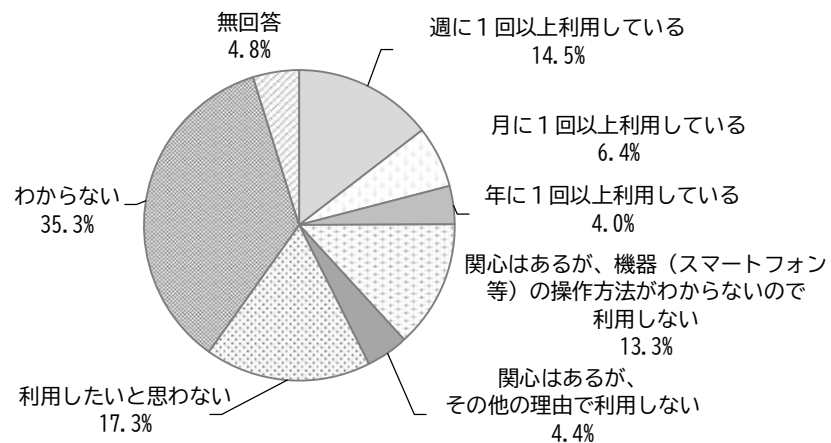
(n=529)



問 15 ビデオ通話 (Zoom、Skype、LINE等) の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

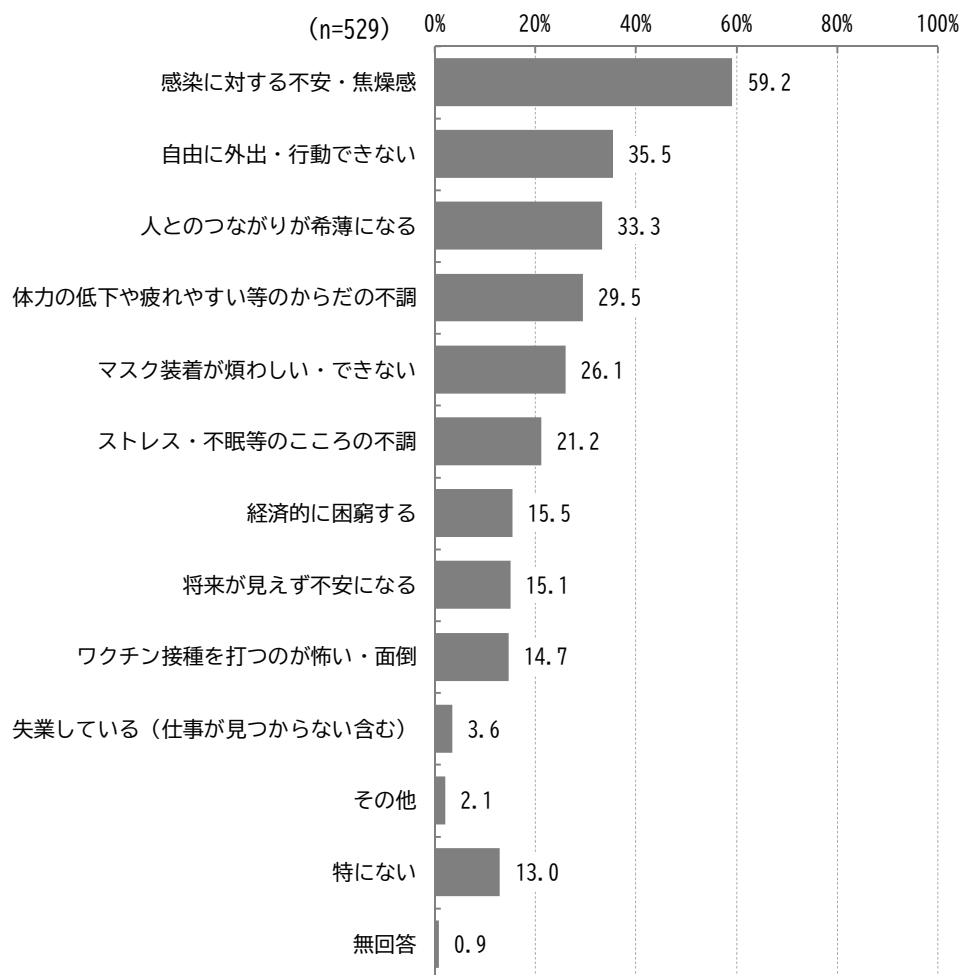
「わからない」が35.3%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が17.3%、「週に1回以上利用している」が14.5%となっています。

(n=249)



問 16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

「感染に対する不安・焦燥感」が59.2%と最も多く、次いで「自由に外出・行動できない」が35.5%、「人とのつながりが希薄になる」が33.3%となっています。

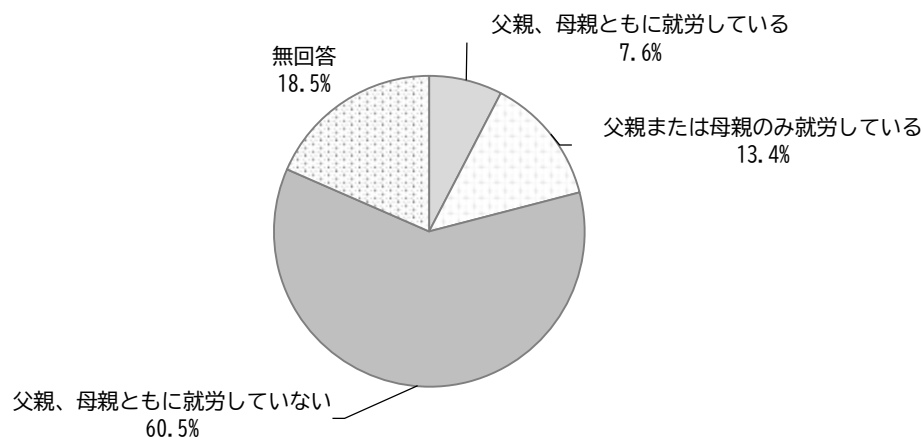


5 親の就労状況等について

問 17 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

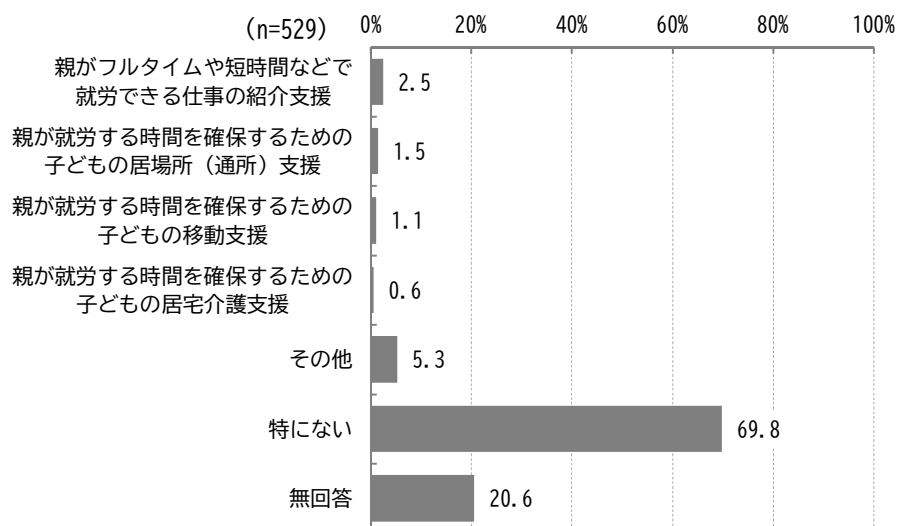
「父親、母親ともに就労していない」が60.5%、「父親または母親のみ就労している」が13.4%となっています。

(n=529)



問 18 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

「特にない」が69.8%と最も多く、次いで「その他」が5.3%、「親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援」が2.5%となっています。



問 19 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 就労ではなく介護について困っている・不安	3件
2 就労先について	2件
3 その他	5件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 就労ではなく介護について困っている・不安

- ・自分の仕事や健康の他に親の介護もあり、不安があります。
- ・自宅で来客や行事等に対応するため、近い将来父母の介護と重なると、私や夫の負担が増える。

2 就労先について

- ・年齢を理由に断られてしまう。短時間の案件がない。
- ・父親が前職を病気の治療のため退職したが回復したため就業したいが、就業先を見付けることが難しい。

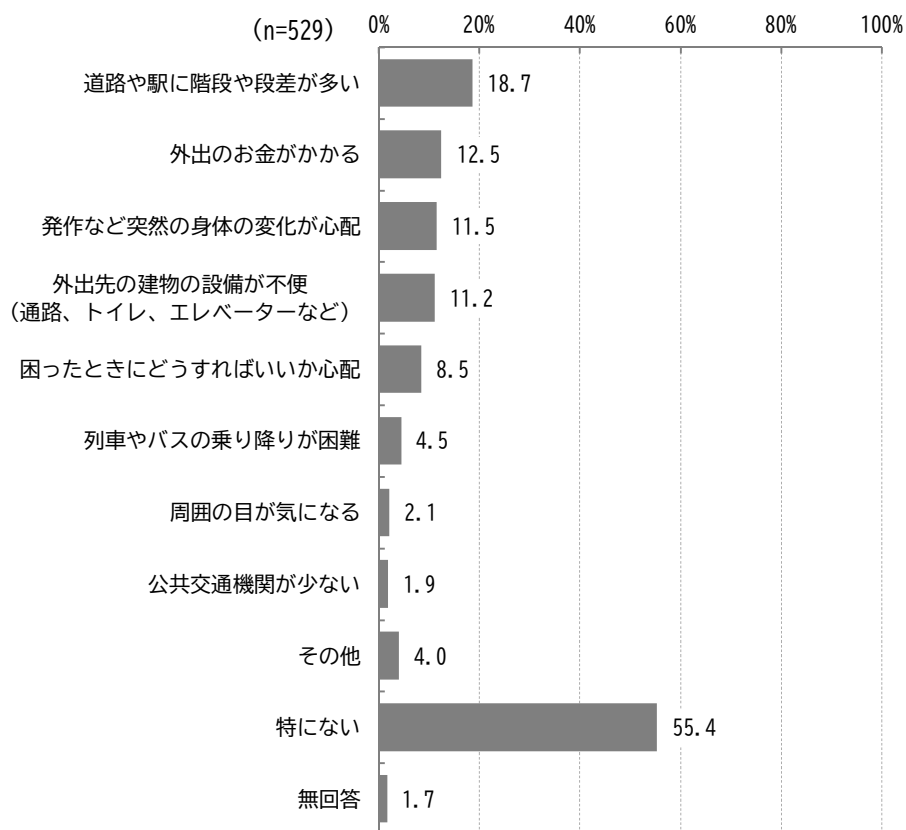
3 その他

- ・支援を広げて欲しい。
- ・自営業ですが、コロナ禍で売上げが下がっているのにもかかわらず、減税等がないこと。

6 外出の機会や日中の活動について

問 20 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

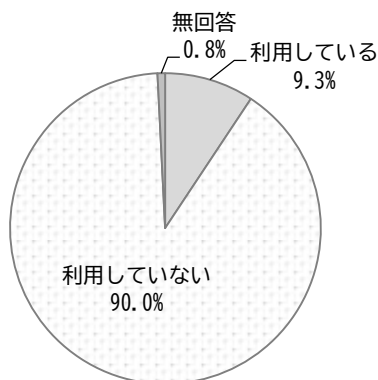
「特にない」が 55.4%と最も多く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」が 18.7%、「外出のお金がかかる」が 12.5%となっています。



問 21 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(〇は1つ)

「利用していない」が90.0%、「利用している」が9.3%となっています。

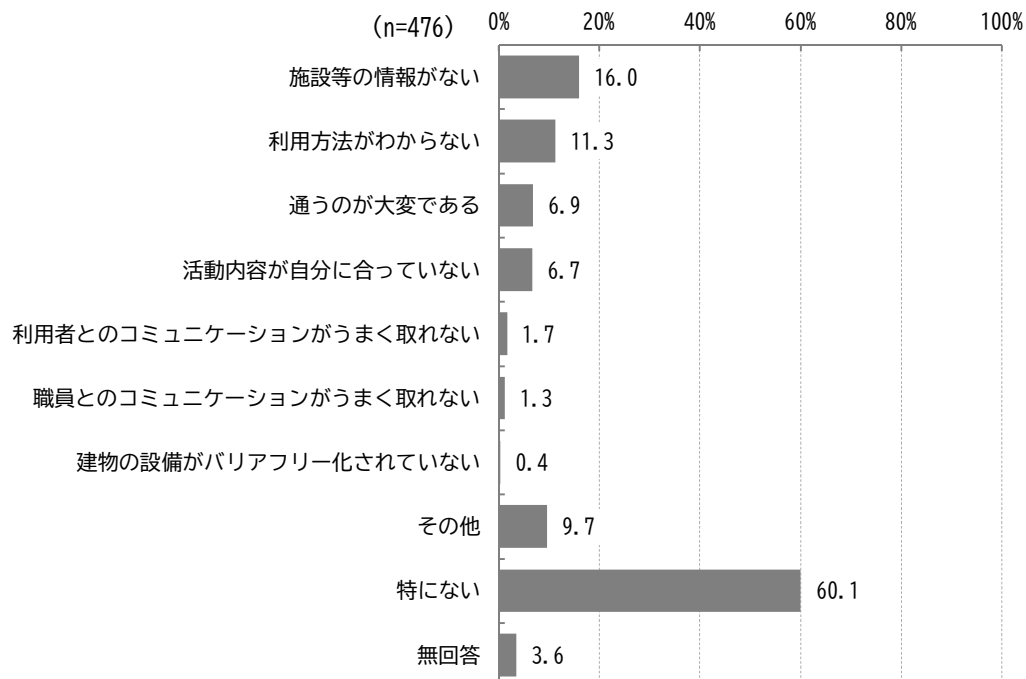
(n=529)



問 21 で「利用していない」と回答した人のみ回答

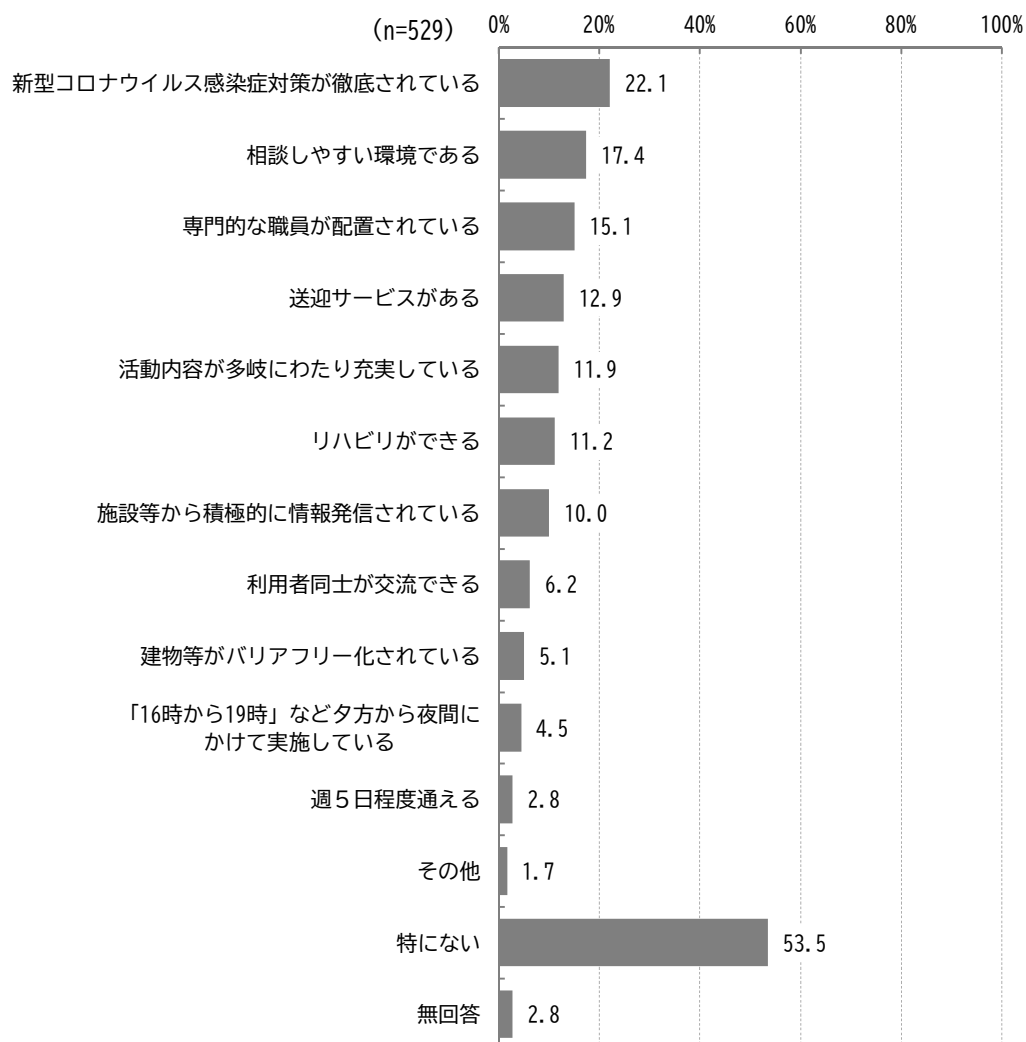
問 22 利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」が60.1%と最も多く、次いで「施設等の情報がない」が16.0%、「利用方法がわからない」が11.3%となっています。



問 23 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

「特にない」が 53.5%と最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている」が 22.1%、「相談しやすい環境である」が 17.4%となっています。

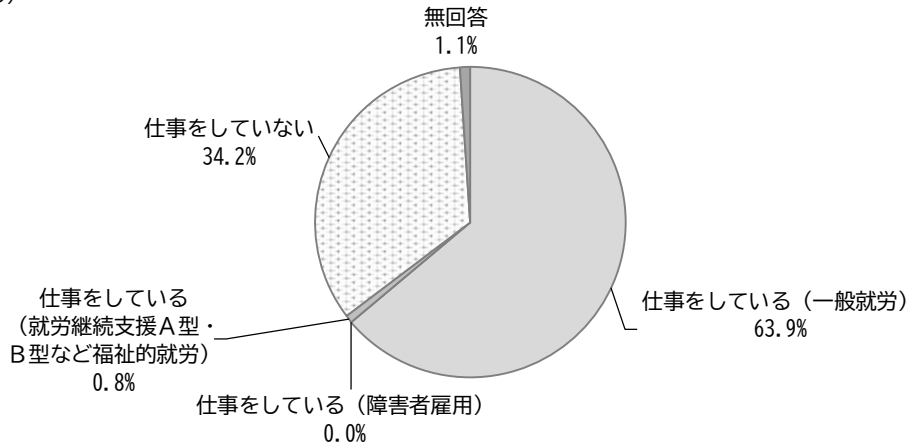


7 就労状況について

問 24 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

「仕事をしている（一般就労）」が63.9%と最も多く、次いで「仕事をしていない」が34.2%、「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」が0.8%となっています。

(n=529)

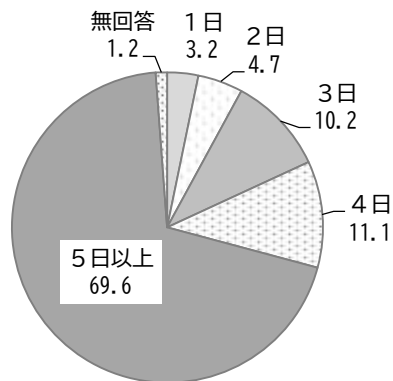


問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援A型・B型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 25 1週間の就労日数を教えてください。(○は1つ)

「5日以上」が69.6%と最も多く、次いで「4日」が11.1%、「3日」が10.2%となっています。

(n=342)

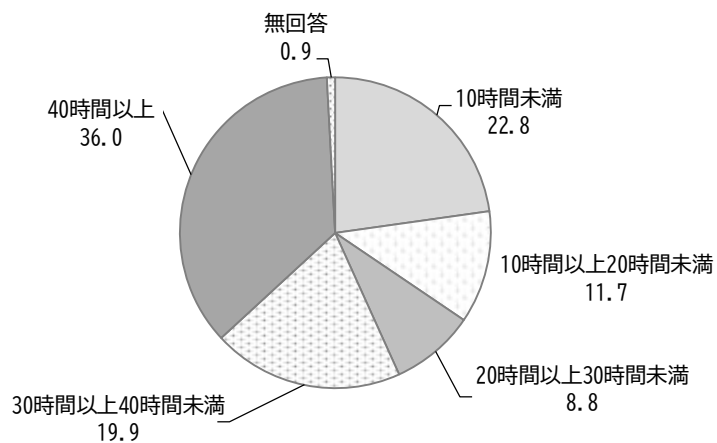


問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 26 1 週間の労働時間を教えてください。休憩時間は除きます。(○は1つ)

「40 時間以上」が 36.0% と最も多く、次いで「10 時間未満」が 22.8%、「30 時間以上 40 時間未満」が 19.9% となっています。

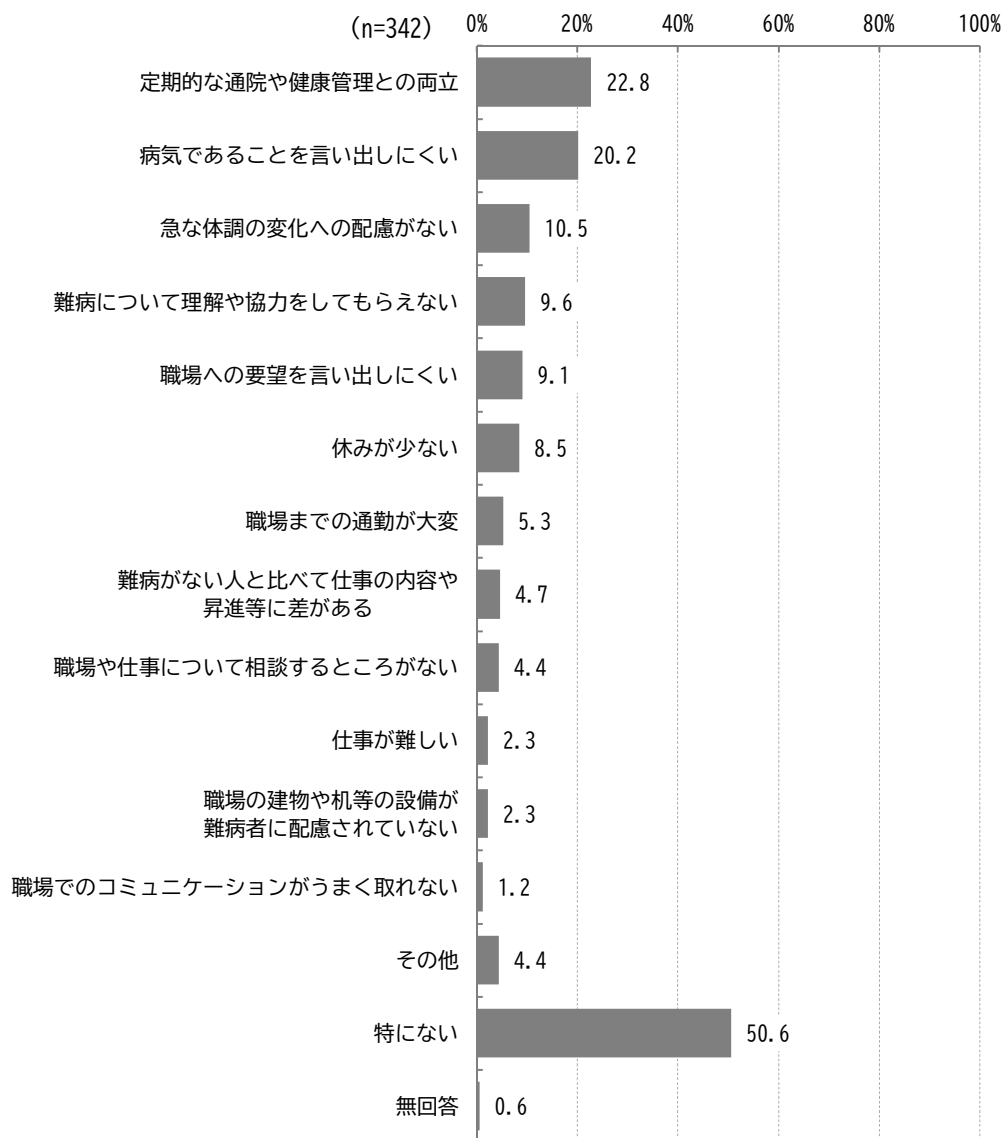
(n=342)



問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 27 仕事上で困っていることを教えてください。（〇はいくつでも）

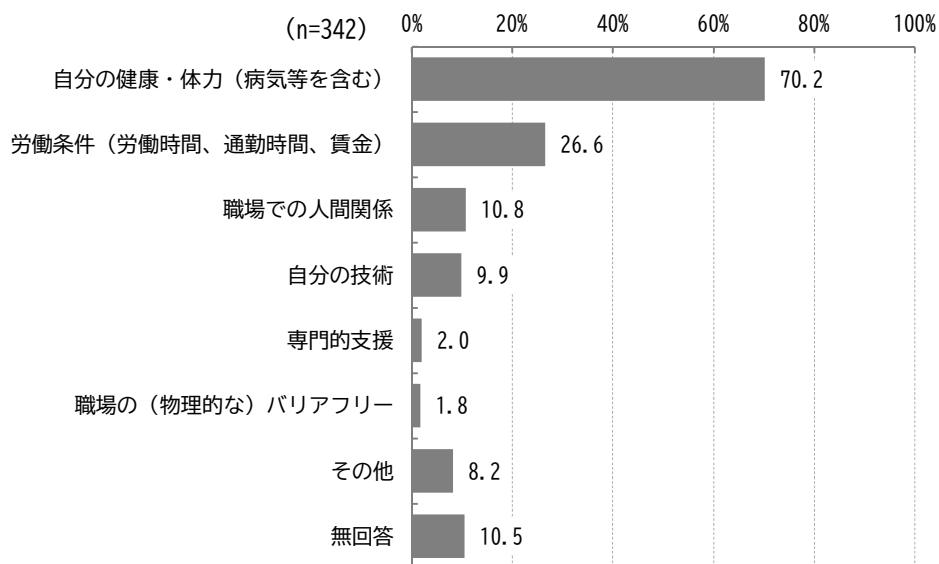
「特にない」が 50.6% と最も多く、次いで「定期的な通院や健康管理との両立」が 22.8%、「病気であることを言い出しにくい」が 20.2% となっています。



問 24 で「仕事をしている（一般就労）」「仕事をしている（障害者雇用）」「仕事をしている（就労継続支援 A 型・B 型など福祉的就労）」のいずれかを回答した人のみ回答

問 28 現在、会社等で働くにあたって、心配なこと（課題）を教えてください。（〇はいくつでも）

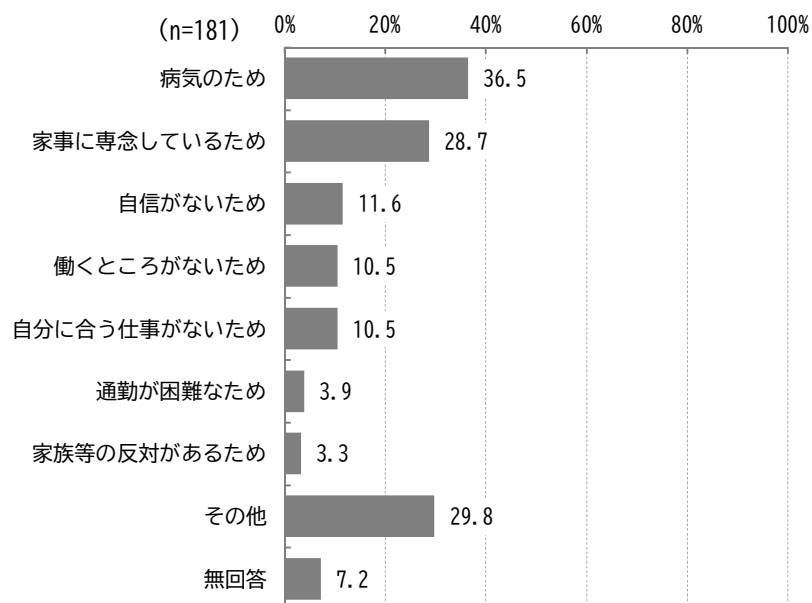
「自分の健康・体力（病気等を含む）」が 70.2% と最も多く、次いで「労働条件（労働時間、通勤時間、賃金）」が 26.6%、「職場での人間関係」が 10.8% となっています。



問 24 で「仕事をしていない」と回答した人のみ回答

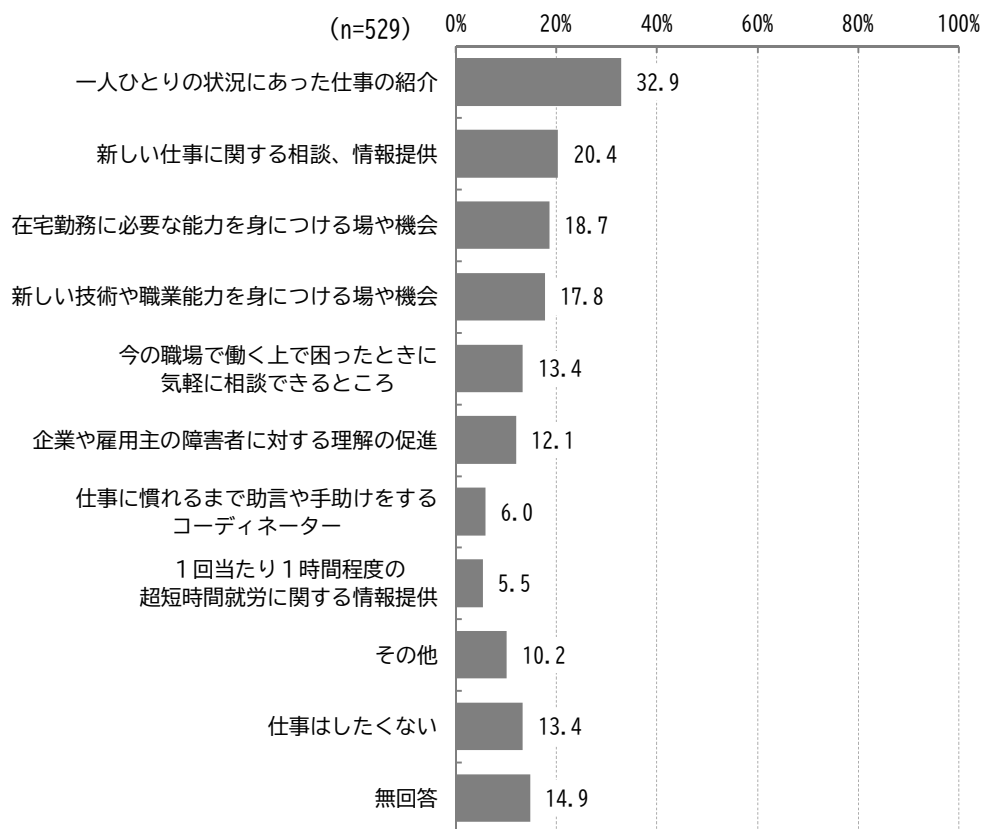
問 29 現在、仕事をしていない理由を教えてください。（〇はいくつでも）

「病気のため」が 36.5% と最も多く、次いで「その他」が 29.8%、「家事に専念しているため」が 28.7% となっています。



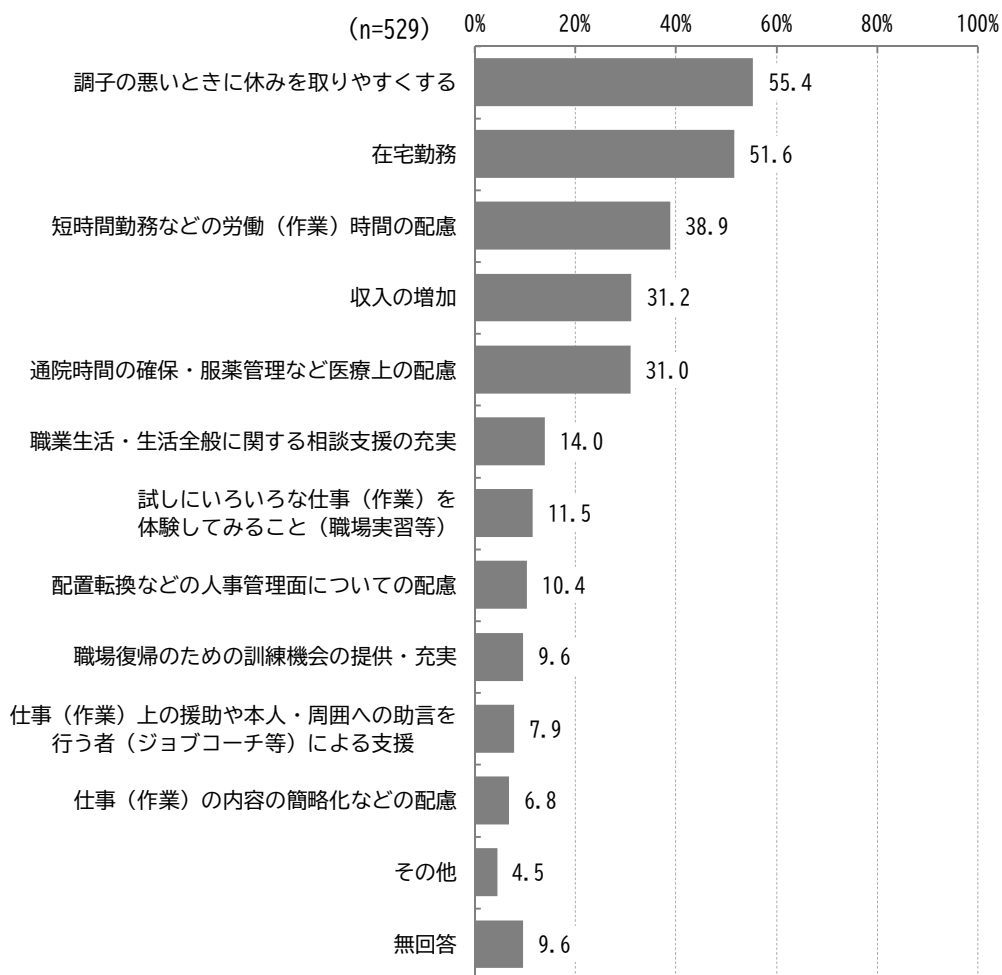
問 30 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。
(〇はいくつでも)

「一人ひとりの状況にあった仕事の紹介」が32.9%と最も多く、次いで「新しい仕事に関する相談、情報提供」が20.4%、「在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会」が18.7%となっています。



問 31 どのような働き方や制度があれば難病患者等が働きやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

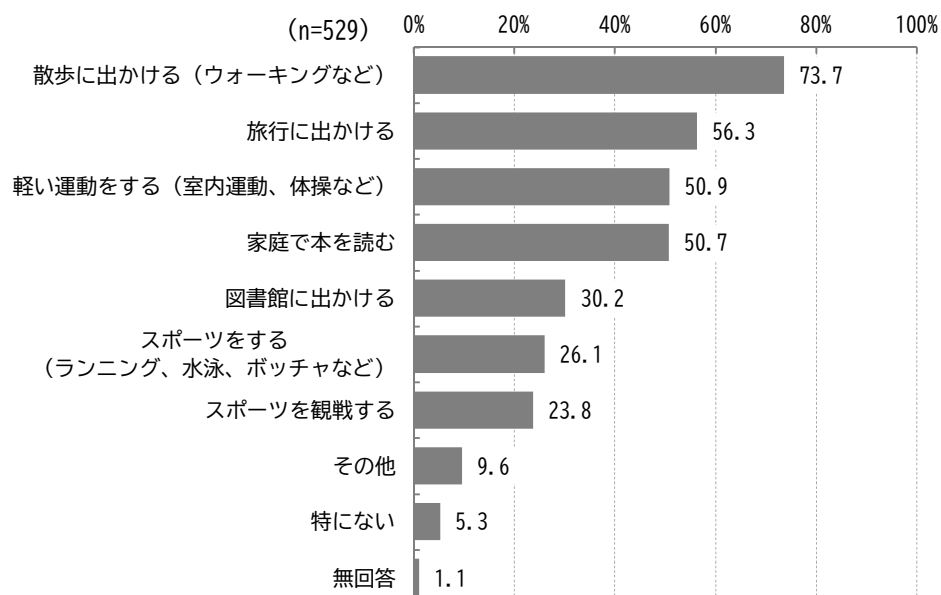
「調子の悪いときに休みを取りやすくする」が 55.4%と最も多く、次いで「在宅勤務」が 51.6%、「短時間勤務などの労働（作業）時間の配慮」が 38.9%となっています。



8 余暇活動・文化芸術活動について

問 32 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

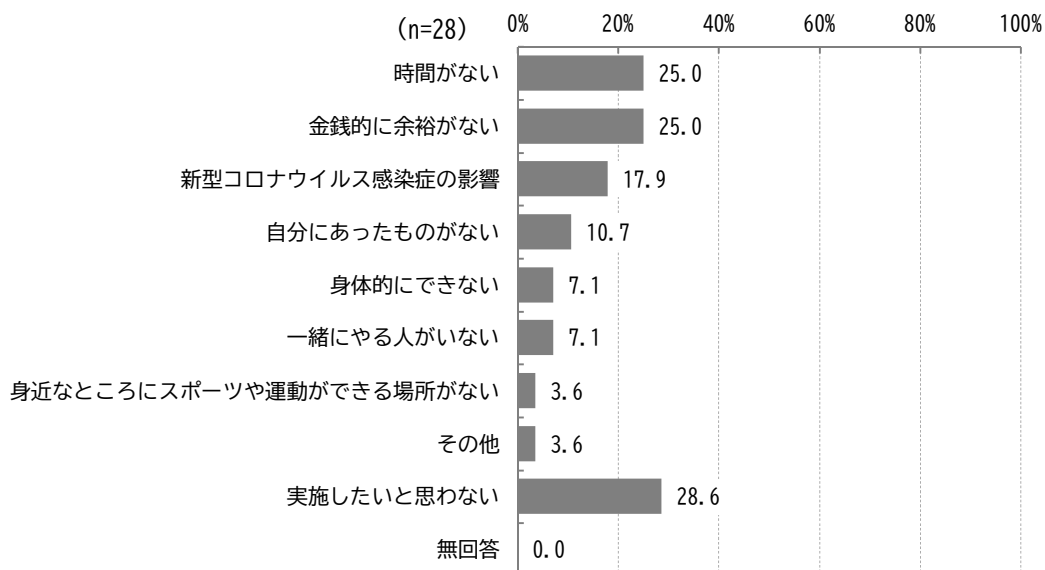
「散歩に出かける（ウォーキングなど）」が 73.7%と最も多く、次いで「旅行に出かける」が 56.3%、「軽い運動をする（室内運動、体操など）」が 50.9%となっています。



問 32 で「特になし」と回答した人のみ回答

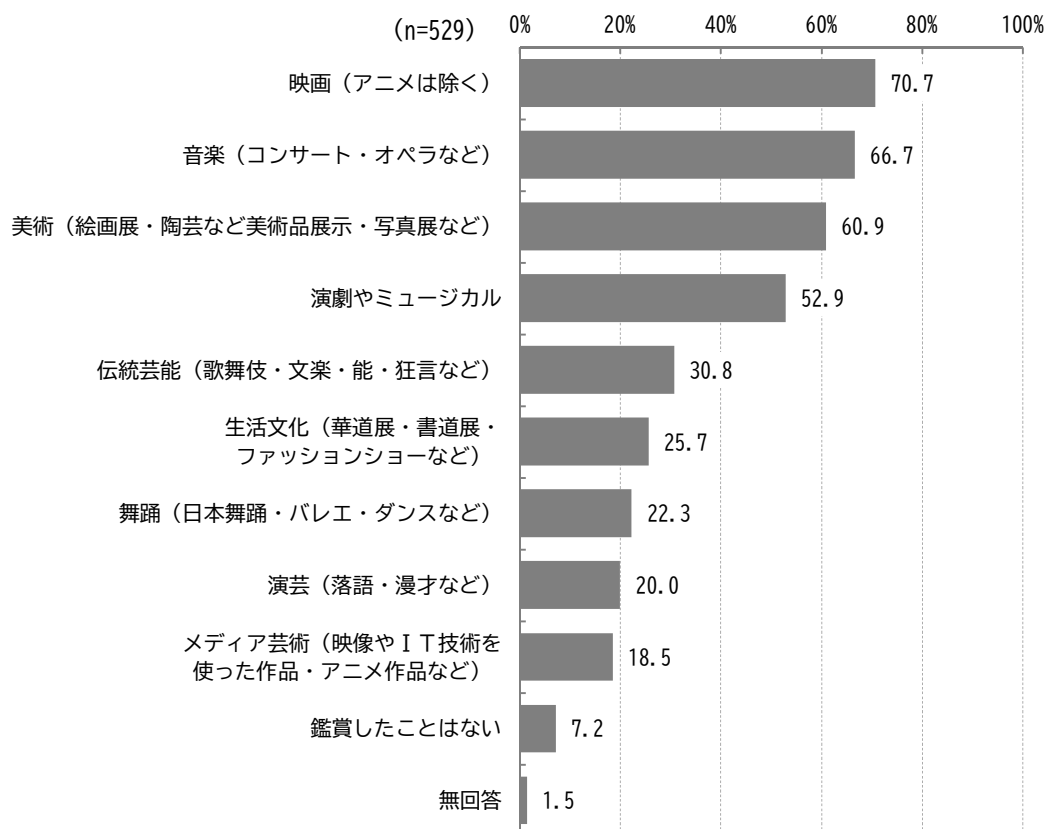
問 33 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

「実施したいと思わない」が 28.6%と最も多く、次いで「時間がない」と「金銭的に余裕がない」が 25.0%となっています。



問 34 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことがある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

「映画（アニメは除く）」が70.7%と最も多く、次いで「音楽（コンサート・オペラなど）」が66.7%、「美術（絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など）」が60.9%となっています。



問 35 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 障害に配慮した案内・設備の充実	17件
2 障害に配慮した芸術鑑賞の場	11件
3 参加・体験できる催し	6件
4 交通手段の整備	5件
5 障害者(関係者)による演目・展示	4件
6 割引・優待・優先	4件
7 その他	31件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 障害に配慮した案内・設備の充実

- ・障害の区別なく楽しめるような配慮。身障、視障、聴障、難それぞれの特性にあったホールの整備
- ・のぼり降りしやすい階段、トイレが使いやすい配慮、取組ではないですが行きやすければありがたいと思います。

2 障害に配慮した芸術鑑賞の場

- ・難しさを抱える子どもたちが芸術に触れるそれも一般的な！劇場やホールへいくことに介助者や家族あるいは本人が、二の足を踏まないような、一般的に大きい劇場でやっている公演などに触れる機会も作ってほしい。
- ・座りながら、動かなくても、視線を上げず、周りとは適度な距離を取りながらも、楽しめるもの

3 参加・体験できる催し

- ・区民参加のダンス公演等の実施。ワークショップでも良し。

4 交通手段の整備

- ・ホールと自宅までの送迎など
- ・家から芸術ホールまでの移動の確保

5 障害者(関係者)による演目・展示

- ・障害者が作った作品を買って、その収益を障害者の社会進出と賃金の拡大に充てる取組
- ・演者側に障害者がいていっしょにやっているような取組

6 割引・優待・優先

- ・音楽・演劇等安い値段で気軽に行かれる催しをお願いいたします。
- ・クラシック音楽のコンサートや演劇など、手頃な料金で鑑賞できたらと思います。

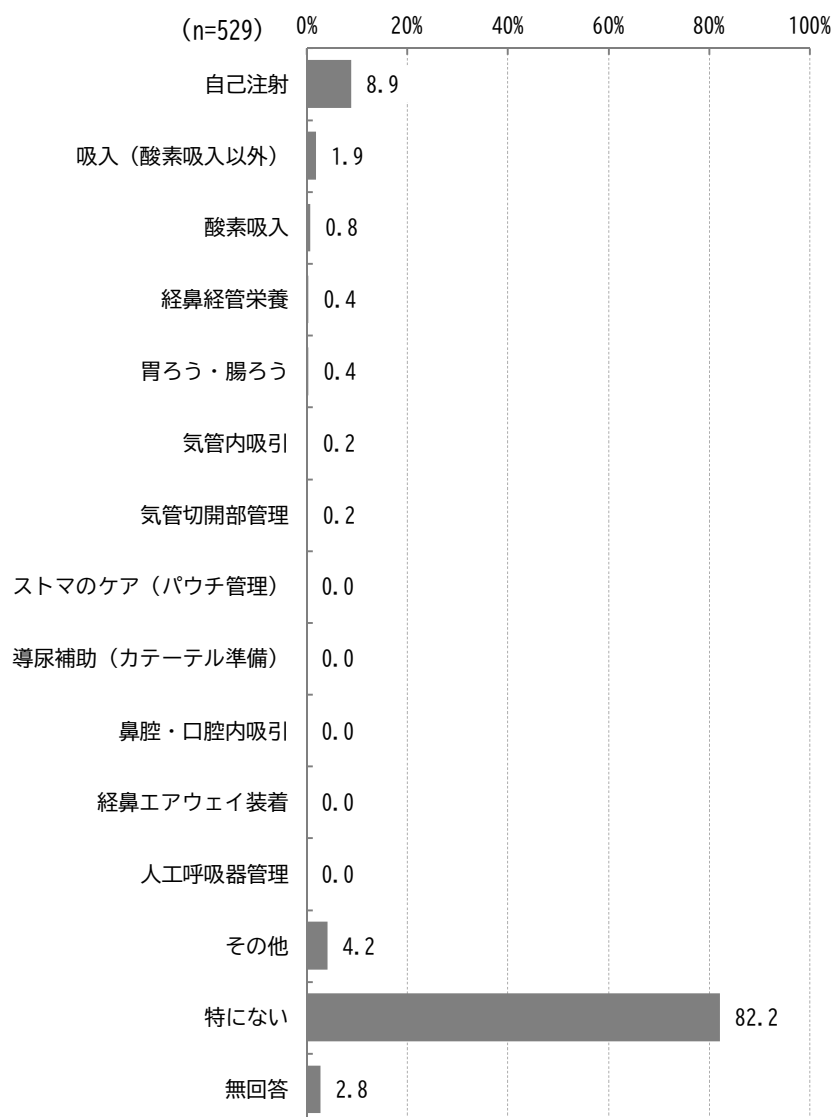
7 その他

- ・生活がきびしく働かないと生活できないので遊ぶ暇がない。
- ・難病の方々の集い

9 医療的ケアの状況について

問 36 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

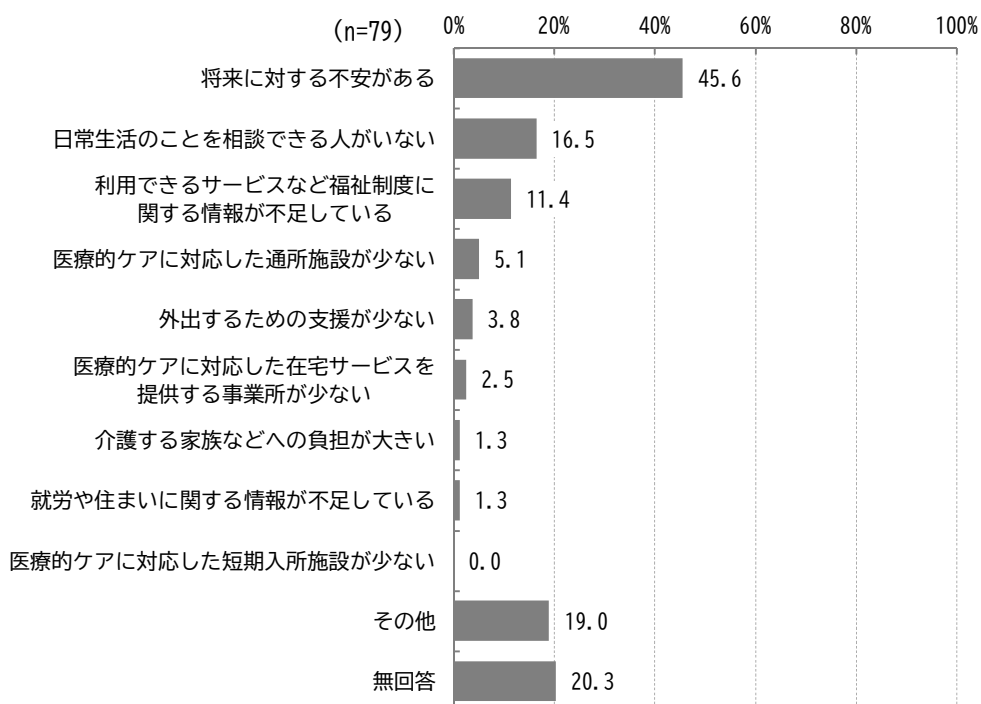
「特にない」が82.2%と最も多く、次いで「自己注射」が8.9%、「その他」が4.2%となっています。



問 36 で「特にない」以外を回答した人のみ回答

問 37 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

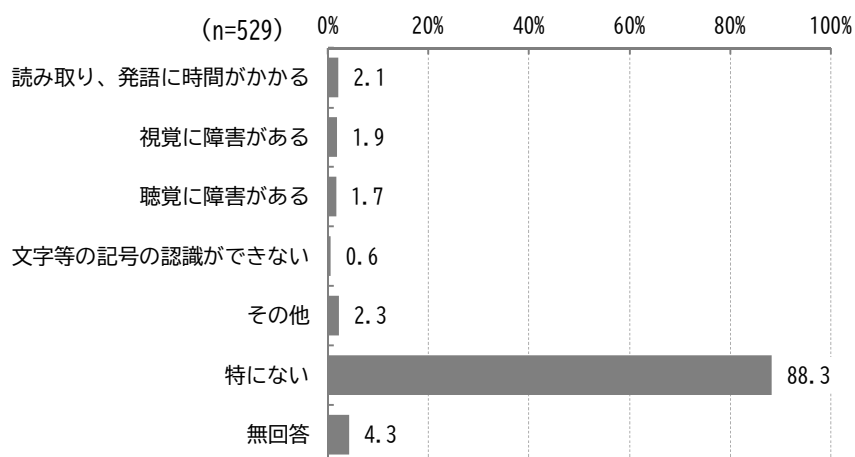
「将来に対する不安がある」が 45.6%と最も多く、次いで「その他」が 19.0%、「日常生活のことを相談できる人がいない」が 16.5%となっています。



10 コミュニケーション手段の確保について

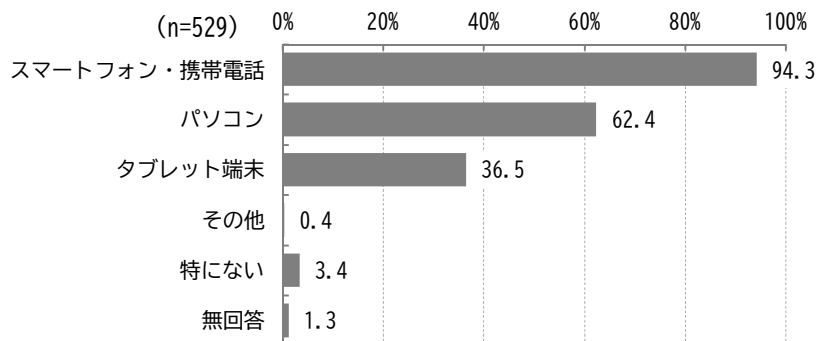
問 38 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」が 88.3%と最も多く、次いで「その他」が 2.3%、「読み取り、発語に時間がかかる」が 2.1%となっています。



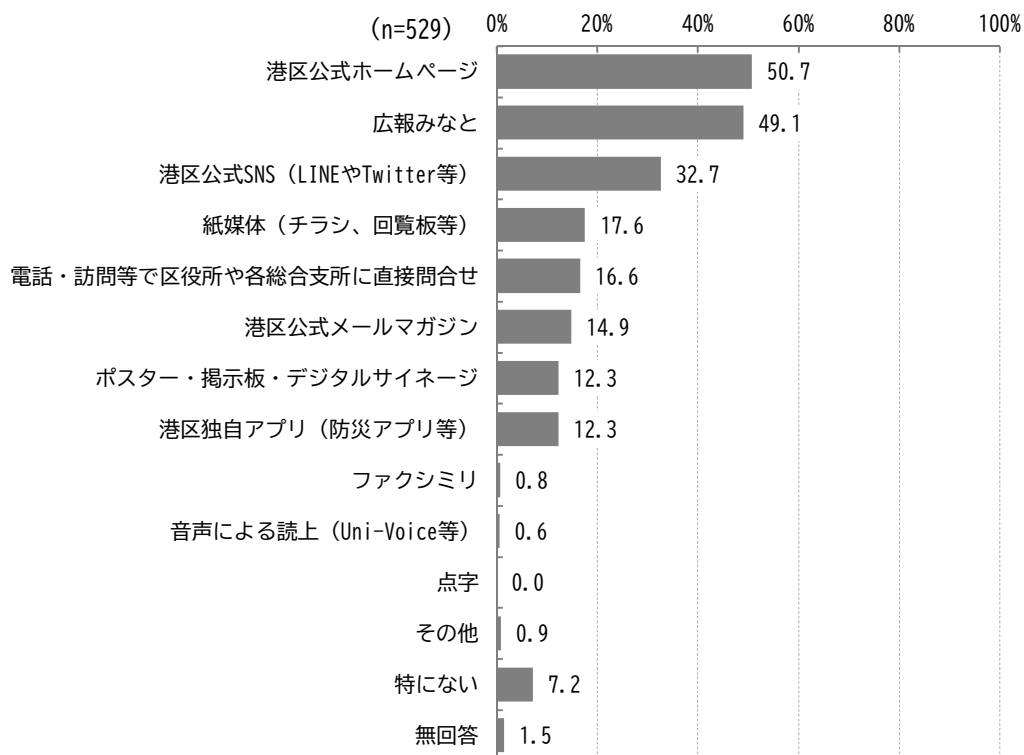
問 39 日常的に使用（利用）しているデジタル機器を教えてください。（〇はいくつでも）

「スマートフォン・携帯電話」が 94.3%と最も多く、次いで「パソコン」が 62.4%、「タブレット端末」が 36.5%となっています。



問 40 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。（〇はいくつでも）

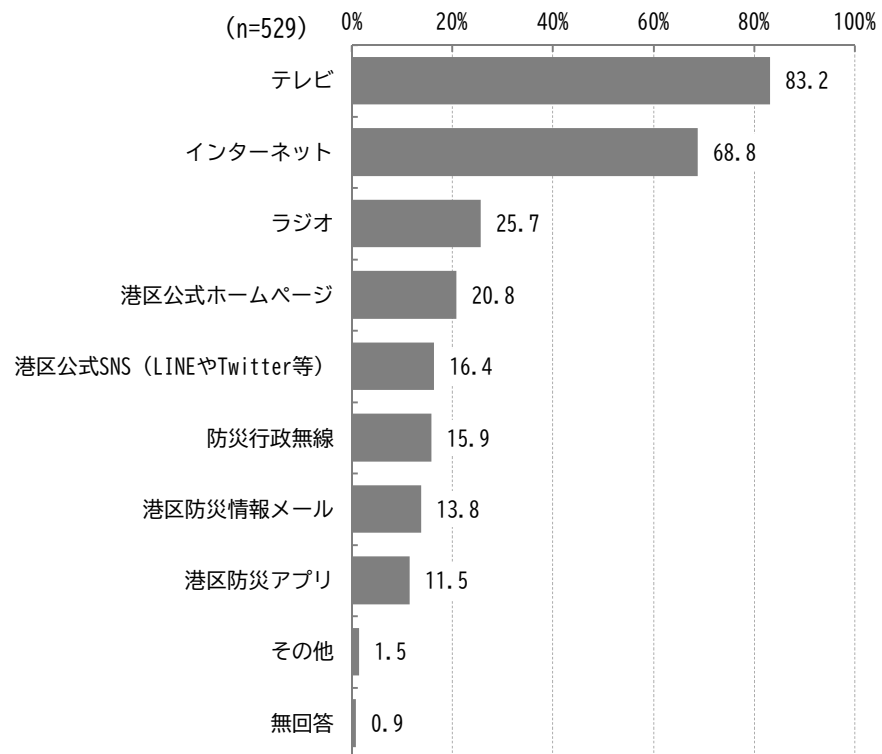
「港区公式ホームページ」が 50.7%と最も多く、次いで「広報みなと」が 49.1%、「港区公式 SNS（LINE や Twitter 等）」が 32.7%となっています。



11 災害に対する備えと災害時の行動について

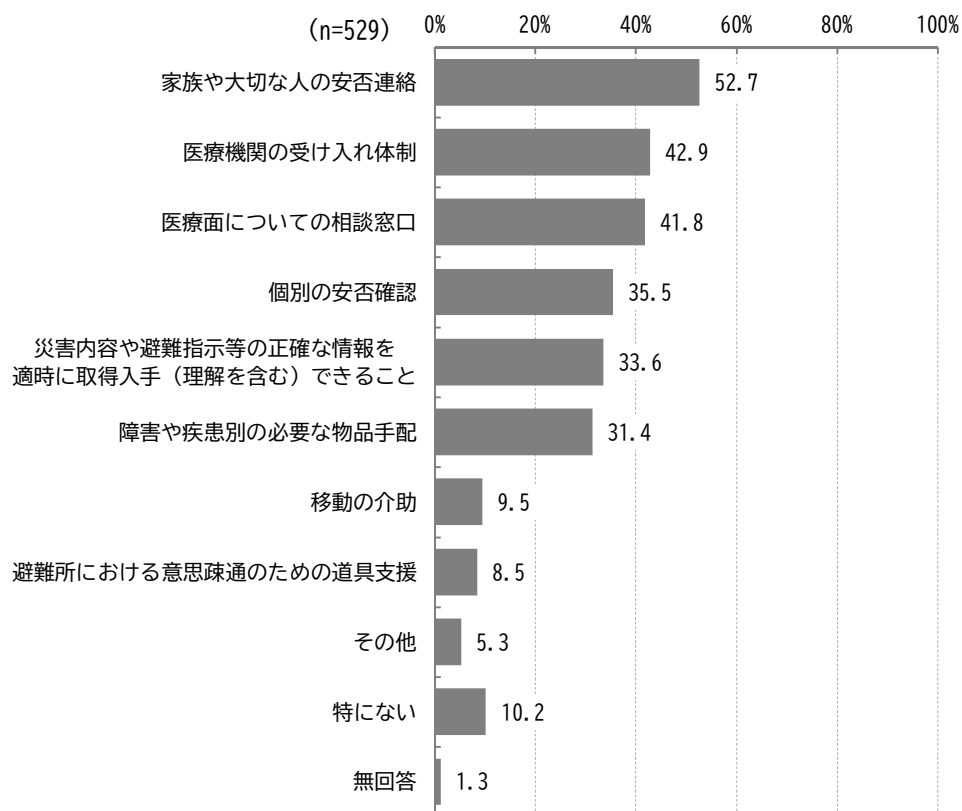
問 41 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「テレビ」が83.2%と最も多く、次いで「インターネット」が68.8%、「ラジオ」が25.7%となっています。



問 42 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

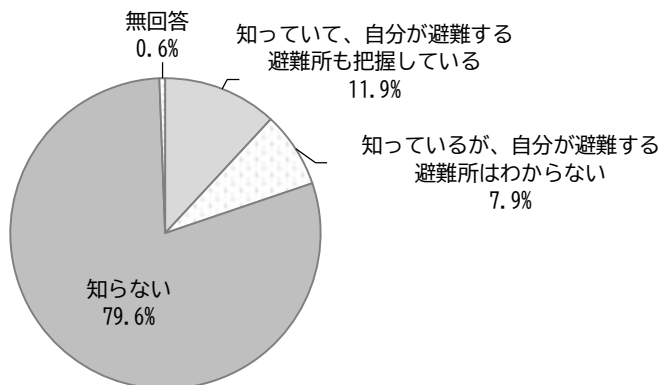
「家族や大切な人の安否連絡」が 52.7%と最も多く、次いで「医療機関の受け入れ体制」が 42.9%、「医療面についての相談窓口」が 41.8%となっています。



問 43 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

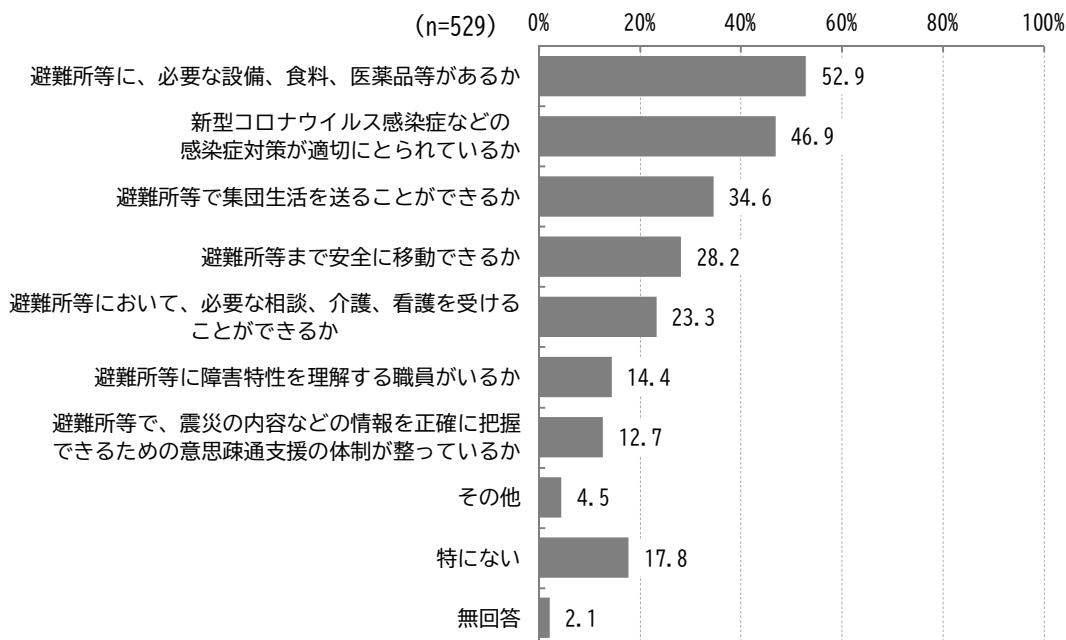
「知らない」が79.6%、「知っている、自分が避難する避難所も把握している」が11.9%となっています。

(n=529)



問 44 避難所等（福祉避難所を含む）で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

「避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか」が52.9%と最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか」が46.9%、「避難所等で集団生活を送ることができるか」が34.6%となっています。

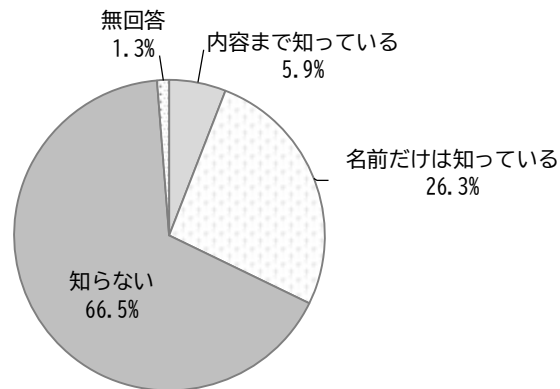


12 偏見・差別について

問 45 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年 4 月 1 日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

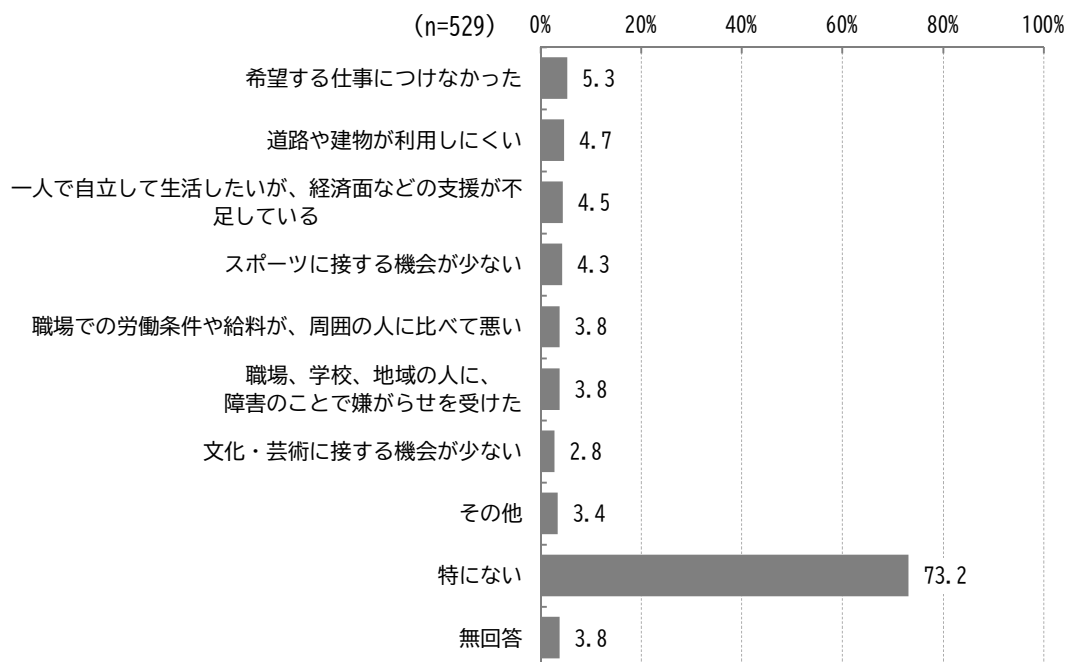
「知らない」が 66.5%、「名前だけは知っている」が 26.3%となっています。

(n=529)



問 46 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

「特にない」が 73.2%と最も多く、次いで「希望する仕事につけなかった」が 5.3%、「道路や建物が利用しにくい」が 4.7%となっています。

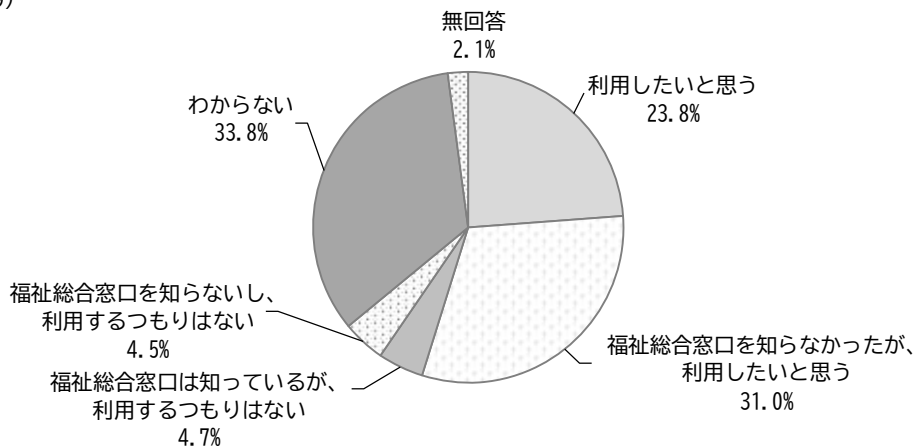


13 行政支援・団体支援について

問 47 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

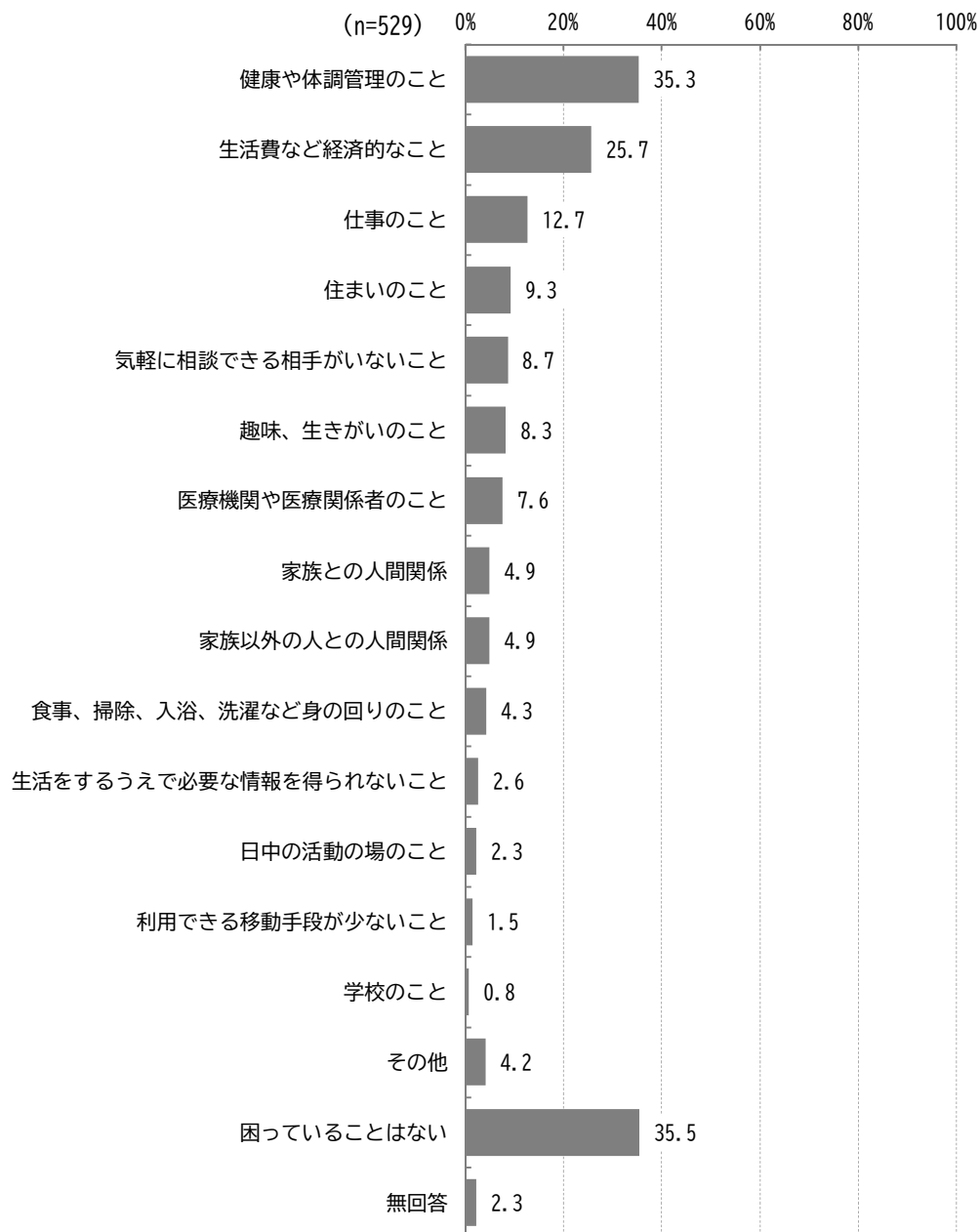
「わからない」が33.8%と最も多く、次いで「福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う」が31.0%、「利用したいと思う」が23.8%となっています。

(n=529)



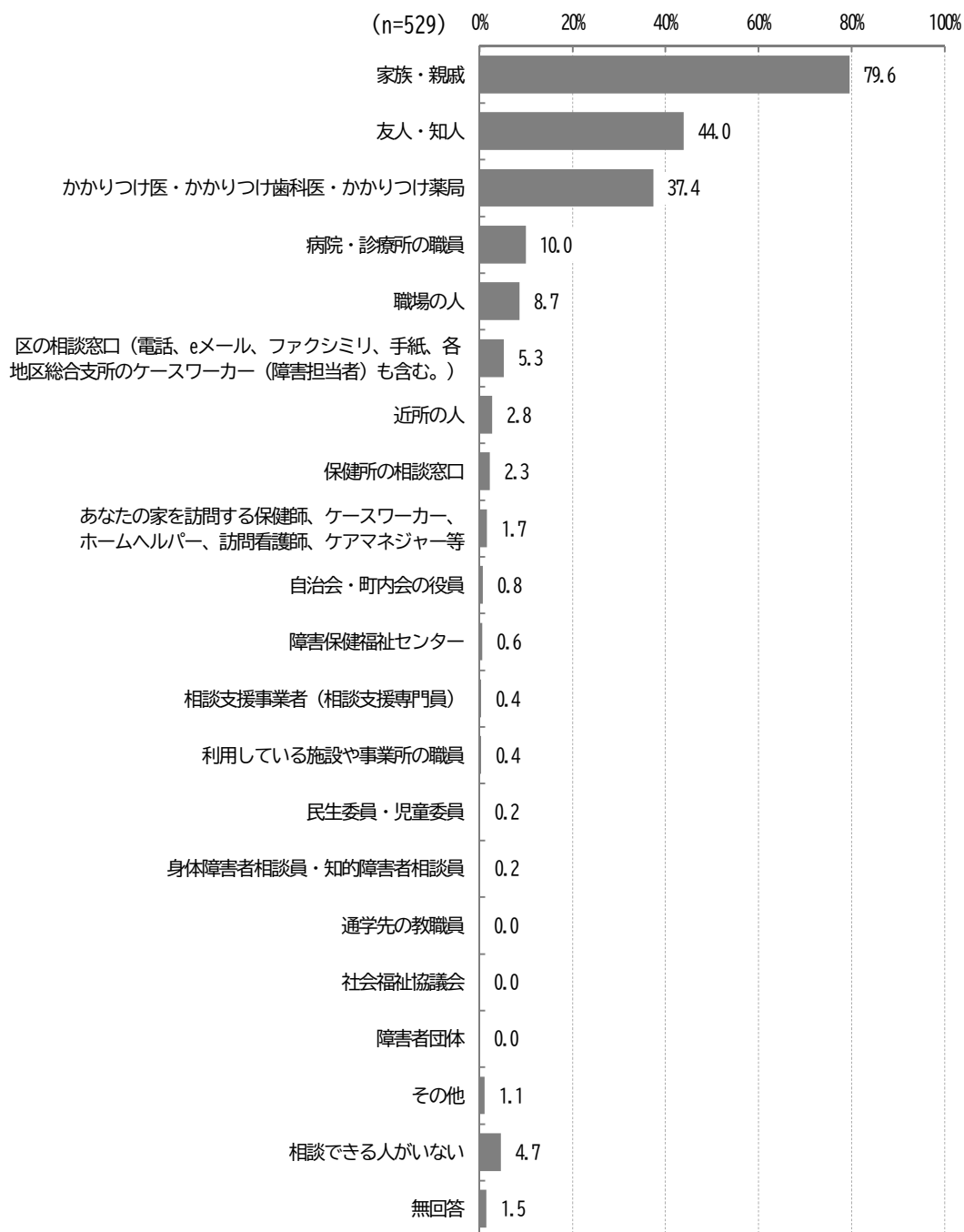
問 48 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「困っていることはない」が 35.5%と最も多く、次いで「健康や体調管理のこと」が 35.3%、「生活費など経済的なこと」が 25.7%となっています。



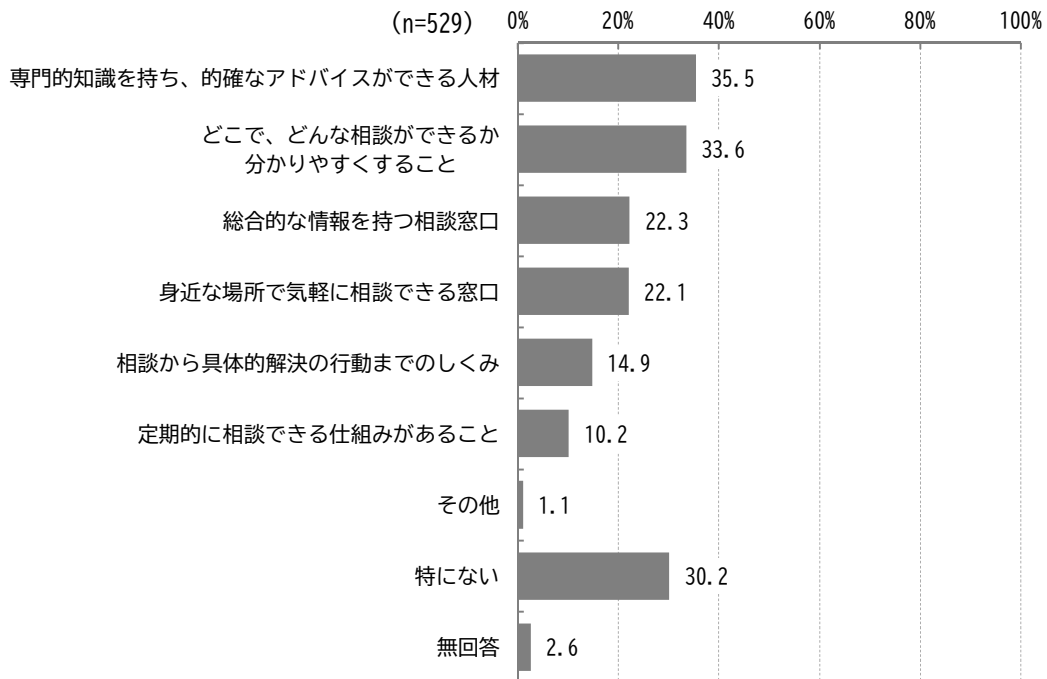
問 49 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

「家族・親戚」が79.6%と最も多く、次いで「友人・知人」が44.0%、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」が37.4%となっています。



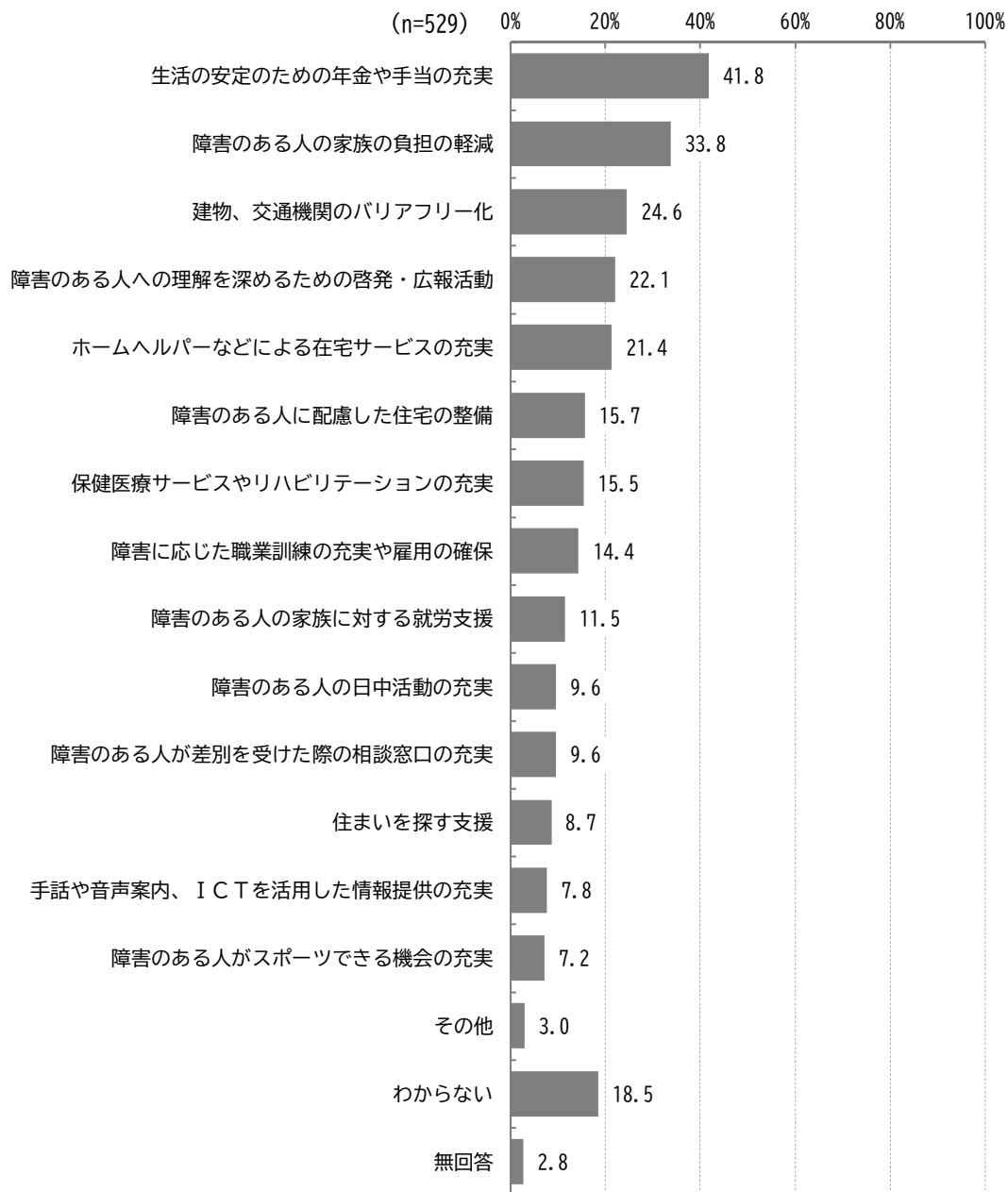
問 50 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材」が35.5%と最も多く、次いで「どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること」が33.6%、「特にない」が30.2%となっています。



問 51 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

「生活の安定のための年金や手当の充実」が41.8%と最も多く、次いで「障害のある人の家族の負担の軽減」が33.8%、「建物、交通機関のバリアフリー化」が24.6%となっています。



問 52 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 検査・ワクチン接種に関して	11 件
2 金銭的な補助・優待	9 件
3 感染対策・感染時の対応	8 件
4 診療・各種手続きの簡略化・オンライン化	7 件
5 情報提供について	6 件
6 その他	23 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 検査・ワクチン接種に関して

- ・ワクチンを早めをお願いしたい。(難病の人用に)
- ・基礎疾患のある人には年齢にかかわらずワクチンを早目に接種できるようにすることができればと思います。

2 金銭的な補助・優待

- ・在宅シッター利用時の補助金がほしい。(難病のため、保育園送迎すらできない時がある)
- ・手当をふやしてもらいたい。

3 感染対策・感染時の対応

- ・区のホールや区内病院との連携し、迅速に簡易的なコロナ受け入れ施設を設置する。
- ・一人暮らしのため、もし、新型コロナウイルス感染症などにかかってしまったらどこに連絡して、医師にかかることができるのか、不安です。

4 診療・各種手続きの簡略化・オンライン化

- ・書類提出等がオンラインでできるようになっていくと便利だと思います。
- ・予約の取りやすいオンライン診療と薬の郵送

5 情報提供について

- ・多くの人が利用しているLINEをもっと活用してほしい。
- ・持病へのコロナの影響・事例紹介等情報提供

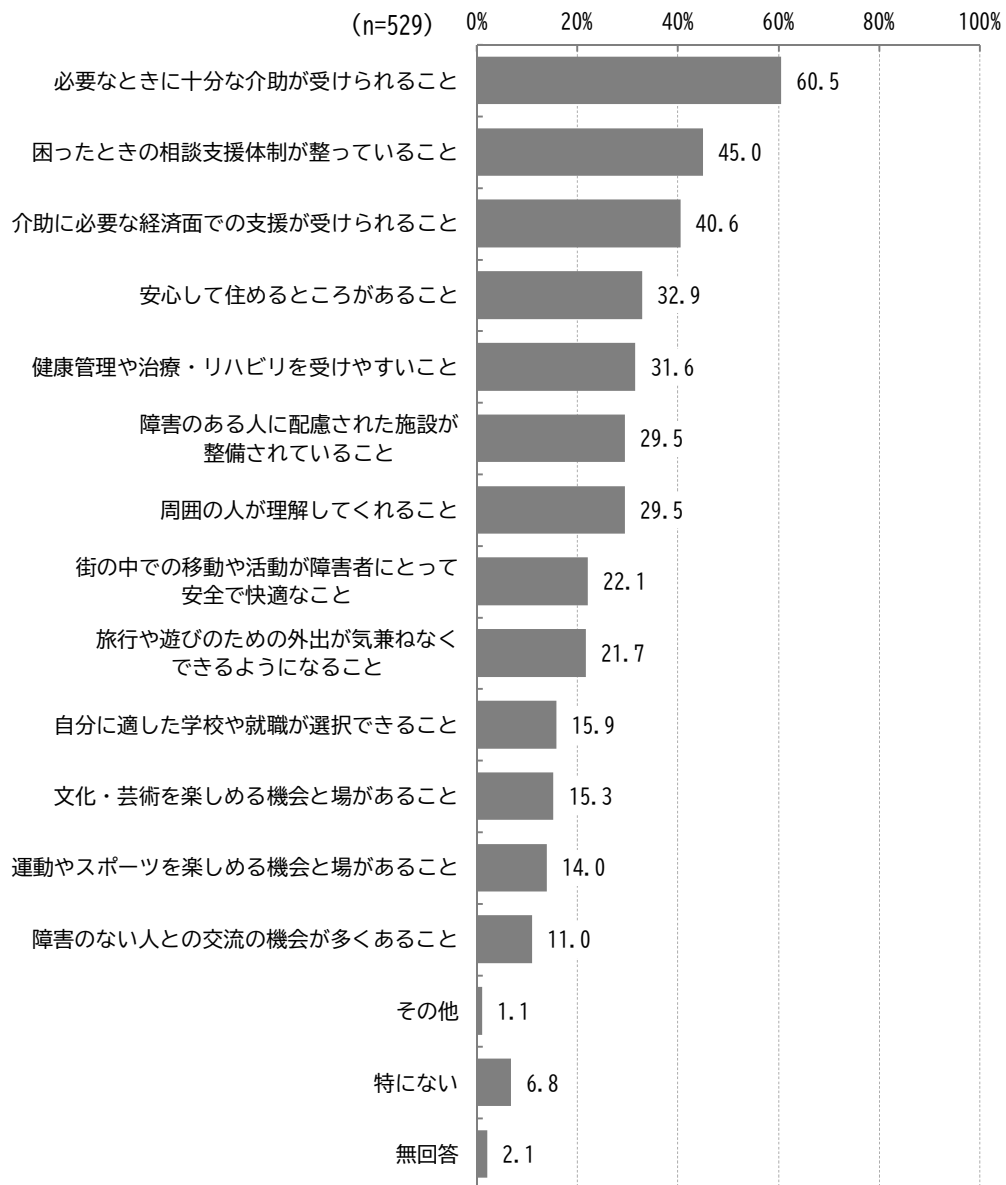
6 その他

- ・難病の自分ですが、交通利用も、身体障害者と同じ都営交通が利用できるようにしてほしい。
- ・人と話す機会が減ったので、「話し方教室」などの訓練があると良い。

14 将来の生活について

問 53 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

「必要ときに十分な介助が受けられること」が60.5%と最も多く、次いで「困ったときの相談支援体制が整っていること」が45.0%、「介助に必要な経済面での支援が受けられること」が40.6%となっています。



問 54 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 社会参加に対する考えや意向について	42 件
2 仕事に関すること	9 件
3 社会参加の難しさ(課題) について	5 件
4 社会参加を進めるための区への提案やお願い	4 件
5 実際に参加している地域活動や交流について	4 件
6 その他	10 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 社会参加に対する考えや意向について

- ・できる範囲で社会貢献につとめている。
- ・障害者は、すべて周りの人や自治体に依存するのではなく、自分のできる範囲で社会貢献する意思を持ち行動すべきです。

2 仕事に関すること

- ・働きたいが、病気の状態がどうなっていくか分からないので不安がある。
- ・無理のない範囲で、仕事をしていたい。

3 社会参加の難しさ(課題) について

- ・自分の病気をオープンにして趣味の会で活動しようと思ったら、無理に言うことはないと言われて考えてしまったことがある。社会参加の方法は一人ずつ違いがあると思う。社会参加には勇気が要り、受けいれる方には思いやりが又、想像力が必要だと思う。
- ・社会参加への意欲はあるのですが、体調が安定せず妨げられてしまっています。

4 社会参加を進めるための区への提案やお願い

- ・「ご意見箱」的な窓口を各所に設けること。
- ・車椅子でバスや道路がまだ安心して安全に移動できる環境により良くしてほしい。

5 実際に参加している地域活動や交流について

- ・社会に貢献できていることをモチベーションとしている。
- ・性暴力等で困っている人達の相談に乗り、弁護士を紹介する等の対応

6 その他

- ・病気が悪化しないで進行しないで、今の社会生活ができる期間が長いことを願っている。
- ・特に難病があるからと言って健康な人との差は感じない。

問 55 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以下のとおり意見がありました。

分類	件数
1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望	16 件
2 等級の認定や補助に関する意見・要望	9 件
3 公共交通機関・移動支援に関する意見・要望	5 件
4 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望	5 件
5 施設の充実に関する意見・要望	4 件
6 その他	52 件

【主な意見】 ※分類ごとに1～2件掲載

1 情報提供・相談・窓口対応に関する意見・要望

- ・難病の受給者証手続更新のために毎年仕事を休むので、区役所の窓口を土曜も対応してほしい。不備があると何度も休んで窓口に行く必要があるため。(又は平日の夜も対応してほしい)
- ・対面、電話、オンラインなど多様な方法で気軽に相談できて、専門家につないでもらえるような窓口を希望します。

2 等級の認定や補助に関する意見・要望

- ・港区独自の難病手当等の経済的支援（難病の人は障害の人に比べて手当等の支援がすごく低い）
- ・通院（タクシー）費の補助を是非頼みます。毎月1万円以上かかり、一番困っています。

3 公共交通機関・移動支援に関する意見・要望

- ・ちいばすだけでは行けないところが多いので、都バス・地下鉄の補助をしてほしいです。
- ・銀座線の全駅出口にエレベーターまたはエスカレーターを設置してほしい。

4 安心安全な生活、地域生活、余暇活動、交流に関する意見・要望

- ・オンライン等を用いて、積極的に障害のある人と健常者との交流の場を設ける。
- ・区内内のいきいきプラザで健康維持のための体操やヨガ、各種イベントに参加して、大変ありがたいと思っています。コロナでクラスの回数が減ったりしていますが人気だったクラスやイベントは毎度設定して、皆が落選して残念な思いをしないよう、お願いしたいです。

5 施設の充実に関する意見・要望

- ・品川区の路上に設置してあるお休み石のような設備を港区でも取り入れてほしい。高齢化社会で健康維持のために散歩をすることは推奨されるように思いますが、児童公園が公開空地は奥まっていたりお母さん方の荷物置き場になっていたり植栽だけだったりして利用しにくい。

- ・トイレがどうしても急がなくては間に合わないことがあるため、そんな時並んだりするのはとても辛いです。

6 その他

- ・医療費の手当てをしていただき、大変助かっています。暑い中・寒い中・またコロナ禍でも電車を使わず、タクシーを選ぶことができます。病気の方は、病気単体ではなく、「病気×○○」例えば病気×育児、病気×仕事、病気×旅行、のように他のことと合わさった時に大変さを感じます。
- ・発達障害に関して、学校や就職などで合理的配慮を組織側に義務付けてほしい。

第4章 調査票

1 身体障害者を対象とした調査票

イ-01：身体障害者

くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

— 回答方法 —

■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に氏名・住所等を記載しないでください。
- できるだけあて名の方（ご本人）がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。
- 身近に支援者がいない方は、お近くの総合支所区民課保健福祉係の窓口において、回答いただくことも可能ですのでご相談ください。

■ 具体的な回答方法

① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日(金)までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

(URL) <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/mnthknfksi01/i01/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2386

※視覚に障害があり送付文書のユーザIDとパスワードを確認できない方は、03-6809-1781までお問い合わせください。

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了したら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。



1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 本人 | 4 1～3以外の家族 |
| 2 親 | 5 その他(具体的に:) |
| 3 兄弟・姉妹 | |

2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 回答しない |
|------|------|---------|

問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳～29歳 | 3 40歳～49歳 | 5 65歳～74歳 |
| 2 30歳～39歳 | 4 50歳～64歳 | 6 75歳以上 |

問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1 両親 | 5 子ども(既婚) | 9 その他の親戚 |
| 2 父親または母親 | 6 兄弟姉妹 | 10 その他 |
| 3 配偶者(夫・妻) | 7 孫 | (具体的に:) |
| 4 子ども(未婚) | 8 祖父・祖母 | 11 ひとり暮らし |

問5 身体障害者の等級を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|------|
| 1 1級 | 3 3級 | 5 5級 |
| 2 2級 | 4 4級 | 6 6級 |

問6 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 視覚障害 | 7 呼吸器機能障害 |
| 2 聴覚・平衡機能障害 | 8 ぼうこうまたは直腸機能障害 |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障害 | 9 小腸機能障害 |
| 4 肢体不自由 | 10 免疫機能障害 |
| 5 心臓機能障害 | 11 肝臓機能障害 |
| 6 じん臓機能障害 | |



問7 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 助成を受けている | 2 助成を受けていない |
|------------|-------------|

問8 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1～3丁目) |
| 2 麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布十番、元麻布、南麻布、西麻布) |
| 3 赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山) |
| 4 高輪地区(三田4～5丁目、高輪、白金、白金台) |
| 5 芝浦港南地区(芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場) |
| 6 その他(区外施設) |

問9 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 3 3年以上5年未満 | 5 10年以上20年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 4 5年以上10年未満 | 6 20年以上 |

3 生活状況等について

問10 あなたには現在、日常生活における介助(介護)者はいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 母親 | 9 近所の人・知人 |
| 2 父親 | 10 ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 |
| 3 兄弟姉妹(18歳以上) | 11 ボランティア |
| 4 兄弟姉妹(18歳未満) | 12 その他(具体的に:) |
| 5 配偶者 | 13 介助(介護)者はいない |
| 6 子ども(子どもの配偶者含む。18歳以上) | |
| 7 子ども(子どもの配偶者含む。18歳未満) | |
| 8 その他の家族・親戚 | |

問11は、問10で「1～8」を選んだ方に

問11 家族または親戚が介助(介護)している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 2時間未満 | 5 12時間以上18時間未満 |
| 2 2時間以上4時間未満 | 6 18時間以上24時間未満 |
| 3 4時間以上6時間未満 | 7 24時間 |
| 4 6時間以上12時間未満 | |



問12 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問13 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問14 ビデオ通話(Zoom、Skype、LINE等)の利用状況や関心の程度を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 週に1回以上利用している | 5 関心はあるが、その他の理由で利用しない
(理由:) |
| 2 月に1回以上利用している | 6 利用したいと思わない |
| 3 年に1回以上利用している | 7 わからない |
| 4 関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作方法がわからないので利用しない | |

問15 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 感染に対する不安・焦燥感 | 7 将来が見えず不安になる |
| 2 体力の低下や疲れやすい等のからだの不調 | 8 失業している(仕事が見つからない含む) |
| 3 ストレス・不眠等のこころの不調 | 9 自由に外出・行動できない |
| 4 人とのつながりが希薄になる | 10 マスク装着が煩わしい・できない |
| 5 経済的に困窮する | 11 その他(具体的に:) |
| 6 ワクチン接種を打つのが怖い・面倒 | 12 特にない |

4 親の就労状況等について

問16 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 父親、母親ともに就労している | 3 父親、母親ともに就労していない |
| 2 父親または母親のみ就労している | |



問17 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 親が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援 | |
| 2 | 親が就労する時間を確保するための子どもの居宅介護支援 | |
| 3 | 親が就労する時間を確保するための子どもの移動支援 | |
| 4 | 親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援 | |
| 5 | その他(具体的に: |) |
| 6 | 特になし | |

問18 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

5 外出の機会や日中の活動について

問19 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | | |
|---|-------------------------------|----|------------------|---|
| 1 | 公共交通機関が少ない | 6 | 周囲の目が気になる | |
| 2 | 列車やバスの乗り降りが困難 | 7 | 発作など突然の身体の変化が心配 | |
| 3 | 道路や駅に階段や段差が多い | 8 | 困ったときにどうすればいいか心配 | |
| 4 | 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) | 9 | その他(具体的に: |) |
| 5 | 外出のお金がかかる | 10 | 特になし | |

問20 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|--------|---|---------|
| 1 | 利用している | 2 | 利用していない |
|---|--------|---|---------|

問21は、問20で「2」を選んだ方に

問21 利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | | |
|---|------------------------|---|-----------------------|---|
| 1 | 通うのが大変である | 5 | 職員とのコミュニケーションがうまく取れない | |
| 2 | 活動内容が自分に合っていない | 6 | 施設等の情報がない | |
| 3 | 建物の設備がバリアフリー化されていない | 7 | 利用方法がわからない | |
| 4 | 利用者とのコミュニケーションがうまく取れない | 8 | その他(具体的に: |) |
| | | 9 | 特になし | |



問22 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 週5日程度通える | 9 リハビリができる |
| 2 活動内容が多岐にわたり充実している | 10 「16時から19時」など夕方から夜間にかけて実施している |
| 3 送迎サービスがある | 11 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている |
| 4 建物等がバリアフリー化されている | 12 その他(具体的に:) |
| 5 利用者同士が交流できる | 13 特にない |
| 6 専門的な職員が配置されている | |
| 7 相談しやすい環境である | |
| 8 施設等から積極的に情報発信されている | |

6 就労状況について

問23 現在、仕事をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1 仕事をしています(一般就労) | 3 仕事をしています(就労継続支援A型・B型など福祉的就労) |
| 2 仕事をしています(障害者雇用) | 4 仕事をしていない |

問24～25は、問23で「1～3」を選んだ方に

問24 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 ハローワーク | 5 家族・知人・友人からの紹介 |
| 2 港区障害者就労支援センター かもめ | 6 求人案内を見て自分で探した |
| 3 就労移行支援事業所等の就労支援機関 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 学校の進路相談担当 | 8 紹介してもらっていない |

問25 仕事上で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 仕事が多い | 7 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進等に差がある |
| 2 休みが少ない | 8 職場や仕事について相談するところがない |
| 3 障害について理解や配慮をしてもらえない | 9 在宅勤務が認められていない |
| 4 職場までの通勤が大変 | 10 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されていない |
| 5 職場の建物等のバリアフリー化がされていない | 11 その他(具体的に:) |
| 6 同僚、上司など職場でのコミュニケーションがうまく取れない | 12 特にない |



問26～27は、問23で「4」を選んだ方に

問26 過去に仕事をしていたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1 仕事をしていたことがある(一般就労) | 3 仕事をしていたことがある(就労継続支援A型・B型など福祉的就労) |
| 2 仕事をしていたことがある(障害者雇用) | 4 仕事をしていたことはない |

問27 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1 一人ひとりの状況にあった仕事の紹介 | 5 新しい技術や職業能力を身につける場や機会 |
| 2 新しい仕事に関する相談、情報提供 | 6 企業や雇用主の障害者に対する理解の促進 |
| 3 今の職場で働く上で困ったときに気軽に相談できるところ | 7 1回当たり1時間程度の超短時間就労に関する情報提供 |
| 4 仕事に慣れるまで助言や手助けをするコーディネーター | 8 在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会 |
| | 9 その他(具体的に:) |

7 余暇活動・文化芸術活動について

問28 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 散歩に出かける(ウォーキングなど) | 5 家庭で本を読む |
| 2 軽い運動をする(室内運動、体操など) | 6 図書館に出かける |
| 3 スポーツをする(ランニング、水泳、ポッチャなど) | 7 旅行に出かける |
| 4 スポーツを観戦する | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問29は、問28で「9」を選んだ方に

問29 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 身体的にできない | 5 時間がない |
| 2 身近なところにスポーツや運動ができる場所がない | 6 金銭的に余裕がない |
| 3 自分にあつたものがない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 一緒にやる人がいない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 実施したいと思わない |



問30 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことのある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 音楽(コンサート・オペラなど)
- 2 演劇やミュージカル
- 3 舞踊(日本舞踊・バレエ・ダンスなど)
- 4 伝統芸能(歌舞伎・文楽・能・狂言など)
- 5 演芸(落語・漫才など)
- 6 美術(絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など)
- 7 映画(アニメは除く)
- 8 メディア芸術(映像やIT技術を使った作品・アニメ作品など)
- 9 生活文化(華道展・書道展・ファッションショーなど)
- 10 鑑賞したことはない

問31 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。



8 医療的ケアの状況について

問32 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|---------------|----|-------------|
| 1 | ストマのケア(パウチ管理) | 8 | 気管切開部管理 |
| 2 | 導尿補助(カテーテル準備) | 9 | 吸入(酸素吸入以外) |
| 3 | 経鼻経管栄養 | 10 | 人工呼吸器管理 |
| 4 | 胃ろう・腸ろう | 11 | 酸素吸入 |
| 5 | 鼻腔・口腔内吸引 | 12 | 自己注射 |
| 6 | 気管内吸引 | 13 | その他(具体的に:) |
| 7 | 経鼻エアウェイ装着 | 14 | 特にない |

問33は、問32で「1～13」を選んだ方に

問33 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 医療的ケアに対応した通所施設が少ない |
| 2 | 医療的ケアに対応した在宅サービスを提供する事業所が少ない |
| 3 | 医療的ケアに対応した短期入所施設が少ない |
| 4 | 外出するための支援が少ない |
| 5 | 日常生活のことを相談できる人がいない |
| 6 | 利用できるサービスなど福祉制度に関する情報が不足している |
| 7 | 介護する家族などへの負担が大きい |
| 8 | 就労や住まいに関する情報が不足している |
| 9 | 将来に対する不安がある |
| 10 | その他(具体的に:) |

9 居住の場について

問34 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|--------------------|---|----------------------|
| 1 | 持ち家(一戸建て、集合住宅) | 5 | 障害者入所施設 |
| 2 | 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) | 6 | 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 3 | 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) | 7 | その他(具体的に:) |
| 4 | グループホーム | | |



問35 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|---|
| 1 | 持ち家(一戸建て、集合住宅) |
| 2 | 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) |
| 3 | 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) |
| 4 | 従来型グループホーム(日中は勤務先や通所先などで過ごす) |
| 5 | 日中サービス支援型グループホーム(日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム) |
| 6 | 障害者入所施設 |
| 7 | 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 8 | その他(具体的に: _____) |

問36は、問35で「4」を選んだ方に

問36 従来型グループホームに居住する(居住を継続する)場合、どのような点を希望または重視しますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------|---|------------------|
| 1 | 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 6 | 家賃設定 |
| 2 | 職員の支援体制の充実 | 7 | 居住期間に制限がないこと |
| 3 | 日中の勤務先や通所先との距離 | 8 | その他(具体的に: _____) |
| 4 | 日常的に外出や帰宅できる機会 | 9 | 特になし |
| 5 | 静かな周辺環境 | | |

問37は、問35で「5」を選んだ方に

問37 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------|---|------------------|
| 1 | 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 5 | 静かな周辺環境 |
| 2 | 職員の支援体制の充実 | 6 | 家賃設定 |
| 3 | 日中活動の充実 | 7 | その他(具体的に: _____) |
| 4 | 日常的に外出や帰宅できる機会 | 8 | 特になし |

問38 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|------------------|
| 1 | 在宅サービス(居宅介護、訪問介護、訪問看護など)の充実 | 5 | 親族以外の支援者との同居 |
| 2 | 住宅のバリアフリー化(段差解消の改修など) | 6 | 障害者に対する周囲の理解と協力 |
| 3 | 交通の利便性 | 7 | その他(具体的に: _____) |
| 4 | 家賃補助など資金面での支援 | 8 | 特になし |



10 コミュニケーション手段の確保について

問39 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 視覚に障害がある | 4 読み取り、発語に時間がかかる |
| 2 聴覚に障害がある | 5 その他(具体的に:) |
| 3 文字等の記号の認識ができない | 6 特にない |

問40 日常的に使用(利用)しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 スマートフォン・携帯電話 | 4 その他(具体的に:) |
| 2 パソコン | 5 特にない |
| 3 タブレット端末 | |

問41 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接
問合せ | 8 港区独自アプリ(防災アプリ等) |
| 2 広報みなど | 9 ファクシミリ |
| 3 紙媒体(チラシ、回覧板等) | 10 点字 |
| 4 ポスター・掲示板・デジタルサイネージ | 11 音声による読上(Uni-Voice 等) |
| 5 港区公式ホームページ | 12 その他(具体的に:) |
| 6 港区公式メールマガジン | 13 特にない |
| 7 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) | |



11 災害に対する備えと災害時の行動について

問42 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|---|----------------------------|
| 1 | テレビ | 6 | 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) |
| 2 | ラジオ | 7 | 港区防災アプリ |
| 3 | インターネット | 8 | 港区防災情報メール |
| 4 | 防災行政無線 | 9 | その他(具体的に:) |
| 5 | 港区公式ホームページ | | |

問43 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 1 | 個別の安否確認 |
| 2 | 家族や大切な人の安否連絡 |
| 3 | 移動の介助 |
| 4 | 障害や疾患別の必要な物品手配 |
| 5 | 災害内容や避難指示等の正確な情報を適時に取得入手(理解を含む)できること |
| 6 | 避難所における意思疎通のための道具支援 |
| 7 | 医療面についての相談窓口 |
| 8 | 医療機関の受け入れ体制 |
| 9 | その他(具体的に:) |
| 10 | 特になし |

問44 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 知っていて、自分が避難する避難所も把握している |
| 2 | 知っているが、自分が避難する避難所はわからない |
| 3 | 知らない |



問45 避難所等(福祉避難所を含む)で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 避難所等まで安全に移動できるか
- 2 避難所等において、必要な相談、介護、看護を受けることができるか
- 3 避難所等に障害特性を理解する職員がいるか
- 4 避難所等で、震災の内容などの情報を正確に把握できるための意思疎通支援の体制が整っているか
- 5 避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか
- 6 避難所等で集団生活を送ることができるか
- 7 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特にない

12 偏見・差別について

問46 障害者への差別をなくすことを目的として、平成28年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(〇は1つ)

- 1 内容まで知っている
- 2 名前だけは知っている
- 3 知らない

問47 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 希望する仕事につけなかった
- 2 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて悪い
- 3 職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらせを受けた
- 4 一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している
- 5 道路や建物が利用しにくい
- 6 スポーツに接する機会が少ない
- 7 文化・芸術に接する機会が少ない
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特にない



13 行政支援・団体支援について

問48 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 利用したいと思う
- 2 福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う
- 3 福祉総合窓口は知っているが、利用するつもりはない
- 4 福祉総合窓口を知らないし、利用するつもりはない
- 5 わからない

問49 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 生活費など経済的なこと | 9 食事、掃除、入浴、洗濯など身の回りのこと |
| 2 住まいのこと | 10 利用できる移動手段が少ないこと |
| 3 仕事のこと | 11 学校のこと |
| 4 日中の活動の場のこと | 12 趣味、生きがいのこと |
| 5 気軽に相談できる相手がいないこと | 13 健康や体調管理のこと |
| 6 生活をするうえで必要な情報を得られないこと | 14 医療機関や医療関係者のこと |
| 7 家族との人間関係 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 家族以外の人との人間関係 | 16 困っていることはない |

問50 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

- 1 総合的な情報を持つ相談窓口
- 2 専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材
- 3 どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること
- 4 相談から具体的解決の行動までのしくみ
- 5 身近な場所で気軽に相談できる窓口
- 6 定期的に相談できる仕組みがあること
- 7 その他(具体的に:)
- 8 特になし



問51 困ったときの相談先を教えてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|--|----|--|
| 1 | 家族・親戚 | 11 | 病院・診療所の職員 |
| 2 | 近所の人 | 12 | あなたの家を訪問する保健師、ケースワーカー、ホームヘルパー、訪問看護師、ケアマネジャー等 |
| 3 | 職場の人 | 13 | 利用している施設や事業所の職員 |
| 4 | 友人・知人 | 14 | 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 5 | 自治会・町内会の役員 | 15 | 通学先の教職員 |
| 6 | 民生委員・児童委員 | 16 | 社会福祉協議会 |
| 7 | 区の相談窓口(電話、eメール、ファクシミリ、手紙、各地区総合支所のケースワーカー(障害担当者)も含む。) | 17 | 障害保健福祉センター |
| 8 | 保健所の相談窓口 | 18 | 障害者団体 |
| 9 | 相談支援事業者(相談支援専門員) | 19 | その他(具体的に:) |
| 10 | かかりつけ医・かかりつけ歯科区・かかりつけ薬局 | 20 | 相談できる人がいない |

問52 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------|
| 1 | 障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動 |
| 2 | ホームヘルパーなどによる在宅サービスの充実 |
| 3 | 生活の安定のための年金や手当の充実 |
| 4 | 障害のある人に配慮した住宅の整備 |
| 5 | 住まいを探す支援 |
| 6 | 建物、交通機関のバリアフリー化 |
| 7 | 障害のある人の日中活動の充実 |
| 8 | 障害のある人がスポーツできる機会の充実 |
| 9 | 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保 |
| 10 | 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 |
| 11 | 手話や音声案内、ICTを活用した情報提供の充実 |
| 12 | 障害のある人の家族の負担の軽減 |
| 13 | 障害のある人の家族に対する就労支援 |
| 14 | 障害のある人が差別を受けた際の相談窓口の充実 |
| 15 | その他(具体的に:) |
| 16 | わからない |



問53 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

14 将来の生活について

問54 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 必要なときに十分な介助が受けられること
- 2 障害のある人に配慮された施設が整備されていること
- 3 介助に必要な経済面での支援が受けられること
- 4 困ったときの相談支援体制が整っていること
- 5 自分に適した学校や就職が選択できること
- 6 街の中での移動や活動が障害者にとって安全で快適なこと
- 7 安心して住めるところがあること
- 8 健康管理や治療・リハビリを受けやすいこと
- 9 旅行や遊びのための外出が気兼ねなくできるようになること
- 10 運動やスポーツを楽しめる機会と場があること
- 11 文化・芸術を楽しめる機会と場があること
- 12 同僚の人が理解してくれること
- 13 障害のない人との交流の機会が多くあること
- 14 その他(具体的に:)
- 15 特になし

問55 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

問56 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。



以上でアンケートは終わりです。
調査へご協力いただきありがとうございました。

2 知的障害者を対象とした調査票

イー02：知的障害者

くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

— 回答方法 —

■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に氏名・住所等を記載しないでください。
- できるだけあて名の方（ご本人）がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。

■ 具体的な回答方法

① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日（金）までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

（URL）<https://form.yooker.jp/Q/actc/ja/m1hknfksi02/i02/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2386

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了したら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

1 本人	3 兄弟・姉妹	5 その他(具体的に:)
2 親	4 1~3以外の家族	

2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(○は1つ)

1 男性	2 女性	3 回答しない
------	------	---------

問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

1 18歳~29歳	3 40歳~49歳	5 65歳~74歳
2 30歳~39歳	4 50歳~64歳	6 75歳以上

問4 現存、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

1 両親	5 子ども(既婚)	9 その他の親戚
2 父親または母親	6 兄弟姉妹	10 その他(具体的に:)
3 配偶者(夫・妻)	7 孫	11 ひとり暮らし
4 子ども(未婚)	8 祖父・祖母	

問5 愛の手帳の程度を教えてください。(○は1つ)

1 愛の手帳1度	3 愛の手帳3度
2 愛の手帳2度	4 愛の手帳4度

問6 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

1 1級	3 3級	5 5級	7 持っていない
2 2級	4 4級	6 6級	

問7は、問6で「1~6」を選んだ方に

問7 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

1 視覚障害	7 呼吸器機能障害
2 聴覚・平衡機能障害	8 ぼうこうまたは直腸機能障害
3 音声・言語・しゃく機能障害	9 小腸機能障害
4 肢不自由	10 膀胱機能障害
5 心臓機能障害	11 肝臓機能障害
6 じん臓機能障害	

問8 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 助成を受けている | 2 助成を受けていない |
|------------|-------------|

問9 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1~3丁目) |
| 2 麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布十番、元麻布、南麻布、西麻布) |
| 3 赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山) |
| 4 有明地区(三田4~5丁目、高輪、白金、白金台) |
| 5 芝浦港南地区(芝浦、海岸2~3丁目、港南、台場) |
| 6 その他(区外施設) |

問10 港区での「住年数」を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 3 3年以上5年未満 | 5 10年以上20年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 4 5年以上10年未満 | 6 20年以上 |

3 生活状況等について

問11 あなたには現在、日常生活における介助(介護)者はいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 母親 | 9 近所の人・知人 |
| 2 父親 | 10 ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 |
| 3 兄弟姉妹(18歳以上) | 11 ボランティア |
| 4 兄弟姉妹(18歳未満) | 12 その他(具体的に:) |
| 5 配偶者 | 13 介助(介護)者はいない |
| 6 子ども(子どもの配偶者含む、18歳以上) | |
| 7 子ども(子どもの配偶者含む、18歳未満) | |
| 8 その他の家族・親戚 | |

問12は、問11で「1~8」を選んだ方に

問12 家族または親戚が介助(介護)している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 2時間未満 | 5 12時間以上18時間未満 |
| 2 2時間以上4時間未満 | 6 18時間以上24時間未満 |
| 3 4時間以上6時間未満 | 7 24時間 |
| 4 6時間以上12時間未満 | |

問13 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問14 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問15 ビデオ通話(Zoom、Skype、LINE等)の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 週に1回以上利用している | 5 関心はあるが、その他の理由で利用しない(理由:) |
| 2 月に1回以上利用している | 6 利用したいと思わない |
| 3 年に1回以上利用している | 7 わからない |
| 4 関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作方法がわからないので利用しない | |

問16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 感染に対する不安・焦燥感 | 7 将来が見えず不安になる |
| 2 体力の低下や疲れやすい等のからだの不調 | 8 失業している(仕事が見つからない含む) |
| 3 ストレス・不眠等のこころの不調 | 9 自由に外出・行動できない |
| 4 人とのつながりが希薄になる | 10 マスク装着が煩わしい・できない |
| 5 経済的に困窮する | 11 その他(具体的に:) |
| 6 ワクチン接種を打つのが怖い・面倒 | 12 特になし |

4 おや しゅうらうじょうたいようとう 親の就労状況等について

問17 あなたの親の就労状況を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 父親、母親ともに就労している | 3 父親、母親ともに就労していない |
| 2 父親または母親のみ就労している | |

問18 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 親が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援 | |
| 2 親が就労する時間を確保するための子どもの居宅介助支援 | |
| 3 親が就労する時間を確保するための子どもの移動支援 | |
| 4 親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援 | |
| 5 その他(具体的に:) | |
| 6 特になし | |

問19 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

5 外出の機会や日中の活動について

問20 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 公共交通機関が少ない | 6 周囲の自が気になる |
| 2 列車やバスの乗り降りが困難 | 7 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 3 道沿いや駅に階段や段差が多い | 8 困ったときにどうすればいいか心配 |
| 4 外出先の建物の設備が不備(通路、トイレ、エレベーターなど) | 9 その他(具体的に:) |
| 5 外出のお金がかかる | 10 特になし |

問21 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問22は、問21で「2」を選んだ方に

問22 利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 通うのが大変である | 5 職員とのコミュニケーションがうまく取れない |
| 2 活動内容が自分に合っていない | 6 施設等の情報がない |
| 3 建物の設備がバリアフリー化されていない | 7 利用方法がわからない |
| 4 利用者とのコミュニケーションがうまく取れない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問23 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 近き日経度通える | 9 リハビリができる |
| 2 活動内容が多岐にわたり充実している | 10 「16時から19時」など夕方から夜間にかけて実施している |
| 3 送迎サービスがある | 11 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている |
| 4 建物等がバリアフリー化されている | 12 その他(具体的に:) |
| 5 利用者同士が交流できる | 13 特になし |
| 6 専門的な職員が配置されている | |
| 7 相談しやすい環境である | |
| 8 施設等から積極的に情報発信されている | |

6 就労状況について

問24 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

- 1 仕事をしている(一般就労)
- 2 仕事をしている(障害者雇用)
- 3 仕事をしている(就労継続支援A型・B型など福祉的就労)
- 4 仕事をしていない

問25～26は、問24で「1～3」を選んだ方に

問25 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 ハコワーク | 5 家族・知人・友人からの紹介 |
| 2 港区障害者就労支援センター かもめ | 6 求人業内を見て自分で探した |
| 3 就労移行支援事業所等の就労支援機関 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 学校の進路相談担当 | 8 紹介してもらっていない |

問26 仕事上で困っていることを教えてください。(○はいくつでも)

- 1 仕事が多い
- 2 休みが少ない
- 3 障害について理解や配慮してもらえない
- 4 職場までの通勤が大変
- 5 職場の建物等のバリアフリー化がされていない
- 6 同僚、上司など職場でのコミュニケーションがうまく取れない
- 7 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進等に差がある
- 8 職場や仕事について相談するところがない
- 9 在宅勤務が認められていない
- 10 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されていない
- 11 その他(具体的に:)
- 12 特にない

問27～28は、問24で「4」を選んだ方に

問27 過去に仕事をしていたことがありますか。(〇は1つ)

- 1 仕事をしていたことがある(一般就労)
- 2 仕事をしていたことがある(障害者雇用)
- 3 仕事をしていたことがある(就労継続支援A型・B型など福祉的就労)
- 4 仕事をしていたことはない

問28 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 一人ひとりの状況にあった仕事の紹介
- 2 新しい仕事に関する相談、情報提供
- 3 今の職場で働く上で困ったときに気軽に相談できる場所
- 4 仕事に慣れるまで助言や手助けをするコーディネーター
- 5 新しい技術や職業能力を身につける場や機会
- 6 企業や雇用主の障害者に対する理解の促進
- 7 1回当たり1時間程度の短時間就労に関する情報提供
- 8 在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会
- 9 その他(具体的に:)

7 余暇活動・文化芸術活動について

問29 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1 散歩に出かける(ウォーキングなど) | 5 家で本を読む |
| 2 軽い運動をする(室内運動、体操など) | 6 図書館に出かける |
| 3 スポーツをする(ランニング、水泳、ボウリングなど) | 7 旅行に出かける |
| 4 スポーツを観戦する | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問30は、問29で「9」を選んだ方に

問30 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 身体的にできない | 5 時間がない |
| 2 身近なところにスポーツや運動ができる場所がない | 6 金銭的に余裕がない |
| 3 自分にあつたものがない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 一緒にやる人がいない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 実施したいと思わない |

問31 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことがある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇は
いくつでも)

- 1 音楽(コンサート・オペラなど)
- 2 演劇やミュージカル
- 3 舞踊(日本舞踊・バレエ・ダンスなど)
- 4 伝統芸能(歌舞伎・文楽・能・狂言など)
- 5 演芸(落語・漫才など)
- 6 美術(絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など)
- 7 映画(アニメは除く)
- 8 メディア芸術(映像やIT技術を使った作品・アニメ作品など)
- 9 生活文化(華道展・書道展・ファッションショーなど)
- 10 鑑賞したことはない

問32 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化
芸術ホール(令和9年度施設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい
障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

8 医療的ケアの状況について

問33 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|---------------|----|-------------|
| 1 | ストマのケア(バウチ管理) | 8 | 気管切開部管理 |
| 2 | 導尿補助(カテーテル管理) | 9 | 吸入(酸素吸入以外) |
| 3 | 経鼻経管栄養 | 10 | 人工呼吸器管理 |
| 4 | 首ろう・腸ろう | 11 | 酸素吸入 |
| 5 | 鼻巻・口腔内吸引 | 12 | 自己注射 |
| 6 | 気管内吸引 | 13 | その他(具体的に:) |
| 7 | 経鼻エアウェイ装着 | 14 | 特になし |

問34は、問33で「1～13」を選んだ方に

問34 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 医療的ケアに対応した通所施設が少ない |
| 2 | 医療的ケアに対応した在宅サービスを提供する事業所が少ない |
| 3 | 医療的ケアに対応した短宿入所施設が少ない |
| 4 | 外出するための支援が少ない |
| 5 | 日常生活のことを相談できる人がいない |
| 6 | 利用できるサービスなど福祉制度に関する情報が不足している |
| 7 | 介護する家族などへの負担が大きい |
| 8 | 就労や住まいに関する情報が不足している |
| 9 | 将来に対する不安がある |
| 10 | その他(具体的に:) |

9 居住の場について

問35 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) | 5 障害者入所施設 |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) | 6 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) | 7 その他(具体的に:) |
| 4 グループホーム | |

問36 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇は1つ)

- | |
|---|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) |
| 4 従来型グループホーム(日中は勤務先や通所先などで過ごす) |
| 5 日中サービス支援型グループホーム(日中の時間常も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム) |
| 6 障害者入所施設 |
| 7 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 8 その他(具体的に:) |

問37は、問36で「4」を選んだ方に

問37 従来型グループホームに居住する(居住を継続する)場合、どのような点を希望または重視しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 6 家賃設定 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 7 居住期間に制限がないこと |
| 3 日中の勤務先や通所先との距離 | 8 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 9 等がない |
| 5 静かな周辺環境 | |

問38は、問36で「5」を選んだ方に

問38 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 5 静かな周辺環境 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 6 家賃設定 |
| 3 日中活動の充実 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 8 等がない |

問39 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 | 在宅サービス(居宅介護、訪問介護、訪問看護など)の充実 |
| 2 | 住宅のバリアフリー化(段差解消の改修など) |
| 3 | 交通の利便性 |
| 4 | 家賃補助など資金面での支援 |
| 5 | 親戚以外の支援者との同居 |
| 6 | 障害者に対する周囲の理解と協力 |
| 7 | その他(具体的に:) |
| 8 | 特になし |

10 コミュニケーション手段の確保について

問40 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------|---|----------------|
| 1 | 視覚に障害がある | 4 | 読み取り、発語に時間がかかる |
| 2 | 聴覚に障害がある | 5 | その他(具体的に:) |
| 3 | 文字等の記号の認識ができない | 6 | 特になし |

問41 日常的に使用(利用)しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------|---|-------------|
| 1 | スマートフォン・携帯電話 | 4 | その他(具体的に:) |
| 2 | パソコン | 5 | 特になし |
| 3 | タブレット端末 | | |

問42 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------|----|---------------------|
| 1 | 電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ | 8 | 港区独自アプリ(防災アプリ等) |
| 2 | 広報みなど | 9 | ファクシミリ |
| 3 | 紙媒体(チラシ、冊子等) | 10 | 点字 |
| 4 | ポスター・掲示物・デジタルサイネージ | 11 | 音声による読上(Uni-Voice等) |
| 5 | 港区公式ホームページ | 12 | その他(具体的に:) |
| 6 | 港区公式メールマガジン | 13 | 特になし |
| 7 | 港区公式SNS(LINE や Twitter等) | | |

11 災害に対する備えと災害時の行動について

問43 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|---|--------------------------|
| 1 | テレビ | 6 | 港区公式SNS(LINE や Twitter等) |
| 2 | ラジオ | 7 | 港区防災アプリ |
| 3 | インターネット | 8 | 港区防災情報メール |
| 4 | 防災行政無線 | 9 | その他(具体的に:) |
| 5 | 港区公式ホームページ | | |

問44 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 1 | 個別の安否確認 |
| 2 | 家族や大切な人の安否連絡 |
| 3 | 移動の介助 |
| 4 | 障害や疾患別の必要な物品手配 |
| 5 | 災害内容や避難指示等の正確な情報を適時に取得入手(直解を含む)できること |
| 6 | 避難所における意思疎通のための道具支援 |
| 7 | 支援費についての相談窓口 |
| 8 | 支援機関の受け入れ体制 |
| 9 | その他(具体的に:) |
| 10 | 特にない |

問45 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 知っていて、自分が避難する避難所も把握している |
| 2 | 知っているが、自分が避難する避難所はわからない |
| 3 | 知らない |

問46 避難所等(福祉避難所を含む)で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1 | 避難所等まで安全に移動できるか |
| 2 | 避難所等において、必要な相談、介護、看護を受けることができるか |
| 3 | 避難所等に障害特性を理解する職員がいるか |
| 4 | 避難所等で、災害の内容などの情報を正確に把握できるための意思疎通支援の体制が整っているか |
| 5 | 避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか |
| 6 | 避難所等で集団生活を送ることができるか |
| 7 | 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか |
| 8 | その他(具体的に:) |
| 9 | 特にない |

12 偏見・差別について

問47 障害者への差別をなくすことを目的として、平成28年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(〇は1つ)

- 1 内容まで知っている 2 名前だけは知っている 3 知らない

問48 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 希望する仕事につけなかった
2 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて悪い
3 職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらせを受けた
4 一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している
5 道路や建物が利用しにくい
6 スポーツに接する機会が少ない
7 文化・芸術に接する機会が少ない
8 その他(具体的に: _____)
9 特になし

13 行政支援・団体支援について

問49 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと想いますか。(〇は1つ)

- 1 利用したいと思う
2 福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う
3 福祉総合窓口は知っているが、利用するつもりはない
4 福祉総合窓口を知らないし、利用するつもりはない
5 わからない

問50 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 生活費など経済的なこと | 9 食事、掃除、入浴、洗濯など身の回りのこと |
| 2 住まいのこと | 10 利用できる移動手段が少ないこと |
| 3 仕事のこと | 11 学校のこと |
| 4 白争の迂回場の場のこと | 12 趣味、生きがいのこと |
| 5 気軽に相談できる相手がいないこと | 13 健康や体調管理のこと |
| 6 生活をするうえで必要な情報を得られないこと | 14 医療機関や医療関係者のこと |
| 7 家族との人間関係 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 家族以外の人との人間関係 | 16 困っていることはない |

問51 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 家族・親戚 | 11 病室・診療所の職員 |
| 2 近所の人 | 12 あなたの家を訪問する保健師、ケースワーカー、ホームヘルパー、訪問看護師、ケアマネジャー等 |
| 3 職場の人 | 13 利用している施設や事業所の職員 |
| 4 友人・知人 | 14 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 5 自治会・町内会の役員 | 15 通学先の教職員 |
| 6 民生委員・児童委員 | 16 社会福祉協議会 |
| 7 区の相談窓口(電話、eメール、ファクシミリ、宇紙、各地区総合支所のケースワーカー(障害担当者)も含む。) | 17 障害保健福祉センター |
| 8 保健所の相談窓口 | 18 障害アソシエ |
| 9 相談支援事業者(相談支援専門員) | 19 その他(具体的に:) |
| 10 かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局 | 20 相談できる人がいない |

問52 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1 総合的な情報を持つ相談窓口 |
| 2 専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材 |
| 3 どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること |
| 4 相談から具体的に解決の行動までのしくみ |
| 5 身近な場所で気軽に相談できる窓口 |
| 6 定期的に相談できる仕組みがあること |
| 7 その他(具体的に:) |
| 8 特になし |

問53 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動
- 2 ホームヘルパーなどによる在宅サービスの充実
- 3 生活の安定のための年金や手当の充実
- 4 障害のある人に配慮した住宅の整備
- 5 住まいを譲り支換
- 6 録音、交通機関のバリアフリー化
- 7 障害のある人の日中活動の充実
- 8 障害のある人がスポーツできる機会の充実
- 9 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
- 10 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
- 11 手話や音声案内、ICTを活用した情報提供の充実
- 12 障害のある人の家族の負担の軽減
- 13 障害のある人の家族に対する就労支援
- 14 障害のある人が差別を受けた際の相談窓口の充実
- 15 その他(具体的に:)
- 16 わからない

問54 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

14 将来の生活について

問55 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 必要などきに十分な介助が受けられること
- 2 障害のある人に配慮された施設が整備されていること
- 3 介助に必要な経済面での支援が受けられること
- 4 困ったときの相談支援体制が整っていること
- 5 自分に適した学校や就職が選択できること
- 6 待の中での移動や活動が障害者にとって安全で快適なこと
- 7 安心して住めるところがあること
- 8 健康管理や治療・リハビリを受けやすいこと
- 9 旅行や遊びのための外出が気兼ねなくできるようになること
- 10 運動やスポーツを楽しめる機会と場があること
- 11 文化・芸術を楽しめる機会と場があること
- 12 周囲の人が理解してくれること
- 13 障害のない人との交流の機会が多くあること
- 14 その他(具体的に:)
- 15 特になし

問56 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

問57 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。

調査へご協力いただきありがとうございました。

3 精神障害者を対象とした調査票

イ-03：精神障害者

くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

— 回答方法 —

■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に**氏名・住所等を記載しないでください。**
- できるだけ**あて名の方（ご本人）**がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。

■ 具体的な回答方法

① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日（金）までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

（URL）<https://form.qooker.jp/Q/a.ctc/ja/mlhknfksi03/i03/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2386

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了しましたら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 本人 | 4 1~3以外の家族 |
| 2 親 | 5 その他(具体的に:) |
| 3 兄弟・姉妹 | |

2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 回答しない |
|------|------|---------|

問3 年齢を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳~29歳 | 3 40歳~49歳 | 5 65歳~74歳 |
| 2 30歳~39歳 | 4 50歳~64歳 | 6 75歳以上 |

問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1 両親 | 5 子ども(既婚) | 9 その他の親戚 |
| 2 父親または母親 | 6 兄弟姉妹 | 10 その他 |
| 3 配偶者(夫・妻) | 7 孫 | (具体的に:) |
| 4 子ども(未婚) | 8 祖父・祖母 | 11 ひとり暮らし |

問5 精神障害者保健福祉手帳の等級を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|------|------|------|
| 1 1級 | 2 2級 | 3 3級 |
|------|------|------|

問6 東京都の「自立支援医療(精神通院医療)」を受けていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 受けている | 2 受けていない |
|---------|----------|

問7 主な病名(診断名)を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 統合失調症 | 6 アルコール・薬物依存 |
| 2 気分(感情)障害 | 7 パーソナリティ障害 |
| 3 神経症 | 8 高次脳機能障害 |
| 4 発達障害 | 9 その他(具体的に:) |
| 5 てんかん | 10 わからない |

問8 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|--------|
| 1 | 1級 | 3 | 3級 | 5 | 5級 | 7 | 持っていない |
| 2 | 2級 | 4 | 4級 | 6 | 6級 | | |

問9は、問8で「1～6」を選んだ方に

問9 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------|----|---------------|
| 1 | 視覚障害 | 7 | 呼吸器機能障害 |
| 2 | 聴覚・平衡機能障害 | 8 | ぼうこうまたは直腸機能障害 |
| 3 | 音声・言語・そしゃく機能障害 | 9 | 小腸機能障害 |
| 4 | 肢体不自由 | 10 | 免疫機能障害 |
| 5 | 心臓機能障害 | 11 | 肝臓機能障害 |
| 6 | じん臓機能障害 | | |

問10 東京都により認定される「認知症療養等助成」を受けていますか。(○は1つ)

- | | | | |
|---|----------|---|-----------|
| 1 | 助成を受けている | 2 | 助成を受けていない |
|---|----------|---|-----------|

問11 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|--|
| 1 | 芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1～3丁目) |
| 2 | 麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布1番、元麻布、南麻布、西麻布) |
| 3 | 赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山) |
| 4 | 高輪地区(三田4～5丁目、高輪、白金、白金台) |
| 5 | 芝浦港南地区(芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場) |
| 6 | その他(区外施設) |

問12 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|----------|---|-----------|---|------------|
| 1 | 1年未満 | 3 | 3年以上5年未満 | 5 | 10年以上20年未満 |
| 2 | 1年以上3年未満 | 4 | 5年以上10年未満 | 6 | 20年以上 |

3 生活状況等について

問13 あなたには現在、日常生活における介助(介護)者はいませんか。(〇はいくつでも)

1 母親	9 近所の人・知人
2 父親	10 ホームヘルパー等の在宅サービス事業者
3 兄弟姉妹(18歳以上)	11 ボランティア
4 兄弟姉妹(18歳未満)	12 その他(具体的に:)
5 配偶者	13 介助(介護)者はいない
6 子ども(子どもの配偶者含む, 18歳以上)	
7 子ども(子どもの配偶者含む, 18歳未満)	
8 その他の家族・親戚	

問14は、問13で「1～8」を選んだ方に

問14 家族または親戚が介助(介護)している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。(〇は1つ)

1 2時間未満	5 12時間以上18時間未満
2 2時間以上4時間未満	6 18時間以上24時間未満
3 4時間以上6時間未満	7 24時間
4 6時間以上12時間未満	

問15 あなたは、日常生活の中で申椅子を利用していますか。(〇は1つ)

1 利用している	2 利用していない
----------	-----------

問16 ビデオ通話(Zoom、Skype、LINE等)の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

1 週に1回以上利用している	5 関心はあるが、その他の理由で利用しない (理由:)
2 月に1回以上利用している	6 利用したいと思わない
3 年に1回以上利用している	7 わからない
4 関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作 方法がわからないので利用しない	

問17 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

1 感染に対する不安・焦燥感	7 将来が見えず不安になる
2 体力の低下や疲れやすい等のからだの不調	8 失業している(仕事が見つからない含む)
3 ストレス・不眠等のこころの不調	9 自由に外出・行動できない
4 人とのつながりが希薄になる	10 マスク装着が煩わしい・できない
5 経済的に困窮する	11 その他(具体的に:)
6 ワクチン接種を打つのが怖い・面倒	12 特になし

4 親の就労状況等について

問18 あなたの親の就労状況を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 父親、母親ともに就労している | 3 父親、母親ともに就労していない |
| 2 父親または母親のみ就労している | |

問19 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 親が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援 | |
| 2 親が就労する時間を確保するための子どもの居宅介護支援 | |
| 3 親が就労する時間を確保するための子どもの移動支援 | |
| 4 親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援 | |
| 5 その他(具体的に: _____) | |
| 6 特になし | |

問20 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

--

5 外出の機会や日中の活動について

問21 外出する時に困ることを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 公共交通機関が少ない | 6 周囲の目が気になる |
| 2 列車やバスの乗り降りが困難 | 7 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 3 道路や駅に階段や段差が多い | 8 困ったときにどうすればいいか心配 |
| 4 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) | 9 その他(具体的に: _____) |
| 5 外出のお金がかかる | 10 特になし |

問22 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問23は、問22で「2」を選んだ方に

問23 利用していない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 通うのが大変である | 5 職員とのコミュニケーションがうまく取れない |
| 2 活動内容が自分に合っていない | 6 施設等の情報がない |
| 3 建物の設備がバリアフリー化されていない | 7 利用方法がわからない |
| 4 利用者とのコミュニケーションがうまく取れない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問24 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 週5日程度通える | 9 リハビリができる |
| 2 活動内容が多岐にわたり充実している | 10 「16時から19時」など夕方から夜間にかけて実施している |
| 3 送迎サービスがある | 11 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている |
| 4 建物等がバリアフリー化されている | 12 その他(具体的に:) |
| 5 利用者同士が交流できる | 13 特になし |
| 6 専門的な職員が配置されている | |
| 7 相談しやすい環境である | |
| 8 施設等から積極的に情報発信されている | |

問25 港区では、地域で生活する精神障害のある方の日常生活の支援や相談、社会参加や自立の支援のために精神障害者支援センター(あいはーと・みなど)を設置しています。あなたは、このセンターを利用したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1 利用したことがある | 3 知らない |
| 2 名前は知っているが、利用したことはない | |

問26 あなたは、今後精神障害者支援センター(あいはーと・みなど)のどのような事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1 地域活動支援センター(居場所づくり)を利用したい |
| 2 相談支援(障害福祉サービスの利用相談)を利用したい |
| 3 就労継続支援B型事業(就労支援)を利用したい |
| 4 短期入所(宿泊)を利用したい |
| 5 生活体験プログラム事業(生活の基礎づくり)を利用したい |
| 6 利用したくない |
| 7 わからない |

6 就労状況について

問27 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 仕事をしている(一般就労) | 3 仕事をしている(就労継続支援A型・B型など福祉的就労) |
| 2 仕事をしている(障害者雇用) | 4 仕事をしていない |

問28～29は、問27で「1～3」と回答された方に

問28 現在の仕事は誰から紹介してもらいましたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 ハコワーク | 5 家族・知人・友人からの紹介 |
| 2 港区障害者就労支援センター かもめ | 6 求人案内を見て自分で探した |
| 3 就労移行支援事業所等の就労支援機関 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 学校の進路相談担当 | 8 紹介してもらっていない |

問29 仕事上で困っていることを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 仕事が楽しい | 7 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進等に差がある |
| 2 休みが少ない | 8 職場や仕事について相談するところがない |
| 3 障害について理解や配慮をしてもらえない | 9 在宅勤務が認められていない |
| 4 職場までの通勤が大変 | 10 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されていない |
| 5 職場の建物等のバリアフリー化がされていない | 11 その他(具体的に:) |
| 6 同僚、上司など職場でのコミュニケーションがうまく取れない | 12 特になし |

問30～31は、問27で「4」を選んだ方に

問30 過去に仕事をしていたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1 仕事をしていたことがある(一般就労) | 3 仕事をしていたことがある(就労継続支援A型・B型など福祉的就労) |
| 2 仕事をしていたことがある(障害者雇用) | 4 仕事をしていたことはない |

問31 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 一人ひとりの状況にあった仕事の紹介 | 5 新しい技術や職業能力を身につける場や機会 |
| 2 新しい仕事に関する相談、情報提供 | 6 企業や雇用主の障害者に対する理解の促進 |
| 3 今の職場で働く上で困ったときに気軽に相談できる場所 | 7 1回当たり1時間程度の超短時間就労に関する情報提供 |
| 4 仕事に慣れるまで助言や手助けをする「ディネーター」 | 8 在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会 |
| | 9 その他(具体的に:) |

7 余暇活動・文化芸術活動について

問32 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 散歩に出かける(ウォーキングなど) | 5 家庭で本を読む |
| 2 軽い運動をする(室内運動、体操など) | 6 図書館に出かける |
| 3 スポーツをする(ランニング、水泳、ポッチャなど) | 7 旅行に出かける |
| 4 スポーツを観戦する | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問33は、問32で「9」を選んだ方に

問33 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 身体的にできない | 5 時間がない |
| 2 身近なところにスポーツや運動ができる場所がない | 6 金銭的に余裕がない |
| 3 自分にあったものがない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 一緒にやる人がいない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 実施したいと思わない |

問34 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことのある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 音楽(コンサート・オペラなど) |
| 2 演劇やミュージカル |
| 3 舞踊(日本舞踊・バレエ・ダンスなど) |
| 4 伝統芸能(歌舞伎・文楽・能・狂言など) |
| 5 演芸(落語・漫才など) |
| 6 美術(絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など) |
| 7 映画(アニメは除く) |
| 8 メディア芸術(映像やIT技術を使った作品・アニメ作品など) |
| 9 生活文化(華道展・書道展・ファッションショーなど) |
| 10 鑑賞したことはない |

問35 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか、ご自由にご記入ください。

8 居住の場について

問36 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) | 5 障害者入所施設 |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) | 6 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) | 7 その他(具体的に:) |
| 4 グループホーム | |

問37 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) |
| 4 従来型グループホーム(日中は勤務先や通所先などで過ごす) |
| 5 日中サービス支援型グループホーム(日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム) |
| 6 障害者入所施設 |
| 7 高齢者入所施設(特別養護老人ホームなど) |
| 8 その他(具体的に:) |

問38は、問37で「4」を選んだ方に

問38 従来型グループホームに居住する(居住を継続する)場合、どのような点を希望または重視しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 6 家賃設定 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 7 居住期間に制限がないこと |
| 3 日中の勤務先や通所先との距離 | 8 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 9 特になし |
| 5 静かな周辺環境 | |

問39は、問37で「5」を選んだ方に

問39 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 5 静かな周辺環境 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 6 家賃設定 |
| 3 日中活動の充実 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 8 特になし |

問40 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1 在宅サービス(居宅介護、訪問介護、訪問看護など)の充実 | 5 親族以外の支援者との同居 |
| 2 住宅のバリアフリー化(段差解消の改修など) | 6 障害者に対する周囲の理解と協力 |
| 3 交通の利便性 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 家賃補助など資金面での支援 | 8 特になし |

9 「入院」「通院」の状況について

問41 あなたは、調査基準日(令和4年7月1日)現在、精神疾患に関わる病気(てんかんを含む。)で通院(往診を含む。)していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1 現在、通院している | 3 通院していない |
| 2 過去、通院していたが、現在はしていない | |

問42 あなたは、調査基準日(令和4年7月1日)現在、精神疾患に関わる病気(てんかんを含む。)で病院、診療所等の医療機関への入院経験がありますか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------------|
| 1 現在、入院している |
| 2 現在、入院していないが、過去に入院したことがある |
| 3 入院したことはない |

問43～44は、問42で「1～2」を選んだ方に

問43 精神疾患に関わる病気(てんかんを含む。)で入院した回数を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|--------|-----------------|
| 1 1回 | 3 6～9回 |
| 2 2～5回 | 4 10回以上(具体的に:) |

問44 1回の入院期間を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 1か月未満 | 4 6か月以上1年未満 |
| 2 1か月以上3か月未満 | 5 1年以上(具体的に:) |
| 3 3か月以上6か月未満 | |

問45 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

10 コミュニケーション手段の確保について

問46 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 視覚に障害がある | 4 読み取り、発語に時間がかかる |
| 2 聴覚に障害がある | 5 その他(具体的に:) |
| 3 文字等の記号の認識ができない | 6 特にない |

問47 日常的に使用(利用)しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 スマートフォン・携帯電話 | 4 その他(具体的に:) |
| 2 パソコン | 5 特にない |
| 3 タブレット端末 | |

問48 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1 電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接
問合せ | 8 港区独自アプリ(防災アプリ等) |
| 2 広報みなど | 9 ファクシミリ |
| 3 紙媒体(チラシ、回覧板等) | 10 点字 |
| 4 ポスター・掲示板・デジタルサイネージ | 11 音声による読み上げ(Uni-Voice 等) |
| 5 港区公式ホームページ | 12 その他(具体的に:) |
| 6 港区公式メールマガジン | 13 特にない |
| 7 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) | |

11 災害に対する備えと災害時の行動について

問49 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 1 テレビ | 6 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) |
| 2 ラジオ | 7 港区防災アプリ |
| 3 インターネット | 8 港区防災情報メール |
| 4 防災行政無線 | 9 その他(具体的に:) |
| 5 港区公式ホームページ | |

問50 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 個別の安否確認
- 2 家族や大切な人の安否連絡
- 3 移動の介助
- 4 障害や疾患別の必要な物品手配
- 5 災害内容や避難指示等の正確な情報を適時に取得入手(理解を含む)できること
- 6 避難所における意思疎通のための道具支援
- 7 天候雨についての相談窓口
- 8 医療機関の受け入れ体制
- 9 その他(具体的に:)
- 10 特にない

問51 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

- 1 知っていて、自分が避難する避難所も把握している
- 2 知っているが、自分が避難する避難所はわからない
- 3 知らない

問52 避難所等(福祉避難所を含む)で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 避難所等まで安全に移動できるか
- 2 避難所等において、必要な相談、介護、看護を受けることができるか
- 3 避難所等に障害特性を理解する職員がいるか
- 4 避難所等で、震災の内容などの情報を正確に把握できるための意思疎通支援の体制が整っているか
- 5 避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか
- 6 避難所等で集団生活を送ることができるか
- 7 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特にない

12 偏見・差別について

問53 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | 内容まで知っている | 2 | 名前だけは知っている | 3 | 知らない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

問54 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 希望する仕事につけなかった |
| 2 | 職場での労働条件や給料が、同僚の人に比べて悪い |
| 3 | 職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらせを受けた |
| 4 | 一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している |
| 5 | 道路や建物が利用しにくい |
| 6 | スポーツに接する機会が少ない |
| 7 | 文化・芸術に接する機会が少ない |
| 8 | その他(具体的に: _____) |
| 9 | 特になし |

13 行政支援・団体支援について

問55 港区では、令和4年8月から、米庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 利用したいと思う |
| 2 | 福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う |
| 3 | 福祉総合窓口は知っているが、利用するつもりはない |
| 4 | 福祉総合窓口を知らないし、利用するつもりはない |
| 5 | わからない |

問56 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 生活費など経済的なこと | 9 食料、掃除、入浴、洗濯など身の回りのこと |
| 2 住まいのこと | 10 利用できる移動手段が少ないこと |
| 3 仕事のこと | 11 学校のこと |
| 4 日中の活動の場のこと | 12 趣味、生きがいのこと |
| 5 気軽に相談できる相手がいないこと | 13 健康や体調管理のこと |
| 6 生活をするうえで必要な情報を得られないこと | 14 医療機関や医療関係者のこと |
| 7 家族との人間関係 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 家族以外の人との人間関係 | 16 困っていることはない |

問57 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 家族・親戚 | 11 病院・診療所の職員 |
| 2 近所の人 | 12 あなたの家を訪問する保健師、ケースワーカー、ホームヘルパー、訪問看護師、ケアマネジャー等 |
| 3 職場の人 | 13 利用している施設や事業所の職員 |
| 4 友人・知人 | 14 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 5 自治会・町内会の役員 | 15 道学元の教職員 |
| 6 民生委員・児童委員 | 16 社会福祉協議会 |
| 7 区の相談窓口(電話、eメール、ファクシミリ、手紙、各地区総合支所のケースワーカー(障害担当者)も含む。) | 17 障害保険福祉センター |
| 8 保健所の相談窓口 | 18 障害者団体 |
| 9 相談支援事業者(相談支援専門員) | 19 その他(具体的に:) |
| 10 かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局 | 20 相談できる人がいない |

問58 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1 総合的な情報を持つ相談窓口 |
| 2 専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材 |
| 3 どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること |
| 4 相談から具体的解決の行動までのしくみ |
| 5 身近な場所で気軽に相談できる窓口 |
| 6 定期的に相談できる仕組みがあること |
| 7 その他(具体的に:) |
| 8 特になし |

問59 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----|--------------------------|--|
| 1 | 障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動 | |
| 2 | ホームヘルパーなどによる在宅サービスの充実 | |
| 3 | 生活の安定のための年金や手当の充実 | |
| 4 | 障害のある人に配慮した住宅の整備 | |
| 5 | 住まいを探る支援 | |
| 6 | 建物、交通機関のバリアフリー化 | |
| 7 | 障害のある人の日中活動の充実 | |
| 8 | 障害のある人がスポーツできる機会の充実 | |
| 9 | 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保 | |
| 10 | 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 | |
| 11 | 手話や音声案内、ICTを活用した情報提供の充実 | |
| 12 | 障害のある人の家族の負担の軽減 | |
| 13 | 障害のある人の家族に対する就労支援 | |
| 14 | 障害のある人が差別を受けた際の相談窓口の充実 | |
| 15 | その他(具体的に: _____) | |
| 16 | わからない | |

問60 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

--

14 将来の生活について

問61 障害のある人が地球の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

- 1 必要ときに十分な介助が受けられること
- 2 障害のある人に配慮された施設が整備されていること
- 3 介助に必要な経済面での支援が受けられること
- 4 困ったときの相談支援体制が整っていること
- 5 自分に適した学校や就職が選択できること
- 6 街の中での移動や活動が障害者にとって安全で快適なこと
- 7 安心して住めるところがあること
- 8 健康管理や治療・リハビリを受けやすいこと
- 9 旅行や遊びのための外出が気兼ねなくできるようになること
- 10 運動やスポーツを楽しめる機会と場があること
- 11 文化・芸術を楽しめる機会と場があること
- 12 周囲の人が理解してくれること
- 13 障害のない人との交流の機会が多くあること
- 14 その他(具体的に: _____)
- 15 特にない

問62 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

問63 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。
調査へご協力いただきありがとうございました。

4 障害児を対象とした調査票

イ-04：障害児

くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

— 回答方法 —

■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に氏名・住所等を記載しないでください。
- できるだけあて名の方（ご本人）がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。

■ 具体的な回答方法

① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日（金）までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

（URL）<https://form.qooker.jp/q/auto/ja/mnthknfksi04/i04/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2386

※視覚に障害があり送付文書のユーザIDとパスワードを確認できない方は、03-6809-1781までお問い合わせください。

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了したら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。



1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 本人 | 4 1～3以外の家族 |
| 2 親 | 5 その他(具体的に:) |
| 3 兄弟・姉妹 | |

2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 回答しない |
|------|------|---------|

問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 0～6歳(未就学児) | 3 13～15歳(中学校の年齢相当) |
| 2 7～12歳(小学校の年齢相当) | 4 16～18歳(高校、専門学校等の年齢相当) |

問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1 両親 | 5 子ども(既婚) | 8 祖父・祖母 |
| 2 父親または母親 | 6 兄弟姉妹 | 9 その他の親戚 |
| 3 配偶者(夫・妻) | 7 孫 | 10 その他 |
| 4 子ども(未婚) | | (具体的に:) |

問5 身体障害者手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|------|----------|
| 1 1級 | 3 3級 | 5 5級 | 7 持っていない |
| 2 2級 | 4 4級 | 6 6級 | |

問6は、問5で「1～6」を選んだ方に

問6 障害の種類を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 視覚障害 | 7 呼吸器機能障害 |
| 2 聴覚・平衡機能障害 | 8 ぼうこうまたは直腸機能障害 |
| 3 音声・言語・しゃく機能障害 | 9 小腸機能障害 |
| 4 肢体不自由 | 10 免疫機能障害 |
| 5 心臓機能障害 | 11 肝臓機能障害 |
| 6 じん臓機能障害 | |



問7 愛の手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|--------|
| 1 | 1度 | 3 | 3度 | 5 | 持っていない |
| 2 | 2度 | 4 | 4度 | | |

問8 精神障害者保健福祉手帳をお持ちであれば、等級を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|--------|
| 1 | 1級 | 2 | 2級 | 3 | 3級 | 4 | 持っていない |
|---|----|---|----|---|----|---|--------|

問9 東京都により認定される「難病医療費等助成」を受けていますか。(○は1つ)

- | | | | |
|---|----------|---|-----------|
| 1 | 助成を受けている | 2 | 助成を受けていない |
|---|----------|---|-----------|

問10 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|--|
| 1 | 芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1～3丁目) |
| 2 | 麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布十番、元麻布、南麻布、西麻布) |
| 3 | 赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山) |
| 4 | 高輪地区(三田4～5丁目、高輪、白金、白金台) |
| 5 | 芝浦港南地区(芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場) |
| 6 | その他(区外施設) |

問11 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|----------|---|-----------|---|-------|
| 1 | 1年未満 | 3 | 3年以上5年未満 | 5 | 10年以上 |
| 2 | 1年以上3年未満 | 4 | 5年以上10年未満 | | |



3 生活状況等について

問12 あなたには現在、日常生活における介助(介護)者はいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 母親 | 6 近所の人・知人 |
| 2 父親 | 7 ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 |
| 3 兄弟姉妹(18歳以上) | 8 ボランティア |
| 4 兄弟姉妹(18歳未満) | 9 その他(具体的に:) |
| 5 その他の家族・親戚 | |

問13は、問12で「1～8」を選んだ方に

問13 家族または親戚が介助(介護)している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 2時間未満 | 5 12時間以上18時間未満 |
| 2 2時間以上4時間未満 | 6 18時間以上24時間未満 |
| 3 4時間以上6時間未満 | 7 24時間 |
| 4 6時間以上12時間未満 | |

問14 あなたは、日常生活の中で車椅子を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問15 ビデオ通話(Zoom、Skype、LINE等)の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 週に1回以上利用している | 5 関心はあるが、その他の理由で利用しない
(理由:) |
| 2 月に1回以上利用している | 6 利用したいと思わない |
| 3 年に1回以上利用している | 7 わからない |
| 4 関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作方法がわからないので利用しない | |



問16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における本人または家族の困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 感染に対する不安・焦燥感 | 7 将来が見えず不安になる |
| 2 体力の低下や疲れやすい等のからだの不調 | 8 失業している(仕事が見つからない含む) |
| 3 ストレス・不眠等のこころの不調 | 9 自由に外出・行動できない |
| 4 人とのつながりが希薄になる | 10 マスク装着が煩わしい・できない |
| 5 経済的に困窮する | 11 その他(具体的に:) |
| 6 ワクチン接種を打つのが怖い・面倒 | 12 特にない |

4 保護者の就労状況等について

問17 あなたの保護者の就労状況を教えてください。(〇は1つ)

- | |
|-------------------|
| 1 父親、母親ともに就労している |
| 2 父親または母親のみ就労している |
| 3 父親、母親ともに就労していない |

問18 あなたの保護者が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 保護者が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援 |
| 2 保護者が就労する時間を確保するための子どもの居宅介護支援 |
| 3 保護者が就労する時間を確保するための子どもの移動支援 |
| 4 保護者がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援 |
| 5 その他(具体的に:) |
| 6 特にない |

問19 あなたの保護者が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。



5 通園・通学状況について

問20 現在、あなたは主にどちらに通園・通学をしていますか。(○は1つ)

【就学前の方】	【就学されている方】	【通学していない方】
1 保育園	6 小学校(通常の学級)	16 障害児(者)施設に通所または入所している
2 幼稚園	7 小学校(特別支援学級)	17 就職している
3 障害児の通園施設	8 特別支援学校小学部	18 特に通所・入所はしていない
4 盲・ろう・特別支援学校幼稚園部	9 中学校(通常の学級)	19 その他 (具体的に:)
5 特に通園・通所はしていない	10 中学校(特別支援学級)	
	11 特別支援学校中学部	
	12 高等学校	
	13 特別支援学校高等部	
	14 専門学校・各種学校	
	15 特に通学はしていない	

問21 通園・通学に付き添いの介助者はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

問22は、問21で「1」を選んだ方に

問22 それは何な人ですか。(○はいくつでも)

1 父親または母親	6 近所の人・知人
2 祖父母	7 移動支援事業のヘルパー
3 兄弟姉妹(18歳以上)	8 ボランティア
4 兄弟姉妹(18歳未満)	9 通園・通学先の職員
5 その他の家族・親戚	10 その他

問23 学校卒業後の進路はどのようにお考えですか。(○は1つ)

1 進学	5 通所の就労継続支援事業所、就労移行支援事業所等
2 就職	6 障害者支援施設(施設入所支援)に入所
3 職業能力開発センター等での訓練	7 未定
4 通所の生活介護事業所	8 その他(具体的に:)



6 土日、長期休みについて

問24 土日や、長期休みはどのように過ごしているか教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 家族と外出する | 6 短期入所を利用する |
| 2 学校や児童館など身近な施設で過ごす | 7 ヘルパーなどと外出する |
| 3 塾、習い事に通う | 8 自宅で家族と過ごす |
| 4 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する | 9 地域の方と交流する |
| 5 学童保育に行く | 10 その他(具体的に:) |

7 余暇活動・文化芸術活動について

問25 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 散歩に出かける(ウォーキングなど) | 5 家庭で本を読む |
| 2 軽い運動をする(室内運動、体操など) | 6 図書館に出かける |
| 3 スポーツをする(ランニング、水泳、ポッチャなど) | 7 旅行に出かける |
| 4 スポーツを観戦する | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特にない |

問26は、問25で「9」を選んだ方に

問26 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 身体的にできない | 5 時間がない |
| 2 身近なところにスポーツや運動ができる場所がない | 6 金銭的に余裕がない |
| 3 自分にあつたものがない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 一緒にやる人がいない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 実施したいと思わない |

問27 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことのある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 1 音楽(コンサート・オペラなど) | 7 映画(アニメは除く) |
| 2 演劇やミュージカル | 8 メディア芸術(映像やIT技術を使った作品・アニメ作品など) |
| 3 舞踊(日本舞踊・バレエ・ダンスなど) | 9 生活文化(華道展・書道展・ファッションショーなど) |
| 4 伝統芸能(歌舞伎・文楽・能・狂言など) | 10 鑑賞したことはない |
| 5 演芸(落語・漫才など) | |
| 6 美術(絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など) | |



問28 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか。ご自由にご記入ください。

8 医療的ケアの状況について

問29 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|---------------|----|-------------|
| 1 | ストマのケア(パウチ管理) | 8 | 気管切開部管理 |
| 2 | 導尿補助(カテーテル準備) | 9 | 吸入(酸素吸入以外) |
| 3 | 経鼻経管栄養 | 10 | 人工呼吸器管理 |
| 4 | 胃ろう・腸ろう | 11 | 酸素吸入 |
| 5 | 鼻腔・口腔内吸引 | 12 | 自己注射 |
| 6 | 気管内吸引 | 13 | その他(具体的に:) |
| 7 | 経鼻エアウェイ装着 | 14 | 特になし |

問30は、問29で「1～13」を選んだ方に

問30 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 医療的ケアに対応した通所施設が少ない |
| 2 | 医療的ケアに対応した在宅サービスを提供する事業所が少ない |
| 3 | 医療的ケアに対応した短期入所施設が少ない |
| 4 | 外出するための支援が少ない |
| 5 | 日常生活のことを相談できる人がいない |
| 6 | 利用できるサービスなど福祉制度に関する情報が不足している |
| 7 | 介護する家族などへの負担が大きい |
| 8 | 就労や住まいに関する情報が不足している |
| 9 | 将来に対する不安がある |
| 10 | その他(具体的に:) |



9 居住の場について

問31 現在、どのような居住の場に住んでいるか教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) | 4 障害児入所施設 |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) | 5 その他(具体的に:) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) | |

問32 将来的に、希望する居住の場を教えてください。(〇は1つ)

- | |
|---|
| 1 持ち家(一戸建て、集合住宅) |
| 2 公共住宅(都営住宅、障害者住宅など) |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) |
| 4 従来型グループホーム(日中は勤務先や通所先などで過ごす) |
| 5 日中サービス支援型グループホーム(日中の時間帯も含め、常駐するスタッフの支援を受けながら生活できるグループホーム) |
| 6 障害者入所施設 |
| 7 その他(具体的に:) |

問33は、問32で「4」を選んだ方に

問33 従来型グループホームに居住する(居住を継続する)場合、どのような点を希望または重視しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 6 家賃設定 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 7 居住期間に制限がないこと |
| 3 日中の勤務先や通所先との距離 | 8 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 9 特になし |
| 5 静かな周辺環境 | |

問34は、問32で「5」を選んだ方に

問34 日中サービス支援型グループホームに居住する場合、どのような点を希望または重視しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 | 5 静かな周辺環境 |
| 2 職員の支援体制の充実 | 6 家賃設定 |
| 3 日中活動の充実 | 7 その他(具体的に:) |
| 4 日常的に外出や帰宅できる機会 | 8 特になし |



問35 あなたが希望する居住の場において必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---|-----------------------------|---|
| 1 | 在宅サービス(居宅介護、訪問介護、訪問看護など)の充実 | |
| 2 | 住宅のバリアフリー化(段差解消の改修など) | |
| 3 | 交通の利便性 | |
| 4 | 家賃補助など資金面での支援 | |
| 5 | 親族以外の支援者との同居 | |
| 6 | 障害者に対する周囲の理解と協力 | |
| 7 | その他(具体的に: |) |
| 8 | 特になし | |

10 障害児通所支援について

問36 就学前の発達支援の場として、「児童発達支援」という事業があります。あなたは、これらの事業を利用したことがありますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|----------------------|---|----------------------------|
| 1 | よく利用している | 4 | かつて利用していたが、小学校就学に伴い、終了となった |
| 2 | 利用したことがある | 5 | 事業があることは知っているが、利用したことはない |
| 3 | かつて利用していたが、利用するのをやめた | 6 | 事業のことをまったく知らない |

問37は、問36で「3」または「5」を選んだ方に

問37 利用するのをやめた、または利用したことがない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---|------------------------|---|
| 1 | 通うのが大変 | |
| 2 | 活動の内容が本人に合っていない | |
| 3 | 空きがなく利用できない | |
| 4 | 他児童とのコミュニケーションがうまく取れない | |
| 5 | 職員とのコミュニケーションがうまく取れない | |
| 6 | 利用方法がわからない | |
| 7 | その他(具体的に: |) |
| 8 | 特にそのような場所に行く必要がない | |



問38 就学後の発達支援の場として、「放課後等デイサービス」という事業があります。あなたは、これらの事業を利用したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 よく利用している | 4 年齢的に利用できない |
| 2 利用したことがある | 5 事業があることは知っているが、利用したことはない |
| 3 かつて利用していたが、利用するのをやめた | 6 事業のことをまったく知らない |

問39は、問38で「3」または「5」と回答された方に

問39 利用するのをやめた、または利用したことがない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 通うのが大変 | 5 職員とのコミュニケーションがうまく取れない |
| 2 活動の内容が本人に合っていない | 6 利用方法がわからない |
| 3 空きがなく利用できない | 7 その他(具体的に:) |
| 4 他児童とのコミュニケーションがうまく取れない | 8 特にそのような場所に行く必要がない |

11 コミュニケーション手段の確保について

問40 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 視覚に障害がある | 4 読み取り、発語に時間がかかる |
| 2 聴覚に障害がある | 5 その他(具体的に:) |
| 3 文字等の記号の認識ができない | 6 特にない |

問41 日常的に使用(利用)しているデジタル機器を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 スマートフォン・携帯電話 | 4 その他(具体的に:) |
| 2 パソコン | 5 特にない |
| 3 タブレット端末 | |

問42 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1 電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ | 7 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) |
| 2 広報みなど | 8 港区独自アプリ(防災アプリ等) |
| 3 紙媒体(チラシ、回覧板等) | 9 ファクシミリ |
| 4 ポスター・掲示板・デジタルサイネージ | 10 点字 |
| 5 港区公式ホームページ | 11 音声による読上(Uni-Voice 等) |
| 6 港区公式メールマガジン | 12 その他(具体的に:) |
| | 13 特にない |



12 災害に対する備えと災害時の行動について

問43 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|---|----------------------------|
| 1 | テレビ | 6 | 港区公式 SNS(LINE や Twitter 等) |
| 2 | ラジオ | 7 | 港区防災アプリ |
| 3 | インターネット | 8 | 港区防災情報メール |
| 4 | 防災行政無線 | 9 | その他(具体的に:) |
| 5 | 港区公式ホームページ | | |

問44 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------------|----|---------------------|
| 1 | 個別の安否確認 | 6 | 避難所における意思疎通のための道具支援 |
| 2 | 家族や大切な人の安否連絡 | 7 | 医療面についての相談窓口 |
| 3 | 移動の介助 | 8 | 医療機関の受け入れ体制 |
| 4 | 障害や疾患別の必要な物品手配 | 9 | その他(具体的に:) |
| 5 | 災害内容や避難指示等の正確な情報を適時に取得入手(理解を含む)できること | 10 | 特にない |

問45 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 知っていて、自分が避難する避難所も把握している |
| 2 | 知っているが、自分が避難する避難所はわからない |
| 3 | 知らない |

問46 避難所等(福祉避難所を含む)で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1 | 避難所等まで安全に移動できるか |
| 2 | 避難所等において、必要な相談、介護、看護を受けることができるか |
| 3 | 避難所等に障害特性を理解する職員がいるか |
| 4 | 避難所等で、震災の内容などの情報を正確に把握できるための意思疎通支援の体制が整っているか |
| 5 | 避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか |
| 6 | 避難所等で集団生活を送ることができるか |
| 7 | 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか |
| 8 | その他(具体的に:) |
| 9 | 特にない |



13 偏見・差別について

問47 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(○は1つ)

- 1 内容まで知っている 2 名前だけは知っている 3 知らない

問48 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

- 1 希望する仕事につけなかった
- 2 希望した学校に入学できなかった
- 3 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて悪い
- 4 職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらせを受けた
- 5 一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している
- 6 道路や建物が利用しにくい
- 7 スポーツに接する機会が少ない
- 8 文化・芸術に接する機会が少ない
- 9 家族や施設の人から暴力による虐待を受けた
- 10 年金が本人のために使われなかったり、知らない間に預金が引き出されるなど、自分の財産が侵害された
- 11 民間の食堂やホテルなどで障害を理由に利用を断られた
- 12 公的施設で障害を理由に利用を断られた
- 13 親族の冠婚葬祭への出席を断られた
- 14 その他(具体的に:)
- 15 特になし

問49 あなたが日頃生活において感じていることを教えてください。(○はいくつでも)

- 1 自分たちの力で生活しているから、特別な扱いはしないでほしい
- 2 自分たちの生活の実情をもっと知ってほしい
- 3 ボランティアの積極的な支援がほしい
- 4 小学校、中学校を通じてもっと福祉に関する教育をしてほしい
- 5 障害のない方と常に交流できる場がほしい
- 6 障害のない方が特別な目で見ている
- 7 障害者(児)がもっと積極的に外へ出た方がいい
- 8 障害者(児)同士がもっと協力しあった方がいい
- 9 その他(具体的に:)
- 10 特になし



14 行政支援・団体支援について

問50 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 利用したいと思う
- 2 福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う
- 3 福祉総合窓口は知っているが、利用するつもりはない
- 4 福祉総合窓口を知らないし、利用するつもりはない
- 5 わからない

問51 港区では、子どもと子どもを養育する人等のための専門相談機関として、子どもに関する問題等を気軽に相談することができる児童相談所を設置しています。港区児童相談所において、利用したいものはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 子どもに関する相談 | 4 愛の手帳の判定(18歳未満) |
| 2 子育ての悩みに関する相談 | 5 特になし |
| 3 子どもの発達に関する相談 | |

問52 現在、あなた、または家族、もしくは保護者が生活の中で困っていることを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 生活費など経済的なこと | 9 食事、掃除、入浴、洗濯など身の回りのこと |
| 2 住まいのこと | 10 利用できる移動手段が少ないこと |
| 3 仕事のこと | 11 学校のこと |
| 4 日中の活動の場のこと | 12 趣味、生きがいのこと |
| 5 気軽に相談できる相手がいないこと | 13 健康や体調管理のこと |
| 6 生活をするうえで必要な情報を得られないこと | 14 医療機関や医療関係者のこと |
| 7 家族との人間関係 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 家族以外の人との人間関係 | 16 困っていることはない |



問53 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 家族・親戚 | 11 病院・診療所の職員 |
| 2 近所の人 | 12 あなたの家を訪問する保健師、ケースワーカー、ホームヘルパー、訪問看護師、ケアマネジャー等 |
| 3 職場の人 | 13 利用している施設や事業所の職員 |
| 4 友人・知人 | 14 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 5 自治会・町内会の役員 | 15 通学先の教職員 |
| 6 民生委員・児童委員 | 16 社会福祉協議会 |
| 7 区の相談窓口(電話、eメール、ファクシミリ、手紙、各地区総合支所のケースワーカー(障害担当者)も含む。) | 17 児童発達支援センター |
| 8 保健所の相談窓口 | 18 障害者団体 |
| 9 相談支援事業者(相談支援専門員) | 19 その他(具体的に:) |
| 10 かかりつけ医・かかりつけ歯科区・かかりつけ薬局 | 20 相談できる人がいない |

問54 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動 | 9 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保 |
| 2 ホームヘルパーなどによる在宅サービスの充実 | 10 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 |
| 3 生活の安定のための年金や手当の充実 | 11 手話や音声案内、ICTを活用した情報提供の充実 |
| 4 障害のある人に配慮した住宅の整備 | 12 障害のある人の家族の負担の軽減 |
| 5 住まいを探す支援 | 13 障害のある人の家族に対する就労支援 |
| 6 建物、交通機関のバリアフリー化 | 14 障害のある人が差別を受けた際の相談窓口の充実 |
| 7 障害のある人の日中活動の充実 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 障害のある人がスポーツできる機会の充実 | 16 わからない |



問55 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1 総合的な情報を持つ相談窓口 | 4 相談から具体的解決の行動までのしくみ |
| 2 専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材 | 5 身近な場所で気軽に相談できる窓口 |
| 3 どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること | 6 定期的に相談できる仕組みがあること |
| | 7 その他(具体的に:) |
| | 8 特にない |

問56 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

15 将来の生活について

問57 障害のある人が地域の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 必要ときに十分な介助が受けられること | 9 旅行や遊びのための外出が気兼ねなくできるようになること |
| 2 障害のある人に配慮された施設が整備されていること | 10 運動やスポーツを楽しめる機会と場があること |
| 3 介助に必要な経済面での支援が受けられること | 11 文化・芸術を楽しめる機会と場があること |
| 4 困ったときの相談支援体制が整っていること | 12 周囲の人が理解してくれること |
| 5 自分に適した学校や就職が選択できること | 13 障害のない人との交流の機会が多くあること |
| 6 街の中での移動や活動が障害者にとって安全で快適なこと | 14 その他(具体的に:) |
| 7 安心して住めるところがあること | 15 特にない |
| 8 健康管理や治療・リハビリを受けやすいこと | |

問58 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

問59 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。
調査へご協力いただきありがとうございました。



5 難病患者等を対象とした調査票

イ-05：難病患者等

くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

— 回答方法 —

■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に**氏名・住所等を記載しないでください。**
- できるだけ**あて名の方（ご本人）**がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。

■ 具体的な回答方法

① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日（金）までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

（URL）<https://form.qooker.jp/Q/a.ctc/ja/mlhknfksi05/i05/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2386

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了しましたら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。

1 調査票の記入者について

問1 本調査の質問にご回答いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 本人 | 4 1～3以外の家族 |
| 2 親 | 5 その他(具体的に:) |
| 3 兄弟・姉妹 | |

2 あて名のご本人のことについて

問2 性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 回答しない |
|------|------|---------|

問3 年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳～29歳 | 3 40歳～49歳 | 5 65歳～74歳 |
| 2 30歳～39歳 | 4 50歳～64歳 | 6 75歳以上 |

問4 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1 両親 | 5 子ども(既婚) | 9 その他の親戚 |
| 2 父親または母親 | 6 兄弟姉妹 | 10 その他 |
| 3 配偶者(夫・妻) | 7 孫 | (具体的に:) |
| 4 子ども(未婚) | 8 祖父・祖母 | 11 ひとり暮らし |

問5 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1～3丁目) |
| 2 麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布十番、元麻布、南麻布、西麻布) |
| 3 赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山) |
| 4 高輪地区(三田4～5丁目、高輪、白金、白金台) |
| 5 芝浦港南地区(芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場) |
| 6 その他(区外施設) |

問6 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 3 3年以上5年未満 | 5 10年以上20年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 4 5年以上10年未満 | 6 20年以上 |

3 通院等の状況について

問7 難病の状態により、身体障害者手帳を取得することができる場合があります。あなたは身体障害者手帳を取得していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 取得している | 2 取得していない |
|----------|-----------|

問8は、問7で「2」を選んだ方に

問8 あなたが身体障害者手帳を取得していない理由を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1 身体障害者手帳の制度を知らなかった |) |
| 2 身体障害者手帳の対象ではなかった | |
| 3 身体障害者手帳は必要ない(あまり役に立たない)ので申請しなかった | |
| 4 身体障害者手帳を取得するのは気が進まないので申請しなかった | |
| 5 その他(具体的に: | |

問9 通院する上での課題や不安を感じることはありますか。(○はいいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 通院費の負担が大きい | 5 医療機関における緊急時の対応が不十分 |
| 2 近くに医療機関がない | 6 通院先の医療機関では満足できる治療が受けられない |
| 3 医療機関における夜間・休日の対応が不十分 | 7 その他(具体的に: |
| 4 通院介助してくれる人がいない・少ない | 8 特になし |

問10 医師が直接訪問して患者を診療する「訪問診療」の利用状況について教えてください。(○はいいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 利用を希望していない(必要がない) |
| 2 利用したいが、対応できる医師がないため利用できない |
| 3 定期的にかかりつけ医の訪問診療を利用している |
| 4 定期的に専門医の訪問診療を利用している |

4 生活状況等について

問11 あなたには現在、日常生活における介助(介護)者はいませんか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 母親 | 9 近所の人・知人 |
| 2 父親 | 10 ホームヘルパー等の在宅サービス事業者 |
| 3 兄弟姉妹(18歳以上) | 11 ボランティア |
| 4 兄弟姉妹(18歳未満) | 12 その他(具体的に:) |
| 5 配偶者 | 13 介助(介護)者はいない |
| 6 子ども(子どもの配偶者含む, 18歳以上) | |
| 7 子ども(子どもの配偶者含む, 18歳未満) | |
| 8 その他の家族・親戚 | |

問12は、問11で「1～8」を選んだ方に

問12 家族または親戚が介助(介護)している時間は1日平均どのくらいですか。複数の家族・親戚が関わっている場合は、合計した時間で教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 2時間未満 | 5 12時間以上18時間未満 |
| 2 2時間以上4時間未満 | 6 18時間以上24時間未満 |
| 3 4時間以上6時間未満 | 7 24時間 |
| 4 6時間以上12時間未満 | |

問13 あなたは、日常生活の中で申椅子を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問14 あなたには、あなた自身やあなたの家族の健康相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問15 ビデオ通話(Zoom、Skype、LINE等)の利用状況や関心の程度を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 週に1回以上利用している | 5 関心はあるが、その他の理由で利用しない(理由:) |
| 2 月に1回以上利用している | 6 利用したいと思わない |
| 3 年に1回以上利用している | 7 わからない |
| 4 関心はあるが、機器(スマートフォン等)の操作方法がわからないので利用しない | |

問16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 感染に対する不安・焦燥感 | 7 将来が見えぬ不安になる |
| 2 体力の低下や疲れやすい等のからだの不調 | 8 失業している(仕事が見つからない含む) |
| 3 ストレス・不眠等のこころの不調 | 9 自由に外出・行動できない |
| 4 人とのつながりが希薄になる | 10 マスク装着が煩わしい・できない |
| 5 経済的に困窮する | 11 その他(具体的に:) |
| 6 ワクチン接種を打つのが怖い・面倒 | 12 特になし |

5 親の就労状況等について

問17 あなたの親の就労状況を教えてください。(〇は1つ)

- | |
|-------------------|
| 1 父親、母親ともに就労している |
| 2 父親または母親のみ就労している |
| 3 父親、母親ともに就労していない |

問18 あなたの親が就労するにあたり、必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 親が就労する時間を確保するための子どもの居場所(通所)支援 |
| 2 親が就労する時間を確保するための子どもの居宅介護支援 |
| 3 親が就労する時間を確保するための子どもの移動支援 |
| 4 親がフルタイムや短時間などで就労できる仕事の紹介支援 |
| 5 その他(具体的に:) |
| 6 特になし |

問19 あなたの親が就労するにあたり、困りごとや必要なサービスについて、自由にご記入ください。

--

6 外出の機会や日中の活動について

問20 外出する時に困ることを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 公共交通機関が少ない | 6 周囲の目が気になる |
| 2 列車やバスの乗り降りが困難 | 7 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 3 道路や駅に階段や段差が多い | 8 困ったときにどうすればいいか心配 |
| 4 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) | 9 その他(具体的に:) |
| 5 外出のお金がかかる | 10 特になし |

問21 日中に過ごせる施設や場所を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問22は、問21で「2」を選んだ方に

問22 利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 通うのが大変である | 5 職員とのコミュニケーションがうまく取れない |
| 2 活動内容が自分に合っていない | 6 施設等の情報がない |
| 3 建物の設備がバリアフリー化されていない | 7 利用方法がわからない |
| 4 利用者とのコミュニケーションがうまく取れない | 8 その他(具体的に:) |
| | 9 特になし |

問23 今後、日中に過ごせる施設や場所にどのようなサービスを希望しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 週5日程度通える | 9 リハビリができる |
| 2 活動内容が多岐にわたり充実している | 10 「16時から19時」など夕方から夜間にかけて実施している |
| 3 送迎サービスがある | 11 新型コロナウイルス感染症対策が徹底されている |
| 4 建物等がバリアフリー化されている | 12 その他(具体的に:) |
| 5 利用者同士が交流できる | 13 特になし |
| 6 専門的な職員が配置されている | |
| 7 相談しやすい環境である | |
| 8 施設等から積極的に情報発信されている | |

7 就労状況について

問24 現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 仕事をしている(一般就労) | 3 仕事をしている(就労継続支援A型・B型など福祉的就労) |
| 2 仕事をしている(障害者雇用) | 4 仕事をしていない |

問25～28は、問24で「1～3」を選んだ方に

問25 1週間の就労日数を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 1日 | 3 3日 | 5 5日以上 |
| 2 2日 | 4 4日 | |

問26 1週間の労働時間を教えてください。休憩時間は除きます。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 10時間未満 | 4 30時間以上 40時間未満 |
| 2 10時間以上 20時間未満 | 5 40時間以上 |
| 3 20時間以上 30時間未満 | |

問27 仕事上で困っていることを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1 仕事が楽しい | 8 職場や仕事について相談するところがない |
| 2 休みが少ない | 9 病気であることを言い出しにくい |
| 3 難病について理解や協力をしてもらえない | 10 職場への要望を言い出しにくい |
| 4 職場までの通勤が大変 | 11 定期的な通院や健康管理との両立 |
| 5 職場の建物や机等の設備が難病者に配慮されていない | 12 急な体調の変化への配慮がない |
| 6 職場でのコミュニケーションがうまく取れない | 13 その他(具体的に:) |
| 7 難病がない人と比べて仕事の内容や昇進等に差がある | 14 持にない |

問28 現在、会社等で働くにあたって、心配なこと(課題)を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 労働条件(労働時間、通勤時間、賃金) | 5 自分の健康・体力(病気等を含む) |
| 2 専門的支援 | 6 自分の技術 |
| 3 職場の(物理的な)バリアフリー | 7 その他(具体的に:) |
| 4 職場での人間関係 | |

問29は、問24で「4」を選んだ方に

問29 現在、仕事をしていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 働くところがないため | 5 病気のため |
| 2 通勤が困難なため | 6 家事に専念しているため |
| 3 自分に合う仕事がないため | 7 家族等の反応があるため |
| 4 自信がないため | 8 その他(具体的に:) |

問30 新しい仕事に就いたり仕事を継続したりするために、利用したい支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 一人ひとりの状況にあった仕事の紹介 | 6 企業や雇用主の障害者に対する理解の促進 |
| 2 新しい仕事に関する相談、情報提供 | 7 1回当たり1時間程度の超短時間就労に関する情報提供 |
| 3 今の職場で働く上で困ったときに気軽に相談できる場所 | 8 在宅勤務に必要な能力を身につける場や機会 |
| 4 仕事に慣れるまで助言や手助けをするコーディネーター | 9 その他(具体的に:) |
| 5 新しい技術や職業能力を身につける場や機会 | 10 仕事はしたくない |

問31 どのような働き方や制度があれば障害患者等が働きやすいと思えますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 収入の増加 |
| 2 在宅勤務 |
| 3 短時間勤務などの労働(作業)時間の配慮 |
| 4 雨子の悪いときに休みを取りやすくする |
| 5 配置転換などの人事管理面についての配慮 |
| 6 通院時間の確保・服装管理など医療上の配慮 |
| 7 仕事(作業)の内容の簡略化などの配慮 |
| 8 仕事(作業)上の援助や本人・同僚への助言を行う者(ジョブコーチ等)による支援 |
| 9 職場復帰のための訓練機会の提供・充実 |
| 10 職業生活・生活全般に関する相談支援の充実 |
| 11 試しにいろいろな仕事(作業)を体験してみる(職場実習等) |
| 12 その他(具体的に:) |

8 余暇活動・文化芸術活動について

問32 これまで実施したことのある余暇活動を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 散歩に出かける(ウォーキングなど) | 5 家庭で本を読む |
| 2 軽い運動をする(室内運動、体操など) | 6 図書館にいく |
| 3 スポーツをする(ランニング、水泳、ポッチャ
など) | 7 旅行に出かける |
| 4 スポーツを観戦する | 8 その他(具体的に:
) |
| | 9 特になし |

問33は、問32で「9」を選んだ方に

問33 これまでに余暇活動を実施しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1 身体的にできない | 5 時間がない |
| 2 身近なところにスポーツや運動ができる
場所がない | 6 金銭的に余裕がない |
| 3 自分にあったものがない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 一緒にやる人がいない | 8 その他(具体的に:
) |
| | 9 実施したいと思わない |

問34 これまでに、自宅以外の場所で鑑賞したことのある文化芸術のジャンルを教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 音楽(コンサート・オペラなど) |
| 2 演劇やミュージカル |
| 3 舞踊(日本舞踊・バレエ・ダンスなど) |
| 4 伝統芸能(歌舞伎・文楽・能・狂言など) |
| 5 演芸(落語・漫才など) |
| 6 美術(絵画展・陶芸など美術品展示・写真展など) |
| 7 映画(アニメは除く) |
| 8 メディア芸術(映像やIT技術を使った作品・アニメ作品など) |
| 9 生活文化(華道展・書道展・ファッションショーなど) |
| 10 鑑賞したことはない |

問35 区は、文化芸術を通じた多様性を認め合う共生社会の実現に向けた中核拠点として、(仮称)文化芸術ホール(令和9年度開設予定)の整備を進めています。あなたが、このホールで実施してほしい障害者福祉に関する取組はありますか、ご自由にご記入ください。

9 医療的ケアの状況について

問36 あなたが日常的に必要な医療的ケアを教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 ストマのケア(パウチ管理) | 8 気管切開部管理 |
| 2 尿管補助(カテーテル準備) | 9 吸入(酸素吸入以外) |
| 3 経鼻経管栄養 | 10 人工呼吸器管理 |
| 4 胃ろう・腸ろう | 11 酸素吸入 |
| 5 鼻栓・口差内吸引 | 12 自己注射 |
| 6 気管内吸引 | 13 その他(具体的に:) |
| 7 経鼻エアウェイ装着 | 14 特になし |

問37は、問36で「1～13」を選んだ方に

問37 医療的ケアを受ける中で、日常生活における困りごとを教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 医療的ケアに対応した通所施設が少ない |
| 2 医療的ケアに対応した在宅サービスを提供する事業所が少ない |
| 3 医療的ケアに対応した短期入所施設が少ない |
| 4 外出するための支援が少ない |
| 5 日常生活のことを相談できる人がいない |
| 6 利用できるサービスなど福祉制度に関する情報が不足している |
| 7 介護する家族などへの負担が大きい |
| 8 就労や住まいに関する情報が不足している |
| 9 将来に対する不安がある |
| 10 その他(具体的に:) |

10 コミュニケーション手段確保について

問38 他者とコミュニケーションを図るに当たり支障となる障害を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 視覚に障害がある | 4 読み取り、発語に時間がかかる |
| 2 聴覚に障害がある | 5 その他(具体的に:) |
| 3 文字等の記号の認識ができない | 6 特になし |

問39 日常的に使用(利用)しているデジタル機器を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 スマートフォン・携帯電話 | 4 その他(具体的に:) |
| 2 パソコン | 5 特になし |
| 3 タブレット端末 | |

問40 あなたが港区の発信する情報やお知らせを受け取るために、希望する媒体・手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----|-----------------------------|---|
| 1 | 電話・訪問等で区役所や各総合支所に直接問合せ | |
| 2 | 広報みなど | |
| 3 | 紙媒体(チラシ、回覧板等) | |
| 4 | ポスター・掲示板・デジタルサイン等 | |
| 5 | 港区公式ホームページ | |
| 6 | 港区公式メールマガジン | |
| 7 | 港区公式 SNS (LINE や Twitter 等) | |
| 8 | 港区独自アプリ(防災アプリ等) | |
| 9 | ファクシミリ | |
| 10 | 点字 | |
| 11 | 音声による読上(Uni-Voice 等) | |
| 12 | その他(具体的に: _____) |) |
| 13 | 特にない | |

11 災害に対する備えと災害時の行動について

問41 大きな地震や台風や大雨が発生したときに利用する主な情報収集手段を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|---|-----------------------------|
| 1 | テレビ | 6 | 港区公式 SNS (LINE や Twitter 等) |
| 2 | ラジオ | 7 | 港区防災アプリ |
| 3 | インターネット | 8 | 港区防災情報メール |
| 4 | 防災行政無線 | 9 | その他(具体的に: _____) |
| 5 | 港区公式ホームページ | | |

問42 災害が生じたときに行政や地域から必要とする支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------------|----|---------------------|
| 1 | 個別の安否確認 | 6 | 避難所における意思疎通のための道具支援 |
| 2 | 家族や大切な人の安否連絡 | 7 | 医療面についての相談窓口 |
| 3 | 移動の介助 | 8 | 医療機関の受け入れ体制 |
| 4 | 障害や疾患別の必要な物品手配 | 9 | その他(具体的に: _____) |
| 5 | 災害内容や避難指示等の正確な情報を適時に取得入手(理解を含む)できること | 10 | 特にない |

問43 福祉避難所をご存知ですか。(〇は1つ)

- 1 知っていて、自分が避難する避難所も把握している
- 2 知っているが、自分が避難する避難所はわからない
- 3 知らない

問44 避難所等(福祉避難所を含む)で不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 避難所等まで安全に移動できるか
- 2 避難所等において、必要な相談、介護、看護を受けることができるか
- 3 避難所等に障害特性を理解する職員がいるか
- 4 避難所等で、震災の内容などの情報を正確に把握できるための意思疎通支援の体制が整っているか
- 5 避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか
- 6 避難所等で集団生活を送ることができるか
- 7 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切にとられているか
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特になし

12 偏見・差別について

問45 障害者への差別をなくすことを目的として、平成28年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(〇は1つ)

- 1 内容まで知っている
- 2 名前だけは知っている
- 3 知らない

問46 あなたは、日常生活の中で、障害があることが原因で、次のような対応を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 希望する仕事につけなかった
- 2 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて悪い
- 3 職場、学校、地域の人に、障害のことで嫌がらじを受けた
- 4 一人で自立して生活したいが、経済面などの支援が不足している
- 5 道路や建物が利用しにくい
- 6 スポーツに接する機会が少ない
- 7 文化・芸術に接する機会が少ない
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特になし

13 行政支援・団体支援について

問47 港区では、令和4年8月から、来庁された本人やご家族の福祉課題を支援するため、区の福祉相談及び支援体制を再構築し、障害、高齢、子ども分野などあらゆる福祉相談を受け止め、支援につなげる窓口として、区民に身近な各地区総合支所に「福祉総合窓口」を設置します。あなたは総合支所の福祉総合窓口を利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

- 1 利用したいと思う
- 2 福祉総合窓口を知らなかったが、利用したいと思う
- 3 福祉総合窓口は知っているが、利用するつもりはない
- 4 福祉総合窓口を知らないし、利用するつもりはない
- 5 わからない

問48 現在、あなたが生活の中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1 生活費など経済的なこと | 9 食事、掃除、入浴、洗濯など身の回りのこと |
| 2 住まいのこと | 10 利用できる移動手段が少ないこと |
| 3 仕事のこと | 11 学校のこと |
| 4 日中の活動の場のこと | 12 趣味、生きがいのこと |
| 5 気軽に相談できる相手がいないこと | 13 健康や体調管理のこと |
| 6 生活をすすめるうえで必要な情報を得られないこと | 14 医療機関や医療関係者のこと |
| 7 家族との人間関係 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 家族以外の人との人間関係 | 16 困っていることはない |

問49 困ったときの相談先を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 家族・親戚 | 11 病院・診療所の職員 |
| 2 近所の人 | 12 あなたの家を訪問する保健師、ケースワーカー、ホームヘルパー、訪問看護師、ケアマネジャー等 |
| 3 職場の人 | 13 利用している施設や事業所の職員 |
| 4 友人・知人 | 14 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 5 自治会・町内会の役員 | 15 通学先の教職員 |
| 6 民生委員・児童委員 | 16 社会福祉協議会 |
| 7 区の相談窓口(電話、eメール、ファクシミリ、手紙、各地区総合支所のケースワーカー(障害担当者)も含む。) | 17 障害保健福祉センター |
| 8 保健所の相談窓口 | 18 障害者団体 |
| 9 相談支援事業者(相談支援専門員) | 19 その他(具体的に:) |
| 10 かかりつけ区・かかりつけ歯科区・かかりつけ薬局 | 20 相談できる人がいない |

問50 あなたの抱えている悩みや問題を解決するために必要な支援を教えてください。(○はいくつでも)

- 1 総合的な情報を持つ相談窓口
- 2 専門的知識を持ち、的確なアドバイスができる人材
- 3 どこで、どんな相談ができるか分かりやすくすること
- 4 相談から具体的解決の行動までのしきみ
- 5 身近な場所で気軽に相談できる窓口
- 6 定期的に相談できる仕組みがあること
- 7 その他(具体的に:)
- 8 特になし

問51 障害のある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを教えてください。(○はいくつでも)

- 1 障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動
- 2 ホームヘルパーなどによる在宅サービスの充実
- 3 生活の安定のための年金や手当の充実
- 4 障害のある人に配慮した住宅の整備
- 5 住まいを探す支援
- 6 建物、交通機関のバリアフリー化
- 7 障害のある人の日中活動の充実
- 8 障害のある人がスポーツできる機会の充実
- 9 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
- 10 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
- 11 手話や音声案内、ICTを活用した情報提供の充実
- 12 障害のある人の家族の負担の軽減
- 13 障害のある人の家族に対する就労支援
- 14 障害のある人が差別を受けた際の相談窓口の充実
- 15 その他(具体的に:)
- 16 わからない

問52 新型コロナウイルス感染症などの影響も踏まえ、新たに実施してほしいサービスや事業はありますか。ご自由にご記入ください。

14 将来の生活について

問53 障害のある人が地球の中で安心して生活していくために、特に必要な支援を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 必要ときに十分な介助が受けられること
- 2 障害のある人に配慮された施設が整備されていること
- 3 介助に必要な経済面での支援が受けられること
- 4 困ったときの相談支援体制が整っていること
- 5 自分に適した学校や就職が選択できること
- 6 街の中での移動や活動が障害者にとって安全で快適なこと
- 7 安心して住めるところがあること
- 8 健康管理や治療・リハビリを受けやすいこと
- 9 旅行や遊びのための外出が気兼ねなくできるようになること
- 10 運動やスポーツを楽しめる機会と場があること
- 11 文化・芸術を楽しめる機会と場があること
- 12 周囲の人が理解してくれること
- 13 障害のない人との交流の機会が多くあること
- 14 その他(具体的に: _____)
- 15 特にない

問54 あなたの社会参加について、お考えになっていることを自由にご記入ください。

問55 港区の福祉施策について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。
調査へご協力いただきありがとうございました。

区 の 木



ハナミズキ

区 の 花



アジサイ



バラ



港区のマークは、昭和24年7月30日に制定しました。旧芝・麻布・赤坂の3区を一丸とし、その象徴として港区の頭文字である「み」を力強く、図案化したものです。

刊行物発行番号 2022234-3711

くらしと健康の調査
—コロナ禍における保健福祉に関する調査—
報告書
(障害者調査)

令和5年(2023年)3月発行

発行・編集 港区保健福祉支援部保健福祉課
港区芝公園一丁目5番25号
03-3578-2111(代表)



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。
この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。